

特45 小堀文庫

番号	標 題 (内題・刊次)	差出人・充所・作成者・受取人等	年月日	形態	点数	備 考
鉄 道						
10-1	小堀定信宛封筒	押野村字太郎田石川鉄道株式会社→ツルギ小堀定信	大正12年3月22日	封筒	1	
10-2	金名軌道線路敷設許可出願書類訂正願	金名軌道経営人鶴来町小堀定信→石川県知事長延連	大正13年8月13日	切紙	1	
10-3	鉄道関係企業連合団体事務報告書		大正13年	冊子 (印刷) 15頁	1	
10-4	小堀定信商店封筒		大正14年8月4日	封筒	1	表書「五十嵐商店」 45.10-20「金名鉄道延長線建設資金調達委任に付覚書」より移動
10-5	金名鉄道株式会社貸付金に付書簡	一小堀	大正14年9月15日	便箋	1	封筒あり「東京市麻布区北日ヶ窪町小塚貞義一鶴来町小堀定信」 金沢電軌から金名鉄道への貸付金に関するもの。
10-6	金名鉄道株式会社第二回臨時株主総会議事録		大正15年4月26日	罫紙綴 (10丁)	1	臨時株主総会議事録(第2回)、金沢電気鉄道と金名鉄道の契約書及び仮契約書
10-7	北陸線名古屋間貨客数量表 ①②(1)北陸線方面発名古屋方面着旅客人員表 ①②(2)北陸線方面発名古屋方面着貨物数量表 ①②(3)名古屋方面発北陸方面着貨物数量表	①②金名鉄道経営者小堀定信	①②大正15年4月	①②仮綴 (青焼) 3丁	2	内容は大正10年度・12年度・13年度のもの
10-8	資金貸付契約公正証書正本	債権者金沢電気軌道株式会社・債務者金名鉄道株式会社	大正15年6月	罫紙綴 (7丁)	2	同文のもの2通。送達正本。昭和3年4月12日、原本をもとに金沢地方裁判所所属公証人市川仙太郎が作成
10-9	鉄道借款の件に付書簡	山田豊治→小堀定信	大正15年9月16日	便箋 (2枚)	1	保証人は窪田市次郎と他一人。鉄道借款の件
10-10	金名鉄道計画概要	小堀定信	大正15年12月	一紙	1	
10-11	株式委任状	小堀定信 (印)	大正15年	用紙	1	金名鉄道株式会社株式七百株
10-12	金名鉄道株式会社測量図面綴 (1) 県道金沢白峯線道路付換実測平面図 (2) 県道金沢白峯線道路付換実測縦断面図 (3) 県道金沢白峯線道路実測縦断面図 (4) 県道金沢白峯線道路付換横断面図 (5) 踏切標準図 (6) 県道松任鶴来線横断ヶ所実測平面図 (7) 県道鶴来松任線横断道路縦断面図 (8) 県道鶴来小松線横断ヶ所実測平面図 (9) 県道鶴来小松線横断道路実測縦断面図 (10) 県道金沢白峯線横断ヶ所実測平面図	金名鉄道株式会社	大正15年 (1) 大正15年5月29日 (2) 大正15年5月30日 (3) 大正15年6月1日 (4) 大正15年6月2日 (5) 大正15年5月5日 (6) 大正15年2月27日 (7) 大正15年6月2日 (8) 大正15年2月27日 (9) 大正15年6月2日 (10) 大正15年2月20日	仮綴 (青焼) 10丁 30.3×43	1	

10-13	金沢電気軌道買収案		(大正15年)	罫紙綴 (9丁)	1	一部欠 金名鉄道臨時株主総会提出案 石川線金野線合併専属収入支出調(大正12年2月~大正15年1月)
10-14	地方鉄道延長線敷設免許申請書変更願	①鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信→石川県知事白根竹介	①②昭和2年3月17日	罫紙	2	内容欠
10-15	鉄道会社資本合同に付協定覚書	神田重義(印)・小川徳三郎(印)・小堀定信(印)	昭和2年4月5日	罫紙綴 (2丁)	1	能美・金名・石川三鉄道会社資本合同に関する協定覚書
10-16	金名鉄道株式会社電話回線図	①②金名鉄道株式会社	①②昭和2年4月10日	一枚(青焼) ①29.1×38.2 ②24.8×34.8	2	2点の内容は同じ
10-17	金利支払延期願	金名鉄道会社取締役社長小堀定信→吉田恵一・村井因憲	昭和2年4月23日	罫紙綴 (3丁)	1	
10-18	金名鉄道竣工式祝辞	①鳥越村長石倉敏英 ②河内村長古谷外美雄	①②昭和2年6月5日	切続紙	2	①包紙「祝辞 鳥越村長石倉敏英」あり。
10-19	金名鉄道延長線建設資金調達に付委任状	小堀定信→加藤良之助	昭和2年8月2日	切紙	1	加藤良之助への委任状
10-20	金名鉄道延長線建設資金調達委任に付覚書	石川県鶴来町小堀定信→加藤良之助	昭和2年8月19日	罫紙	1	
10-21	営業収入実績表		昭和2年8月	罫紙	1	昭和2年8月1日から15日にかけて。金名鉄道の営業実績か。
10-22	金名鉄道株式会社寄付願草稿	鶴来町金名鉄道株式会社社長→手取川七ヶ用水普通水利組合管理者地方事務官川崎栄喜田	昭和2年9月	一紙	1	
10-23	報告書作成に付青写真送付願 ①報告書作成に付青写真送付願 ②氏名書付	①東京幡谷代々幡カール・エンツ→鶴来町金名鉄道社長小堀定信	①昭和2年11月23日 ②年未詳	①罫紙綴 (2丁) ②罫紙	2	①金名鉄道用箋 ②45.10-20「金名鉄道延長線建設資金調達委任に付覚書」より移動
10-24	金名鉄道経歴	金名鉄道株式会社	(昭和2年)	罫紙綴 (2丁)	1	
10-25	大阪出張経費綴 (1)お茶料等領収証 (2)宿泊料等領収証 (3)大阪出張経費等金銭書上 (4)大阪行支出書上	(1)大阪駅前尾之道屋旅館→上殿 (2)大阪市梅田駅前尾之道屋旅館→上様 (3)小堀	(1)昭和3年1月28日 (2)年未詳 (3)1月29日~2月14日 (4)年未詳	こより綴 (4丁)	1	(2)大正10年以降 (4)金名鉄道株式会社罫紙使用。昭和以降
10-26	株主名簿		昭和3年5月1日	罫紙	1	総株数13000株、総人員30名。金名鉄道株式会社の株主名簿か。
10-27	白山下駅・木滑区連絡橋譲受契約書	契約者金名鉄道株式会社常務取締役吉川義農(印)・小堀定信(印)	昭和3年5月17日	罫紙綴 (2丁)	1	証人金名鉄道株式会社監査役岡本福雄
10-28	電話加入者名義変更通知書	名古屋通信局(印)→小堀定信	昭和3年7月3日	罫紙	1	封筒あり「石川県知事平賀周一通信大臣三土忠造」小堀定信から金名鉄道株式会社へ名義変更
10-29	金名鉄道協議会列席に付礼状	松江基吉→小堀	昭和4年12月27日	切続紙	1	封筒あり「金沢市役所松江土木課長一鶴来町小堀定信」
10-30	金名線延長協力願	鶴来町小堀定信	昭和4年12月	用紙・印刷	4	④欠損あり
10-31	手取川橋梁一般図 ①手取川橋梁一般図 ②手取川天狗鉄橋一般図	①能美電気鉄道株式会社 ②能美電気鉄道株式会社	①昭和5年12月12日 ②年未詳	①一枚(青焼) 31.4×79.9 ②一枚(青焼) 27×72.5	2	
10-32	委任状に関する物件に付ハガキ	鶴来町金名鉄道株式会社→金沢市小寺町乾法律事務所	(昭和5年12月20日)	ハガキ	1	鳥越村の物件に関し、反別中の潰地を書き上げたもの。

10-33	白鳥駅・白川村間鉄道敷設協力願	鶴来町小堀定信	①昭和6年1月15日	用紙（印刷）	22	㊸欠損あり
10-34	飛騨振興鉄道援助願	岐阜県大野郡白川村大字大牧太田英夫（印）・田中一治郎→鶴来町小堀定信	①～㊸昭和6年2月24日	罫紙綴（3丁）	1	
10-35	飛騨振興鉄道敷設に付村民大会隣席願	岐阜県大野郡白川村大字大牧太田英夫（印）・田中一治郎→小堀定信	昭和6年3月23日	罫紙綴（2丁）	1	
10-36	飛騨振興鉄道宣伝綱要に付教示願	岐阜県大野郡白川村大字大牧太田英夫（印）→小堀定信	昭和6年3月26日	罫紙	1	
10-37	金名鉄道延長線敷設に付早期免許援助願	鶴来町小堀定信（印）→大同電力株式会社社長増田次郎	昭和6年10月23日	一紙	1	
10-38	金沢市二関スル築港問題調査委員報告		昭和7年2月	袋綴（19頁）	1	港湾協会
10-39	小堀定信宛封筒	石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社→西金沢駅前金名鉄道株式会社小堀定信	昭和7年3月15日	封筒	1	表書「山路一善件」
10-40	鉄道線路網図	鉄道省	昭和7年11月1日	一枚 （色刷印刷） 46×55.5	2	①鉛筆で番号の書き込みあり ②「白山霊峰」の書き込みあり
10-41	金沢築港金名鉄道速成応援軍歌		（昭和7年）	用紙 （印刷）	5	②鉛筆書きで表面に「（昭.七.）」とあり。裏面に計算式のメモ書きあり ③鉛筆書きで「昭和七年吉川市長の時偶作を市の青年会場工提供せし」とあり
10-42	金名鉄道株式会社辞令 ①採用に付辞令 ②書記補任命に付辞令 ③庶務係任命に付辞令 ④書記任用に付辞令 ⑤庶務掛長任命に付辞令 ⑥月俸金支給に付辞令 ⑦月俸金支給に付辞令 ⑧月俸金支給に付辞令	①～⑧金名鉄道株式会社（印）→小堀潔	①昭和8年8月1日 ②昭和9年12月1日 ③昭和9年12月1日 ④昭和11年12月1日 ⑤昭和11年12月1日 ⑥昭和16年12月21日 ⑦昭和17年6月21日 ⑧昭和17年12月30日	用紙	8	
10-43	道路の改良	社団法人道路改良会	昭和8年11月1日	書籍 （231頁）	1	第15巻第11号 道路大会記念号
10-44	小堀定信宛封筒	石川郡鶴来町金名鉄道株式会社→鶴来町小堀定信	昭和8年11月13日	封筒	1	表書「西田市次殿地代百三十四坪一坪一升」
10-45	貴族院議事速記		（昭和9年）2月20日	一紙 （2枚）	1	金沢樽見間鉄道の建設予定線編入の請願に関するもの。第2号
10-46	金名鉄道株式会社容器台帳		昭和9年4月	罫紙綴 （12丁）	1	表書「昭和九年四月起」。昭和16年12月以前の内容を欠く。「容器台帳 金名鉄道株式会社」
10-47	天狗橋鉄橋古桁払下願	能美郡寺井野町能美電鉄株式会社社長神田重義	昭和9年9月13日	一紙	1	封筒あり「（消印）：（昭和）10年5月31日 鉄道省経理局会計課出納徴収係→石川郡鶴来町小堀定信」
10-48	天狗橋鉄橋流失引揚材古型鋼預証	高田三次郎（印）→鶴来町小堀定信	昭和10年3月20日	便箋	1	高田鉄骨橋梁製作所用箋
10-49	予定鉄道線路図	鉄道省	昭和10年4月1日	一枚（彩色） 47×58.5	1	貴族院議員一行旅程線を記入
10-50	ベアリング価格明細表 ①明細書 ②添書	②後藤→小堀	①昭和11年 ②年未詳	①罫紙綴 （35丁） ②便箋	2	封筒あり「大阪市西淀川区浦江南後藤豊出→石川県鶴来町小堀定信（10月21日）」 ①昭和11年大沢商店小売定価
10-51	機関庫作業日報		昭和12年4月18日	用紙	1	裏は吉野谷第1・第2ダム覚。主任認印「竹村」。金名鉄道のものか。

10-52	古構桁売却契約書送付通知書	鉄道省経理局長（印）→金名鉄道取締役社長小堀定信	昭和12年11月16日	用紙	1	封筒あり「東京丸ノ内鉄道省経理局倉庫課→北陸線西金沢駅気付金名鉄道株式会社小堀定信」
10-53	払下橋桁引取に付通知書	札幌鉄道局経理部札幌用品庫長→金名鉄道小堀定信	昭和12年12月23日	用紙	1	封筒あり「札幌市北五条西札幌鉄道局経理部札幌用品庫→金名鉄道株式会社社長小堀定信」
10-54	金名鉄道敷地売却契約書	鳥越村松原与三郎→小堀定信	昭和13年10月19日	罫紙	1	封筒あり「セキノ 与ソ右エ門契約書」
10-55	道路企画調査絵図		(昭和14年)4月22日	一枚 44.4×35.9	1	封筒あり。(封筒表面)「昭和14年4月23日、県道松任線・金軌駅間、道路企画調査」辻玖一の印あり。(封筒裏面)「石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社」鶴来町地内
10-56	恩賜財団軍人援護会設立に付資金拠出依頼	石川県知事近藤駿介→金名鉄道株式会社	昭和14年4月	切続紙	1	
10-57	小松電気鉄道株式会社営業報告書等級 (1)第二十二回営業報告書抜粋 (2)定款		(1)昭和14年 (2)昭和12年11月4日改正	合綴 (1)こより綴 (8丁) (2)冊子 (7頁)	1	封筒あり。「石川県能美郡寺井野町能美電気鉄道株式会社(石川県鶴来町精算仮事務所)田中正俊一金名鉄道小堀定信 昭和14年10月2日」
10-58	溶解アセチレン瓦斯装置使用許可一件綴 ①旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書 ①(1)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書(副本) ①(2)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書(正本) ①(3)石油代用燃料使用装置設置許可申請 ①(4)石油代用燃料使用装置設置許可申請書下書 ①(5)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書(誤) ②旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書 ②(1)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書 ②(2)事項書	①(1)鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信(印)→石川県知事田中重之 ①(2)鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信(印)→石川県知事田中重之 ①(3)鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信(印)→商工大臣岸信介 ①(4)→商工大臣岸信介 ①(5)鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信→石川県知事田中重之 ②鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信→石川県知事田中重之	①(1)昭和16年9月16日 ①(2)昭和16年9月16日 ①(3)昭和17年1月27日 ①(4)(昭和)17年1月27日 ①(5)昭和16年9月16日 ②昭和17年2月9日	①こより綴 (5丁) ②こより綴 (5丁)	2	①②金名鉄道株式会社用箋 ①(1)日付を朱で訂正(昭和17年2月9日) ①(1)付紙2点貼付あり。返付理由書(昭和17年1月22日石川県警察部→鶴来署長。受付印「昭和17年1月25日石川県鶴来警察署」) ①(1)受付印「昭和16年9月22日石川県鶴来警察署」、受付印「(昭和)16年9月24日収保第5764号石川県警察部」 ①(2)受付印「昭和16年9月22日石川県鶴来警察署」、受付印「(昭和)16年9月24日収保第5764号石川県警察部」 ①(3)金鉄第二五号 ①(4)朱書きで「二回提出」とあり。 ①(5)誤記したもの。朱書きで「一回提出」とあり。付紙1点貼付あり。
10-59	ガソリン代用燃料としての溶解アセチレン普及促進に付意見書	小堀定信(印)→	昭和16年9月20日	罫紙	1	
10-60	貨物運輸に付申合事項 ①原本 ②写	①契約者白峰村白山合同自動車有限会社取締役社長織田清昌(印)・鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信(印) ②契約者白峰村白山合同自動車有限会社取締役社長織田清昌(印)・鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信(印)	昭和16年12月2日 ①昭和16年12月2日 ②昭和16年12月2日	①罫紙 ②罫紙	2	白山合同自動車と金名鉄道との貨物運輸に関する申合事項

10-61	溶解アセチレン瓦斯装置使用許可申請一件写 ①②(1)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請に付伺書写 ①②(2)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可に付通知書写 ①②(3)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用許可に付通知書写	①②(1)石川県知事→内務省警保局長 ①②(2)内務省警保局長→各庁府県長官(除ク石川県) ①②(3)内務省警保局長→石川県知事	①②(1)昭和17年4月1日 ①②(2)昭和17年6月1日 ①②(3)昭和17年6月1日	①②仮綴(4丁)	2	①(1)~(3)金名鉄道株式会社用箋使用 ②(1)(2)金名鉄道株式会社用箋、(3)昭和曹達株式会社用箋使用
10-62	溶解アセチレン瓦斯装置使用許可申請一件 ①溶解アセチレン瓦斯装置使用許可申請一件綴 ①(1)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請に付伺書 ①(2)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可に付通知書 ①(3)旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用許可に付通知書 ①(4)自動車用溶解アセチレンガス関連設備見学願 ①(5)溶解アセチレン瓦斯圧縮所設置許可申請書下書 ②旅客自動車二溶解アセチレン瓦斯装置使用認可に付通知書 ③溶解アセチレン瓦斯圧縮所設置許可申請書下書	①(1)石川県知事→内務省警保局長 ①(2)内務省警保局長→各庁府県長官(除石川県) ①(3)内務省警保局長→石川県知事 ①(4)株式会社小松製作所→金名鉄道株式会社小堀定信 ①(5)鶴来町報国工業有限会社代表取締役小堀定信→石川県知事田中重之 ②内務省警保局長→各庁府県長官(除石川県) ③鶴来町報国工業有限会社代表取締役小堀定信→石川県知事田中重之	①昭和17年4月1日~昭和18年9月16日 ①(1)昭和17年4月1日 ①(2)昭和17年6月1日 ①(3)昭和17年6月1日 ①(4)昭和18年9月18日 ①(5)昭和17年 ②昭和17年6月1日 ③昭和17年	①仮綴(6丁) ①(1)用紙(青焼) ①(2)用紙(青焼) ①(3)用紙(青焼) ①(4)便箋(2枚) ①(5)罫紙 ②用紙(青焼) ③罫紙	3	①(1)~(3)は45.10-61と同じ内容 ①(4)株式会社小松製作所用箋
10-63	溶解アセチレン瓦斯運転装置取付図	金名鉄道株式会社	昭和17年5月5日	一枚(青焼)(43.9×88.3)	5	溶解アセチレン関係各種図面 ①は元々「カーバイト関係」箱入りだったもの
10-64	減圧弁表面図	金名鉄道株式会社	昭和17年5月5日	一枚(青焼)(48.6×85.2)	2	溶解アセチレン関係各種図面 ①は元々「カーバイト関係」箱入りだったもの
10-65	混気器表面図	①②金名鉄道株式会社	昭和17年5月5日	一枚(青焼)(40.3×83.3)	3	溶解アセチレン関係各種図面 ①は元々「カーバイト関係」箱入りだったもの ③「金名鉄道株式会社」の部分が紙で消されている。
10-66	溶解アセチレン瓦斯製造統系図	報告工業有限会社	昭和17年12月10日	一枚(青焼)(21.7×38.8)	2	溶解アセチレン関係各種図面 別名「溶解アセチレン瓦斯製造統系図」
10-67	石川県石川郡鶴来町地内溶解アセチレン鶴来圧縮所平面配置図		(昭和)	一枚(青焼)(36.9×71.6)	2	溶解アセチレン関係各種図面
10-68	自動車に溶解アセチレン容器取付図		(昭和)	一枚(青焼)(40.8×64.8)	2	溶解アセチレン関係各種図面 ②「溶解アセチレンガス装置設備自動車」(19.2×23cm)貼付
10-69	溶解アセチレン瓦斯使用自動車運転装置平面図		(昭和)	一枚(青焼)(45.5×66)	2	溶解アセチレン関係各種図面 ①は元々「カーバイト関係」箱入りだったもの
10-70	溶解アセチレン工場建物設計図		(昭和)	一枚(青焼)(45×65.5)	1	溶解アセチレン関係各種図面
10-71	溶解アセチレン工場平面図		(昭和)	一枚(青焼)(41.3×55)	1	溶解アセチレン関係各種図面
10-72	石川県鶴来町溶解アセチレン製造工場平面図		(昭和)	一枚(青焼)(46.8×34.5)	2	溶解アセチレン関係各種図面 ①は元々「カーバイト関係」箱入りだったもの ②後欠。

10-73	溶解アセチレン装置要領図		(昭和)	一枚(青焼) (18.6×24.7)	1	溶解アセチレン関係各種図面
10-74	溶解アセチレン瓦斯装置使用認可申請書訂正願	鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信→石川県知事田中重之	①昭和17年5月30日 ②昭和17年	①罫紙綴 (2丁) ②罫紙	2	金名鉄道株式会社用箋使用 ①事項書の訂正あり ②は元々「カーバイト関係」箱入りだったもの
10-75	汽関車借用依頼	東京市京橋区室町昭和電工株式会社営業部(印)→金名鉄道小堀定信	昭和17年8月28日	用紙	1	封筒あり「東京市京橋区寶町昭和電工株式会社→鶴来町金名鉄道株式会社社内小堀定信」
10-76	金沢・名古屋間重要産業道路並に金沢港活用に付願	小堀定信→有志各位	昭和17年10月8日	こより綴 (10丁)	1	金名鉄道株式会社用箋使用
10-77	自動車用ポンプ製作等一件綴 (1)自動車用ポンプ製作に付通知 (2)圧縮瓦斯中容器証明書写綴	(1)→金名鉄道株式会社小堀定信 (2)警視庁→東京市江戸川区東小松川昭和高压工業株式会社	(1)昭和17年11月14日 (2)昭和16年12月24日	仮綴(8丁) (1)用紙(青焼) (2)用紙(印刷) 6枚	1	(1)と(2)の間にMEMO用紙「不用二付返戻申上候」あり (1)名古屋市港区築三町合資会社大日本アガ瓦斯製作所(圧縮アセチレン瓦斯容器・圧縮アセチレン瓦斯並二附属機械器具製造販売)用紙使用
10-78	高压瓦斯及硫化瓦斯取扱に付内務省通牒写	内務省警保局長→各庁府県長官	昭和17年11月16日	一紙 (印刷)	1	
10-79	北陸鉄道定例設立委員会延期に付通知	北陸鉄道株式会社設立委員長石黒伝六→設立委員小堀定信	昭和18年9月17日	用紙 (印刷)	1	
10-80	北陸鉄道設立委員会開催に付出席依頼	北陸鉄道株式会社設立委員長石黒伝六→設立委員小堀定信	昭和18年9月23日	用紙	1	
10-81	金名鉄道債権処分協定書	鶴来町小堀定信、富山県東砺波郡井波町綿貫栄(印)	昭和18年10月7日	罫紙綴 (2丁)	1	金名鉄道株式会社用箋使用
10-82	酸素代金受領書	小松製作所水島止久(HJ)→金名鉄道株式会社小堀定信	昭和18年10月12日	便箋	1	小松製作所用箋
10-83	北陸鉄道株式会社辞令 ①主事補及重役秘書兼務庶務課任用に付辞令 ②月俸金支給に付辞令 ③休職に付辞令 ④復職に付辞令 ⑤月俸金支給に付辞令 ⑥主事任命及月俸金支給に付辞令 ⑦月俸金支給に付辞令	①~⑦北陸鉄道株式会社(印)→小堀潔	①昭和18年10月13日 ②昭和19年5月1日 ③昭和19年6月13日 ④昭和19年6月26日 ⑤昭和19年11月1日 ⑥昭和20年12月1日 ⑦昭和21年7月1日	①罫紙 ②~⑦罫紙(印刷)	7	
10-84	金名鉄道株式会社経営状況報告書綴	金名鉄道株式会社→北陸鉄道株式会社取締役社長林家亀次郎	昭和18年11月	袋綴 (27丁)	1	昭和18年10月12日現在
10-85	旅客自動車運輸事業譲渡予約書下書 (1)旅客自動車運輸事業譲渡予約書(現物出資) (2)譲渡物件目録書等 (3)旅客自動車運輸事業譲渡予約書(金銭支払)	(1)金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社設立委員代表者委員長石黒伝六 (3)金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社設立委員代表者委員長石黒伝六	昭和18年	こより綴 (5丁)	1	
10-86	北陸鉄道株式会社設立契約書下書一件綴 (1)譲渡契約書 (2)協定書 (3)覚書	(1)金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社設立委員代表者委員長石黒伝六 (2)金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社設立委員代表者委員長石黒伝六	昭和18年	こより綴 (3丁)	1	

10-87	<p>一位代価表</p> <p>(1)一、二、四配合混凝土 (2)一、三、六配合混凝土・土留石垣・盛土、 (3)中硬石堀鑿・土砂切取（硬土） (4)玉石入混凝土</p>		(昭和18年)	<p>罫紙綴 (2丁)</p>	1	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件（吉野谷村中宮） 金名鉄道株式会社の罫紙使用</p>
10-88	<p>蛇谷道路改修工事材料費等内訳表</p> <p>(1)蛇谷道路改修工事材料費内訳表（第1～第5号） (2)蛇谷道路改修工事総工費内訳表（第1号） (3)岩石第一号箇所土坪計算書 (4)蛇谷道路改修工事総工費内訳表（第2号） (5)岩石第二号箇所土坪計算書 (6)一位代価表 (7)蛇谷道路改修工事材料費内訳表（第3号） (8)岩石第三号箇所土坪計算書 (9)蛇谷道路改修工事材料費内訳表（第4号） (10)岩石第四号箇所土坪計算書 (11)蛇谷道路改修工事総工費内訳表（第5号）</p>		(昭和18年)	<p>罫紙綴 (11丁)</p>	1	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件（吉野谷村中宮） 金名鉄道株式会社の罫紙使用</p>
10-89	<p>蛇谷貯木場附近工橋設計書</p>		(昭和18年)	<p>罫紙綴 (4丁)</p>	1	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件（吉野谷村中宮） 金名鉄道株式会社の罫紙使用</p>
10-90	<p>栃谷橋設計書并蛇谷村道棧道設計書</p> <p>① 栃谷橋設計書并蛇谷村道棧道設計書 ① (1) 栃谷橋設計書 ① (2) 蛇谷村道棧道設計書（15米～25米） ① (3) 蛇谷村道棧道設計書（32.5～36米） ① (4) 蛇谷村道棧道設計書（36～41米50） ① (5) 堰提取付箇所附近道路改良工事材料内訳表 ① (6) 堰堤付近土留石垣裏込及土坪計算書 ① (7) 蛇谷村道変更設計書 ① (8) 蛇谷村道変更土坪計算書 ① (9) 蛇谷村道変更付替ヶ所設計書 ① (10) 蛇谷村道道路変更付替ヶ所土坪計算書</p>		① (昭和18年)	<p>① 罫紙綴 (13丁)</p>	3	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件（吉野谷村中宮） 金名鉄道株式会社の罫紙使用</p>
	<p>② 栃谷橋設計書并蛇谷村道棧道設計書 ② (1) 栃谷橋設計書 ② (2) 蛇谷村道棧道設計書（15米～25米） ② (3) 蛇谷村道棧道設計書（32.5～36米） ② (4) 蛇谷村道棧道設計書（36～41米50） ② (5) 堰提取付箇所附近道路改良に付工費額訳表 ② (6) 一位代価表 ② (7) 堰堤付近土留石垣裏込及土坪計算書 ② (8) 蛇谷村道変更付替ヶ所設計書 ② (9) 蛇谷村道道路変更付替ヶ所土坪計算書 ② (10) 蛇谷村道道路付替ヶ所土坪計算書 ③ 栃谷橋設計書并蛇谷村道棧道設計書 ③ (1) 栃谷橋設計書 ③ (2) 蛇谷村道棧道設計書（15米～25米）</p>		② (昭和18年) ③ (昭和18年)	<p>② 罫紙綴 (13丁) ③ 罫紙綴 (4丁)</p>		<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件（吉野谷村中宮） 金名鉄道株式会社の罫紙使用 ② 写し</p>

10-91	蛇谷村道変更土坪計算書		(昭和18年)	罫紙 (2枚)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(吉野谷村中宮) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 丁はずれか。2つに分断
10-92	堰堤取付箇所附近道路改良工事に付材料内訳表		(昭和18年)	罫紙 (2枚)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(吉野谷村中宮) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 2つに分断
10-93	堰堤付近土圍石垣裏込及土坪計算書		(昭和18年)	罫紙(4枚)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(吉野谷村中宮) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 丁はずれか。2つに分断
10-94	蛇谷村道道路変更付替ヶ所設計書并土坪計算書 ①蛇谷村道変更付替ヶ所設計書 ②蛇谷村道道路変更付替ヶ所土坪計算書		①②(昭和18年)	①罫紙 (2枚) ②罫紙 (2枚)	2	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(吉野谷村中宮) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 ①設計書の端に「村上」と朱書きで書き込みあり。 ①②丁はずれか。2つに分断
10-95	蛇谷村道変更設計書		(昭和18年)	罫紙(2枚)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(吉野谷村中宮) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 「中田四十二米 曲村十一米」と赤文字で記入あり。2つに分断
10-96	尾口村字尾添地内小水無川橋設計書		(昭和18年)	罫紙(4枚)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(尾口村尾添) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 こより(ホッチキス)はずれ。2つに分断
10-97	尾口村字尾添地内アライ谷川橋梁設計書		(昭和18年)	罫紙(2枚)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(尾口村尾添) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 2つに分断

10-98	<p>尾口村尾添地内橋梁・棧道工事関係書類綴</p> <p>①(1)能美郡尾口村字尾添地内アライ谷川橋梁設計書(方枝土橋)</p> <p>①(2)能美郡尾口村字尾添地内大水無谷川橋梁設計書(構造土橋)</p> <p>①(3)能美郡尾口村字尾添地内小水無川橋設計書(方枝土橋)</p> <p>①(4)能美郡尾口村字尾添地内日発堰堤二至ル棧道設計書(方枝棧道)</p> <p>①(5)能美郡尾口村字尾添地内日発堰堤二至ル棧道設計書</p> <p>①(6)東荒谷地内釜ノ谷橋ヨリ尾添二向ヒ日発吉野谷発電所取水口堰堤向側土坪計算書・土留石垣計算書</p> <p>①(7)岩石掘鑿計画書</p> <p>①(8)土坪計算書</p> <p>①(9)土坪計算書(測点第1号から第13号)</p> <p>①(10)土留石垣計算書・崩壊石垣積直ヶ所計算書</p>	①(昭和18年)	①罫紙綴(15丁)	2	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(尾口村尾添)</p> <p>金名鉄道株式会社の罫紙使用</p> <p>①鉛筆による書き込みあり</p>
	<p>②(1)能美郡尾口村字尾添地内アライ谷川橋梁設計書(方枝土橋)</p> <p>②(2)能美郡尾口村字尾添地内大水無谷川橋梁設計書(構造土橋)</p> <p>②(3)能美郡尾口村字尾添地内小水無川橋設計書(方枝土橋)</p> <p>②(4)能美郡尾口村字尾添地内日発堰堤二至ル棧道設計書</p> <p>②(5)能美郡尾口村字尾添地内日発堰堤二至ル棧道設計書(方枝棧道)</p> <p>②(6)東荒谷地内釜ノ谷橋ヨリ尾添二向ヒ日発吉野谷発電所取水口堰堤向側土坪計算書・土留石垣計算書</p> <p>②(7)岩石掘鑿計画書</p> <p>②(8)土坪計算書</p> <p>②(9)土坪計算書(測点第1号から第13号)</p> <p>②(10)土留石垣計算書・崩壊石垣積直ヶ所計算書</p>	②(昭和18年)	②罫紙綴(15丁)		<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(尾口村尾添)</p> <p>金名鉄道株式会社の罫紙使用</p>

10-99	<p>尾口村字尾添地内棧道・橋梁工事関係書類一件</p> <p>(1) 工事出方報告書 (昭和18年6月29日) (2) 人夫使用御承認に付稟議書 (昭和18年6月19日) (3) 尾口村字尾添地内棧道・橋梁工事関係書類并図面綴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜ノ谷橋ヨリ日発吉野谷発電所取水口堰堤向側之土砂計算書并土留石垣計算書 ・尾添地内日発堰堤二至ル棧道設計書 (方枝棧道) ・尾添地内日発堰堤二至ル棧道設計書 ・土留石垣計算書并崩壊石垣直ヶ所計算書 ・岩石掘鑿計画書 (山崎民ノ分) ・土坪計算書 ・土坪計算書 ・尾添地内大水無川橋梁設計書 ・尾添地内アライ谷川橋梁設計書 ・尾添ヨリ日発堰堤設計図写等5枚 (付箋あり) 	<p>(1) 梶孝次 (印) → (小堀定信カ) (2) 社長事務 (印文「吉川」)・事務長技術士 (印文「西川」)・稟議者 (印文「辻玖一」)・稟議者 (印文「小堀」)</p>	<p>(昭和18年) (1) 昭和18年6月29日 (2) 昭和18年6月19日</p>	合綴 (49丁)	1	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件 (尾口村尾添) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 (1) 山崎組之部。貼付札あり (2) 小堀定信ノ分。貼付札あり</p>
10-100	<p>尾口村字瀬戸地内棧道等設計書綴</p> <p>①(1) 能美郡尾口村字瀬戸地内村端土橋設計書 ①(2) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道第一号設計書 ①(3) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道第二号設計書 ①(4) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道設計書 (オナベヨリ一〇〇米上流) ①(5) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道設計書 (ヲナベヨリ六十米上流) ①(6) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道設計書 (オナベヨリ一ツ目ノ谷 延長六米支間六米一連) ①(7) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道設計書 (オナベヨリ一ツ目ノ谷 延長七米支間七米一連) ①(8) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道設計書 (オナベヨリ二ツ目ノ谷 支間六米〇〇一連) ①(9) 能美郡尾口村字瀬戸地内棧道設計書 (オナベヨリ二ツ目ノ谷 支間七米〇〇一連) ①(10) 能美郡尾口村字荒谷地内 (中宮橋向詰メ) 棧道設計書 ①(11) 能美郡尾口村字荒谷地内 (荒谷ヨリ百米下流) 棧道設計書</p>		(昭和18年)	①罫紙綴 (22丁)	10	<p>吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件 (尾口村瀬戸・東荒谷) 金名鉄道株式会社の罫紙使用</p>
	<p>②能美郡尾口村字瀬戸地内棧道第一号設計書 ③能美郡尾口村字瀬戸地内棧道第二号設計書 ④延長一四米支間七米二連 (ヲナベヨリ六十米上流) ⑤延長二〇米支間七米二連 (オナベヨリ一〇〇米上流) ⑥延長七米支間七米一連 (オナベヨリ一ツ目ノ谷) ⑦延長六米支間六米一連 (オナベヨリ一ツ目ノ谷) ⑧支間七米〇〇一連 (オナベヨリ二ツ目ノ谷) ⑨支間六米〇〇一連 (オナベヨリ二ツ目ノ谷) ⑩能美郡尾口村字瀬戸地内村端土橋設計書 (後欠)</p>		(昭和18年)	②～⑨罫紙綴 (2丁) ⑩罫紙 (1丁)		<p>②支間五米一連。丁外れか、2つに分断 ③支間四米五十纏延長九米二連、丁外れか。</p>

10-101	尾口村荒谷地内・瀬戸地内栈道等設計書綴 (1)能美郡尾口村字荒谷地内栈道設計書(中宮橋詰向側) (2)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計書 (3)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計書(オナベヨリニツ目ノ谷 支間六米〇〇一連) (4)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道第二号設計書 (5)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道第一号設計書 (6)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計書(オナベヨリニツメノ谷 支間七米〇〇一連) (7)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計書(オナベヨリニツ目ノ谷 延長七米支間七米一連) (8)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計書(オナベヨリニツ目ノ谷 延長六米支間六米一連) (9)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計(オナベヨリ一〇〇米上流) (10)能美郡尾口村字瀬戸地内栈道設計書(オナベヨリ六十米上流) (11)能美郡尾口村字瀬戸地内村場土橋設計書 (12)能美郡尾口村字東荒谷知内釜谷橋ヨリ下流地点県道白山線改修工事内訳表		(昭和18年)	罫紙綴 (23丁)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(尾口村瀬戸・東荒谷) 金名鉄道株式会社の罫紙使用
10-102	瀬戸・荒谷地内栈道設計図綴		(昭和18年)	仮綴 (3丁)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(尾口村瀬戸・東荒谷) 瀬戸荒谷地内栈道設計一括 図面は方眼紙使用
10-103	道路延長分変更に付土坪計算書		(昭和18年)	①②罫紙 (2枚)	2	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(その他) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 日発堰堤に至る区間(設計書、土坪計算書など) 1点はカーボン転写による写。2点ともに2つに分断
10-104	洗砂利・洗砂作業経費内訳表并混凝土単価表		(昭和18年)	①罫紙(2枚) ②罫紙(1枚)	2	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(その他) 日発堰堤に至る区間(設計書、土坪計算書など) ①②2つに分断。 ②カーボン転写による写(前欠)
10-105	スイッチバック1ヶ所変更に付土坪計算書		(昭和18年)	①②罫紙 (2枚)	2	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(その他) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 日発堰堤に至る区間(設計書、土坪計算書など) ①端に「村上」と書き込みあり。 ②カーボン転写による写。 ①②2つに分断
10-106	対山橋応力并鉄筋混凝土柱ノ応力計算書		(昭和18年)	罫紙綴 (2丁)	1	吉野谷村・尾口村地内道路・橋梁等工事一件(その他) 金名鉄道株式会社の罫紙使用 日発堰堤に至る区間(設計書、土坪計算書など)

10-107	道路改修費用に付差入証綴	金名鉄道株式会社社長小堀定信←→鶴来町小堀定信	昭和18年	郵便綴 (16丁)	1	金名鉄道株式会社常任監査役岡本福雄(印)が承認したことを示す付紙貼付封筒あり。(表面):「道路金名」、「小堀借入金差入証」。(裏面):「石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社」 瀬戸・尾添間及三ツ又・中宮温泉間道路改修費用に対する差入証 昭和18年5月8日～昭和18年9月15日のもの
10-108	北陸鉄道株式会社第参回報告書	北陸鉄道株式会社	昭和20年3月31日	こより綴 (10丁)	1	昭和19年10月1日～昭和20年3月31日
10-109	小堀定信胸像建設趣意書 (1)趣意書 (2)金名鉄道并小堀定信氏経歴 (3)工事費計画書・寄付金応募要領 (4)工程表	(1)金名鉄道創設者小堀定信氏胸像建設発起人鶴来町長太田文二他6名・団体	昭和24年4月8日 (1)昭和24年4月8日	こより綴 (7丁)印刷	1	
10-110	金名線電車開通式祝辞	小堀定信	昭和24年	切続紙	1	封筒あり(裏面:石川県石川郡鶴来町小堀定信)
10-111	伊香保温泉周辺公共交通時刻表	伊香保温泉金田屋旅館	昭和25年10月1日改正	切紙(印刷)	1	
10-112	北陸通運株式会社役員会開催通知	北陸通運株式会社取締役社長関友次郎(印)→小堀潔	昭和25年10月30日	切紙(印刷)	1	封筒あり「金沢市同心町北陸通運株式会社→鶴来町小堀潔」
10-113	北陸鉄道株式会社定時株主総会決議通知	金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社取締役社長井村徳二→株主各位	昭和27年11月24日	用紙(印刷)	2	
10-114	北陸鉄道株式会社運転時間表	北陸鉄道株式会社	昭和27年11月版	切紙(印刷)	1	鉄道・軌道・バス運転時間表
10-115	全国自動車道現況比較表 ①自動車道使用料金現況比較表 ②自動車道現況調比較表	①自動車局道路調査課 ②自動車局道路調査課	①昭和28年3月2日 ②昭和28年12月1日	①一紙 ②仮綴(3丁)	2	
10-116	新規事業出願に付谷嶋重松書簡 ①小堀定信宛封筒 ②家売却に付購入者紹介願 ③新規事業出願に付書簡	①金沢市玉川町金沢セメント商事株式会社谷嶋重松→鶴来町小堀定信 ②谷嶋重松→小堀定信 ③谷嶋重松→小堀	①昭和29年2月23日 ②昭和29年4月14日 ③昭和29年4月29日	①封筒 ②郵便(3枚) ③郵便(5枚)	3	②封筒あり「金沢市池田町谷嶋重松→鶴来町小堀定信」 ③封筒あり「金沢市玉川町金沢セメント商事株式会社谷嶋重松→鶴来町小堀定信」
10-117	金沢と富山県西部各地との里程等調査に付概算覚	小堀→山田	昭和29年2月27日	郵便	1	45.10-153「金沢・福光間連絡交通手段比較並に図表覚」と酷似
10-118	金沢・福光間自動車道事業免許申請書	鶴来町小堀定信(印)→運輸大臣石井光次郎、建設大臣戸塚九一郎	昭和29年3月20日	こより綴 (15丁)	1	付1:「道路構築土工定規図」(土工定規図・盛土図・切取図。裏面に手書きで「土工定規図」とあり) 付2:「道路予定線平面図」(金沢・城端・鶴来・下梨・白峰の五万分一地形図を貼り合わせたもの) 付3・付4:「道路予定線平面図(金沢・福光)」(昭和25年1月30日、地理調査所発行の金沢・城端五万分一地形図を貼り合わせたもの。青焼き。起点:石川県金沢市小二又町、終点:富山県西砺波郡福光町)
10-119	中鶴橋通行止に付公報	鶴来町役場土木課	昭和32年8月10日	用紙(印刷)	1	鶴来町公報第21号 中鶴来駅前線、七ヶ用水に架る中鶴来橋改築工事に伴う通行止め
10-120	奥能登方面バス発着時刻表(断簡)	(北陸鉄道株式会社)	昭和32年	用紙	1	7枚に分割

10-121	北陸鉄道物語 ①70号（北陸新聞夕刊切抜） ②72号（昭和32年8月30日付北陸新聞夕刊） ③72号（昭和32年8月30日付北陸新聞夕刊） ④77号（昭和32年9月6日付北陸新聞夕刊）	①～④木道茂久	①（昭和32年） ②昭和32年8月30日 ③昭和32年8月30日 ④昭和32年9月6日	①～④新聞紙	4	北陸新聞夕刊の連載。金名鉄道に関する内容。 ②1・2面（1枚） ③1～4面（1枚）
10-122	北陸鉄道株式会社社内報贈呈に付通知書	北陸鉄道株式会社取締役社長野根長太郎	昭和34年2月4日	切紙（印刷）	1	
10-123	北陸鉄道株式会社労働争議に付通知 ①取締役会決議報告に付通知 ②労働争議経過報告に付通知 ③労働争議経過報告に付通知 ④労働争議終結に付通知	①金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社取締役会長野根長太郎→株主各位 ②北陸鉄道株式会社→株主各位 ③北陸鉄道株式会社→株主各位 ④北陸鉄道株式会社取締役会長野根長太郎	昭和34年11月27日～昭和34年12月24日 ①昭和34年11月27日 ②昭和34年12月4日 ③昭和34年12月4日 ④昭和34年12月24日	①～④用紙（印刷）	4	封筒あり「金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社→石川郡鶴来町小堀正義」
10-124	北鉄再建委員会委員推薦状	推薦者小松市町谷彦作他9名→北鉄再建委員会林屋亀次郎・西川外吉・野根長太郎	昭和35年5月19日	用紙（印刷）	1	被推薦者：石川郡鶴来町小堀定信、能美郡佐野中辻博
10-125	特別優待株主回数乗車券送付用封筒	金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社→石川郡鶴来町小堀潔	昭和35年5月	封筒	1	
10-126	北鉄再建に付協力願	①②→株主・従業員・地方有志	①②昭和35年6月	①②切続紙	2	①封筒あり：→北鉄再建委員長林屋亀次郎 ②錯簡（3枚に分割）。元々45.10-140「北鉄再建協力会会則案」と一緒にあったもの。 ①と②はほぼ同じ内容
10-127	官界北陸通信	官界北陸通信社	昭和35年8月10日	冊子（3頁）印刷	1	封筒あり「金沢市官界北陸通信→鶴来町小堀定信」 北鉄関連記事 ・第124号
10-128	北陸鉄道営業収支計算書表綴 (1) 富山地方鉄道・北陸鉄道営業状況比較表 (2) 北陸鉄道第33期末計算書 (3) 損益計算書比較表		昭和35年	綴(3丁)	1	(1) 昭和34年9月末・昭和35年3月末 (2) 決算期：(昭和) 29年9月30日～(昭和) 35年5月31日 (3) 昭和34年10月より同35年5月まで
10-129	河川占用並工作物設置許可申請一件 ①河川占用並工作物設置許可申請書下書 ②河川占用並工作物設置許可申請書 ③河川占用並工作物設置許可申請書 ④河川占用並工作物設置許可申請書 ⑤河川占用並工作物設置許可申請書 ⑥追加書類提出に付通知	①小松市上牧町奈良本千代子→石川県知事田谷充実 ②小松市上牧町奈良本千代子→石川県知事田谷充実 ③鶴来町本町加藤為造（印）→石川県知事田谷充実 ④鶴来町本町加藤為造（印）→石川県知事田谷充実 ⑤鶴来町本町加藤為造（印）→石川県知事田谷充実 ⑥小松市小馬出町石川県小松土木出張所（印）→鶴来町本町加藤為造	①昭和36年3月20日 ②昭和36年7月1日 ③昭和36年7月1日 ④昭和36年7月1日 ⑤昭和36年7月1日 ⑥昭和36年7月28日	①こより綴（5丁） ②こより綴（5丁） ③こより綴（6丁） ④仮綴（9丁） ⑤仮綴（10丁） ⑥ハガキ	6	占用の場所：小松市今江町前川右岸。占用の目的：貨ポート営業 ①「石川県」の用箋使用 ①付図2枚あり。付1：平面図・立面図・工作物構造図・見取図（設置箇所絵図）、付2：見取図（設置箇所絵図） ④⑤が入っていた封筒1点あり。小松市小馬出町石川県小松土木出張所→鶴来町本町加藤為造。封筒の表に朱書きで「貨ポート営業（今江湯）」とあり。 ④受付印「第866号/36.7.10/石川県小松土木出張所」 ⑤表紙に付紙貼付あり（申請書返戻理由書、昭和36年8月30日）。 ⑤受付印「第866号/36.7.10受付/石川県小松土木出張所」、受付印「河港第1207号/昭和36.7.10受付/石川県河港砂防課」 ⑥宛所の右横に硬筆で小堀定信と書かれている
10-130	カメラ風土記（読売新聞記事）	(読売新聞社)	(昭和36年6月11日)	新聞紙	1	新聞社名と年月日は加筆メモによる。 「山奥を行く観光船 関西電力の片手間仕事」庄川峡(富山県)の記事

<p>10-131</p>	<p>今江潟・片山津間旅客定期航路事業許可申請一件</p> <p>①旅客定期航路事業許可申請書提出に付添書 ②旅客定期航路事業許可申請書 ②(1)旅客定期航路事業許可申請書 ②(2)航路損益見込計算書 ②(3)旅客運賃計算書 ②(4)運賃算定基礎 ②(5)宣誓書 ②(6)航路損益見込計算書 ②(7)旅客運賃計算書 ②(8)運賃算定基礎 ②(9)宣誓書 ②(10)旅客定期航路事業許可申請書 ②(11)旅客定期航路事業許可申請書 ②(12)航路損益見込計算書 ②(13)旅客運賃計算書 ②(14)運賃算定基礎 ②(15)宣誓書 ②(16)旅客定期航路事業許可申請書 ②(17)航路損益見込計算書 ②(18)旅客運賃計算書 ②(19)運賃算定基礎表 ②(20)宣誓書</p>	<p>①鶴来町本町小堀潔（印）→東海海運七尾支局長 ②鶴来町本町小堀潔（印）→東海海運局長</p>	<p>①昭和36年7月18日 ②昭和36年7月18日</p>	<p>①一紙 ②仮綴（40丁）</p>	<p>9</p>	<p>①書留郵便物受領書貼付。引受日付印：(昭和)36年7月25日</p>
	<p>③旅客定期航路事業許可申請書 ③(1)旅客定期航路事業許可申請書 ③(2)航路損益見込計算書 ③(3)旅客運賃計算書 ③(4)運賃算定基礎 ③(5)宣誓書 ③(6)小型船舶検査証 ③(7)使用船舶明細書 ③(8)運航航路図 ④旅客定期航路事業許可申請書 ④(1)旅客定期航路事業許可申請書 ④(2)航路損益見込計算書 ④(3)旅客運賃計算書 ④(4)運賃算定基礎 ④(5)宣誓書 ④(6)使用船舶明細書 ④(7)小型船舶検査証</p>	<p>③鶴来町本町小堀潔（印）→東海海運局長 ④鶴来町本町小堀潔（印）→東海海運局長</p>	<p>③昭和36年7月23日 ④昭和36年7月23日</p>	<p>③仮綴（13丁） ④仮綴（12丁）</p>		

	<p>⑤旅客定期航路事業許可申請書控 ⑤(1)旅客定期航路事業許可申請書 ⑤(2)運賃算定基礎 ⑤(3)旅客運賃計算書 ⑤(4)航路損益見込計算書 ⑤(5)宣誓書 ⑤(6)使用船舶明細書 ⑤(7)小型船舶検査証 ⑤(8)運航航路図 ⑥旅客定期航路事業許可申請書返送に付書簡 ⑦旅客運賃計算書下書 ⑧運賃算定基礎下書 ⑨営業同意に付覚</p>	<p>⑤鶴来町本町小堀潔（印）→東海海運局長 ⑥東海海運七尾支局長（印）→小堀潔</p>	<p>⑤昭和36年7月23日 ⑥昭和36年8月14日 ⑦～⑨年未詳</p>	<p>⑤仮綴（13丁） ⑥便箋 ⑦一紙 ⑧一紙 ⑨切紙</p>		
10-132	暑中見舞ハガキ	東京都中央区日本橋本町三葉工業株式会社取締役社長 村田省三→鶴来町本町小堀潔	(昭和36年7月26日)	ハガキ	1	年月日は消印による。昭和36年盛夏。
10-133	海運局提出書類に付池田正治書簡 ①書類返戻願に付ハガキ（昭和36年7月29日） ②海運局提出書類に付ハガキ（昭和36年8月9日）	①七尾市小島町大開地池田造船所池田正治→鶴来町本町小堀潔 ②七尾市小島町大開地池田造船所池田正治→鶴来町本町小堀潔	①（昭和36年7月29日） ②（昭和36年8月9日）	ハガキ	2	年月日は消印による。
10-134	公有内水面使用許可願雛形	→石川県知事田谷充実	昭和36年7月	こより綴（2丁）	3	今江潟及び柴山潟での貸切モーターボート並びにボート使用許可願 図面は彩色あり
10-135	ボートパンフレット ①Yamaha Boatパンフレット ②Yamaha Row Boat(ヤマハローボート)パンフレット ③1962年型ヤマハボート及び輸入船外機価格表 ④ヤマハ船外機P-7・P-3パンフレット ⑤WEST BEND COMPANY船外機カタログ ⑥ウエストベンド船外機価格表(1962) ⑦ジョンソン船外機パンフレット	①本社：静岡県浜名郡浜北町中条ヤマハ発動機株式会社、(代理店)：ヤマハボート北陸サービス店北陸産業株式会社(金沢市広坂通り農業センター別館) ②本社：静岡県浜名郡浜北町中条ヤマハ発動機株式会社、代理店：金沢市広坂通り農業センター別館ヤマハボート北陸サービス店北陸産業株式会社 ③発売元：ヤマハ発動機株式会社名古屋販売所 ④(本社)：静岡県浜名郡浜北町中条ヤマハ発動機株式会社 ⑤WEST BEND COMPANY ⑥金沢市広坂通り農業センター別館内ウエストベンド船外機代理店北陸産業株式会社 ⑦販売特約店：金沢市広坂通り農業センター別館ヤマハボート北陸サービス店北陸産業株式会社、日本直輸入総代理店：リンデテベス・ヤコベルグ株式会社	(昭和37年) ①昭和 ②昭和 ③昭和37年 ④昭和 ⑤昭和 ⑥昭和37年 ⑦昭和	①～⑦一枚(印刷)	7	⑤WEST BEND 1962 SHARK OUTBOARDS. 本文は英語。 ⑥輸入元：有田商事株式会社 ⑦「SEA-HORSE(シーホース) 御案内」
10-136	北鉄線電化に伴う温泉客誘致に関する新聞記事		昭和38年4月6日	新聞紙	1	6面。柴山潟と片山津温泉旅館に関する記事もあり。
10-137	金沢築港問題に付書簡	金沢市大野町山守六太郎→鶴来町本町小堀定信	昭和39年6月9日	便箋(7枚)	1	封筒あり 山守六太郎→鶴来町本町小堀定信
10-138	金名鉄道七ヶ用水問題に付説明書		昭和初期	①罫紙綴(5丁) ②便箋(3枚)	2	②草稿(便箋3枚)
10-139	添付書類目録		昭和	罫紙	1	延長線出願時のものか 昭和2年6月末貸借対照表
10-140	北鉄再建協力会会則案		昭和	切続紙	1	元々一緒にあった「北鉄再建に付協力願」の錯簡は45.10-126へ統合
10-141	北鉄再建案覚		昭和	切紙	1	

10-142	北鉄再建における北鉄株主会よりの協力要請書	金沢駅前西田商事株式会社内北鉄株主会→北陸鉄道株主各位	昭和	切紙	1	
10-143	北陸鉄道・労働組合休戦条約定覚		昭和	切紙	1	御菓子所不老園正安の包装紙の裏面使用
10-144	北陸鉄道株券台帳等 ①北陸鉄道等株券台帳 ①(1)北陸鉄道株式 ①(2)大阪電化工業株式 ①(3)白山事業株式 ②株券台帳錯簡 ③株式譲渡証書 ④北鉄株式配当書上 ⑤金名鉄道当時ノ株式		昭和	①仮綴 (7丁) ②錯簡 (10丁) ③用紙 ④用紙 ⑤用紙	5	①「株主名簿 金名鉄道株式会社」の用紙使用 ②「株主名簿 金名鉄道株式会社」の用紙使用 ③裏書「預証 北鉄百貳拾株 (正義) 昭和廿八年式月拾七日 株式会社福井銀行金沢支店 (印: 藤島)」 ⑤「石川県石川郡鶴来町航空兵器総局指定白山林業株式会社」の用紙使用
10-145	片山津・今江湯間船運使用船明細表		昭和	切紙	1	
10-146	片山津・今江湯間船運覚		昭和	切紙	1	
10-147	薪瓦斯発生炉設置鉄道貨車牽引車図面		昭和	一枚 (44.5×30.6)	1	
10-148	石川県管内全図		昭和	一枚 (印刷) (50.6×32.7)	1	金沢港に関する書き込みあり
10-149	仮称北鉄第二会社設立一件 ①仮称北鉄第二会社設立案 ②北陸鉄道不採算路線書上 ③北陸鉄道収支に付新聞記事書抜		①～③昭和	①便箋 (2枚) ②便箋 ③便箋	3	③昭和34年12月4日付北國新聞夕刊記事の書抜
10-150	中部横断のある構想 (金名鉄道の場合)	野間三郎	昭和	新聞紙	1	昭和36～38年 (1961年～1963年) の間 (記事中に米ケネディ大統領の記載。北陸中日新聞記事切抜)
10-151	軌道車改造請負に付書簡	大阪府高槻町守古曾部鈴木鉄男→小堀定信	昭和	切続紙	1	電気自動車部長近藤氏独立に伴う書簡 湯浅蓄電池会社
10-152	金白線案内パンフレット	日本国有鉄道中部地方自動車事務所	昭和	パンフレット	1	
10-153	金沢・福光間連絡交通手段比較并図表覚		昭和	便箋	1	45.10-117「金沢と富山県西部各地との里程等調査に付概算覚」と酷似
10-154	空封筒「河川占用願書」		昭和	封筒	1	「今江町繋留場」
10-155	金沢・七尾バス路線開業に付書簡	織田貞正→小堀潔	2月25日	便箋	1	(昭和) 北陸鉄道株式会社用箋 封筒あり「金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社自動車運輸部営業課織田貞正→小堀潔」 付: 金沢・七尾間バス直通線開通通知ポスター (北陸鉄道株式会社) あり
10-156	金名鉄道布設援助に付紹介状	永井柳太郎→山田道兄	3月23日	切続紙	1	(昭和)
10-157	岐阜県八幡町・白川村間自動車道路開通遅延に付書簡	岐阜県大野郡白川村大牧太田英夫→小堀定信	4月9日	便箋	1	
10-158	鶴来谷方面陸上交通に関する集会への参加依頼文 (下書)	小堀定信、杉原亀十郎→	6月2日	便箋	1	(昭和) 裏面に製塩事業に関する覚書あり
10-159	払下予定ポートに付問合回答	鳴門市商工観光課明村時夫→小堀潔	7月17日	便箋 (2枚)	1	

10-160	鶴来町金名鉄道株式会社自動車部宛封筒	徳島高等工業学校→鶴来町金名鉄道株式会社自動車部	10月13日	封筒	1	
10-161	鉄道工事進行状況に付伺状	岡本次三右衛門→小堀	10月29日	切続紙	1	封筒あり「東京市外上落合岡本次三右衛門→鶴来町小堀定信（消印：14年10月29日）」
10-162	朝鮮半島雄基港より日本海側各港への里程図		年未詳	一枚 (41.7×45.6)	1	昭和前期力
10-163	金名鉄道速成協議に付出席願（下書）	鶴来町小堀定信→（沿道町村長）	年未詳	罫紙	1	
10-164	金名線紙しばい作成に付礼状 ①礼状 ②礼状 ③紙しばい	①鳥越小学校6年2組→（小堀定信） ②紀子→小堀定信	①～③年未詳	①②便箋 ③紙芝居 (15枚)	3	封筒あり「鳥越小学校6年2組→小堀定信」 付：③の読み部分コピー（16枚）あり
10-165	金名鉄道路線建設概算書等一件 ①白山下鶴来間建設費概算書 ②白山下鶴来間営業収支概算書 ③白山下八幡間建設費概算書 ④白山下八幡間営業収支概算書 ⑤白山下八幡間運輸数量表 ⑥鶴来河原山間建設費予算書 ⑦応力表		①～⑦年未詳	①～⑦罫紙	7	③⑤の裏にメモ書きあり
10-166	金名鉄道創立資金等に付覚		年未詳	罫紙（4枚）	1	封筒あり「窪田市次郎殿」
10-167	金名鉄道等財産書上		年未詳	便箋	1	金名鉄道、加賀農林、満韓急航、石川電気
10-168	金名鉄道路線実測縦断面図		年未詳	一枚 ①36.7×81.4 ②36.3×82.0 ③36.7×40.7	3	白山下～一宮間 ①朱書きあり。裏にメモ書きあり。 ③後欠。裏面に「溶解アセチリン」とあり。
10-169	金名鉄道株式会社封筒		年未詳	封筒	1	昭和初期力 表面「金名関係書」、裏面「石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社」
10-170	石川線・金野線買収条件及び経営方法に付覚 ①案 ②経営方法		①②年未詳	①②切紙	2	
10-171	白山下停車場之図	金名鉄道株式会社	年未詳	一枚 (47.5×71.1)	1	鉄桁架設箇所横断面図の記載あり
10-172	(新)白山下停車場面図	金名鉄道株式会社	年未詳	一枚（印刷） 52.4×71.5	2	印刷 ①裏面に手書きで「温泉」、「中宮温泉関係」とあり。
10-173	横型二段式空気圧縮機図面	大阪北区神山町飯田鉄工所	年未詳	一枚 (56.2×78.2)	4	金名鉄道株式会社納
10-174	機関車竣功図表		年未詳	一枚 (22.4×28.5)	1	六輪連結タンク機関車 製造所名：鉄道省大宮工場 製造年月日：明治37年。

10-175	<p>車輛竣工図表</p> <p>①六輪連結タンク機関車図表 ②参等車図表 ③参等級急合造車図表 ④貳等車図表 ⑤二等車図表 ⑥二等客車図表 ⑦二等客車図表</p>		①～⑦年未詳	①～⑦一枚 (青焼)	7	<p>吉野鉄道の車両の図表か。 45.10-20「金名鉄道延長線建設資金調達委任に付覚書」(仮番号01-16)より移動。 ①製造所名: 独逸アーサーコーペル。製造年月日: 大正3年3月。 ②製造所名: 南海鉄道会社工場。製造年月日: 明治33年12月20日。前所有者名: 南海鉄道。 ③製造所名: 南海鉄道会社工場。製造年月日: 明治30年10月5日。前所有者名: 南海鉄道。 ④製造所名: 南海鉄道会社工場。製造年月日: 明治30年9月28日。前所有者名: 南海鉄道。 ⑤製造所名: 新橋工場。製造年月日: 明治26年12月。前所有者名: 鉄道省。 ⑥製造所名: 東京平田工場。前所有者名: 鉄道省。 ⑦製造所名: 新橋工場。前所有者名: 鉄道省。</p>
10-176	日御子駅付近平面図		年未詳	一枚 (36×56)	1	<p>ロットリング 富樫用水、郷用水等</p>
10-177	鳥越村瀬木野地内県道踏切平面図		年未詳	一枚 (40×55.8)	2	<p>①7m38cm、60° ②8m3cm、56°</p>
10-178	鉄橋設計図		年未詳	一枚(青焼) (51×59.5)	1	
10-179	鉄道路線図		年未詳	一枚(彩色)	1	金沢・福井と中京方面鉄道敷設候補ルート図
10-180	枕木出産状態伺等書簡	東京市浅草区北富坂町金時ビルBC指揮木材防腐注入工業所東京事務所平賀正二(印)一小堀定信	年未詳	便箋	1	原文の「出産」は「産出」のことか
10-181	鉄道敷設工事に付協定書(断簡)	(金名鉄道・セケ用水普通水利組合)	年未詳	郵便紙	1	金名鉄道とセケ用水普通水利組合間での協定
10-182	<p>軌道布設工事一件綴</p> <p>(1)説明書 (2)軌道布設工事方法 (3)軌道布設工事予算書 (4)踏切工事工費調書</p>		年未詳	郵便紙綴(4丁)	1	
10-183	溶解アセチレン自動車に就て	徳島高等工業学校教授沼正治	年未詳	冊子(印刷) (6頁)	1	(昭和13年以降)
10-184	アセチレン系合成品等製造系統図		年未詳	一枚 (38.8×54)	1	元々は「カーバイト関係」箱入りだったもの。
10-185	北陸鉄道への陳情請願書下書	一鶴来町	年未詳	便箋	1	
10-186	石川県交通便化のため協力継続願	池田康造→小堀課長	年未詳	便箋(2枚)	1	
10-187	<p>建設改良総投資額予算書等綴</p> <p>(1)建設改良総投資額予算書 (2)温泉土地事業投資並二収支概算書</p>		年未詳	郵便紙綴(5丁)	1	
10-188	重役会議案		年未詳	用紙(印刷)	1	北陸鉄道の重役会の議案か
10-189	差出番号書上		年未詳	郵便紙	1	<p>封筒あり。封筒表面に手書きで「差出物番号調査世古」とあり。裏面に印字で「石川県石川郡鶴来町欽明鉄道株式会社」、「大正/年/月/日」とあり。 金名鉄道株式会社用箋使用</p>

10-190	自動車学校料金覚		年未詳	葉書	1	
10-191	地籍図		年未詳	一舗	1	封筒あり。表面に手書きで「(図)面袋」、裏面に印字で「鶴来町金名鉄道株式会社」、「(昭和)ノ年ノ月」とあり。
鉦 山						
11-1	チタニウムの効力試験成績の一例解説書	本社東京市京橋区明石町大日本チタニウム株式会社・製造工場東京府北豊島郡上尾久村大日本チタニウム株式会社第一工場	大正10年6月	切紙(印刷)	1	
11-2	イルメナイト鉦発見に付覚書		大正12年11月28日	郵便紙	1	イルメナイト(チタン鉄鉦)
11-3	チタニウム鉦ノ設計書		大正12年	郵便紙綴(7丁)	1	
11-4	四塩化チタニウム精製法特許明細書		昭和2年10月8日	用紙(印刷)	1	特許第73841号(昭和2年公告第2756号) 出願:大正15年11月24日、公告:昭和2年7月8日、特許:昭和2年10月8日 特許権者(発明者):東京市芝区桜川町千秋恭二郎・代理人弁理士:田中鐵二郎 冊子の一部か。「七十九」、「八十」とページ数のような表記あり。
11-5	チタニウム事業着手に付誓約書	栃木県上都賀郡日光町稲荷町渡辺哲三郎(血判)・東京府北豊島郡滝ノ川町大字田端松沢鷹之助(血判)→小堀定信(小堀貞信)	昭和3年3月1日	一紙	1	血判が押してある
11-6	渡辺哲三郎宛封筒	市外滝ノ川町字田端松沢鷹之助→栃木県日光町稲荷町渡辺哲三郎	(昭和)3年3月7日	封筒	1	
11-7	岩手県湯口村豊沢金山貸金一件 ①岩手県稗貴郡湯口村豊沢金山鉦区税支払に付金銭借用証 ②金銭借用証 ③チタニウム鉦石分析結果に付通知 ④岩手県稗貴郡湯口村幕館豊沢金山に要する明細書 ⑤岩手県稗貴郡湯口村豊沢金山坑内断面略図 ⑥岩手県稗貴郡湯口村豊沢金山本抗平面図	①神奈川県鎌倉郡鎌倉町小町神林啓太郎(印)→小堀定信 ②神奈川県鎌倉町小町神林啓太郎(印)→小堀定信 ③阿野建彦→神奈川県鎌倉町小町神林啓太郎	①昭和3年3月9日 ②昭和3年3月26日 ③9月25日 ④(昭和3年) ⑤年未詳 ⑥年未詳	①便箋 ②郵便紙 ③ハガキ ④郵便紙 ⑤切紙(27.4×38.8) ⑥一枚(28×21.5)	6	封筒あり(「貸金書類」、「神林啓太郎」とあり)
11-8	朝鮮鉦山調査に付松沢鷹之助書簡 ①調査近況報告に付書簡 ②朝鮮渡航に付書簡 ③朝鮮鉦石調査報告に付書簡 ④長崎県大串村逗留に付書簡 ⑤徳島県到着に付書簡 ⑥暑中見舞い ⑦四国浅川銅山及見本持参に付伺状	①対州巖原佐伯旅館内松沢→東京市上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ②朝鮮大邱駅前小山旅館松沢→東京市上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ③大邱駅前小山旅館にて松沢鷹之助→小堀定信 ④長崎県西彼杵郡大串村大串鉦業所内松沢鷹之助→東京市麻布区麻布区役所前川波仁三郎・小堀定信 ⑤徳島県海部郡浅川村横島旅館松沢→東京市麻布区麻布区役所前川波仁三郎・小堀定信 ⑥神戸駅前松沢→東京市麻布区区役所前川波仁三郎・小堀定信 ⑦市外滝ノ川町田端東台松沢鷹之助→麻布区区役所前川波仁三郎方小堀定信	①(昭和)3年3月18日 ②(昭和)3年3月22日 ③昭和3年4月10日 ④(昭和)3年6月20日 ⑤(昭和)3年6月29日 ⑥(昭和)3年7月11日 ⑦(昭和)3年9月23日	①ハガキ ②ハガキ ③便箋(2枚) ④ハガキ ⑤ハガキ ⑥ハガキ ⑦ハガキ	7	②絵葉書色刷 ③封筒あり「朝鮮大邱小山旅館内松沢鷹之助→東京市上野駅前井筒屋旅館内小堀定信」 ⑤消印:(昭和)3年6月30日 ⑥裏面写真。「浅川神社参拝記念」の押印あり。 ⑦消印:(昭和)3年9月24日

11-9	朝鮮チタニウム調査に付渡辺哲三郎書簡 ①登山準備報告に付書簡 ②朝鮮陝川調査報告に付書簡 ③朝鮮太白山調査報告に付書簡 ④朝鮮陝川面調査に付書簡 ⑤朝鮮勸彬等調査報告に付書簡 ⑥朝鮮高霊調査報告に付書簡 ⑦朝鮮チタニウム調査報告に付書簡 ⑧上京承知に付書簡	①渡辺→東京市上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ②陝川館内渡辺哲三郎→東京市上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ③陝川館にて渡辺哲三郎→東京市下谷区上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ④陝川にて渡辺→東京市上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ⑤渡辺哲三郎→東京市下谷区上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ⑥高霊にて渡辺哲三郎→東京市上野駅前井筒屋旅館小堀定信 ⑦高霊郡高霊邑内菊屋旅館方渡辺哲三郎→東京市下谷区上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ⑧日光駅にて渡辺哲三郎→東京市上野駅前井筒屋旅館にて小堀定信	昭和3年3月21日～(昭和)3年4月5日 ①昭和3年3月21日 ②(昭和3年)3月23日 ③昭和3年3月25日 ④(昭和)3年3月27日 ⑤(昭和)3年3月30日 ⑥(昭和)3年3月30日 ⑦(昭和)3年4月3日 ⑧(昭和)3年4月5日	①～⑥ハガキ ⑦封書 ⑧ハガキ	8	①裏面写真(月見山ヨリ配水池ヲ望ム(大邱名勝)) ②裏面写真(陝川郡三嘉市街全図(釜山飯田写真館写)) ③裏面上部に「No. 2」とあり。 ④裏面上部に「No. 3」とあり。消印:(昭和)3年3月28日。 ⑤裏面上部に「No. 5」とあり。 ⑥裏面上部に「No. 8」とあり。 ⑧消印:(昭和)3年5月6日
11-10	朝鮮チタニウム鉱業調査に付書簡	下の関にて渡辺哲三郎→小堀定信	(昭和3年3月)	便箋	1	
11-11	朝鮮での鉱業調査報告に付書簡	渡辺哲三郎→小堀定信	(昭和)3年4月10日	便箋	1	
11-12	照光社設立趣意書	照光社 石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)・東京市外滝ノ川町田端松沢鷹之助(印)・栃木県日光町稲荷町渡辺哲三郎(印)・東京市麻布区東鳥居坂町川波仁三郎(印)・東京市麻布区筈町国友千代造(印)	昭和3年5月1日	罫紙(2枚)	1	
11-13	朝鮮鉱山調査費総勘定	渡辺哲三郎(印)→小堀定信	昭和3年5月29日	罫紙綴(2丁)	1	昭和3年2月19日～5月27日
11-14	徳島県浅川鉱山調査書并利益一覧表鉱量及利益一覧表		昭和3年6月28日	罫紙綴(9丁)	1	封筒あり「徳島県浅川銅山調査書在中 松沢」 昭和3年6月28日第4回調査
11-15	金員借用証書并覚書 ①金員借用証書 ②覚書	①東京市麴町区麴町村治廣次(印)→小堀定信	①昭和3年8月11日 ②年未詳	①罫紙 ②便箋	2	封筒あり「渋谷町大正有馬良橋→麻布区東鳥居坂町河波氏方小堀定信」
11-16	朝鮮チタニウム鉱調査費予算	渡辺哲三郎	(昭和3年)	仮綴(4丁)	1	
11-17	能美炭山調査報告書	松澤鷹之助・中山省吾	昭和5年5月	罫紙綴(5丁)	1	封筒あり「能美炭山調査書入 昭和5年5月」 石川県能美郡尾口村の南部及び身丸村東部～福井県大野郡
11-18	鉱石調査一件 ①鉱区調査費領収証 ②鉱石分析成績証明書 ③鉱区調査報告書	①春成嘉衛→加藤 ②東京市芝区白金三光町燧鉱社分析所(印)→木村治太郎	①昭和12年10月24日 ②昭和12年11月8日 ③年未詳	①便箋 ②用紙(印刷) ③切紙	3	②封筒あり「東京市大森区大森木村治太郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信 昭和12年11月8日」。燧鉱社分析所の封筒。
11-19	京都府船井郡下山白磁石採掘に付書簡	加佐郡舞鶴市宇松蔭足立吟四郎→小堀定信	(昭和14年)3月8日	便箋(5枚)	1	封筒あり「加佐郡舞鶴市宇松蔭足立吟四郎→石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社社長小堀定信」

11-20	金銀銅鉱試掘願に付通知一件 ①石川県石川郡河内村・石川県能美郡鳥越村金銀銅鉱試掘願受理に付通知 ②特殊郵便物受領証 ③石川県石川郡内川村金銀銅鉱試掘願受理に付通知 ④郵便物配達証明書 ⑤郵便物配達証明書 ⑥金銀銅鉱試掘願設計書提出期限延長に付通知 ⑦郵便物配達証明書 ⑧郵便物配達証明書	①大阪市東成区勝山通大阪鉱山監督局（印）→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ②鶴来郵便局→鶴来町小堀定信 ③大阪市東成区勝山通大阪鉱山監督局（印）→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ④東成郵便局→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑤東成郵便局→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑥大阪市東成区勝山通大阪鉱山監督局長宮田忠雄（印）→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑦東成郵便局→石川県鶴来町小堀定信 ⑧東成郵便局→石川郡鶴来町小堀定信	昭和14年3月24日～昭和17年5月3日 ①昭和14年3月24日 ②昭和14年4月23日 ③昭和14年4月26日 ④昭和14年4月24日 ⑤昭和14年8月7日 ⑥昭和14年8月9日 ⑦（昭和）14年8月17日 ⑧昭和17年5月3日	①ハガキ（印刷） ②用紙 ③～⑧ハガキ（印刷）	8	①昭和14年3月21日出願 ③昭和14年4月23日出願 ④受取人の居所及び氏名：東成区勝山通り大阪鉱山監督局 ⑤受取人の居所及び氏名：東成区勝山通り大阪鉱山監督局 ⑦受取人の居所及び氏名：東成区勝山通り大阪鉱山監督局 ⑧受取人の居所及び氏名：大阪鉱山監督局
11-21	白磁石割ったことに付報告書 ①電報送達紙 ②白磁石の件に関し書簡	①→ツルギコラボリテイシン ②加佐郡舞鶴市宇松蔭足立吟四郎→小堀定信	①（昭和）14年5月31日 ②昭和14年6月2日	①電報送達紙 ②便箋（4枚）	2	①発信局：マイヅル ②封筒あり「加佐郡舞鶴市宇松蔭足立吟四郎→石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社社長小堀定信」
11-22	石川県内申請鉱山操業に付遵守事項達	大阪鉱山監督局長宮田忠雄（印）→鉱業権者小堀定信	昭和15年5月4日	用紙	1	
11-23	金鉱の件に付書簡 ①金鉱予報に付書簡 ②金鉱見本に付書簡	①牛込市谷本村町久米井潤→府下田端町松沢鷹之助 ②牛込市谷本村町久米井潤→府下田端町松沢鷹之助	①（昭和）15年9月6日 ②（昭和）15年9月7日	①②ハガキ	2	
11-24	タングステン金銀銅鉛鉱試掘許可願等一件 (1)タングステン・金・銀・銅・鉛鉱試掘許可通知書 (2)鉱区税領収証書 (3)鉱区税領収証書 (4)鉱区税領収証書 (5)タングステン・金・銀・銅・鉛鉱試掘鉱区図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	(1)名古屋通商産業局長中野哲夫（印）→出願人代表者山口常松 (2)河北地方事務所出納員中江善次郎（印）・河北地方事務所徴税吏員金津寅心（印）→金沢市大手町山口常松 (3)河北地方事務所出納員中江善次郎（印）・河北地方事務所徴税吏員石川県主事渡辺重信→金沢市大手町山口常松 (4)河北財政事務所出納員杉原覚（印）・河北財政事務所徴税吏員金津寅心（印）→金沢市泉昭和町山口常松 (5)出願代表者金沢市大手町山口常松・金沢市高岡町下藪ノ内岡島重（印）・石川県石川郡鶴来町辻喜一	昭和25年11月28日～昭和28年1月7日 (1)昭和26年6月25日 (2)昭和27年2月29日 (3)昭和27年4月15日 (4)昭和28年1月7日 (5)昭和25年11月28日出願	(1)用紙 (2)用紙 (3)用紙 (4)用紙 (5)一枚 (65.5×78.6)	1	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 「試掘」の表記あり。 (5)に(1)～(4)が貼り付けてある。 (1)名通産鉱25年第1321号。石川県試掘権登録第1949号昭和26年7月23日表示1番登録済 (5)「名古屋商工局鉱山部（昭和）25年12月20日」の受付印あり。
11-25	金銀鉛試掘許可通知書及図面 (1)金・銀・鉛鉱試掘許可通知書 (2)金・銀・鉛鉱試掘鉱区図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	(1)名古屋通商産業局長福井政男（印）→日本原素株式会社 (2)代表出願者金沢市泉昭和町山口常松（印）・石川県石川郡鶴来町辻喜一	昭和28年12月20日～昭和31年1月16日 (1)昭和31年1月16日 (2)昭和28年12月20日出願	(1)用紙 (2)一枚 (55×78.8)	1	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 「試掘」の表記あり。 (1)名通産鉱28年第1064号。石川県試掘権登録第2097号昭和31年2月17日表示1番登録済。 (2)「名古屋通商産業局鉱山部（昭和）28年12月22日」の受付印あり。 (2)に(1)が貼り付けてある。
11-26	金・銀・鉛・亜炭鉱試掘鉱区図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	代表出願者金沢市泉昭和町山口常松・石川県石川郡鶴来町辻喜一	昭和28年12月20日出願	一枚 (56.1×80)	1	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 「試掘」の表記あり。 書留郵便物受領証貼付（引受：（昭和）28年12月21日。泉昭和町山口常松→名通産鉱山課）
11-27	金・銀・鉛鉱試掘鉱区図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	代表出願者金沢市泉昭和町山口常松・石川県石川郡鶴来町辻喜一	昭和28年12月20日出願	一枚 (56.1×79.9)	1	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 45.11-31に封筒あり。 「試掘」の表記あり。

11-28	ウラン・トリウム鉱試掘鉱区図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	①～③石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会社（印）	①～③昭和29年出願	①～③一枚 (55.7×79.7)	3	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 45.11-31に封筒あり。 ①～③「試掘」の表記あり。 ①右下に朱書きで「二号区」とあり。
11-29	亜炭鉱試掘区域図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）		昭和29年出願	一枚 (55.7×79.3)	1	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 45.11-31に封筒あり。 「試掘」の表記あり。 裏面に「試掘前」とあり。
11-30	ウラン・トリウム鉱試掘権設定願一件 ①技官による実地調査に付頭通通知書 ②遵守事項通知書 ③不許可部分案通知書 ④石川県河北郡浅川村地内ウラン・トリウム鉱試掘権設定願受付に付通知書 ⑤トリウム・ウラン鉱試掘区域図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	①名古屋通商産業局長福井政男（印）→出願人日本原素株式会社 ②名古屋通商産業局長福井政男（印）→鉱業者日本原素株式会社 ③（名古屋通商産業局） ④名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局→小堀定信 ⑤出願人石川県石川郡鶴来町本町小堀定信	昭和30年11月29日、昭和31年2月17日 ①昭和30年11月29日 ②昭和31年2月17日 ③（昭和） ④昭和31年2月6日 ⑤昭和31年2月1日出願	①～③用紙 ④ハガキ ⑤一枚 (55.4×79.6)	5	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 45.11-31に封筒あり。 「試掘」の表記あり。 元々は①～⑤がホッチキスとクリップで留められていた。 ①名通産鉱28年第1064号 ②石川県試掘権登録第2097号 ④昭和31年2月1日出願 ⑤通産省受付番号31年116号(昭和)31年2月6日受付
11-31	田之島鉱区図(2号区)封筒及び田之島2号鉱区覚 ①田之島鉱区図(2号区)封筒 ②田之島2号鉱区覚		①②（昭和）	①封筒 ②切紙	2	石川県河北郡浅川村田之島2号鉱区試掘権設定願申請一件 ①「受付番号(116号)小堀名ギ」。35.11-24～35.11-30の封筒。 ②は①に貼られていたもの力。 ②登録年月日番号：名通産31年第116号受付。鉱歴：(昭和)25年12月28日出願山口・岡島・辻、(昭和)26年7月23日第1949号ニテ登録許可あり。(昭和)28年12月20日出願山口・辻。
11-32	金銀銅鉄鉛鉱石試掘権設定願一件 (1)金銀銅鉄鉛鉱石試掘区域図（石川県河北郡浅川村字田ノ島） (2)金・銀・銅・鉛・鉄鉱・けい石試掘権許可証	(1)石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社（印） (2)名古屋通商産業局長福井政男（印）→(出願人)日本原素株式会社	昭和26年12月30日、昭和31年1月12日 (1)昭和26年12月30日出願 (2)昭和31年1月12日	(1)一枚 (55.4×79.5) (2)用紙	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 (1)「昭和29年9月3日・27(年)第109号・名古屋通商産業局」の受付印あり。 (2)は(1)に貼られている。 (2)名通産鉱27年第109号。石川県試掘権登録第2094号昭和31年2月6日表示1番登録済。 (2)「試掘」・「試掘」の表記あり。
11-33	金銀銅鉛アルミニウム鉄石試掘区域図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	石川県石川郡鶴来町辻喜一（印）	昭和26年12月30日出願	一枚 (55.3×79)	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 「試掘」の表記あり。 書留郵便物受領証貼付（引受：(昭和)29年2月17日。辻喜一→名古屋通信局産業局鉱山課）
11-34	金銀銅鉛石鉱出願区域図控（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社（印）	昭和29年9月2日修正出願	一枚 (55.6×79.1)	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 昭和26年12月30日出願
11-35	トリウム・ウラン鉱試掘区域図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会社（印）	昭和29年出願	一枚 (55.6×79.4)	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 「試掘」の表記あり。

11-36	ウラン・トリウム鉱試掘区域図（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	①②石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会社（印）	①②昭和29年出願	①②一枚 (55.7×79.3)	2	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 「試掘」の表記あり。 ①鉛筆による書き込みあり。
11-37	トリウム・ウラン鉱試掘区域図控（石川県河北郡浅川村字田ノ島）	出願人石川県石川郡鶴来町小堀定信	昭和31年2月1日出願	一枚 (55.3×79.4)	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 受付：(昭和)31年2月6日。 右下に「31.1.28」とあり。
11-38	田之島3号鉱区区域図		(昭和)	一枚 (55.4×79.1)	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 45.11-39に封筒あり。 鉱石見本を示している。 右下に朱書きで「三号区」とあり。
11-39	田之島3号鉱区封筒		(昭和)	封筒	1	石川県河北郡浅川村田之島3号鉱区図面 鉱歴：(昭和)26年12月30日出願辻、(昭和)27年2月1日受付109号、(昭和)29年9月2日修正出願日本原素。名通産鉱27年第109号。31-1-12。石川県試掘登録第2094号。受付：117号小堀名義。裏面「白山生炭」。45.11-32～45.11-38の封筒。
11-40	石川県河北郡浅川村地内鉱区試掘権設定願出願に付通知一件 ①出願書類通知に関する問い合わせへの返信 ②出願書類受付番号に付通知 ③金外6鉱試掘権設定願受付通知書 ④金外3鉱試掘権設定願受付通知書 ⑤亜炭試掘権設定願受付通知書 ⑥金外4鉱試掘権設定願受付通知書 ⑦郵便物配達証明書 ⑧郵便物配達証明書 ⑨郵便物配達証明書 ⑩郵便物配達証明書 ⑪金外3鉱亜炭試掘権設定願却下通知書	①金沢市勝尾町名古屋通商産業局北陸鉱山事務所→石川県石川郡鶴来町辻喜一 ②金沢市勝尾町北陸鉱山事務所→石川県石川郡鶴来町辻喜一 ③名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局→石川県石川郡鶴来町辻喜一 ④名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑤名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局→石川県石川郡鶴来町辻喜一 ⑥名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社 ⑦名古屋東郵便局→石川県鶴来町日本原素KK辻喜一 ⑧名古屋東郵便局→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社 ⑨名古屋東郵便局→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社 ⑩名古屋東郵便局→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑪名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局長（印）→富山市奥田新町宮本昌次	①(昭和)27年2月27日) ②(昭和)27年3月8日 ③昭和27年3月6日 ④昭和29年2月12日 ⑤昭和29年2月17日 ⑥昭和29年3月19日 ⑦昭和29年3月5日 ⑧昭和29年3月15日 ⑨昭和29年3月18日 ⑩昭和29年4月12日 ⑪昭和29年3月〇日	ハガキ	11	封筒あり「鉱区 田之島 受付番号131号」 ⑦受取人の居所及氏名：名古屋通産局長 ⑧受取人の居所及氏名：通産局 ⑨受取人の居所及氏名：名古屋通産局長 ⑩受取人の居所及氏名：名古屋通産局

11-41	石川県河北郡浅川村田之島5号鉱区金銀銅鉛鉱試掘鉱区図	出願人石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）	昭和29年2月6日	一枚（55.5×71.2）	1	封筒2点あり。 封1「田之島5号鉱区」。鉱歴：(昭和)28年11月30日出願辻・北出。受付：17号小堀名ギ。金沢地方事務局出張所の封筒を利用か。 封2「5号鉱区／湯谷原(ニの部)・平等(リ・ル・ヌの部)俵等(テの部)・小豆沢(ワ・ヲの部)・田の島・戸室別所(カ・フの部)」。(裏面)：大阪市大正区福町松尾橋梁株式会社の封筒を利用か。 「名古屋通商産業局鉱山部((昭和)29年2月8日)」の受付印あり。 朱書きで「交付図兼用」とあり。
11-42	石川県河北郡浅川村田之島4号鉱区図面一件 ①(1)金銀銅鉛鉱試掘権設定願許可通知書 ①(2)金銀銅鉛鉱試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島) ②金・銀・銅・鉛・亜炭鉱試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島) ③ウラン・トリウム鉱試掘鉱区図 ④ウラン・トリウム・金・銀・鉛鉱試掘鉱区図並採鉱図(石川県河北郡浅川村字田ノ島)	①(1)名古屋通商産業局長松田道夫(印)→日本原素株式会社 ①(2)出願人石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社取締役社長辻喜一(印) ②出願人代表者富山市奥田新町宮本昌次(印)・出願人石川県石川郡鶴来町辻喜一(印) ③出願人石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社取締役社長辻喜一(印) ④出願者石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社	①(1)昭和29年4月23日出願 ①(2)昭和29年3月14日出願 ②昭和28年11月23日出願 ③昭和31年10月14日出願 ④昭和28年12月25日出願	①一枚(55.6×79.5) ②一枚(54.3×78.5) ③一枚(55.5×76.2) ④一枚(79.5×55.3)	4	封筒あり「田之島4号鉱区」。現有鉱区権者：日本原素。鉱歴：(昭和)28年11月25日出願辻・宮本、(昭和)29年3月14日出願日本原素、(昭和)29年6月26日登録2034号。名通産鉱29年第287号、29-4-23。登録第2034号、29-6-26。受付：615号日本原素名ギ。 ①～④「試掘」の表記あり。 ①(2)に(1)が貼り付けてある。 ①(1)名通産鉱29年第287号。石川県試掘権登録第2034号昭和29年6月26日表示1番登録済。 ①(2)「名古屋通商産業局鉱山部((昭和)29年3月18日)」の受付印あり。 ②書留郵便物受領証貼付(引受：(昭和)28年11月23日。奥田新町宮本昌次→名古屋通産局鉱山部)
11-43	田ノ島鉱石に関する農作物栽培試験について(写)	農林省農業改良課長→石川県知事	昭和29年6月11日	郵便	1	

11-44	<p>石川県河北郡浅川村地内1号鉱区試掘権設定願一件</p> <p>①金外2鉱試掘区域減少に関する書類綴 ①(1)出願地減少方注意到付通知書 ①(2)試掘出願地の減少願控 ①(3)技官による実地調査に付頭通知書 ①(4)不許可部分案通知書 ①(5)遵守事項通知書 ②ウラン・トリウム鉱種名変更届一件綴 ②(1)鉱種名変更届に就て ②(2)昭和31年4月19日提出分に関する鉱種名変更届について ③金銀鉛鉱試掘権設定願許可に付通知 ③(1)金銀鉛鉱試掘権設定願許可通知書 ③(2)金銀鉛鉱試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島) ④金銀鉛鉱試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島) ⑤金銀鉛鉱試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島) ⑥試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島) ⑦ウラン・トリウム鉱試掘鉱区図(石川県河北郡浅川村字田ノ島)</p>	<p>①(1)名古屋通商産業局長福井政男(印)→日本原素株式会社 ①(2)試掘出願人石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社取締役社長辻喜一・代理人石川県石川郡鶴来町本町小堀定信(印)→名古屋通商産業局長福井政男 ①(3)名古屋通商産業局長福井政男(印)→日本原素株式会社 ①(5)名古屋通商産業局長福井政男(印)→日本原素株式会社 ②(1)石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社取締役社長辻喜一→名古屋通商産業局長 ②(2)名古屋通商産業局長福井政男(印)→日本原素株式会社 ③(1)名古屋通商産業局長福井政男(印)→日本原素株式会社 ③(2)石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社取締役社長辻喜一(印) ④代表出願者石川郡鳥越村字河河北出勝衛(印)・石川県石川郡鶴来町辻喜一(印) ⑤代表出願者石川郡鳥越村字河河北出勝衛・石川県石川郡鶴来町辻喜一 ⑥石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社取締役社長辻喜一(印)・石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会社(印) ⑦石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会社(印)</p>	<p>①(1)昭和30年11月9日 ①(2)昭和30年12月26日 ①(3)昭和30年11月29日 ①(4)(昭和) ①(5)昭和31年2月17日 ②(1)昭和31年7月9日 ②(2)昭和31年6月26日 ③(1)昭和31年1月16日 ③(2)昭和30年12月26日 減少願提出 ④昭和28年12月25日出願 ⑤昭和28年12月25日出願 ⑥(昭和) ⑦(昭和)</p>	<p>①こより綴(8丁) ①(1)野紙(2枚) ①(2)用紙 ①(3)用紙 ①(4)用紙 ①(5)用紙(3枚) ②こより綴(2丁) ②(1)野紙 ②(2)用紙 ③一枚(79.6×55.3) ④一枚(79.6×55.7) ⑤一枚(80.1×56) ⑥一枚(79.6×55.3) ⑦一枚(80.1×56.3)</p>	7 <p>封筒あり。「田之島1号鉱区」。石川県試掘権登録第2098号。鉱歴：出願(昭和)28年12月25日辻喜一・北出氏出願。名通産鉱28年第1082号、石川県登録番号2098号31-2-17。受付：2098日本原素名ギ。 ①(1)名通産鉱28年第1082号 ①(2)三協鉱業社の用紙使用 ①(3)名通産鉱28年第1082号 ①(4)名通産鉱28年第1082号 ①(5)石川県試掘権登録第2098号 ②(1)石川県河北郡浅川村地内石川県試掘権登録第2098号。金・銀・鉛・ウラン・トリウム鉱鉱業権者日本原素株式会社 ②(2)名通産鉱31年第25号 ③(1)通産鉱28年第1082号。石川県試掘権登録第2098号。昭和31年2月17日表示1番登録済。 ③(2)「昭和30年2月26日・28(年)第1082号・名古屋通商産業局」の受付印あり。 ③(2)に③(1)貼付。 ④「名古屋通商産業局鉱山部(昭和)28年12月28日)第1082号」の受付印あり。 ⑦は欠損が大 ④～⑦「試掘」の表記あり。</p>
11-45	<p>石川県河北郡浅川村試掘権設定願却下に付通知一件 ①試掘(探掘)鉱種名更正願案 ②金外3鉱試掘権設定願却下通知書 ③金外3鉱試掘権設定願却下通知書 ④修正図面提出通知書</p>	<p>①石川県鶴来町日本原素KK→名古屋通商産業局長福井政男 ②名古屋市長塚町名古屋通商産業局長福井政男(印)→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社 ③名古屋市長塚町名古屋通商産業局長福井政男(印)→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ④名古屋通商産業局長福井政男(印)→小堀定信</p>	<p>①昭和31年2月 ②昭和31年8月13日 ③昭和31年10月17日 ④昭和31年8月30日</p>	<p>①切紙 ②ハガキ ③ハガキ ④用紙</p>	4 <p>②名通産鉱28年第1043号 ③名通産鉱29年第131号 ④名通産鉱29年第131号。石川県河北郡浅川村地内金外3鉱試掘権設定願 ④封筒あり「名古屋東区内名古屋市長塚町名古屋通商産業局→石川県石川郡鶴来町小堀定信」</p>
11-46	<p>郵便物配達証明書</p>	<p>名古屋東郵便局→石川県石川郡鶴来町下本町日本原素KK</p>	<p>昭和31年3月1日</p>	<p>ハガキ</p>	1 <p>受取人の居所及び氏名：通産局鉱山部</p>
11-47	<p>鉱区一覧広告掲載に付通知一件 ①広告掲載申込案内に付通知 ②広告原稿提出催促に付通知 ③鉱区一覧予約申込に付通知 ④広告掲載料支払催促に付書簡 ⑤広告掲載料支払催促に付書簡 ⑤(1)広告掲載料支払催促に付書簡 ⑤(2)広告掲載料請求書</p>	<p>①財団法人中部商工協会(印)→石川県鶴来町日本原素株式会社 ②名古屋市長塚町名古屋通商産業局鉱山部出願係岡崎→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ③財団法人中部商工協会(印)→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社 ④鉱山部出願係岡崎→日本原素株式会社 ⑤(1)(2)財団法人中部商工協会(印)→日本原素株式会社</p>	<p>①昭和31年3月1日 ②昭和31年3月20日 ③昭和31年5月19日 ④昭和31年7月27日 ⑤昭和31年8月14日 ⑤(1)昭和31年8月14日 ⑤(2)昭和31年8月14日</p>	<p>①ハガキ ②ハガキ ③ハガキ ④便箋 ⑤便箋(2枚)</p>	5 <p>④封筒あり「名古屋東区内名古屋市長塚町名古屋通商産業局出願係岡崎甲一→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社」 ⑤封筒あり「名古屋東区内名古屋市長塚町名古屋通商産業局内財団法人中部商工協会→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社」</p>
11-48	<p>過誤納金還付請求書</p>	<p>石川郡鶴来町日本原素株式会社→石川県知事田谷充実</p>	<p>(昭和)31年7月31日消印</p>	<p>用紙</p>	1 <p>日本原素株式会社納税通知一件 封筒あり「金沢市広坂通り石川県金澤県税事務所→石川郡鶴来町日本原素(株)」 過誤納年月日：昭和31年6月8日</p>

11-49	過誤納金還付請求書一件 ①過誤納金還付請求書提出願 ②過誤納金還付請求書	①石川県金沢県税事務所総務課還付係→ ②石川県鶴来町日本原素株式会社→石川県知事田谷充実	(昭和)31年8月18日消印 ①(昭和31年) ②昭和31年	①切紙 ②用紙	2	日本原素株式会社納税通知一件 封筒あり「金沢市広坂通り石川県金沢県税事務所→石川県鶴来町日本原素(株)」 45.11-49、45.11-52、45.11-53を束ねていた帯封あり。 ②過誤納年月日:昭和31年6月8日 元は未開封だった。
11-50	過誤納金還付請求書一件 ①過誤納金還付請求書提出願 ②過誤納金還付請求書	①石川県金沢県税事務所総務課還付係→ ②石川県鶴来町日本原素株式会社→石川県知事田谷充実	(昭和)31年9月10日消印 ①(昭和31年) ②昭和31年	①切紙 ②用紙	2	日本原素株式会社納税通知一件 封筒あり「金沢市広坂通り石川県金沢県税事務所→石川県鶴来町日本原素(株)」 ②過誤納年月日:昭和31年6月8日
11-51	過誤納金返付通知書	金沢県税事務所総務課還付係二階(印文「井口」)→石川県鶴来町日本原素(株)	(昭和)31年10月6日消印	ハガキ	1	日本原素株式会社納税通知一件
11-52	法人県民税決定通知一件 ①法人県民税決定通知書 ②法人県民税徴収金納付書等	①石川県金沢県税事務所長宮川眞(印)→鶴来町日本原素(株) ②鶴来町日本原素(株)	①②昭和31年10月31日	①②用紙	2	日本原素株式会社納税通知一件 封筒あり「石川県金沢県税事務所→石川県鶴来町日本原素(株)(昭和31年10月31日消印)」。「原素」は「原素」の誤りか。 45.11-49、45.11-52、45.11-53を束ねていた帯封は45.11-49にあり。 ①②昭和29年3月4日～昭和29年12月31日事業年度分元は未開封だった
11-53	試掘権差押通知書	石川県金沢県税事務所長宮川眞(印)→石川県石川郡鶴来町日本原素株式会社	昭和31年10月31日	郵便	1	日本原素株式会社納税通知一件 封筒あり「石川県金沢市広坂通り石川県金沢県税事務所→石川県鶴来町日本原素株式会社(昭和31年11月1日の消印カ)」 45.11-49、45.11-52、45.11-53を束ねていた帯封は45.11-49にあり。 石川県の用箋使用元は未開封だった。
11-54	町民税法人税割申告納付書一件 ①法人税割申告納付に付通知書 ②町民税確定申告書 ③町税納付書等用紙	①鶴来町役場(印)→日本原素株式会社 ②日本原素→石川県鶴来町長 ③鶴来町長谷本與三郎	①②昭和31年 ③(昭和31年)	①～③用紙	3	日本原素株式会社納税通知一件 封筒あり「石川県石川郡鶴来町役場→日本原素株式会社」 ②昭和30年4月1日～昭和31年3月31日事業年度分
11-55	核原料物資採鉱費補助金交付申請に付通知	名古屋通商産業局鉱山部長(印)→日本原素(株)	昭和32年6月15日	切紙	1	
11-56	核原料物資採鉱費補助申請書控		(昭和)32年6月29日	こより綴(5丁)	1	石川県石川郡鶴来町白山林業有限会社用箋
11-57	鉱区税滞納に付公売通知書	①石川県金沢県税事務所長(印)→日本原素株式会社 利害関係人小堀定信 ②石川県金沢県税事務所長(印)→日本原素株式会社	①②昭和32年7月8日	①②用紙	2	①封筒あり「金沢市広坂通り石川県金沢司税所→石川県鶴来町本町小堀定信」
11-58	医王ラジウム治療器等に関し書簡一件 ①ラジウム治療器お返しに付書簡 ②医王ラジウム広告	①大阪府堺市蔵之前西花田町医王ラジウム製造販売元清宮和歌→鶴来町小堀定信 ②金沢市西町医王ラジウム製品株式会社北陸出張所岡嶋商店	①(昭和34年)8月13日 ②(昭和)	①便箋(2枚) ②切紙(印刷)	2	封筒あり「大阪府堺市蔵之前西花田町医王ラジウム製造販売元清宮和歌→石川県鶴来町本町小堀定信((昭和)34年8月13日消印)」
11-59	北海道地下資源開発株式会社営業案内	札幌市北一条西(赤十字会館内)北海道地下資源開発株式会社	昭和34年11月	パンフレット(15頁(印刷))	1	「当社の主な所有機械(採鉱用機械設備)」の頁にメモ書きあり。 裏表紙に手書きで「東京都千代田区永田町北海道地下資源開発KK篠塚典蔵」などの記載あり。

11-60	白山鉱区に関し書簡 ①白山鉱区に付検討願等書簡 ②白山鉱区等に付書簡	①名古屋市南区三吉町小堀忠治→鶴来町本町小堀潔 ②名古屋市南区三吉町小堀忠治→鶴来町本町小堀正義	①昭和35年5月8日 ②昭和35年5月8日	①便箋 (4枚) ②便箋 (3枚)	2	封筒あり「名古屋市南区三吉町小堀忠治→石川県石川郡鶴来町本町小堀潔」 ①4枚目裏に「兄上様へ」とあり。 ②3枚目裏に「正義君へ」とあり。
11-61	新鉱脈探査補助法覚	小堀定信	昭和36年11月3日	こより綴 (5丁)	1	名古屋市南区豊代町小堀忠治様・輪島市河井町本町通八井愛二郎様
11-62	銅鉱調査結果に関し書簡一件 ①銅鉱に関する書類・図面の検討結果に付書簡 ②多忙に付後援者探し依頼に付書簡 ③石垣参策名刺	①尾之内→小堀 ②尾之内→小堀 ③高岡市利屋町株式会社中部日本鉱業研究所専務取締役石垣参策	① (昭和37年) 2月2日 ② (昭和) 12月24日 ③ (昭和)	①野紙 ②野紙 ③切紙	3	封筒あり「八尾町仁歩県仁歩発電所建設事務所尾之内庄吉郎→石川県石川郡鶴来町小堀潔(消印: (昭和) 37年2月3日)」。富山市新総曲輪富山県電気局の封筒。 ①②富山県電気局の用箋使用
11-63	鉱区税徴税令書	石川県金沢県税事務所長 (印) →石川郡鶴来町小堀定信	昭和37年3月20日	用紙綴 (3枚綴)	1	封筒あり「石川県金沢県税事務所」 2枚はカーボン複写。
11-64	鉱区税領収証書	石川県金沢県税事務所牛村加藤真 (印) →石川郡鶴来町本町小堀定信	昭和37年12月10日	用紙	1	
11-65	県税鉱区税納付督促通知ハガキ	石川県金沢県税事務所長→石川郡鶴来町小堀定信	昭和38年6月25日	ハガキ	1	
11-66	鉱区税猶予通知書	石川県金沢県税事務所長 (印) →石川郡鶴来町小堀定信	昭和38年6月29日	用紙	1	
11-67	手取炭鉱資料綴 (前欠)		(昭和)	仮綴 (8丁)	1	(付) 「リフト型の坑内車」の新聞記事切り抜き1点あり。 昭和23年以降 6丁目に「石炭分析成績通知の件 (昭和22年燃研第327 (11月28日起家12月5日決裁)」商工省燃料研究所→名古屋商工局鉱山部長) の写しあり。 巻末に「手取炭鉱所在略図 (別途第一表)」、「手取炭鉱降送炭経路略図 (別途付第三)」あり。 元はホッチキスで留められていた。

11-68	石川郡浅川村田ノ島2・3・5号鉱区に関する図 ①田ノ島鉱山周辺図 ②俵等テ之部図 ③平等字ルノ部限ノ絵図 ④小豆沢ワノ部図 ⑤小豆沢ヲノ部図 ⑥平等ヌノ部図 ⑦湯谷原ニノ部限絵図 ⑧戸室別所力之部限ノ図 ⑨字リ之部図 ⑩字タ之部図 ⑪字よ之部図 ⑫字る之部図 ⑬登録税納付書		①昭和 ②～⑫(昭和) ⑬昭和	①一枚 (18×25.8) ②一枚 (36×40.2) ③一枚 (22.7×31) ④一枚 (39.8×55) ⑤一枚 (35.7×40.3) ⑥一枚 (26.7×41.3) ⑦一枚 (40×55) ⑧一枚 (55.8×39.4) ⑨一枚 (27.8×38.2) ⑩一枚 (28×39) ⑪一枚 (28×38.3) ⑫一枚 (28.3×39) ⑬用紙	13	封筒あり「(2号鉱・3号鉱・5号鉱)田ノ島(地番)」。消印：(昭和)28年2月5日の封筒を利用。 ①全体図のメモ。分類所得税徴収簿(昭和)の用紙の裏を使用 ⑨2つに分断 ⑬名古屋通商産業局
11-69	日本原素株式会社支出及資金立替に付覚		(昭和)	便箋(4枚)	1	(昭和)29年～31年の立替分のメモ
11-70	田島鉱石採掘等に付書簡(後欠)		(昭和)	罫紙	1	田島鉱石採掘ポンプに関する書簡
11-71	人件費等覚		(昭和)	こより綴(3丁)	1	3枚のうち2枚は昭和14年8月9日分、8月10日分の旅客賃日報の用紙の裏を使用。
11-72	鉱区無煙炭鉱区に付朝鮮総督府調査書写	総督府殖産局鉱務課技手横瀬市造→柴田松収	4月10日	仮綴(2丁)	1	封筒あり。表面「朝鮮総督府調査書(写)入」、裏面「松沢」。
11-73	大田邨良好に付返書	生白南教→	6月18日	切紙	1	
11-74	石川県石川郡吉野谷村中宮金銀銅鉛垂鉛鉱試掘鉱区図	代表出願人石川県石川郡吉野谷村字中宮不破又吉(印)・出願人同県同郡同村字中宮村内与吉(印)・同県同郡同村字中宮村内辰二(印)	年未詳	一枚((青焼) 56×78.6)	1	
11-75	浅川村田之島地内土石採取に付契約証下書	契約者日本原素株式会社・小堀定信	年未詳	罫紙	2	
11-76	チタン磁鉄鉱所在・品位・鉱床に付覚	技師木脇祐之	年未詳	原稿用紙	1	
11-77	朝鮮チタニウム事業会社設立趣意書		年未詳	罫紙綴(7丁)	1	
11-78	チタニウムの性質等に付覚		年未詳	罫紙	1	
11-79	チタン鉄鉱及含チタン磁鉄鉱床に付覚		年未詳	こより綴 (4丁)	1	
11-80	「酸化チタニウム」と将来我国金属製品(一)		年未詳	新聞	1	新聞記事切り抜き

11-81	朝鮮江原道チタニューム鉱山に付覚 ①江原道チタニューム鉱石調査覚 ②神林啓太郎調査鉱山に付覚		年未詳	①切紙 ②切続紙	2	
11-82	植物成熟促進剤「田之島鉱石」の効果に関する写真帳		年未詳	写真帳（16丁）	1	「植物成熟促進剤田之島鉱石について」石川県石川郡鶴来小堀定信（研究発表：昭和29年3月4日。朝日新聞全国欄に掲載）。田之島鉱石発芽試験・ラヂウム鉱石発芽試験。昭和30年以降のものか
11-83	北部露領オコツラ方面砂金採掘に付覚		年未詳	切続紙	1	
11-84	静岡県引佐郡伊平村・都田村金銀銅満俺鉱試掘許可図		年未詳	一枚 (55.5×59.4)	1	満俺鉱＝マンガン鉱
11-85	京都市右京区水尾町地内金銀銅鉱試掘出願地減区鉱区図		年未詳	一枚（青焼） 55.3×75.2	1	
11-86	高知県採掘登録第38号図		年未詳	一枚 (25.5×55.5)	1	
11-87	外国鉱業会社覚		年未詳	切紙	1	
11-88	鉱山関係空封筒		年未詳	封筒	9	①裏面に「白山鉱山に就て」とあり。 ②表面に「日本原素」とあり。山口常松宛の封筒を利用。 ③表面に「松沢氏及其関係書類」とあり。金名鉄道株式会社の封筒を利用。 ④表面に「日本原素株式会社」とあり。 ⑤表面に「日本原素」とあり。裏面「石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会（社）」。 ⑥～⑨裏面「石川県石川郡鶴来町下本町日本原素株式会（社）」。
電気（水力発電）						
12-1	吉野谷発電所仮設建家工事請負契約書	契約者石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）・東京市麴町区永楽町白山水力株式会社取締役社長小林源蔵（印）	大正9年5月1日	罫紙綴（5丁）	1	

12-2	<p>金沢市広坂通地所払下一件</p> <p>①道路敷等払下許可状 ②払下土地所有権移転登記請求書 ③土地所有権移転に付登記嘱託依頼状綴 ④建物所有権保存登記申請書綴 ⑤土地建物売渡証綴 ⑥土地建物保証書綴 ⑦土地建物絵図面</p>	<p>①金沢市長飯尾次郎三郎（印）→金沢市広坂通白山水力株式会社 ②金沢市広坂通白山水力株式会社部理代人小堀定信（印）→金沢市長相良歩 ③金沢市長相良歩（印）→金沢区裁判所 ④申請人石川郡鶴来町小堀定信→金沢区裁判所 ⑤売人東京市麹町区永楽町白山水力株式会社代表取締役成瀬正忠（印）→石川郡鶴来町小堀定信 ⑥登記義務者石川郡鶴来町小堀定信</p>	<p>①大正11年2月2日 ②大正11年8月22日 ③大正11年8月23日 ④大正13年9月18日 ⑤大正13年9月18日 ⑥昭和2年1月14日 ⑦年未詳</p>	<p>①野紙 ②野紙 ③野紙綴（2丁） ④こより綴（3丁） ⑤こより綴（2丁） ⑥こより綴（2丁） ⑦切紙（20×27.8）</p>	<p>7</p> <p>①（大正）11年2月10日白山水力大野出張所の受付印あり ③大正11年9月14日金沢市役所の受付印あり。登記済の印あり。登記権利者小堀定信。石川県金沢市役所の用箋使用。 ④登記済の印あり。代人金沢市尻垂坂通堀内サト（印）。司法代書人本田正（印）。巻末に広坂通りの図面あり。金沢司法代書人会用紙使用。・⑤巻末に明細書あり。司法代書人本田正（印）。登記済の印あり。金沢司法代書人会用紙使用。 ⑥巻末に明細書有り 保証人金沢市尻垂坂通り本田正・同金沢市泉町本田兵二。司法代書人本田正（印）。登記済の印あり。</p>
12-3	大同電力株式会社送電関係一覧図		大正11年11月現在	一枚（色刷） 31.5×47	1 書き込みあり 関東・中部・北陸・東海・近畿の一部
12-4	<p>吉野谷発電所工事用諸材料運搬費見積書綴</p> <p>(1)吉野谷発電所工事運搬費見積書下書 (2)吉野谷発電所工事運搬費見積書控 (3)吉野谷発電所工事用諸材料運搬費見積書</p>	<p>(1)(2)小堀定信→白山水力株式会社 (3)鶴来町小堀定信→白山水力株式会社</p>	<p>(1)大正13年5月11日 (2)大正13年5月11日 (3)大正13年6月</p>	野紙綴（4丁）	1 封筒あり。封筒表面「金名鉄道株式会社」・「白山水力運搬見積」。封筒裏面「石川県石川郡吉野谷村字木滑新白山水力株式会社鳥越発電所建設事務所（昭和2年9月4日）」。 (2)は(1)をカーボン複写し、加筆修正を加えたもの。
12-5	<p>白山水力株式会社との会計一件</p> <p>①鉄索材料代等差引支払金明細書②差引計算書③電気用品大野/鶴来運賃等計算書④8月分差引計算書綴⑤セメント運搬賃等差引計算書綴⑥金沢事務所10月分家賃等差引計算書綴⑦11月分差引計算書⑧証書正本手数料計算書⑨収入印紙代等領収書⑩11月締切分差引精算書⑪食料品倉庫工事金差引計算書⑫枕木代金等差引計算書⑬1月分差引計算書⑭大正14年2月分差引精算書⑮2月分運賃等差引計算書⑯4月分差引精算書⑰-(1)5月分運賃等精算書⑰-(2)金沢出張所5月分家賃等差引精算書⑱松材代分等差引勘定書⑲大正14年8月分差引精算書⑳第二倉庫建築代差引計算書</p>	<p>①金沢出張所会計課（印）→小堀定信②白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信③白山水力株式会社社会計課（印）→鶴来運輸倉庫株式会社④白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信（鶴来運輸倉庫共）⑤白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→鶴来町小堀定信⑥白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑦白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑧金沢市下柿木畠金沢地方裁判所所属公証人池部淳役場（印）→白山水力株式会社小堀定信⑨領収者坂本源三（印）→白山水力株式会社⑩白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑪白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑫白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑬白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑭白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑮白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑯白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑰白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑱白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑲白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信⑳白山水力株式会社金沢出張所会計課（印）→小堀定信</p>	<p>①大正13年6月30日 ②大正13年7月31日 ③大正13年8月2日 ④大正13年8月30日 ⑤大正13年9月29日 ⑥大正13年10月30日 ⑦大正13年11月28日 ⑧大正13年12月8日 ⑨大正13年12月8日 ⑩大正13年12月19日 ⑪大正13年12月29日 ⑫大正13年12月29日 ⑬大正14年1月29日 ⑭大正14年2月28日 ⑮大正14年3月28日 ⑯大正14年4月30日 ⑰-(1)大正14年5月31日 ⑰-(2)大正14年6月1日 ⑱大正14年7月14日 ⑲大正14年8月29日 ⑳大正14年8月29日</p>	<p>①便箋 ②こより綴（2丁） ③便箋 ④こより綴（2丁） ⑤こより綴（2丁） ⑥こより綴（2丁） ⑦便箋 ⑧用紙 ⑨用紙 ⑩便箋 ⑪便箋 ⑫便箋 ⑬こより綴（2丁） ⑭便箋 ⑮便箋 ⑯便箋 ⑰こより綴（3丁） ⑱便箋 ⑲便箋 ⑳便箋</p>	<p>65</p> <p>①白山水力株式会社用箋②白山水力株式会社用箋③白山水力株式会社用箋④白山水力株式会社名古屋出張所用箋⑤白山水力株式会社名古屋出張所用箋⑥白山水力株式会社用箋⑦白山水力株式会社用箋⑧白山水力株式会社用箋⑨白山水力株式会社用箋⑩白山水力株式会社用箋⑪白山水力株式会社用箋⑫白山水力株式会社用箋⑬白山水力株式会社用箋⑭白山水力株式会社用箋⑮白山水力株式会社用箋⑯白山水力株式会社用箋⑰-(1)(2)白山水力株式会社用箋⑰-(2)小堀定信に支払う分が記されている⑱白山水力株式会社用箋⑲白山水力株式会社用箋⑳白山水力株式会社用箋</p>

②①木材代金等差引計算書②②11月分金沢家賃等差引計算書②③12月分差引計算書②④木材代金等差引計算書②⑤2月分差引精算書②⑥3月分差引支払金精算書②⑦金沢事務所3月分家賃等差引計算書②⑧5月分差引精算書②⑨鶴来家賃等差引計算書③⑩- (1) 金沢事務所6月分家賃等差引精算書③⑩- (2) 領収書送付依頼状③⑩- (3) 社宅建家工事金領収書③⑩- (4) 6月分金沢事務所家賃領収書③⑩- (5) 6月分鶴来事務所家賃領収書③⑩- (6) 材木代領収書③⑪7月分差引精算書③⑫8月分差引精算書③⑬9月分金沢事務所家賃等差引計算書綴③⑭西川作造10月分家賃等差引精算書③⑮11月分金沢家賃等差引計算書

②①白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②②白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②③白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②④白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②⑤白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②⑥白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②⑦白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②⑧白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信②⑨白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信③⑩白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信③⑪白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信③⑫白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信③⑬白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信③⑭白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信③⑮白山水力株式会社金沢出張所会計課 (印) → 小堀定信

②①大正14年9月28日
②②大正14年11月30日
②③大正14年12月29日
②④大正15年1月28日
②⑤大正15年2月27日
②⑥大正15年3月29日
②⑦大正15年3月29日
②⑧大正15年5月29日
②⑨大正14年6月(30日力)
③⑩- (1) 大正15年6月30日
③⑩- (2) 大正15年6月30日
③⑩- (3) 大正15年6月30日
③⑩- (4) 大正15年6月30日
③⑩- (5) 大正15年6月30日
③⑩- (6) 大正15年6月30日
③⑪大正15年7月31日
③⑫大正15年9月2日
③⑬大正15年9月28日
③⑭大正15年10月29日
③⑮大正15年11月30日

②①こより綴 (2丁)
②②便箋
②③便箋
②④こより綴 (2丁)
②⑤便箋
②⑥便箋
②⑦便箋
②⑧便箋
②⑨便箋
③⑩こより綴 (6丁)
③⑪便箋
③⑫便箋
③⑬こより綴 (2丁)
③⑭便箋
③⑮便箋

②①白山水力株式会社用箋②②白山水力株式会社用箋②③白山水力株式会社用箋②④白山水力株式会社用箋②⑤白山水力株式会社用箋②⑥白山水力株式会社用箋②⑦白山水力株式会社用箋②⑧白山水力株式会社金沢出張所用箋②⑨白山水力株式会社用箋③⑩白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑪(3)~(6)白山水力株式会社御中。右端に「小堀」とあり。③⑫白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑬白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑭白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑮白山水力株式会社金沢出張所用箋

	<p>③⑥12月分鶴来事務所家賃等差引支払書 ③⑦1月分鶴来事務所家賃等差引計算書 ③⑧鶴来事務所3月分家賃等差引計算書 ③⑨鶴来倉庫下コンクリート取外料差引計算書 ④⑩小堀定信勘定貸金利息計算書 ④⑪4月分鶴来事務所家賃等差引計算書 ④⑫5月分鶴来家賃等差引計算書 ④⑬6月分家賃等差引精算書 ④⑭7月分鶴来事務所家賃等計算書 ④⑮河舟及付属品代計算書 ④⑯木滑運搬道路工事6月分出来高等差引精算書 ④⑰鶴来社宅用瓦斯管代金概算領収書 ④⑱鶴来社宅修繕工事金計算書 ④⑲8月分差引精算書 ⑤⑩差引渡金精算書 (51)9月分運搬費計算書 (52)小口扱貨車運賃等差引精算書 (53)10月分差引精算書 (54)-(1)白山水力(セメント雑費運搬)計算書 (54)-(2)11月分差引精算書</p>	<p>③⑥白山水力株式会社金沢出張所(印)→小堀定信③⑦白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信③⑧白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信③⑨白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑩白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→鶴来町小堀定信④⑪白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑫白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑬白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑭白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑮白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑯白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑰領収者白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信④⑱白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信⑤⑩白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信(51)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信(52)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信(53)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信(54)-(2)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信</p>	<p>③⑥昭和元年12月28日 ③⑦昭和2年1月31日 ③⑧昭和2年3月26日 ③⑨昭和2年4月26日 ④⑩昭和2年4月30日 ④⑪昭和2年5月18日 ④⑫昭和2年5月31日 ④⑬昭和2年6月30日 ④⑭昭和2年7月28日 ④⑮昭和2年8月2日 ④⑯昭和2年8月5日 ④⑰昭和2年8月13日 ④⑱昭和2年8月25日 ④⑲昭和2年8月30日 ⑤⑩昭和2年9月6日 (51)昭和2年10月1日 (52)昭和2年10月11日 (53)昭和2年10月31日 (54)-(1)(昭和2年)10月16日～11月15日 (54)-(2)昭和2年11月30日</p>	<p>③⑥便箋 ③⑦便箋 ③⑧便箋 ③⑨便箋 ④⑩こより綴(2丁) ④⑪罫紙 ④⑫便箋 ④⑬便箋 ④⑭便箋 ④⑮便箋 ④⑯用紙 ④⑲こより綴(2丁) ④⑳便箋 ⑤⑩便箋 (51)便箋 (52)便箋 (53)便箋 (54)こより綴(3丁)</p>	<p>③⑥白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑦白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑧白山水力株式会社金沢出張所用箋③⑨白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑩白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑪白山水力株式会社用箋(罫紙)④⑫白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑬白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑭白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑮白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑯白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑰白山水力株式会社金沢出張所用箋④⑱白山水力株式会社金沢出張所用箋⑤⑩白山水力株式会社金沢出張所用箋(51)白山水力株式会社金沢出張所用箋(52)白山水力株式会社金沢出張所用箋(53)白山水力株式会社金沢出張所用箋(54)-(1)小堀定信商店用箋(54)-(2)白山水力株式会社金沢出張所用箋、金名鉄道関係ノ分</p>
	<p>(55)12月分差引精算書(56)2月分差引精算書綴 (57)2月分運搬費送金に付領収証廻し依頼状(58)3月分差引精算書綴(59)積立金へ戻し入れに付取証送付依頼状(60)貸金利息計算書(金名鉄道第2期工事分)(61)4月分家賃等差引支払金精算書綴(62)4月分差引精算書綴(63)10月分自動車関係精算書(64)領収書綴(65)梯子代分差引計算書</p>	<p>(55)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信 (56)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信 (57)会計課(印)→鶴来町金名鉄道株式会社 (58)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信 (59)会計課(印)→小堀定信 (60)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信 (61)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→鶴来町小堀定信 (62)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→鶴来町小堀定信 (63)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信 (64)→白山水力株式会社 (65)白山水力株式会社金沢出張所会計課(印)→小堀定信</p>	<p>(55)昭和2年12月27日 (56)昭和3年2月29日 (57)昭和3年2月29日 (58)昭和3年3月28日 (59)昭和3年3月28日 (60)昭和3年3月31日 (61)昭和3年4月30日 (62)昭和3年5月1日 (63)昭和3年10月31日 (64)(昭和) (65)年未詳</p>	<p>(55)便箋 (56)こより綴(3丁) (57)便箋 (58)こより綴(2丁) (59)便箋 (60)こより綴(2丁) (61)こより綴(2丁) (62)こより綴(2丁) (63)こより綴(2丁) (64)こより綴(3枚) (65)便箋</p>	<p>(55)白山水力株式会社金沢出張所用箋(56)白山水力株式会社金沢出張所用箋(57)白山水力株式会社金沢出張所用箋、金名鉄道株式会社((昭和)3年3月1日)の受付印あり(58)白山水力株式会社金沢出張所用箋(59)白山水力株式会社金沢出張所用箋(60)白山水力株式会社金沢出張所用箋(61)白山水力株式会社金沢出張所用箋(62)白山水力株式会社金沢出張所用箋(63)白山水力株式会社金沢出張所用箋(64)3枚とも但し書きに「別紙請求書之通」の判あり(65)白山水力株式会社用箋、「計算書(其二)」とあり</p>
12-6	吉野谷発電所建設工事に付貨物運送契約書	東京市麴町区永楽町白山水力株式会社取締役社長東園基光←→石川県石川郡鶴来町貨物運送人小堀定信	大正14年1月1日	こより綴(7丁)	1 封筒あり「白山水力契約書」。石川県石川郡吉野谷村宇木滑新白山水力株式会社鳥越発電所建設事務所(昭和4年1月17日)の封筒を利用。貨物運送契約書、貨物運送見積書表紙:白山水力株式会社小堀定信

12-7	白山水力会社社宅建築工賃明細書(前欠)	木曾新出張所白山久米→小堀材木部	大正15年7月30日	切続紙	1	前欠カ。 山田源松
12-8	ダム式発電所写真帖	編纂兼発行者：東京市麹町区富士見町飛州木材株式会社 印刷者：東京市麹町区飯田町森住清次郎 印刷所：東京市麹町区飯田町東京写真印刷社	大正15年9月28日発行	冊子(印刷) (22頁)	1	庄川、木曾川
12-9	白山水力株式会社契約一件 ①鳥越水力発電所工事実施に付水利使用承諾書 ②債務免除等覚書	①石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)→白山水力株式会社取締役社長成瀬正忠 ②東京市麹町区永楽町白山水力株式会社取締役契約者社長成瀬正忠(印)・石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)	①大正15年11月 ②昭和元年12月25日	①用紙 ②袋綴(2丁)	2	
12-10	庄川筋発電堰堤工事に付木材流送陳情書綴 (1)岐阜県山林会陳情書贈呈に付一読願 (2)庄川筋発電堰堤工事に付木材流送陳情書	(1)岐阜県山林会副会長金森吉次郎→小堀定信 (2)岐阜県山林会副会長金森吉次郎	(1)昭和2年3月25日 (2)昭和2年3月15日	仮綴 (1)一紙+(2) 袋綴(5丁))	1	(1)原文は小堀定治 (2)昭和2年3月15日内閣総理大臣若槻礼次郎・農林大臣町田忠治・内務大臣濱口雄幸・通信大臣安達謙蔵に同文提出
12-11	庄川ノ高堰堤工事実施二関スル質問二対スル答弁書写	内閣総理大臣若槻礼次郎→衆議院議長粕谷義三	昭和2年3月24日	罫紙綴(4丁)	1	衆議院議員手代木隆吉提出 内務大臣濱口雄幸・通信大臣安達謙蔵
12-12	自家用電気工作物施設認可申請書写 (1)第二種自家用電気工作物施設認可申請書 (2)計画書 (3)工場設計明細書(担当技術者広瀬先一) (4)工事費予算書	堀喜幸他6名→名古屋通信局長野本正一	昭和2年5月30日	罫紙綴(16丁)	1	
12-13	岐阜県山林会陳情書贈呈一件 ①②岐阜県山林会陳情書贈呈に付一読願 ③④再々ヒ庄川筋発電堰堤ニツキ陳情	①②岐阜県山林会副会長金森吉次郎 ③④岐阜県山林会副会長金森吉次郎→内閣総理大臣田中義一、内務大臣鈴木喜三郎、農林大臣山本梯次郎、通信大臣望月圭介	①②昭和2年8月 ③④昭和2年8月20日	①②切紙 ③④冊子(32頁)	4	
12-14	白山水力株式会社向け荷物運送賃金に付契約書	託送人鶴石川県鶴来町小堀定信 運送人石川県鶴来町鶴来運輸倉庫株式会社常務取締役古源徳太郎(印)	昭和2年11月13日	罫紙	1	封筒あり「契約書」。
12-15	自家用電気工作物施設に付通知書 ①自家用電気工作物施設認可通知書 ②自家用電気工作物施設認可通知書	①電気局→名古屋通信局長 ②名古屋通信局→石川電気株式会社発起人堀喜幸	①昭和3年11月6日 ②昭和3年11月12日	用紙	2	①監第4339号依命通牒。石川電気株式会社堀喜幸6名 昭和2年5月30日付自家用電気工作物施設ノ件(9月17日付名電1778号稟伺)
12-16	自家用電気工作物施設認可通知書	名古屋通信局長野本正一→石川電気株式会社発起人堀喜幸外6名	昭和3年11月12日	罫紙	1	
12-17	七ヶ用水発電事業に付水利許可契約綴 (1)水利使用許可条件書(参考書) (2)水利使用契約書下書	(2)石川県石川郡・石川県能美郡手取川七ヶ用水普通水利組合管理者地方事務官松本松太郎・石川電気株式会社創立発起人惣代小堀定信	昭和4年12月	罫紙綴(7丁)	1	(1)に長田の印あり
12-18	七ヶ用水発電事業承認に付感謝状	小堀定信	昭和4年12月	切紙(印刷)	1	
12-19	東荒谷川水利使用計画に付覚		(昭和4年)	ノート(38頁)	1	設計図、収支計算等

12-20	石川電気認可運動資金調達一件綴 ①-(1) 石川電気認可運動資金調達に付契約書 ①-(2) 取替費用額差引領収書 ②契約書控	①(1) 石川県石川郡鶴来町石川電気株式会社創立発起人 総代小堀定信 (印) →徳田太三郎・森田貞吉 ①(2) 徳田太三郎 (印)・森田貞吉 (印) ②小堀定信	①昭和5年1月1日 ②昭和5年	①罫紙綴 (3丁) ②罫紙綴 (2丁)	2	石川電気(株)創立に関するもの
12-21	土地立入測量許可申請書	①石川県石川郡鶴来町小堀定信 (印) →石川県知事 中野邦一 ②石川県石川郡鶴来町小堀定信→石川県知事 中野邦一	①②昭和5年1月20日	①②罫紙	2	①目的:溜池・排水・汗柘(干拓か?)ヲナス為・ ②目的:溜池・道路・用悪水路・運河 ②端書「渴水時ニ於テ灌溉用水力電気用ニ供スル 為」
12-22	七箇用水水利使用許可申請書 (1) 水利使用許可申請書 (2) 事項書 (3) 工事費概算書 (4) 収支概算書 (5) 石川水力株式会社発起人名簿 (6) 委任状	石川県石川郡鶴来町石川水力株式会社発起人惣代小堀 定信→石川県知事 中野邦一	昭和5年2月	罫紙綴 (18丁)	1	
12-23	石川水力株式会社水利使用願に関する書類 (1) 水利使用許可申請書 (2) 図書目録 (3) 事項書 (4) 工事費概算書 (5) 収支概算書 (6) 諸計算書	(1) 石川県石川郡鶴来町石川水力株式会社発起人惣代小 堀定信→石川県知事 中野邦一	昭和5年2月	罫紙綴 (19丁)	1	45. 12-22「七箇用水水利使用許可申請書」写 金名鉄道株式会社用箋使用
12-24	庄川流域木材流送対水電争議ノ概説	飛州木材株式会社専務取締役平野増吉述	昭和5年6月1日訂正再版	冊子 (印刷) (16頁)	2	昭和3年9月1日初版。 巻頭に「庄川流域略図」(色刷)あり。
12-25	庄川筋堰堤仮処分取消に付陳情書写	東京市麹町区富士見町飛州木材株式会社専務取締役平 野増吉→富山県知事・内務大臣・逓信大臣	昭和5年7月15日	袋綴 (6丁)	1	ガリ版。 農林大臣・大阪営林局長・岐阜県知事宛に副本提 出。 巻末に昭和5年6月28日付富山日報記事の写しあり。
12-26	庄川流木争議早期解決に付意見書及和解案	石川県鶴来町小堀定信	①②昭和5年12月5日	①仮綴(3丁) ②用紙	2	同じ内容のもの2点。ただし、②は後欠。 45. 12-28「庄川流木争議に付意見書綴」の(2)と同内 容
12-27	発電事業経営に付七ヶ用水営造物使用許可申請書	石川県石川郡鶴来町石川水力株式会社創立発起人惣代 小堀定信→石川県石川郡能美郡手取川七ヶ用水普通水 利組合管理者地方事務官岡本敬一	昭和5年	罫紙	1	半面に用水使用願下書あり ((昭和)15年3月11日)
12-28	庄川流木争議に付意見書綴 ①庄川流木争議早期解決に付陳情書 ②庄川流木争議早期解決に付陳情書及和解案 ③庄川流木争議和解案 ④金名鉄道延長に付援助願	(1) 小堀定信 (2) 石川県鶴来町小堀定信 (3) 小堀定信	昭和5年	①②罫紙綴 (9 丁) ③罫紙綴 (7丁) ④こより綴 ((印 刷)9丁) ⑤こより綴 ((印 刷)8丁)	5	ほぼ同じ内容のものが5点あり。うち、②は写し、③ は後欠、⑤は前欠。 和解第一案「飛騨振興鉄道株式会社」の設立

12-29	庄川流木争議和解案		(昭和5年)	①～⑥一紙 (印刷)	6	①～③1カ条多い。 45. 12-28「庄川流木争議に付意見書綴」の(3)と同内容 和解第一案「飛騨振興鉄道株式会社」の設立。
12-30	水利使用出願に伴う追加書類提出に付通知	石川県内務部 (印) → 石川電気株式会社創立発起人総代小堀定信	昭和6年2月5日	用紙 (2枚)	1	
12-31	電力需給二関スル付帯契約書	石川県小松町字土居原町尾小屋鉱山株式会社取締役横山芳松 (印) ・ 石川県石川郡鶴来町石川電力株式会社発起人小堀定信 (印)	昭和6年2月12日	罫紙	1	45. 12-23「石川水力株式会社水利使用願に関する書類」から独立
12-32	電力需給契約書	金沢市大豆田新町錦華紡績株式会社社長佐藤曆次郎 ・ 石川県石川郡鶴来町石川電気株式会社発起人小堀定信	昭和7年1月	用紙	1	
12-33	綿華紡績会社電力使用目的説明書	綿華紡績株式会社金沢本店工場長門田秀	昭和7年2月27日	罫紙	1	
12-34	庄川流木争議早期解決に付意見書	①②石川県鶴来町小堀定信	昭和7年4月	①一紙 ②袋綴 (2丁)	2	同内容の物2点
12-35	揖斐川流木争議に付大審院判決文写	大審院第三民事部裁判所書記奥平秀	昭和7年5月7日	袋綴 (5丁)	1	昭和6年(才第2298号) 上告人名古屋市中区東川端町揖斐木材株式会社 被上告人東京市京橋区新富町揖斐川電気株式会社 ガリ版
12-36	庄川問題	著作兼発行者：東京市麴町区内幸町石山賢吉 印刷者：東京市麴町区内幸町飯野虎吉 発行所：東京市麴町区内幸町経済雑誌ダイヤモンド社	昭和7年7月23日発行	書籍 (5, 3, 436頁)	1	
12-37	七ヶ用水水利使用並構作物設置願 (1) 水利使用並構作物設置願状 (2) 石川水力株式事項書・工事費概算書・収支概算書 (3) 石川水力株式会社発起人名簿 (4) 水路予測縦断面図 (5) 水路及放水路定規図並測水ヶ所横断面図	(1) 石川県石川郡鶴来町小堀定信 (印) → 能美郡石川郡手取川七箇用水普通水利組合管理者前田芳房 (2) 石川水力株式会社・石川県石川郡鶴来町材木商小堀定信	昭和8年7月21日	罫紙綴 (20丁)	1	明島発電所・(1)手取川七ヶ用水普通水利組合事務所 (昭和8年8月1日) 受付印あり (4) 26. 5×52cm (5) 28. 7×48. 5cm
12-38	石川電気株式会社代理委任状	石川県石川郡鶴来町石川電気株式会社創立発起人・名古屋市中区七間町矢作水力株式会社取締役社長福澤駒吉 (印) ・ 名古屋市東区久屋町杉山栄 (印) ・ 名古屋市南区熱田町夜寒久留島通彦 (印) ・ 名古屋市東区徳川町小山柳一 (印) ・ 名古屋市東区徳川町櫻山社次 (印) ・ 石川県石川郡鶴来町林吉次	昭和10年1月	用紙 (印刷)	1	水力電気株式会社と石川電気株式会社との協定において。 小堀定信を代理人とする。
12-39	電気事業に付許可状 ① 電気事業経営許可状写 ② 七箇用水水利使用許可状写	① 通信大臣床次竹二郎 → 石川電気株式会社発起人小堀定信他7名 ② 石川県知事生駒高常 → 石川電気株式会社創立発起人鶴来町小堀定信他7名	① 昭和10年3月20日 ② 昭和10年4月27日	①②罫紙 (印刷)	2	
12-40	不動産売買契約及買戻特約書下書	売主石川県能美郡鳥越村字下吉谷辻玖一 → 買主石川電気株式会社社長	①②昭和10年	①②罫紙綴 (3丁)	2	巻末に明細書あり カーボン複写

12-41	電力供給契約書 ①電力需給契約に付覚書 ②電力需給契約書	①石川県石川郡鶴来町石川水力株式会社発起人総代小堀定信・石川県金沢市大豆田新町錦華紡績株式会社取締役社長佐藤曆次郎 ②石川県金沢市大豆田新町錦華紡績株式会社社長佐藤曆次郎・石川県石川郡鶴来町石川水力株式会社発起人総代小堀定信	①②昭和10年	①②罫紙	2	
12-42	七ヶ用水付替水路工事費見積書送付に付書簡等一件 (1)七ヶ用水付替水路工事費見積書送付に付通知 (2)石川電気工事費及出力量内訳書上 (3)収支概算書 (4)石川電気株式引受及申込株数書上	(1)石川電気株式会社(印文「藪岡」「大西」)→小堀常務	(1)昭和11年1月14日	こより綴(4丁)	1	封筒あり「藪(山武郎)→石川県石川郡鶴来町小堀定信」。名古屋市東区東片端町矢作水力株式会社の封筒(消印:昭和13年5月26日) (1)矢作水力株式会社の便箋 (4)株数、職業、氏名、出資方法を記載
12-43	七ヶ用水付替水路工事に付報告書	石川電気株式会社(印文「藪岡」「大西」)→小堀常務	昭和11年1月31日	仮綴(2丁)	1	七ヶ用水付替水路内本川還元分水路部分工事直営切渡について、工事単価について書付あり
12-44	錦華紡績株式会社への電力供給に付覚書一件 ①覚書変更付覚書 ②覚書変更付覚書 ③受電先変更付契約覚書 ④受電先変更付契約覚書(草案) ⑤電力使用予約付覚書案 ⑥錦華毛糸株式会社使用電力料金付覚書案	①②金沢市大豆田新町錦華紡績株式会社社長佐藤曆次郎、名古屋市東区東片端町石川電気株式会社社長杉山栄 ③④石川電気株式会社社長杉山栄、錦華紡績株式会社社長佐藤曆次郎 ⑤錦華毛糸株式会社取締役社長佐藤曆次郎、石川水力株式会社代表発起人小堀定信 ⑥石川電気株式会社社長杉山栄、錦華毛糸株式会社取締役社長佐藤曆次郎	①昭和11年6月 ②昭和11年6月 ③(昭和) ④(昭和) ⑤昭和11年 ⑥昭和11年	①~⑥用紙	6	
12-45	蔵山水力水利使用願に付書類送付通知	(印文「藪岡」「竹原」)→小堀常務	昭和11年7月6日	便箋	1	石川電気株式会社(名古屋市東区東片端町)の便箋
12-46	営業所出頭時承知の件に付書簡	金沢錦紡門田秀→石川県鶴来町金名鉄道小堀定信	(昭和)11年9月22日	ハガキ	1	
12-47	電気交換等に付書簡	金沢門田秀→石川県鶴来町金名鉄道小堀定信	(昭和)11年10月20日	ハガキ	1	
12-48	電力需給契約及覚書実行に付協定書	錦華紡績株式会社取締役社長佐藤曆次郎(印)、石川電気株式会社取締役社長杉山栄(印)、金沢市長澤野外茂次、鶴来町長櫻井久接、金沢電気軌道株式会社取締役社長菅野伝右工門	昭和11年12月	用紙(2枚)(印刷)	1	錦華紡績株式会社と石川電気株式会社との契約
12-49	錦華鶴来工場へ電力供給に対する基本案 ①錦華鶴来工場へ電力供給に付基本案 ②錦華紡績鶴来工場地均工事費一覧並一位代価表		①②(昭和11年)	①用紙(3枚) ②便箋(2枚)	2	封筒あり。表書「紡績」。 ①供給電力第一期分昭和12年12月1日より受給開始ノコト
12-50	石川県水力株式会社水力使用願手続に付代理委任状並発起人異動届 ①水利使用願訂正並変更等手続に付代理委任状 ②水利使用願訂正及許可手続に付権限委任状 ③水利使用願訂正及許可手続に付権限委任状 ④発起人異動に付届書	①金沢市上胡桃町手取川水力電気株式会社取締役久保田可全・金沢市備中町加藤橋 ②石川県石川郡松任町宇東新町勝島安次郎(印) ③兵庫県武庫郡精道村芦屋津谷高田三次郎(印) ④石川水力株式会社発起人総代石川県石川郡鶴来町小堀定信→石川県知事土居章平	①昭和12年3月15日 ②昭和14年12月15日 ③昭和14年12月15日 ④昭和15年3月10日	①②罫紙 ③罫紙(印刷) ④罫紙	4	①~③代理人は小堀定信 ④地本次作の脱退と久保田可全等4名の加入について(45.12-65「石川水力株式会社発起人脱退届写」に関連)

12-51	錦華紡績株式会社鶴来工場敷地測量図		①(昭和12年6月10日) ②(昭和12年6月14日)	①一枚 (54.2×79.0) ②一枚・青焼 (54.3×79.2)	2	①右下に「12.6.10」とあり。 ②右下に「12.6.14」とあり。
12-52	富山県営水力電気事業概要	富山県電気局	昭和12年6月刊行	冊子(印刷) (23頁)	1	
12-53	蔵山発電所水利使用に付協力願	①発起人総代小堀定信各位 ②③発起人惣代小堀定信	①～③昭和12年11月	①～③切紙(印刷)	3	②③杉山栄等、主なる発起人の名前あり。
12-54	石川県電気地図	①②石川電気協会 印行: 明治印刷株式会社	①②昭和12年版	①②一舗 (色刷) (87.1×61.2)	2	②表のデータが空欄になっている。裏面に「石川県電気地図」と書き込みあり。
12-55	小々高亨及小堀定信宛封筒	名古屋市東区東片端町矢作水力株式会社一金沢市石浦町千代田生命館内矢作水力金沢出張所小々高亨・小堀定信	昭和13年4月18日	封筒	1	付覚書「枢密顧問官有馬閣下 褒貴条例明治十四年十二月 右政友布告 第六十三号」
12-56	石川電気事業概要	主事藪下幾太郎	昭和13年6月9日	仮綴(青焼) (34丁)	1	「藪岡」の印あり 元々はホッチキスで留められていた。
12-57	三方原水力電気株式会社第23期営業報告書	三方原水力電気株式会社取締役社長宮本甚七・専務取締役長谷川鉄雄	昭和13年6月18日	こより綴 (3丁)	1	昭和12年12月1日～昭和13年5月31日 住所: 静岡県浜松市松城町 第23期貸借対照表付
12-58	蔵山発電所水利使用願 (1)蔵山発電所水利使用願 (2)石川県告示第219号に依る事項書(蔵山発電所河水引用願計画説明書)	①②石川県石川郡鶴来町鶴来町石川電化工業株式会社小堀定信→石川県石川郡能美郡手取川七ヶ用水普通水利組合管理者大竹憲成 ③石川県石川郡鶴来町石川製鉄株式会社小堀定信(印)→石川県石川郡能美郡手取川七ヶ用水普通水利組合管理者大竹憲成 ④石川県石川郡鶴来町鶴来町石川電化工業株式会社小堀定信→石川県石川郡能美郡手取川七ヶ用水普通水利組合管理者大竹憲成	①～③昭和13年 ④昭和11年7月6日	①仮綴(印刷) ②～④仮綴(青焼)	4	①～③石川県鶴来町の用紙 ④(1)差出人は鉛筆で訂正、旧差出は名古屋市東区片端町石川電気株式会社取締役社長杉山栄(印)
12-59	鶴来発電所工事用土砂揚場払下願	石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)→石川電気株式会社社長菅野佑右工門	昭和14年1月16日	便箋	1	目的: 工事用土砂としての使用
12-60	鶴来発電所工事に付譲受土地代金差入書	石川郡鶴来町小堀定信→石川電気株式会社	昭和14年4月8日	便箋	1	金沢電気軌道株式会社の便箋
12-61	蔵山村地内発電事業計画に付水利使用承認願	石川県石川郡明嶋中川長吉・石川県石川郡松任町字東新勝嶋安次郎・石川県石川郡鶴来町小堀定信・石川県石川郡鶴来町右代理人小堀定信→石川県石川郡郷用水普通水利組合管理者小堀栄	昭和14年4月28日	野紙	1	蔵山村地内における発電事業について「カーバイト関係」に関連史料ありか
12-62	日本海電力株式会社庵谷第一発電所据付発電機買得契約一件 ①金領収書 ②金借用書 ③金借用証 ④日本海電力株式会社庵谷第一発電所据付発電機等譲渡に付契約書 ⑤発電機及付属品書上	①木村治太郎(印)・奥野与助(印)→小堀定信 ②木村治太郎(印)・奥野与助(印)→小堀定信 ③東京都市大森区大森木村治太郎(印)・東京市渋谷区上通奥野与助(印)→小堀定信 ④甲者石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)・乙者東京市大森区大森木村治太郎(印)・乙者奥野与助(印)	①昭和14年5月18日 ②昭和14年6月29日 ③昭和14年6月12日 ④昭和14年5月18日 ⑤(昭和)	①便箋 ②野紙 ③便箋 ④こより綴(便箋)(2丁) ⑤野紙綴(5枚)	5	元々①～④はクリップで、⑤はホッチキスで留められていた。 ⑤750KVA交流発電機、動磁機、配電盤及付属品. 横軸単放水渦巻反動水車、水圧鉄管

12-63	クレーン等払下げに付往復書簡 ①見積書送付に付書簡 ②クレーン等払下に付再度見積願	①石川県石川郡鶴来町小堀定信→波岡政二 ②波岡政二代理（印文「馬瀬」）→小堀定信	①（昭和14年）5月23日 ②昭和14年5月25日	①野紙 ②便箋（2枚）	2	②日本海電気株式会社（富山市桜橋通）の用箋
12-64	鉄鋼工作物築造許可証写	石川県知事成田一郎→石川郡鶴来町小堀定信	昭和14年6月3日	野紙（青焼）	1	45.12-23「石川水力株式会社水利使用願に関する書類」から独立
12-65	石川水力株式会社発起人脱退届写	死亡証明：石川県石川郡林村長代理藤田庄次 脱退届：石川県石川郡林村字和氣寺相続人地本芳美	昭和15年3月15日	野紙	1	地本地作の死亡証明書 45.12-50「石川水力株式会社水利使用願手続に付代理委任状並発起人異動届」の④に関連
12-66	水力発電所建設に付用水使用承認願 (1)用水使用承認願 (2)工事計画説明書	石川水力株式会社発起人総代小堀定信（印）→手取川七ヶ用水普通水利組合管理者地方技師大竹憲成	昭和15年3月15日	こより綴（（青焼）3丁）	1	(1)日付は鉛筆による加筆
12-67	石川水力株式会社発起人会開催通知綴	石川県石川郡鶴来町石川電化工業株式会社発起人惣代小堀定信（印）	昭和15年6月20日	野紙綴（4丁）	1	巻末に発起人会開催通知発送者控あり
12-68	北陸土地株式会社支払請求一件 ①金支払請求に付対処依頼 ②金支払請求書 ③吉野谷発電所堰堤浸水地代領収証 ④吉野谷発電所堰堤浸水地代領収証	①安本辰九郎→小堀定信 ②北陸土地株式会社（印）→安本辰五郎・外 ③石川郡吉野谷村字中宮林与亮（印）・不破市太郎代印（印文「林与亮」）・新田正勝代人谷口辰三郎（印）・村田辰二代人宮村清太郎（印）・畑次郎兵衛・立会人安本辰五郎（印） ④石川郡吉野谷村字中宮広瀬市太郎（印）・立会人安本辰五郎（印）	①（昭和15年7月）19日 ②昭和15年7月16日 ③昭和9年4月29日 ④昭和9年4月29日	①野紙 ②用紙 ③便箋 ④便箋	4	封筒あり（石川県石川郡吉野谷村字中宮安本辰五郎→石川郡鶴来下本町小堀定信）消印：（昭和）15年7月20日 ①安本辰五郎のこと ②昭和15年1月から昭和15年7月末日までの利息金の請求
12-69	三方原水電株式会社株式売買に付契約一件 ①三方原水電株式会社株式売買に付契約書第四案 ②三方原水電株式会社株式売買に付契約書第五案 ③契約試案に付決断催促書簡	①三方原水電株式会社株主代表長谷川鉄雄・小堀定信 ②三方原水電株式会社株主代表長谷川鉄雄・小堀定信 ③浜松市栄町西井藤市郎→石川県鶴来町小堀定信	①（昭和）15年10月30日 ②（昭和）15年10月31日 ③（昭和）15年11月6日	①野紙綴（2丁） ②野紙綴（2丁） ③ハガキ	3	
12-70	年貢代領収書	石川郡鶴来町西田市次（印）→矢作水力会社	昭和16年3月17日	野紙	1	15年度年貢代
12-71	昭和十六年臨時石川県手取川七ヶ用水普通水利組合議案 (1)水利使用願承認に関する件 (2)水利使用承認条件 (3)（参考書）契約書	石川県手取川七ヶ用水普通水利組合管理者地方技師大竹憲成	昭和16年8月2日提出	こより綴（印刷）（7丁）	1	石川電化工業株式会社創立発起人惣代石川県石川郡鶴来町小堀定信への承認

12-72	北陸合同電気会社第一回営業報告書 (1)北陸合同電気株式会社定款 (2)昭和16年下半年営業報告書 (3)営業概要 (4)財産目録(昭和16年10月31日現在) (5)貸借対照表(昭和16年10月31日現在) (6)損益計算書(昭和16年8月1日～昭和16年10月31日) (7)利益金処分(昭和16年12月)	富山市桜橋通北陸合同電気株式会社	昭和16年12月	冊子(印刷) (12頁)	1	・昭和16年8月1日～昭和16年10月31日 ・付(切紙)あり。「御報告」(昭和16年12月18日)北陸合同電気株式会社。
12-73	天龍川発電治水築港及び西遠運河網計画に付覚	住岡栄太郎	昭和17年1月	こより綴 (4丁)	1	
12-74	三方原水電水利権放棄に付伺状	住岡栄太郎→小堀定信	昭和17年2月18日	便箋	1	
12-75	白山水路開発に付小堀定信氏試案		(昭和10年代)	仮綴(5丁)	1	矢作水力株式会社の便箋
12-76	電気料金請求書並領収証 (1)料金請求書 (2)料金領収書	(1)石川県石川郡白峰村白峰北陸配電株式会社白峰営業所(印)→小堀定信 (2)北陸配電株式会社石川支店→小堀定信	(1)昭和24年9月14日 (2)昭和24年	こより綴 (2丁)	1	・封筒あり「石川県白峰局区内北陸配電株式会社白峰営業所→県鶴来局区内小堀定信」。北陸配電株式会社石川支店の封筒。消印:(昭和)24年9月14日。 ・(1)北陸配電株式会社石川支店の便箋 ・(1)電気料(昭和24年9月分) ・(2)電力料(昭和24年7月分)
12-77	鶴来地区発電所建設工事に付書簡一件 ①発電所建設工事に付書簡 ②発電所建設工事に付注文書 ③発電所建設工事に付注文書下書 ④金銭領収証	①山本政義(印)→小堀定信 ②石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)→金沢市川除町山本政義 ③金沢市新川除町山本政義 ④山本弥三郎	①昭和25年3月4日 ②昭和25年3月18日 ③(昭和) ④(昭和)	①便箋(4枚) ②野紙 ③切紙 ④用紙	4	・封筒あり。封筒表面「川除町山本政義出願控在中」、封筒裏面「3月18日、自宅ニ於テ二名来社中」 ・②金名鉄道株式会社の用箋 ・③罫紙包紙裏紙使用。②の下書か。 ・④の端書には「白山林業株式会社二関係ナキ領収書ナリ(印)」とあり。印は小堀。
12-78	石川県と電力 ①②石川県と電力 ③手取川水系電源図(電源関係)	①②加藤橋著	①②昭和27年7月1日 ③(昭和)	①②冊子 (20頁) ③一枚	3	①②序文:北陸鉄道株式会社取締役社長井村徳二。 ①と②は同じ物。 ①表紙に「加藤橋述」とあり。
12-79	電力調査資料	電力調査委員会編 関東電気協会発行(東京都千代田区有楽町)	昭和28年1月	冊子(印刷)(20頁)	1	
12-80	ダムの話	東京都千代田区有楽町社団法人日本電気協会内「電力は国の宝」運動本部	昭和28年3月	冊子(印刷) (28頁)	1	
12-81	明島発電所水利使用許可申請書	大北工業株式会社	昭和30年9月	仮綴(3丁)	1	手取川水系七箇用水の使用について「(概要のみ)」と書付あり
12-82	明島発電所計画調査報告書送付に付通知状	名古屋市中区南大津通り愛産商事株式会社飯田正英→小堀定信	昭和31年11月8日	便箋	1	愛産商事株式会社の便箋
12-83	日刊電気通信第1369号(抜書)		①～⑩昭和32年9月5日	用紙(印刷)	10	電源開発株式会社の手取川開発計画に関する記事抜萃

12-84	日刊電気通信第1382号(抜書)		①～⑤昭和32年9月20日	一紙(印刷)	5	電源開発株式会社の手取川開発計画に関する記事抜書 ①②朱線あり
12-85	小堀定信宛封筒	東京都千代田区丸ノ内電源開発株式会社土木調査部徳野武→石川県鶴来町小堀定信	昭和32年10月7日	封筒	1	破損(前面のみ)、昭和32年10月9付の消印
12-86	資料送付に付通知書簡	電源開発会社土木調査課徳野武→小堀定信	(昭和32年)10月8日	便箋	1	45.12-83、45.12-84、45.12-85と関係ありか ・電源開発株式会社用箋使用
12-87	水力機械設計図	川崎重工業株式会社機械部水力機械設計課	昭和37年5月23日作成	一枚(印刷(42.3×58.7))	1	裏面に「川崎重工業株式会社機械事業部機械部、1962年5月24日」、「(昭和)37年5月23日北村部長」の押印あり。
12-88	新我谷発電所建設中止に付再考願	石川県鶴来町小堀定信	昭和37年10月1日	罫紙	1	
12-89	富山火力発電所パンフレット	北陸電力株式会社	昭和37年10月	パンフレット	1	一部色刷
12-90	動力 第13巻74号	発行：社団法人日本動力協会(東京都千代田区丸の内) 編集兼発行人：田中幸雄 印刷所：株式会社白橋印刷所	昭和38年8月25日発行	冊子(印刷) (51頁)	1	・「社団法人日本動力協会会報」 ・横沢富三郎(電源開発(株)水力調査部)「揚水発電の現状とその将来」の記事タイトルに朱線あり。 ・表紙の号数は「74(号)昭和38年7月」、目次の号数は「第13巻74号」、背表紙の号数は「第14巻73号昭和38年7月」 ・広告6頁(合計57頁カ)
12-91	発電所計画に付書類写綴 (1)富山県神通川電気工事計画書 (2)富山県長棟川奥ノ山発電所工事実施設計書 (3)富山県長棟川発電変更計画説明概要 (4)富山県長棟川使用許可書(写) (5)保安林伐採並に開墾許可証(写)	(2)事業者東京市麹町区八重洲町立山電力株式会社取締役会長山本悌二郎 (4)富山県知事岡正雄→東京市京橋区木挽町立山電力株式会社 (5)富山県知事白上佑吉→立山電力株式会社取締役社長山本悌二郎・代人山田卯之七	(大正～昭和) (1)年未詳 (2)(昭和) (3)年未詳 (4)大正14年5月19日 (5)大正15年10月6日	罫紙綴(7丁)	1	長神水田株式会社用箋
12-92	庄川流木問題に付意見書(後欠)	小堀定信→今北治作	(昭和初期)	便箋(2枚)	1	
12-93	発電事業に関する覚 ①電気貯水水道運河道路有料事業に付覚 ②計算書 ③発電所運営収支等計算書 ④石川県産業経済発展に付意見書草案(後欠)	④(小堀定信)	①(昭和) ②③昭和 ④(昭和)	①便箋 ②便箋(2枚) ③仮綴(5丁) ④便箋	4	②③矢作水力株式会社の便箋
12-94	宮竹用水分水路設計図・工事設計図一件 ①宮竹用水分水路工事設計図(第1号図) ②宮竹用水分水路設計図(第2号図) ③宮竹用水分水路設計図(第3号図)	①～③手取川水力電気株式会社	①～③(昭和)	①続紙(青焼) (49×125.5) ②一枚(青焼) (49×64) ③続紙(青焼) (48.5×123)	3	戦前の内容か ①平面図 ②第一接続樹平面図、第二接続樹縦断面図、取水口詳細図など ③分水路縦断面図
12-95	石川水力株式会社諸計算書	石川水力株式会社	(昭和)	仮綴(3枚)	1	落差ノ計算・流量計算表
12-96	水車直結交流発電機納入先一覧表	株式会社明電舎	(昭和)	カタログ (印刷)	1	

12-97	1000kwタービン使用概要	東京都神田区松枝町石政徳商店	(昭和)	こより綴 (青焼) (3丁)	1	
12-98	水力発電所建設用砂利プラント納入経歴書	大阪市西区北堀江御池通株式会社栗本鉄工所	(昭和)	冊子 (印刷) (14頁)	1	昭和14年1月～昭和28年9月の納入履歴
12-99	池原ダム堰堤工事旬報	株式会社熊谷組池原ダム作業所	(昭和)	切紙 (印刷)	1	工期: 昭和38年2月1日～昭和39年5月31日
12-100	調査報告書断簡	取締役高橋誠太郎・(奥書) 監査役住岡栄太郎・加茂喜一郎	(昭和)	一紙	1	・包紙あり(表書「中鶴来発電所用放水路及分水(宮竹)還元水路図」。図面(昭和11年2月19日)を再利用)。 ・調査書(作成者の名前のみ)の断簡
12-101	七ヶ用水水路並発電所関係図面 ①縦断面図並水路予測図(第1号図) ②取水々路定規図・放水路定規図・測水箇所断面図(第2号図) ③発電所平面図(第3号図)		①～③(昭和)	①一枚((青焼)52.3×54) ②一枚((青焼)41.5×58) ③一枚((青焼)49×86)	3	・①縦断面図: 石川電気工事施工終点。水路予測図: 石川電気会社施工終点。 ・①～③「カーバイト関係」箱入り
12-102	明島発電所計画略図 ①明島発電所計画略図 ②明島発電所計画略図 ③明島発電所計画略図並縦断面図		①～③(昭和)	一枚((印刷)) ①25.5×35.0 ②25.6×35.9 ③24.2×36.2	3	・①と②は同じもの。①には表と裏に鉛筆で覚書あり。
12-103	新築家屋間取図		(昭和)	一枚 (35.5×25.5)	1	社屋カ
12-104	三尾川発電所三尾川村地内配電線路平面図 (1)其ノ一 (2)其之二 (3)其之三 (4)其之四 (5)其ノ五 (6)其之六 (7)其ノ七		(昭和)	仮綴(青焼) (7丁) (1)44.5×75 (2)49×78 (3)62.5×74 (4)48.5×76 (5)49×76 (6)49×73 (7)48.5×76.5	1	・(2)～(5)三尾川村大字三尾川 ・(6)(7)三尾川村大字藏土 ・(7)裏面に「三尾川発電所」・「第十号図」と書付有り ・(1)～(7)奥で接着されている
12-105	小牧堰堤湛水区域沈材積込場雪崩被害写真 ①落下見張番建物崩雪被害 ②軌道上の崩雪		(昭和)	①②写真 (モノクロ)	2	
12-106	遠州二俣出願地並周辺地図		(昭和)	一舗((彩色) 55.5×110)	1	遠州二俣付近
12-107	発電所計画要図		(昭和)	一枚 青焼(15×43)	1	富山県宮川村・原村付近
12-108	発電所経営に付収支概算		(昭和)	一紙(印刷)	1	戦後期の内容

12-109	小水力（無人発電所）建設計画収支予算書 ①～⑥小水力（無人発電所）建設計画収支予算書 ⑦小水力（無人発電所）建設計画収支予算書（下書） ⑧無人小水力発電計画予算（下書）		（昭和）	①～⑥用紙（印刷） ⑦・⑧便箋	8	①～⑥は同じ物。 ⑦縦書（①～⑥の下書） ⑧横書（①～⑦の下書）
12-110	七箇用水鶴来発電所月別使用水量実績表		（昭和）	用紙（青焼）	1	昭和26年～昭和30年
12-111	発電事業収支予算		（昭和）	罫紙	1	
12-112	山上発電所（金間発電所）目的等覚		（昭和）	こより綴（4丁）	1	「電力事情をもっとよくして一産業と文化の発展を／県電力対策協議会生る」（昭和33年3月16日北國新聞記事）が3丁目に綴られている。
12-113	東京都営小河内ダム覚		（昭和）	便箋	1	東京都西多摩郡奥多摩町（旧小河内村）
12-114	封筒（「錦華紡績関係書在中」）		（昭和）	封筒	1	
12-115	庄川問題の人間関係に付覚		（昭和）	便箋	1	加賀片山津温泉場森本旅館用箋
12-116	電源猪苗代	東京電力株式会社猪苗代電力所	（昭和）	冊子（印刷） （32頁）	1	
12-117	平谷貯水池に就いて		（昭和）	冊子（印刷） （7頁）	1	
12-118	矢作水力株式会社等職員録（前・後欠）		（昭和）	冊子（印刷） （48頁）	1	付紙2枚あり。葉代わりか。2枚ともメモ書き有り。付1：51～53頁を再利用か。付2：浜松市駅正面油屋旅館の宿泊名簿の裏紙を利用。
12-119	発電機払下交渉に付書簡	木村生→小堀	（昭和）4月4日	便箋（3枚）	1	封筒あり。表面に「明島発電参考」の紙貼付。金名鉄道株式会社の封筒。
12-120	水力発電機並水車一式に付書簡 ①発電機購入伺 ②水力発電機並水車一式仕様書	①東京都文京区小石川日本発送電土木部岩下升太郎→山本政義	①（昭和）5月22日 ②（昭和）	①便箋（3枚） ②用紙	2	封筒あり。封筒表面「発電機／吉田様／山本」
12-121	小堀定信宛封筒	金沢市大豆田新町錦華紡績会社にて内田秀→石川郡鶴来町金名鉄道会社内小堀定信	3月18日	封筒	1	
12-122	鉄管使用方等に付伺書	木村治太郎→小堀定信	7月10日	切続紙	1	45.12-119の封筒（「明島発電参考」）に入っていた。
12-123	発電事業書類 ①②天龍川発電計画 ①②(1)天龍川上流発電計画 ①②(2)秋葉ダムに就て ①②(3)天龍川下流発電計画 ①②(4)付帯事業計画 ③三方原及磐田開田等に付覚 ③(1)三方原及磐田開田 ③(2)船明「ダム」による開拓地及灌漑地	①～③住岡栄太郎	①～③年未詳	①②こより綴（2丁） ③一紙	3	①と②は同じ物。 ①(1)・②(1)大正13年1月東京市電気局にて実施調査
12-124	室牧堰堤及発電所計画一覧図	富山県電気局	年未詳	一舗（印刷） 69×108.4）	1	神通川水系井田川総合開発計画
12-125	七ヶ用水浸透漏水損失調査結果		年未詳	一紙	1	

12-126	信濃川水力電気企画覚		年未詳	便箋 (2枚)	1	柏崎に設立する窒素肥料会社製造用動力に供給するためのもの
12-127	サイフォンオーバーフロー計算書		年未詳	罫紙	1	
12-128	隧道出口付近実測平面図		年未詳	一枚	1	七箇用水
12-129	能登国所在三角点及水準点図		年未詳	一枚 (青焼) (78×49.7)	1	二十万分の一
12-130	八百噸水圧圧搾機組立図		年未詳	一枚 (52.4×80)	1	
12-131	用水関係断面図		年未詳	一枚 (42.3×61.5)	1	「カーバイト関係」箱入り
12-132	道前道後総合開発事業計画概要図		年未詳	一枚 (色刷) (印刷) (78.5×109.5)	1	45.16-73「農林省道前道後平野農業水利事業用地買収補償関係の妥結に至る迄の経過」と関連あり
カーバイト						
12-133	電気事業経営に付許可通知状写	逋信大臣床次竹二郎→石川電気株式会社発起人小堀定信他17名	昭和10年3月10日	罫紙	1	カーバイト関係に関連史料あり
12-134	石川電気 (株) 鶴来発電所施設等図面綴 ①渦巻ケイシング詳細図 ②水車室基礎断面図 ③水車室基礎平面図 ④発電機室及水車室基礎断面図 ⑤ドラフトチューブ図 (19793) ⑥ドラフトチューブ図 (19794) ⑦配電盤基礎図 ⑧水車室基礎及小水車ドラフトチューブ詳細図 ⑨油構室基礎詳細図 ⑩水車室掘鑿断面図 ⑪930KW水車水車室基礎図 ⑫水車発電機室基礎図 ⑬発電機室水車室掘鑿全断面図 ⑭カプラン水車滑巻ケイシング詳細図 ⑮基礎詳細図 ⑯水車室詳細基礎図	①～④石川電気株式会社鶴来発電所 ⑤～⑯東京日立製作所→石川電気株式会社 (矢作水力株式会社)	昭和10年 ①昭和11年8月29日 ②昭和11年8月2日 ③昭和11年8月1日 ④昭和11年8月18日 ⑦昭和11年1月15日入庫 ⑧昭和11年6月13日入庫 ⑨昭和11年7月1日入庫 ⑩昭和11年5月26日入庫 ⑪昭和11年5月23日入庫 ⑫昭和11年4月18日入庫 ⑬昭和10年11月30日入庫 ⑭昭和10年11月5日入庫 ⑮昭和11年3月26日入庫 ⑯昭和11年3月26日入庫	簿冊 (16頁) 図面 (青焼) ①66.7×99 ②68.5×50 ③68.3×99.5 ④67.7×79 ⑤75.1×104.3 ⑥75.5×103 ⑦37.5×52 ⑧37×52 ⑨37.5×52 ⑩73.5×105 ⑪75.5×104 ⑫76.2×104.5 ⑬74.7×52 ⑭52×75.5 ⑮52.2×77 ⑯53×75	1	背表紙「基礎関係図」貼紙「石川電気図」 表表紙裏に目録あり (矢作水力株式会社の便箋) ①裏面に「1」と記入あり ②裏面に「2」と記入有り ③裏面に「3」と記入有り。破損あり ④裏面に「4」と記入あり ⑤裏面に「5」と記入有り。「参照図19794」=同枝番6 ⑥裏面に「6」と記入有り。「参照図19793」=同枝番5 ⑦裏面に「7」と記入有り ⑧裏面に「8」と記入有り ⑨裏面に「9」と記入有り ⑩裏面に「10」と記入有り ⑪裏面に「11」と記入あり ⑫裏面に「12」と記入有り。破損あり ⑬裏面に「13」と記入有り ⑭裏面に「14」と記入有り ⑮裏面に「15」と記入有り ⑯裏面に「16」と記入有り

12-135	<p>七ヶ用水ニテ発電・電気化学工場経営関係書類一件</p> <p>①石川県水力株式会社発起人追加等に付覚書 ②水利使用承認願等申請書綴 ③郷用水普通水利組合議員当選者覚書 ④水力発電機売買契約書 ⑤報国工業有限会社定款写 ⑥変更同意書訂正に付通知書 ⑦変更同意書訂正に付返書 ⑧水利使用許可申請書 ⑨水利使用承認並構作物設置願 ⑩出張立会願状 ⑪新春に付挨拶状 ⑫石川電化工業株式会社建設に付目論見書 ⑬石川県告示第二百十九号事項書 ⑭諸計算書 ⑮建設費概算書及収支概算書 ⑯七箇用水路通水量調査表 ⑰水路予測平面図 ⑱水路定規図並測水箇所断面図 ⑲発電所周辺平面図並水路定規図 ⑳品目明細書</p>	<p>①石川水力株式会社発起人惣代小堀定信（印）・手取り川水力電気株式会社取締役久保田可全 ②-1石川郡松任町馬場町出願人岡本福雄・石川郡鶴来町出願人・代理人小堀定信→石川郡中村用水普通水利組合管理者木村佐太郎 ②-2石川県石川郡藏山村字明嶋中川長吉・石川県石川郡松任町字東新勝島安次郎・石川県石川郡鶴来町小堀定信→石川県石川郡用水普通水利組合管理者小堀栄 ②-3石川郡藏山村字森島出願人前田叡・石川郡鶴来町出願人小堀定信→石川郡山島用水普通水利組合管理者石田精作 ③-4石川県石川郡藏山村字森島前田叡→石川県手取川七ヶ用水普通水利組合管理者地方技師大竹憲成 ④東京市神田区松枝町甲者石政徳（印）・石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）・東京市本郷区林町立会人北村浅吉（印） ⑤報国工業有限会社社員小堀定信・社員小堀孝雄・社員小堀潔・社員西川作造・社員勝島安次郎〔奥書〕金沢地方裁判所所屬公証山田茂樹 ⑥石川県鶴来町報国工業有限会社代表取締役小堀定信→郷用水普通水利株式会社 ⑦石川県鶴来町小堀定信→錦華紡績株式会社 ⑧石川県石川郡鶴来町報国工業有限会社代表取締役小堀定信→石川県知事土井章平 ⑨錦華紡績株式会社社長（印）→小堀定信 ⑩郷用水普通水利組合管理者郷村長小堀栄（印）→小堀定信 ⑪石川県石川郡鶴来町小堀定信→郷用（水）議員 ⑫石川電化工業株式会社 ⑬報国工業有限会社</p>	<p>①昭和12年5月 ②昭和14年4月28日 ③昭和14年7月20日カ ④昭和15年8月8日 ⑤昭和15年8月7日 ⑥昭和15年9月9日 ⑦昭和15年9月10日 ⑧昭和15年9月 ⑨昭和15年10月16日 ⑩昭和15年12月16日 ⑪昭和16年1月4日</p>	<p>①仮綴（2丁） ②野紙綴（4丁） ③野紙綴（3丁） ④仮綴（2丁） ⑤野紙綴（5丁） ⑥便箋（2枚） ⑦野紙 ⑧野紙（2枚） ⑨野紙 ⑩野紙 ⑪一紙 ⑫野紙綴（2丁） ⑬野紙綴（9丁） ⑭野紙綴（4丁） ⑮野紙綴（4丁） ⑯野紙 ⑰一枚（33.5×66） ⑱一枚（25.5×45.5） ⑲一枚（59.5×28） ⑳仮綴（3丁）</p>	<p>22</p> <p>封筒（東京都麹町区内幸町高圧瓦斯協会→石川県石川郡鶴来報国工業有限会社）あり。整理封筒カ高圧瓦斯協会誌。高圧瓦斯協会の封筒 ①石川県金沢市上胡桃町手取川水力電気株式会社取締役久保田可全と石川県金沢市備中町加藤橋の追加。金沢電気軌道株式会社の便箋使用 ②「申請書綴」と書かれた札付 ③2点あり。1点カーボン転写。1点「委員」の記入有り、委員八十五年十二月七日発電所調査委員トシテ選挙サレタルモノ ④印刷。錦華紡績株式会社営業所の便箋を使用 ⑤添付書類目録あり ⑥印刷物、ガリ版カ ⑦表紙・裏表紙あり ⑧留め具はずれかけ ⑨こよりはずれか ⑩青焼。「第一号図」、縮尺1/5000 ⑪青焼。第四号図 ⑫印刷</p>
12-136	薬師無煙炭代替制二閥スル平衡勘算書		昭和12年11月11日	便箋	1 扶桑商事株式会社の便箋使用
12-137	カーバイト統制社へ支払フベキ前途金計算書		昭和12年11月12日	便箋	1 扶桑商事株式会社の便箋使用
12-138	工場用労働票断簡	酒井富美子	昭和13年2月10日	用紙	1 ウラ面メモ利用
12-139	<p>電気化学関係図面</p> <p>①F4ターミナル之図 ②F4ターミナル之図 ③減圧弁表面図現寸図 ④電気化学関係図 ⑤電極用カバー図 ⑥電極用ホールダ図 ⑦F4カーボンホールダー之図 ⑧F4カーボンホールダー之図 ⑨F4フレンチ及銅管取付図 ⑩東燃式まき瓦斯発生装置貨物車取付略図 ⑪石川電化工業所手動クレーン図</p>		<p>①②昭和13年3月 ③昭和17年5月5日 ④昭和17年9月30日 ⑤～⑪年未詳</p>	<p>一枚 ①50.8×68.8 ②51.2×68 ③49×85.2 ④55.6×73.7 ⑤38×51.6 ⑥38.1×53 ⑦47×68 ⑧49.7×80 ⑨47×66.5 ⑩55.3×78.6 ⑪54.3×73.5</p>	<p>11 ⑪付あり</p>

12-140	工場設置許可申請書写	鶴来町石川電化工業所小堀定信→石川県知事成田一郎	昭和14年5月17日	罫紙(2枚)	1	炭化石灰及合金鉄製造及販売業
12-141	石川電化工業所新築設計書 ①石川電化工業所新築設計書 ②建築敷地付近見取図		①②昭和14年5月	①袋綴(62丁) ②一枚	2	
12-142	石川電化工業所新築設計図 ①工場敷地内建物配置等 ②工場姿図 ③工場軸組図 ④工場詳細図 ⑤工場低家側矩計及鉄筋図 ⑥鉄骨各部詳細図 ⑦工場平面・基礎・小屋・配置等図 ⑧便所及浴室廻り詳細図 ⑨食堂及事務所等姿図並平面等 ⑩各部詳細図 ⑪事務室軸組天井伏小屋伏並小屋詳細図		①～⑪昭和14年5月	一枚 ①38.7×55.7 ②50.3×73.7 ③50×73.7 ④50.2×73.6 ⑤51×74.5 ⑥51.1×74.4 ⑦51×73.5 ⑧50.4×73.6 ⑨50×73 ⑩50×73 ⑪50×72.7	36	③④2点あり ⑤⑥3点あり ⑦4点あり ⑧6点あり ⑨5点あり ⑩3点あり ⑪6点あり
12-143	鉄鋼工作物築造許可通知書写	石川県知事成田一郎→鶴来町小堀定信	昭和14年6月3日	用紙	1	
12-144	カーバイト製造進捗状況に付伺書	東方友治→小堀	(昭和14年)6月9日	切続紙	1	封筒あり「東京市芝区新橋山口自動車工業販売株式会社東方友治→石川県鶴来町金名鉄道内小堀定信」山口自動車工業販売株式会社の封筒
12-145	炭化石灰合鉄製造工場設置許可并建築認可状写 ①設置許可状写②建築認可状写	石川県知事成田一郎→石川郡鶴来町小堀定信	①②昭和14年9月2日	罫紙	2	
12-146	工場設計図 ①工場設計図 ②工場正面・側面・平面図 ③工場縦断面・横断面等図	株式会社鶴島製作所	①～③昭和14年9月16日	一枚 ①94.2×72.9 ②54×76.3 ③54.2×76.1	3	
12-147	カーバイト製造工場建設援助に付契約書	金沢市上胡桃町甲石川電気株式会社取締役社長菅野伝右衛門(印) 石川県鶴来町小堀定信(印) [奥書]石川電気株式会社監査役小坂直清(印)	昭和14年10月1日	罫紙綴	1	活版印刷か
12-148	鋼材加工改造に付請書	大阪市北区中之島高田機工株式会社大阪営業所高田三太郎(印)→小堀定信	昭和14年10月13日	一紙	1	

12-149	東亜電気化学工業股份有限公司關係書類一件 ①東亜電気化学工業股份有限公司設立仮認可状写 ②東亜電気化学工業股份有限公司設立仮認可に付通知 ③東亜電気化学工業股份有限公司内地資金送金幹旋依頼に付配慮願 ④東亜電気化学工業股份有限公司設立許可に付配慮願 ⑤石灰原石焼成炉等輸出許可書 ⑥外国為替買入許可証写 ⑦無為替貨物輸出及代金不回収許可証写 ⑧外貨証券有償取得許可証写 ⑨外貨証券有償取得許可証條項変更に付申請書類綴	①蒙古連合自治政府産業部長杜運宇→東亜電気化学工業股份有限公司設立発起人笹井繁次郎 ②蒙古連合自治政府政務顧問金井幸二→興亜院蒙疆連絡部長官酒井隆 ③興亜院蒙疆連絡部長官 酒井隆→興亜院経済部長日高信六郎 ④興亜院経済部長→大蔵省理財局長 ⑤商工大臣 藤原銀次郎→東亜電気化学工業股份有限公司発起人総代 笹井繁次郎 ⑥大蔵大臣桜内幸雄→東亜電気化学工業股份有限公司発起人総代 笹井繁次郎 ⑦大蔵大臣桜内幸雄→東亜電気化学工業股份有限公司発起人総代 笹井繁次郎 ⑧大蔵大臣桜内幸雄→笹井繁次郎 ⑨-1大蔵大臣河田烈→東亜電気化学工業股份有限公司株式引受人代表 笹井繁次郎 ⑨-2大阪市住吉区阿部筋東亜電気化学工業股份有限公司発起人総代笹井繁次郎→大蔵大臣河田烈	①昭和14年12月9日 ②昭和14年12月11日 ③昭和14年12月27日 ④昭和15年2月2日 ⑤昭和15年5月24日 ⑥⑦昭和15年5月30日 ⑧昭和15年6月4日 ⑨昭和15年9月10日	①～⑧一紙 ⑨こより綴 (2丁)	9	①印刷。成吉思汗紀元734年 ②印刷。成吉思汗紀元734年 ③印刷。 ④印刷。 ⑤印刷。 ⑥印刷。 ⑦印刷。大蔵省為替局輸出課第一係 ⑧印刷。外貨証券東亜電気化学工業股份有限公司株式式萬株 ⑨間紙入
12-150	石川電化工業所新築工場設計図 ①石川電化工業所新築工場設計図 ②石川電化工業所新築工場設計図	①株式会社鶴島製作所 ②株式会社鶴島製作所	①昭和15年1月16日 ②昭和15年2月3日	一枚・青焼 ①97.6×67 ②48.3×78	2	付あり
12-151	七ヶ用水普通水利組合不動産賃貸議決書	石川県手取川七ヶ用水普通水利組合議長地方技師大竹憲成→鶴来町石川電化工業所代表小堀定信	昭和15年3月12日	こより綴 (2丁)	1	石川電化工業所への組合不動産賃貸議決書
12-152	カーバイド製造組合加入に付契約書	甲石川県石川郡鶴来町石川電化工業所小堀定信 甲ノ保証人金沢市上胡桃町石川電気株式会社取締役社長菅野伝右衛門 →(乙)大石善治	昭和15年4月19日	一紙	1	印刷
12-153	カーバイド発送期限日に付協定覚書	→石川県石川郡鶴来町石川電化工業所小堀定信	昭和15年4月19日	一紙	1	印刷。乙人は大石善次
12-154	カーバイド配給証明願	西筑摩郡福島町株式会社御嶽自動車商会常務取締役松原重良(印)→長野県経済部西筑摩郡出張所長	昭和15年4月21日	郵便紙	1	
12-155	カーバイド配給証明願	玉瀧村長細尾征雄(印)→長野県経済部西筑摩郡出張所長	昭和15年4月22日	郵便紙	1	
12-156	カーバイド配給証明書	長野県経済部西筑摩出張所長(印)→石川化学工業所	昭和15年4月24日	郵便紙	1	
12-157	切換装置付属品発送通知書	東京変圧器株式会社宮地延雄→小堀定信	昭和15年5月22日	用紙	1	
12-158	カーバイド工場経営脱退に付覚書	石川電気株式会社取締役社長菅野伝右衛門(印)・鶴来町小堀定信	昭和15年6月5日	郵便紙	1	金沢電気軌道株式会社用箋
12-159	カーバイド工場経営脱退に付約定書	石川電気株式会社取締役社長菅野伝右衛門(印)・鶴来町小堀定信(印)	昭和15年6月5日	袋とじ(3丁)	1	金沢電気軌道株式会社用箋
12-160	カーバイド供給に付契約催告状	大阪市港区湊屋濱通大阪溶接カーバイド消費組合代表催告人大石善治(印)→石川電化工業所石川県鶴来町代表者被催告人小堀定信	昭和15年6月28日	郵便綴(2丁)	1	内容証明郵便。大阪港郵便局の印あり

12-161	カーバイト工場権利譲渡に付協定覚書（抹消済）	甲）久保田可全（印）、乙）小堀定信（印）	昭和15年7月11日	野紙	1	抹消されている
12-162	カーバイト工場処置一件 ①石川電化工業所宛請求書 ②カーバイト工場処置に付書類綴 ③カーバイト工場設備代金支払責任等に付念書 ④代金不請求に付通知書	①石川県鶴来町小堀定信→石川電化工業所 ②-1石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）→坂井次三郎 ②-2金沢市上柿木島坂井次三郎（印）・石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）・石川県羽咋郡北花村字小川寺倉外助（印） ②-3小堀定信→寺倉外助 ②-4寺倉外助（印）→小堀定信 ②-5小堀定信（印）・寺倉外助（印） ②-6羽咋郡北花村字小川寺倉外助（印）→鶴来町小堀定信 ③金沢市上柿木島坂井次三郎（印）・石川県石川郡石川郡鶴来町小堀定信（印）〔奥書〕坂井次三郎（印） ④坂井次三郎（印）→小堀定信	①昭和15年7月31日 ③昭和16年2月10日 ④昭和16年2月	①野紙 ②野紙綴（6丁） ③野紙 ④一紙	4	封筒あり。表書「カバイト工場ノ解決ノ書類」。裏書「寺倉ノ分モアル」 ④坂井次三郎が寺倉外助に支払った金額を小堀に対しては請求しない
12-163	石川電化工業所鶴来工場譲渡代金領収証文案	→久保田可全	昭和15年7月	一紙	1	
12-164	七箇用水水利使用変更許可申請書一件 ①七箇用水水利使用変更許可申請書 ②石川県告示第二百十九号事項書並七箇用水路通水量調査表 ③工事費概算書	①石川県石川郡鶴来町石川電化工業株式会社発起人惣代小堀定信→石川県知事土居章平 ②石川電化工業株式会社 ③石川電化工業株式会社	①昭和15年9月18日	①野紙（2枚） ②野紙綴（11丁） ③野紙綴（4丁）	3	
12-165	急用に付約束猶予願並覚書 ①急用に付約束猶予願 ②住所等覚書	①笹井繁次郎→小堀定信	①昭和15年9月30日	①便箋 ②便箋（3枚）	2	①封筒有り「笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」、大阪市北区堂島船大工町社団法人清交社のもの ②旅館厚生館のメモ用紙
12-166	カーバイト製造工場用機器注文契約書 （1）注文契約書 （2）物品明細書	大阪市住吉区阿部野筋東亜電気化学工業股份有限公司発起人総代笹井繁次郎（印）・石川県鶴来町小堀定信（印）	昭和15年10月27日	野紙綴（2丁）	1	・甲）笹井、乙）小堀
12-167	電気炉用変圧器注文一件 ①御注文請書 ②注文見積書 ③注文変圧器変更依頼状 ④注文変更了承に付通知書 ⑤手附金拝受に付通知書	①東京変圧器株式会社（印）→小堀定信 ②東京変圧器株式会社（印）（印文）「神田」→小堀定信 ③小堀定信（印）→東京変圧器株式会社 ④東京変圧器株式会社（印）→小堀定信 ⑤東京変圧器株式会社宮地延雄（印）→小堀定信	①②昭和15年10月28日 ③④昭和15年11月7日 ⑤昭和11年11月14日	①～⑤用紙（2枚）	5	（付）手付金領収通知 ①～④印刷。 ①自冷式電気炉用変圧器等 ④東京変圧器株式会社の用紙使用 ⑤東京変圧器株式会社の用紙使用
12-168	変圧機等会計一件 ①変圧機等請求書及会計書類綴 ②変圧器等見積書 ③金銭領収証	①-1東京変圧器株式会社（印）→石川電化工業所 ①-2東京変圧器株式会社→石川電化工業所 ②東京変圧器株式会社（印）→小堀定信 ③東京変圧器株式会社（印）→小堀定信	②昭和15年10月28日 ③昭和15年12月31日	①仮綴（3丁） ②用紙 ③用紙	3	
12-169	金領収書	石川県石川郡鶴来町小堀定信→東亜電化工業股份有限公司笹井繁次郎	昭和15年11月5日	野紙	1	昭和15年10月27日付契約にもとづく

12-170	下花園発電所出力減少予定に付報告書簡	笹井繁次郎→小堀定信	(昭和15年11月13日)	便箋 (2枚)	1	・旅館厚生館(東京木挽町)用箋使用 ・封筒あり「大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」 ・増設、周波数変更により出力減少予定。配慮を願う。
12-171	カーバイド製造工場及設備設計願 ①カーバイド製造工場・設備設計願 ②カーバイド製造工場・設備設計願草案	石川電化工業株式会社発起人小堀定信→三機工業株式会社電気部長宮坂謹一郎	①昭和15年12月12日 ②昭和15年カ	①一紙 ②野紙	2	
12-172	カーバイド製造設備建設仕様書 ①仕様書 ②設計御願書	(1)三機工業株式会社 (2)鶴来町石川電化工業株式会社発起人惣代小堀定信→三機工業株式会社電気部長宮坂謹一郎	(1)昭和16年5月 (2)昭和15年12月12日	①こより綴(6丁) ②用紙	2	①は三機工業株式会社用箋。
12-173	石川電化工業カーバイド工場等設計に付書簡	東京三機工業宮坂謹一郎→小堀定信	昭和15年12月16日	便箋(4枚)	1	封筒あり「東京麹町区有楽町三機工業株式会社宮坂理一郎→石川県鶴来町小堀定信」
12-174	ホテル宿泊代金等計算書	金沢ホテル→上様	昭和15年12月23日	用紙	1	裏書「笹井分」。領収印あり。金沢ホテルの用紙使用
12-175	小堀定信宛封筒	大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川郡鶴来町小堀定信	昭和15年12月28日	封筒	1	
12-176	報国電化12屯石灰炉図	三機工業株式会社電炉掛	昭和15年12月30日	一枚(54×79.6)	1	
12-177	石川電化2500kw電炉室図面	三機工業株式会社電炉掛	昭和15年12月31日	一枚(54.2×79.4)	2	
12-178	石川電化・報国工業カーバイド工場建設工事説明書	(印文「宮坂」)	昭和15年12月	こより綴(6丁)	1	三機工業株式会社用箋
12-179	カーバイド特別販売許可申請書 ①特別販売方許可申請書 ②事由書 ③工場設備能力調書	石川県石川郡鶴来町小堀定信→商工大臣藤原銀次郎	昭和15年	野紙綴(4丁)	1	
12-180	石川電化工業所関係領収証綴 ①橋板及貫木其他材料代支払証 ②寺倉2貫目小堀2貫目蚊帳1帳金銭支払証 ③グラハイトカーボン等金銭領収書 ④売掛代金領収証 ⑤松本真岳代金書上に付覚 ⑥小ドラム缶代内金領収証 ⑦小ドラム缶代金領収証添書	①→石川電化工業所 ②→石川電化工業所 ③石川県野々市町大北工業株式会社(印)→石川電化工業所 ④金沢市玉川町金太商店(印)→鶴来小堀 ⑤神戸市林田区高松町松本剛明会社(印)→石川電化工業所小堀定信 ⑥神戸市林田区高松町松本剛明会社→石川電化工業所小堀定信	昭和15年	こより綴(8丁)	1	表書「一往取調ベラ受クベキモノ」
12-181	領収証添書	東京変圧器株式会社(印)→小堀定信	昭和16年1月6日	用紙	1	
12-182	面接都合に付伺	笹井繁次郎→小堀定信	昭和16年1月11日	切継紙	1	封筒あり「大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」

12-183	受変圧器変更に付承諾書 ①変圧器注文変更願 ②受変圧器変更に付承諾書	①小堀定信（印）→東京変圧器株式会社 ②東京変圧器株式会社（印）→小堀定信	①昭和16年 ②昭和16年2月3日	一紙	2	印刷
12-184	セ式電灯に付報告書簡	笹井繁次郎→小堀定信	(昭和16年)2月5日	便箋（2枚）	1	封筒あり「大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
12-185	諸機械納入に付書簡猶予	笹井繁次郎→小堀定信	(昭和16年)2月12日	便箋（2枚）	1	・封筒あり「大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」、「重要書類参考」記入あり
12-186	機械輸送に付配慮願	笹井繁次郎→小堀定信	(昭和16年2月16日)	便箋	1	封筒あり「釜山汽車中ニテ笹井繁次郎（大阪市住吉区阿部野筋）→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
12-187	ドラム缶代金並変圧器の件に付書簡	東京変圧器株式会社宮地延雄（印）→小堀定信	昭和16年3月10日	用紙	1	東京変圧器株式会社の用紙使用
12-188	変圧器取極に付都合合同	東京変圧器株式会社宮地延雄（印）→小堀定信	昭和16年3月22日	用紙	1	東京変圧器株式会社の用紙使用。
12-189	変圧器周波数変更付属品等預証控	石川電化工業所主小堀定信→東亜電気化学工業股份有限公司発起人惣代笹井繁次郎	昭和16年4月15日	用紙	1	印刷。甲号
12-190	変圧器発送等に付協議結果通知書	宮崎豊・服本鑑郎→小堀定信	昭和16年4月24日	便箋（2枚）	1	笹井氏ト協議ノ結果。「カバイト工場平便」と赤字あり。社団法人清文社の便箋使用
12-191	カーバイト授受に付書類一件 ①金額収書 ②差引金額計算書請求書受取証一件 ③株券代金等代金仮受取証 ④カーバイト授受方契約並代金清算に付書類 ⑤第一次送品分代金並代金精算書等覚書 ⑥計算覚書	①原田豊夫（印）→小堀定信 ②-1原田豊夫（印）→小堀定信 ②-2株式会社御嶽自動車商会常務取締役松原重良 ②-3王瀧村村長納尾征雄 ②-4王瀧村村長納尾征雄 ②-5原田豊夫→小堀定信 ③名古屋市中村区元中村町原田豊夫（印）→小堀定信 ④-1石川県石川郡鶴来町当事者小堀定信（印）、名古屋市中村区元中村町当事者原田豊夫（印） ④-2石川県石川郡鶴来町当事者小堀定信（印）、名古屋市中村区元中村町当事者原田豊夫（印） ④-3名古屋市中村区元中村町原田豊夫→小堀定信	①昭和16年5月30日 ②昭和17年2月7日 ③昭和17年2月27日 ④昭和17年4月18日	①名刺 ②野紙（5枚） ③野紙 ④野紙（3枚） ⑤野紙（3枚） ⑥野紙	6	①封筒あり「原田豊夫 十六年五月三十日領収書」。原田の名刺の裏面を利用。株式会社御嶽自動車商会 ④封筒あり「原田豊夫様関係書類」
12-192	蒙疆大使官需要証明書受領に付書簡	笹井繁次郎→小堀定信	(昭和16年)5月31日	便箋	1	封筒あり「大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
12-193	カーバイド製造工場電気炉設計等依頼状	朝日化学肥料株式会社専務取締役佐古田政太郎、報国工業有限会社発起人惣代小堀定信→三機工業株式会社専務取締役中川松治郎、電気化学工業株式会社社長近藤鏡次	昭和16年5月	野紙（2枚）	1	・請負契約内容も記載あり。（昭和16年5月、三機工業株式会社専務取締役中川松治郎・電気化学工業株式会社社長近藤鏡次→朝日化学肥料株式会社専務取締役佐古田政太郎、報国工業有限会社発起人惣代小堀定信）
12-194	預り証に付念書	東亜電気化学工業股份有限公司発起人惣代笹井繁次郎（印）→石川電化工業所主小堀定信	昭和16年7月3日	野紙	1	蒙古連合自治政府内での会社設立に関して。封筒あり「大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
12-195	弧光電気炉変圧器預証	大阪港区富島町株式会社富島組営業係（印）→石川電化工業所小堀定信	昭和16年7月5日	野紙	1	株式会社富島組の野紙使用

12-196	弧光電気炉変圧器領収書	大阪住吉区阿倍野笹井繁次郎（印）→小堀定信	昭和16年7月17日	郵便紙	1	
12-197	弧光電気炉変圧器受取書	東亜電化化学工業股份有限公司笹井繁次郎（印）→石川電化工業所主 小堀定信	昭和16年8月10日	便箋	1	昭和16年4月15日預り証分
12-198	石川電化工業所新築工場設計図 ①石川電化工業所新築工場設計図 ②石川電化工業所新築工場断面骨組等設計図 ③石川電化工業所新築工場正面姿図等設計図 ④石川電化工業所新築工場設計図	鶴島製作所	①②③昭和16年8月11日 ④昭和16年9月25日	一枚 ①103.4×59.5 ②54.7×76.8 ③54.7×76.5 ④106.8×57.2	5	④2点あり
12-199	蒙疆工場建築報告に付書簡	笹井繁次郎→小堀定信	(昭和16年9月10日)	便箋(2枚)	1	封筒あり「蒙疆張家口市東安大街日本旅館別館方笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
12-200	物品受取証	笹井繁次郎代理堀二馬（印）→小堀定信	昭和16年9月17日	便箋	1	
12-201	石川電化工業株式会社発起人名義変更について付通知等綴 ①名義変更について通知 ②発起人名義変更届 ③委任状	①鶴来町石川電化工業株式会社発起人惣代小堀定信→大和紡績株式会社 ②届出人石川電化工業株式会社発起人大阪市北区今橋大和紡績株式会社取締役社長加藤正人→石川電化工業株式会社発起人惣代小堀定信	昭和16年10月25日	郵便紙綴(3丁)	1	
12-202	石川電化工業株式会社発起人名義変更一件 ①発起人名義変更申請書 ②石川電化工業株式会社発起人名義変更届 ③代理委任状	①大和紡績株式会社総務部長（印）→石川電化工業株式会社小堀定信 ②届出人石川電化工業株式会社発起人大阪市北区今橋大和紡績株式会社取締役社長加藤正人（印）→石川電化工業株式会社発起人惣代小堀定信 ③届出人石川電化工業株式会社発起人大阪市北区今橋大和紡績株式会社取締役社長加藤正人（印）	①昭和16年10月28日 ②昭和16年10月25日 ③昭和16年10月25日	①用紙 ②郵便紙 ③郵便紙	3	12-201への返答
12-203	羽路鉄工所経歴書	大阪市北区浮田町羽路鉄工所長羽路米三	昭和16年11月12日	①こより綴(5丁)	1	①印刷。羽路鉄工所(HANAJI IRON WORK'S)の用紙使用 羽路鉄工所(大阪北区)経歴書(昭和16年11月12日)
12-204	領収書(再製)	小堀定信→笹井繁次郎	昭和16年11月14日	郵便紙	1	第一回分
12-205	東亜電気化学工業下花園工場等写真一件 ①東亜電気化学工業下花園工場写真 ②電熱用電極物体明細書写真		①昭和16年12月18日	②写真 ①写真(6枚)	2	昭和16年カ 封筒あり(宮地延雄→石川県石川郡鶴来町小堀定信12月7日)。東京変圧器株式会社の封筒 ①昭和16年12月18日付けの日本憲兵隊宣化隊検査済印あり ②特許第64571号の書類を撮影したもの
12-206	物品引渡に付書類一件 ①物品受取書 ②物品代金支払方に付契約覚書 ③変圧機注文に付契約書	笹井繁次郎→小堀定信 ②大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎（印） ③大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎（印）・石川県石川郡石川郡鶴来町小堀定信（印）	①昭和17年7月10日 ②③昭和16年11月24日	①こより綴(3丁) ②郵便紙綴(2丁) ③郵便紙綴(2丁)	3	①「堀」の印あり ②甲) 笹井繁次郎、乙) 小堀定信

12-207	<p>電気化学工業関係機器等図面</p> <p>①3000KVA電気炉用電極ホルダー分解図（其ノ一） ②3000KVA電気炉用電極ホルダー分解図（其ノ二） ③3000KVA電気炉ホルダー用懸垂フレーム詳細図（其ノ一） ④3000KVA電気炉ホルダー用懸垂フレーム詳細図（其ノ二） ⑤3000KVA電気炉築炉寸法図 ⑥3000KVA電気炉配置図 ⑦3000KVA電気炉用ホルダー懸垂装置上部詳細図 ⑧3000KVA電気炉ホルダー側二次銅板加工図 ⑨二次電「金寛」加工図 ⑩変圧器巻線仕様書 ⑪石川電化工業所炉体之図 ⑫電気化学工業所関係図面 ⑬鉄心図 ⑭蓋図 ⑮ボルト図 ⑯木台図 ⑰タツブ切換盤図 ⑱シャフト及切換台受ケ図 ⑲コイル受木台図</p>	<p>⑩東京変圧器株式会社 ⑪⑫鶴島製作所 ⑬～⑲東京変圧器株式会社</p>	<p>①②③④⑤昭和16年1月1日 ⑥⑦昭和17年1月15日 ⑧⑨昭和17年3月10日 ⑩昭和14年12月21日 ⑪昭和16年8月19日 ⑫昭和16年9月1日 ⑬～⑰年未詳</p>	<p>①一枚 (53.5×76.3) ②一枚 (54.5×76.6) ③一枚 (53.4×76.3) ④一枚 (53.6×77.3) ⑤一枚 (53.8×76) ⑥一枚 (54×77) ⑦一枚 (54×76.4) ⑧一枚 (55×79.5) ⑨一枚 (56×78.3) ⑩用紙 ⑪一枚 (55.7×78.4) ⑫一枚 (59×64.7) ⑬一枚 (42×59) ⑭～⑯一枚 (30×42) ⑰一枚 (20.3×30)</p>	32	<p>①図番K-1 2点あり ②図番K-2 ③図番K-4 2点あり ④図番K-5 2点あり ⑤図番K-6 2点あり ⑥図番K-7 ⑦図番K-8 ⑧図番K-14 ⑨図番K-15 ⑬図番2301■3 ⑭図番350061 ⑮図番380369 ⑯図番380371 ⑰図番380372 ⑱図番380375 ⑲図番480367</p>
	<p>⑳コイル受木台図 ㉑銅板図 ㉒シャフト支へ図 ㉓刷子取付盤及刷子図 ㉔電気化学工業関係図面 ㉕電気化学工業関係図面 ㉖電気化学工業関係断面等図 ㉗石川電化工業所組立符号図</p>	<p>㉔～㉗東京変圧器株式会社</p>		<p>㉔㉕一枚 (20.2×29.7) ㉖一枚 (20.3×29.7) ㉗一枚 (20.2×29.7) ㉘一枚 (47.8×60.5) ㉙一枚 (47.4×61.8) ㉚一枚 (68×86.2) ㉛一枚 (53.8×78)</p>		<p>㉔図番480368 ㉕図番480370 ㉖図番480373 ㉗図番480374 ㉘2点あり</p>
12-208	<p>電気炉用変圧器見積書</p>	<p>東京変圧器株式会社（印）→小堀定信</p>	<p>昭和17年1月30日</p>	<p>用紙</p>	<p>1</p>	<p>活版印刷。東京変圧器株式会社の用紙使用 昭和17年1月30日付の佐久間、神田、宮地の印あり</p>

12-209	東亜電気化学工業股份有限公司関係機器・施設図面 ①300KVA電気炉用電纜端子（ホルダ側）図面 ②3000KVA電気炉用電纜端子（変圧器側）図面 ③工具類図面（昭和17年2月3日） ④工場設計図	①東亜電気化学工業股份有限公司 ②東亜電気化学工業股份有限公司 ③東亜電気化学工業股份有限公司 ④東亜電気（化学工業股份有限公司）	①②昭和17年2月1日 ③昭和17年2月3日 ④年未詳	一枚 ①55×76.8 ②54.7×77.8 ③54×76.5 ④56×80	4	
12-210	動力伝動装置正面図	報国工業有限公司	昭和17年2月18日	一枚 (33×40.9)	3	3点おなじもの
12-211	瓦斯冷却器設計図	報国工業有限公司	昭和17年2月18日	一枚 (47.8×54.5)	2	2点おなじもの
12-212	注文品値上に付伺	東京変圧器株式会社大橋常太郎（印）→小堀定信	昭和17年2月27日	用紙	1	印刷。東京変圧器株式会社の用紙使用
12-213	電極ホルダ一等部品代見積書 ①見積書送付通知書 ②注文品見積書 ③見積書送付通知書 ④注文品見積書 ⑤注文品見積書 ⑥注文品見積書	①金沢市長町松山式力織機製作所（印）（印）→小堀定信 ②松山式力織機製作所（印）（印）→小堀定信 ③金沢市長町松山式力織機製作所（印）（印）→小堀定信 ④金沢市長町松山式力織機製作所（印）（印）→小堀定信 ⑤金沢市入江町松山製作所（印）→小堀定信 ⑥金沢市入江町松山製作所（印）→小堀定信	①昭和17年3月1日 ②昭和17年2月28日 ③④昭和17年3月20日 ⑤⑥昭和18年4月4日	①用紙 ②用紙（4枚） ③用紙 ④用紙（3枚） ⑤用紙 ⑥用紙	6	松山式力織機製作所の用紙使用 ④3000KVA電気炉。 ⑤カーボンホルダ側など ⑥電極用カバーなど
12-214	松山式機械製作所注文請書 ①電気炉電極ホルダ一部品注文請書 ②流鍋類注文請書	金沢市長町松山式力織機製作所→小堀定信	①②昭和17年3月14日	①用紙（3枚） ②用紙（2枚）	2	②印刷。松山式力織機製作所の用紙使用
12-215	松山式機械製作所領収証	松山式力織機製作所→小堀定信	①昭和17年3月14日 ②昭和17年7月8日 ③昭和17年11月17日	用紙	3	封筒あり「金沢市入江町松山製作所→石川郡鶴来町小堀定信」、昭和18年4月5日付の消印
12-216	製品引渡に付関係書類一件 ①残金支払並加工見積延引方了承願に付書簡 ②電気炉図面見積書 ③代金支払方覚	①大橋良助→小堀定信 ②東京市品川区大井北濱川町大橋商店（印）→小堀定信	①昭和17年4月18日 ②昭和17年3月11日	①便箋（2枚） ②用紙 ③切紙	3	①大橋商店の便箋使用 ②電気炉の図面7枚分。大橋商店の用紙使用 ③日付、金額、支払方法、支払い目的、領収書の有無について記載
12-217	金員預り証	東京変圧器株式会社大橋常太郎（印）→小堀定信	昭和17年5月5日	用紙	1	・東京変圧器株式会社の用紙。
12-218	電気炉用部品請求書	松山式力織機製作所→小堀定信	①昭和17年7月4日 ②昭和17年9月6日 ③昭和17年12月19日 ④昭和18年6月30日	用紙	4	①N○のみ ②電気炉用ホルダ側 ③電気炉修繕代、当座勘定記帳伝票（小堀定信→松山仁三郎）貼付 ④板ホルダ側
12-219	電気炉付属金物工事第二回見積書 ①電気炉付属金物工事第二回見積書 ②第二回分見積表	金沢市入江町松山式力織機製作所（印）→小堀定信	①昭和17年7月14日 ②昭和17年7月10日	罫紙（5枚）	1	活版印刷カ

12-220	注文部品製造予定並価格値上げに付通知書	松山式織機製作所（印）→小堀定信	昭和17年7月16日	郵便紙	1	活版印刷。
12-221	カーバイド工場賃貸契約証	甲 東京市牛込区市谷田町北日本カーバイド工業株式会社代表取締役村上栄六 乙 鶴岡市鈴木喜久弥 保証人 鶴岡市鳥居町成澤武雄	昭和17年7月	一紙	1	秋田県由利郡院内村の工場
12-222	電気炉用ホルダー残金支払請求に付書簡	金沢市長町松山式力織機製作所松山仁三郎→鶴来町小堀定信	昭和17年9月6日	用紙	1	
12-223	カーボン製作事業に付契約書綴	①（甲）大化工業株式会社取締役社長飯田正英 （乙）大阪電化工業株式会社取締役社長大石善治 （丙）小堀定信 ②甲）大阪市港区辰己大阪電化株式会社取締役社長大石善治 （乙）石川県石川郡鶴来町小堀定信	①昭和17年10月8日 ②昭和17年	こより綴（4枚）	1	①18吋カーボン製作に関する人夫、原料、製品供給の協定 ②大阪電化工業株式会社小堀定信（報国工業）電気炉設置、使用に関する契約書の改訂下書き
12-224	見積書の件失念に付詫状	笹井吉雄→小堀定信、叔母	（昭和17年）10月8日	便箋（2枚）	1	封筒「大阪市住吉区阿部野筋笹井吉雄→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
12-225	振込通知并変圧器の件に付書簡	笹井吉雄→小堀定信	昭和17年10月10日	便箋（2枚）	1	振込額12,890円→加能合同銀行
12-226	書類送付依頼に付督促状	無限責任林崎漁業組合長井上庄太郎→報国工業有限会社代表取締役小堀定信	昭和17年11月11日	郵便紙（2枚）	1	入株者氏名12名の氏名あり
12-227	物品到着に付電報	「ヨ」（笹井吉雄）→コポリテイシン（小堀定信）	昭和17年11月30日	用紙	1	電報送達用紙使用
12-228	物品引取に付電報	笹井（吉雄）→コポリテイシン（小堀定信）	昭和17年12月4日	用紙	1	電報送達用紙使用
12-229	大阪電化工業株式会社領収証 ①仮充填所領収証綴 ②石油缶代金領収証 ③石油缶代金領収証	①-1鶴来町大阪電化工業株式会社→ ①-2鶴来町大阪電化工業株式会社→ ①-3鶴来町大阪電化工業株式会社→ ①-4鶴来町大阪電化工業株式会社→ ②大阪電化工業株式会社→小堀定信 ③大阪電化工業株式会社→小堀定信	①昭和17年12月10日 ②昭和19年10月3日 ③昭和19年10月12日	①こより綴（5丁） ②用紙 ③用紙	3	
12-230	電力受給契約書等書類綴 ①電力受給契約書 ②料金仮受協定書 ③受電設備詳細 ④新規受電申請認可書 ⑤炭化石灰及合金鉄製造工場設置許可書	①大阪電化工業株式会社取締役社長大石善治・北陸配電株式会社取締役社長山田昌作 ②同上 ④名古屋逓信局長東博仁→小堀定信 ⑤石川県知事成田一郎→小堀定信	昭和18年2月18日	こより綴（10枚）	1	
12-231	納品書	石川県鶴来町大阪電化工業株式会社鶴来工場→小堀定信	昭和18年4月7日	便箋	1	大阪電化工業株式会社鶴来工場の便箋使用

12-232	<p>大北工業株式会社関係会計書類一件</p> <p>①加能合同鶴来支店宛小切手一通代金領収書 ②生石炭代金等領収書綴 ③カーバイド運賃領収書請求書綴 ④カーバイド代金領収書 ⑤カーバイド等代金請求書 ⑥空缶貨車領収書請求書綴 ⑦石炭転送貨車扱料立替払金請求書</p>	<p>①野々市町大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-1-1（印文「藤井」）→小堀定信 ②-1-2大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-2大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-3（印文「藤井」）→報告工業有限会社小堀定信 ②-4大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-5大北工業株式会社（印）→報告工業小堀定信 ②-8、9大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-10、11野々市町大北工業株式会社（印）→報告工業会社 ②-12野々市町大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-13-1野々市町大北工業株式会社（印文「藤井」） ②-13-2野々市町大北工業株式会社（印文「藤井」） ②-14大北工業株式会社（印）→小堀定信 ②-15大北工業株式会社（印）→報国工業株式会社小堀定信 ②-16野々市町大北工業株式会社（印文「藤井」）→小堀定信 ②-17野々市町大北工業株式会社（印文「藤井」）→鶴来町小堀定信 ②-18野々市町大北工業株式会社（印）→鶴来町小堀定信 ③-1大北工業株式会社（印）→小堀定信 ③-2、3野々市町大北工業株式会社（印）→報国工業小堀定信 ④大北工業株式会社（印）→報国工業小堀定信 ⑤野々市町大北工業株式会社（印）→報国工業小堀定信 ⑥-1大北工業株式会社（印）→小堀定信 ⑥-2野々市町大北工業株式会社（印）→報国工業株式会社小堀定信 ⑦野々市町大北工業株式会社（印）→報国工業小堀定信</p>	<p>①昭和18年4月17日 ②昭和20年10月30日 ③昭和21年9月9日 ④昭和21年9月23日 ⑤昭和21年8月10日 ⑦昭和21年10月16日</p>	<p>①用紙 ②こより綴（22丁） ③こより綴（3丁） ④用紙 ⑤用紙 ⑥-1用紙 ⑥-2用紙 ⑦用紙</p>	7	<p>⑤大北工業株式会社用箋 ⑥-2大北工業株式会社用箋 ⑦大北工業株式会社用箋</p>
12-233	中古品証明申請書	申請者小堀定信（印）→鶴来警察署長宮下直二	昭和18年7月10日	罫紙	2	使用者 蒙疆宣化県下花園鎮東亜電気化学工業間股份有限公司下花園工場。同一内容のもの2点（カーボン転写によるものカ）
12-234	カーバイド送付依頼状	無限責任林崎漁業協同組合組合長井上庄太郎（印）→報国工業有限会社代表者取締役小堀定信	昭和18年8月25日	罫紙	1	封筒あり「明石市無限責任林崎漁業協同組合→石川県石川県石川郡鶴来町小堀定信」。林崎漁業協同組合の罫紙使用
12-235	預り品始末方等報告に付書簡	新川除町河原多助（印）→小堀定吉	（昭和19年）3月27日	便箋（2丁）	1	封筒あり「金沢市入江町品川精機株式会社金沢工場河原一県内鶴来町小堀定信」、品川精機株式会社の封筒品川精機株式会社の便箋使用

12-236	電気化学工業に関する帳簿等書類 ①日査表及び振替収入伝票綴 ②日査表及び振替収入伝票綴 ③大北等数量書上 ④空缶受入報告書 ⑤大北へ廻送石炭炭 ⑥総括元帳 ⑦総括元帳 ⑧報国工業（小堀定信）簿記 ⑨小堀定信向簿記 ⑩大北工業簿記 ⑪報国工業大阪出張所（薬師無煙炭）簿記 ⑫大北工業（カーバイド）簿記 ⑬報国工業大阪出張所（空缶）簿記 ⑭入金伝票	④石川県石川郡野々市町大北工業株式会社（印文「瀧野」）→鶴来町小堀定信 ⑤大北工業株式会社	①昭和19年8月27日 ②昭和19年8月31日 ③昭和21年8月8日 ④昭和23年3月31日	①こより綴（8丁） ②こより綴（16丁） ③切紙 ④ハガキ ⑤切紙 ⑥一紙 ⑦一紙 ⑧用紙 ⑨用紙 ⑩用紙 ⑪用紙 ⑫用紙 ⑬用紙 ⑭用紙	14	
12-237	修理に付変圧器預り証	大阪市南区大宝寺町東之町日本電業株式会社（印）→報国工業有限公司	昭和19年8月29日	用紙	1	印文「木西」 封筒あり、表書「藤木関係 資源開発契約書」、白山林業株式会社の封筒 日本電業株式会社の用紙使用
12-238	報国工業有限公司第四回営業報告書	報国工業有限公司取締役社長小堀定信・取締役小堀孝雄・〃西川作造 監査役小堀潔・〃勝島安次郎	昭和19年8月	こより綴（4丁）	2	下書きあり
12-239	日弁並変圧器製作等御尽力願に付書簡	笹井繁次郎（印）→小堀定信	昭和19年11月9日	用紙	1	日弁ノ件＝日弁吉野谷発電所のことか
12-240	報国工業有限公司合金鉄製造営業権等売買契約証書	石川県石川郡鶴来町譲渡人小堀定信（印） 大阪市浪速区樓川譲受人藤木清太郎	昭和19年11月15日	罫紙	1	封筒あり、表書「藤木契約書」
12-241	金領収書案	石川県小堀定信→藤木清太郎	昭和19年12月14日	便箋	1	報国有限公司営業権等売却金についてカ
12-242	電話賃貸使用料未納に付覚書		（昭和20年3月）	用紙	1	大阪電化工業へ貸付 白山林業株式会社の用紙使用
12-243	七ヶ用水路敷地継続貸下願案	（→手取川七ヶ用水普通水利組合管理者石川県部長水川依夫）	昭和20年4月10日	罫紙（2枚）	1	組合規則第7条の記載あり 別紙：鶴来町内調書 石川県手取川七ヶ用水普通水利組合事務所の罫紙使用 封筒あり、表書「四月十日（勝原氏二事伝テル）」 「七ヶ用水貸下願提出ノ書類」、調査票を再利用
12-244	大阪電化工業株式会社鶴来工場設備譲渡契約書控	石川県資源開発株式会社代表取締役蒲生欣一郎	昭和20年4月12日	便箋（2枚）	1	（甲）石川県資源開発株式会社 （乙）藤木新太郎代理小堀定信 白山林業株式会社の用紙使用
12-245	大阪電化株式譲渡確認書	金沢市天神町有限会社東和製作所代表取締役中内多吉 代人野々市町源野弥吉（印）→小堀定信	昭和20年8月27日	用紙	1	領収証と引替受取 運輸成績表の裏面利用
12-246	報国工業有限公司第五回営業報告書	報国工業有限公司取締役社長小堀定信・取締役小堀孝雄・全西川作造 監査役小堀潔・勝島安次郎	昭和20年8月	罫紙綴（4丁）	1	
12-247	カーバイド残品整理金領収書	鳥取県岩美郡米室村美和高木義雄（印）→小堀定信	昭和20年12月29日	切紙	1	

12-248	石灰等輸送に付書簡一件 ①薬師無煙炭発送通知書簡 ②生石灰出荷状況等通知書簡	田辺工業(株)(羽咋郡宝達駅前)→小堀定信 ①石川県羽咋郡北荘村字小川七尾線宝達駅前田辺工業株式会社→石川県鶴来町小堀定信 ②石川県羽咋郡北荘村字小川七尾線宝達駅前田辺工業株式会社→石川県鶴来町小堀定信	①昭和21年6月1日 ②昭和21年6月12日	葉書	2	
12-249	大阪電化工場内報国工業物品調	調査立会小堀孝雄、島源次郎、西倉勇	昭和21年6月12日	便箋(2枚)	1	[奥書]昭和21年12月24日
12-250	石灰・カーバイト輸送先に付書簡	藤木清太郎→小堀定信	昭和21年9月18日	郵便紙(3枚)	1	輸送の仕方(「大北をさけて殊更に宝達へ向ける」)を変更することに対する意見
12-251	加藤剛介書簡一件 ①石灰・カーバイト代替制内容変更付書簡 ②カーバイト共販等に付書簡 ③カーバイト並薬師炭出荷段取等に付書簡 ④薬師無煙炭送附通知並回送願付書簡 ⑤炭化石灰出荷遅滞方説明付書簡 ⑥薬師無煙炭代付書簡 ⑦カーバイト出荷督促等に付書簡 ⑧御令嬢様御結婚に付祝状	①大阪市西区土佐堀通報告会社出張所加藤剛介(印)→鶴来町小堀定信 ②加藤剛介(印)→小堀定信 ③加藤剛介(印)→小堀定信 ④報国工業大阪出張所加藤剛介→小堀定信 ⑤大阪市西区土佐堀通報国工業有限会社大阪出張所加藤剛介(印)→[本文]扶桑商事株式会社、[送先]報国工業株式会社 ⑥大阪市西区土佐堀通報国工業有限会社大阪出張所長加藤剛介(印)→東海石炭販売株式会社金沢支店 ⑦加藤剛介(印)→鶴来小堀定信 ⑧豊中市上野加藤剛介→小堀定信	①昭和21年9月18日 ②昭和21年10月25日 ③昭和21年11月3日 ④⑤昭和21年11月6日 ⑥昭和21年11月12日 ⑦昭和21年11月16日 ⑧11月1日	①便箋(5枚) ②便箋(4枚) ③便箋(2枚) ④便箋(2枚) ⑤便箋(3枚) ⑥便箋 ⑦便箋(4枚) ⑧便箋	8	封筒あり カーバイトと石炭について ①石灰送付先から宝達石灰工場を除外、大北工業の日炭割当の除外について ③出荷予定や交渉、代金の支払いについて。封筒あり「豊中市上野加藤剛介→石川県石川郡鶴来町小堀定信」。 ⑤「貴(扶桑商事)薬師炭ト弊(報国工業)製品炭化石灰トノ代替制ニ関スル件」 ⑥県農業会宝達石灰工場向ノ分について ⑦1)カーバイト出荷督促、2)カーバイト配給特別申請認可をうけ前途金納入方について、3)宝達行薬師無煙炭代支払について、4)缶の口蓋改造方について、5)越村氏・安島氏・亀朝氏・小西孝一氏間での交渉について
12-252	石産無煙炭カーバイト代替現況に関する覚		昭和21年9月	郵便紙	1	堺水産学校用箋
12-253	石産薬師無煙炭代替カーバイト送付明細表	報国工業有限会社(印)→大北工業株式会社	昭和21年10月15日	郵便紙	1	
12-254	カーバイト緊急生産分明細表	大阪市西区土佐堀大同ビル709号室報国工業有限会社大阪出張所(印)→小堀定信	昭和21年10月17日	便箋	1	
12-255	カーバイト発送に付書簡 ①発送日伺書簡 ②出荷明細書	藤木清太郎→小堀定信 ②報国工業有限会社(印「加藤剛作」)	昭和21年11月1日	便箋(3枚)	2	封筒あり「藤木清太郎→小堀定信」
12-256	薬師炭発送通知に付電報	扶桑商事株式会社→小堀定信	昭和21年11月4日	用紙	1	報確電報の用紙使用
12-257	薬師無煙炭納品書並受取票 ①納品書 ②受取表	報国工業有限会社大阪出張所→小堀定信	昭和21年11月6日	用紙	2	
12-258	品物代金請求書	東海石炭販売株式会社金沢支店(印)→報国工業有限会社大阪出張所	昭和21年11月11日	用紙(2枚)	1	品名:薬師切出
12-259	薬師無煙炭代替カーバイト計算書	印文「加藤剛介」	(昭和21年11月13日)	便箋(2枚)	1	
12-260	カーバイト取引一件 ①カーバイト取引に付通知 ②コボリキヨシ宛電報	①西宮市神楽町阪神自動車整備工業株式会社(印)→鶴来町小堀定信 ②→コボリキヨシ	①昭和22年3月10日 ②昭和22年10月20日	①一紙 ②用紙	2	封筒あり西宮市神楽町阪神自動車整備工業株式会社内容証明郵便 ②は封入されている

12-261	第二封鎖預金取消願関連書類一件 ①第二封鎖預金取消願 ②送金額覚書 ③書類構成覚書	①石川県石川郡鶴来町鶴来町農業会長村田斉信（印） →大蔵大臣栗栖辻夫	①昭和22年8月16日	①野紙 ②切紙 ③切紙	3	封筒有り。表書「信用組合フーサノ証明」「北浦ヨリ預り分」株式会社北陸銀行賢坂辻支店の封筒 ②鮎鮎弁当の貼紙（印刷）の裏面利用 ③封鎖預金について
12-262	石灰石代金請求書	福井県敦賀郡愛発村刀根駅前日本カーバイド工業株式会社刀根工場（印）→大阪電化工業（株）鶴来工場	昭和22年10月16日	用紙	1	
12-263	カーバイド取引に付伺書簡	近畿貿易株式会社社長橋口義男→小堀潔	昭和22年11月1日	便箋（3枚）	1	封筒あり大阪市東区本町近畿貿易株式会社橋口義男→鶴来町潔
12-264	硫安代金請求書	→石川大部指導課農業会	昭和23年6月28日	用紙	1	硫安は硫酸アンモニウムのこと
12-265	大阪電化工業株式会社株主名簿	大阪市東区備後町野村ビル内大阪電化工業株式会社	昭和23年2月末	こより綴（5丁）	1	株数100小堀定信
12-266	大阪電化工業株主総会資料 ①大阪電化工業株式会社定時株主総会結果報告書 ②大阪電化工業株式会社定款	①大阪電化工業株式会社取締役社長大石善治（印）→株主 ②大阪市東区備後町野村ビル内大阪電化工業株式会社	①昭和24年4月7日	①こより綴（7丁） ②こより綴（5丁）	2	①封筒あり大阪市東区備後町大阪電化工業株式会社→金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社林家亀治郎
12-267	大阪電化工業株式会社臨時株主総会関係通知一件 ①臨時株主総会開催通知書 ②社名並に本店所在地変更挨拶に付書簡 ③増資のため株式購入願 ④定時株主総会結果報告書 ⑤株主名簿	①大阪電化工業株式会社→小堀定信 ②鶴来町北陸電工株式会社取締役社長大石善治・常務取締役山腰米作・取締役窪田林松・同米田正夫・同小堀定信・監査役下山二一・同坂本兼一・相談役山本平太郎 ④大阪電化工業株式会社取締役社長大石善治（印）→株主	①昭和24年4月9日 ②昭和24年4月 ④昭和24年4月7日	①便箋（4枚） ②切紙 ③切紙 ④一紙 ⑤一紙	5	
12-268	東亜電気化学工業股份有限公司前渡金に付書状一件 ①東京電気化学工業股份有限公司前渡金返還請求に付照会状 ②東亜電気化学工業股份有限公司前渡金儀照会に付返書	①大蔵省理財局長石田正（印） ②石川県石川郡鶴来町小堀定信→大蔵省理財局長石田正	①昭和26年6月29日 ②昭和26年7月3日	①こより綴（2丁） ②野紙	2	封筒あり「東京都新宿区本塩町大蔵省理財局管理課→石川県石川郡鶴来町小堀定信」（昭和26年6月29日） ①蔵理第3255号 ②東和電気化学工業股份有限公司ノ前渡金請求返還について
12-269	カーバイド未納分に付前渡金返金請求通知書	横須賀市谷戸浦賀船渠株式会社浦賀造船所資材部材料課（印）→小堀定信	昭和28年5月30日	綴（2丁）	1	封筒あり横須賀市谷戸浦賀船渠株式会社浦賀造船所材料課→金沢市鶴来町小堀定信 昭和28年5月30日
12-270	大北工業株式会社営業報告書 ①第52回営業報告書 ②第55回営業報告書	①東京都港区芝田村町大北工業株式会社 ②東京都港区芝田村町大北工業株式会社	①昭和30年12月31日 ②昭和32年6月30日	①冊子（7頁） ②冊子（7頁）	2	

12-271	東亜合成化学工業株式会社関係資料 ①第25期営業報告書 ②新株式発行目論見書 ③第28回定時株主総会招集御通知書 ④第38期営業報告書 ⑤第39期営業報告書 ⑥会社概要 ⑦工場概要	東亜合成化学工業株式会社	①昭和31年6月30日 ②昭和31年10月 ③昭和33年2月12日 ④昭和38年1月31日 ⑤昭和38年6月30日	①冊子 (12頁) ②冊子 (33頁) ③冊子 (9頁) ④冊子 (12頁) ⑤冊子 (12頁) ⑥冊子 (18頁) ⑦パンフレット	8	②は2点あり ④封筒あり。東京都中央区日本橋茅場町東亜合成化学工業株式会社
12-272	報国工業有限会社書類一件 ①添付書類目録並報国工業有限会社事項書 ②報国工業有限会社工員取締規定並作業心得		①②昭和前期	①罫紙綴 (10丁) ②罫紙綴 (7丁)	3	・工員取締規定並に作業心得 (報国工業有限会社) ・報国工業有限会社事項書 (書入れあり) 添付書類目録 ①2点あり
12-273	炭化石灰容器売約念書文案	小堀定信・東京変圧器株式会社	昭和	罫紙	1	
12-274	資材不足のため御配慮願に付書簡	笹井繁次郎→小堀定信	昭和	便箋	1	サイクル変更に伴い
12-275	サイクル変更願に付書簡	笹井繁次郎→小堀定信	昭和	便箋 (2枚)	1	旅館厚生館の便箋使用
12-276	設計図面送付に付書簡	笹井繁次郎→小堀定信	昭和	便箋 (2枚)	1	旅館厚生館の便箋使用
12-277	薬師無煙炭送付明細表	大阪市西区土佐堀通報国工業有限会社大阪出張所	昭和	便箋	1	封筒あり「昭和二十一年十二月十一日」「石川県羽咋郡北荘村字小川田邊工業株式会社→石川県鶴来町小堀定信」「藤木石灰」、宝達駅前宝達新聞共販所→羽咋郡北荘村宝達秋田喜一宛の書状を再利用
12-278	諸機械等図面並写真一件 ①袋 ②五馬力捲揚機械据付図 ③PLANT OF DIESEL PLANT ④機械写真 ⑤6. Q FULLAGAR OIL ENGINE FOUNDATIONS PLAN ⑥デレッキ附属金具詳細図 ⑦水路断面図 ⑧溶解アセチレン装置要領図 ⑨6. Q FULLAGAR OIL ENGINE STATION ARRANGEMENT FRONT ELEVATION ⑩6. Q FULLAGAR OIL ENGINE FOUNDATIONS SECTION ⑪白山下駅起重機設計図 ⑫6. Q FULLAGAR OIL ENGINE STATION FOUNDATION ELEVATION ⑬6. Q FULLAGAR OIL ENGINE STATION ARRANGEMENT PLAN	①株式会社宇都宮図漕店	①～⑬昭和	①袋 ②③一枚・青焼 ②72.5×59 ③63×85.5 ④写真 (11.5×16) 5点 ⑤～⑬一枚・青焼 ⑤72×103.5 ⑥42.5×51 ⑦55×79 ⑧18.5×25 ⑨72×93.5 ⑩78.5×52.5 ⑪41.5×55 ⑫72×102 ⑬69.5×110	17	①図面を再利用。書付あり「諸機械図」「第拾八号」 ②裏書「工作課控捲揚機械設計図」 ③英文 ④③に挟み込み 5点あり。 ⑦溜池カ ⑧英文 ⑩英文 ⑫英文 ⑬英文
12-279	変圧器等物品書上		昭和	便箋	1	大阪電化工業株式会社の便箋使用

12-280	製造状況に付覚書		昭和	便箋	1	大阪電化株式会社鶴来工場の便箋使用。カーバイト製造についてか
12-281	カーバイト工場経費計算書		昭和	便箋	1	大阪ステーションホテルの便箋使用
12-282	物品購入代金等支払に付覚書		昭和	便箋	1	大阪ステーションホテルの便箋使用
12-283	800KVA電気炉用変圧器仕様書		昭和	罫紙綴 (6丁)	1	金沢電気軌道株式会社の用紙を使用
12-284	石川電化工業所新築設計内訳書		昭和	袋綴 (42丁)	1	
12-285	小堀定信宛封筒	金沢市長町松山式織機製作所→小堀定信	昭和	封筒	1	
12-286	カーバイト入用に付書簡	松田周三→小堀定信	(昭和)10月3日	便箋 (2枚)	1	
12-287	カーバイト入用に付書簡	兵庫県西宮市神楽町阪神自動車整備工業株式会社副社長池田新治→小堀潔	(昭和)10月10日	便箋 (2枚)	1	
12-288	電極ホルダー及び付属品製作に付書簡	河原多助→小堀定信	6月15日	便箋 (2枚)	1	
12-289	石川電化工業株式会社目論見書	石川電化工業株式会社	年未詳	罫紙綴 (4丁)	2	
12-290	石川電化工業株式会社定款	石川電化工業株式会社	年未詳	こより綴 (6丁)	2	
12-291	石川電化工業株式会社事項書	石川電化工業株式会社	年未詳	罫紙綴 (11丁)	3	
12-292	支払依頼に付電報	→ツルギマテコポリテイシン	年未詳	用紙	1	
12-293	大阪電化工業株式会社株主名簿	大阪市港区辰巳町大阪電化工業株式会社	年未詳	冊子 (7頁)	1	
12-294	秋田無煙炭鉱山財産目録	秋田市秋田駅東側朝日化学工業株式会社秋田鉱業所	年未詳	こより綴 (5丁)	1	
12-295	タンク図面	東京変圧器株式会社	年未詳	一枚	1	
12-296	電気化学関係書類一件 ①コールドール等数量書上 ②定額電力量覚 ③小堀謝礼費書上 ④浦賀船渠送り覚 ⑤倉庫図面断簡 ⑥発動機に関し書簡下書		①～⑥年未詳	①切紙 ②罫紙 ③切紙 ④切紙 ⑤切紙 ⑥切紙	6	
12-297	電気化学工場施設図面 ①建築敷地付近見取図 ②平面・小屋組詳細等図 ③工場正面・側面・平面図 ④鉄筋鉄骨工場之図 ⑤内部鉄筋柱詳細等図		①～⑤年未詳	一紙 ①56×71.7 ②57×78.6 ③58.7×50.5 ④50×72.4 ⑤56×80	5	

12-298	カーバイト関係機具等図面断簡 ①ハンドル場・盛土計算表等覚 ②ハンドル取付台等図面 ③工礎基図面 ④器具図面 ⑤変電室等図面 ⑥計算式等覚書		①～⑥年未詳	①一枚 ②一枚 ③便箋 ④用紙 ⑤一枚 ⑥切紙	6	③鶴来町大阪電化工業株式会社鶴来工場用箋
12-299	カーバイドタンク倉庫之図		年未詳	一枚 (54.5×78.6)	1	
12-300	電気炉用変圧器其他概算覚書		年未詳	こより綴(3丁)	1	大阪市北区堂島ビルディング9階社団法人清交社用箋
12-301	北日本カーバイド工業株式会社院内工場石灰炉設計図		年未詳	一枚	2	
12-302	工場所属等契約内容覚書(断簡カ)		年未詳	切紙	1	第一号と第四号中
12-303	利益金計算書		年未詳	切紙	1	設備投資に関するものか
12-304	日御子付近地籍図		年未詳	一紙	2	地番あり。地番なし2点 縦24.2cm横36.8cm
電気製塩						
12-305	製塩工事現場報告		昭和5年11月20日	一紙	1	1枚の紙の表が②、裏が①
12-306	製塩業関係経費書 ①大釜屋より購入品代金書上 ②8月分新聞代金等書上 ③名書き覚 ④日付数量覚 ⑤をぞ等行先覚書 ⑥衣類覚 ⑦いわし数量書上 ⑧いわし糠漬数量書上 ⑨鰯数量書上 ⑩10月分出勤簿及び給与 ⑪塩数量報告書等 ⑫業務に関する覚	⑦製塩所坂井→小堀	⑥5月28日 ⑨5月21日 ⑪-1 5月26日 ⑪-2昭和15年8月12日	①～③切紙 ④切紙(2枚) ⑤⑥切紙 ⑦～⑩用紙 ⑪～⑫切紙	12	封あり。12月15日より4月30日まで製塩小払領収書 ④2枚あり ⑤「をぞ」は尾添カ ⑪裏…車成駅乗降者数

12-307	<p>製塩事業関係領収証綴</p> <p>①製塩工場建設工事旅費前渡金領収書 ②七尾工場建設雑費請求書及領収書 ③製塩工事前渡金領収証 ④製塩用器材購入前渡金領収証 ⑤製塩工事前渡金領収証 ⑥製塩工事前渡金領収証 ⑦岸電気商会より購入西倉立替分領収証 ⑧製塩工事前渡金領収証 ⑨製塩工事前渡金領収書 ⑩辰ノ口松崎旅館宿泊料領収書 ⑪鯛の中勘金領収書</p>	<p>①表能美郡鳥越村河原山西倉勇 (印) → ②裏西倉勇 (印) → ③河原山西倉勇→白山林業株式会社 ④西倉勇 (指印) → ④西倉勇 (印) → ⑤能美郡鳥越村字河原山西倉勇 (印) ⑥西倉勇 (印) → ⑦西倉勇 (印) → ⑧西倉勇 (印) → ⑨西倉勇 (印) → ⑩西倉勇 (指印) → ⑪西倉勇 (印) →</p>	<p>①昭和21年4月16日 ②昭和21年6月13日 ③昭和22年1月12日 ④昭和22年1月17日 ⑤昭和22年2月2日 ⑥昭和22年2月4日 ⑦昭和22年3月1日 ⑧昭和22年3月21日 ⑨昭和22年4月8日 ⑩昭和22年4月29日 ⑪5月10日</p>	<p>①切紙 ②～⑧用紙 ⑨⑩⑪切紙</p>	11	①表裏あり、裏…金銭領収証 (昭和21年4月16日)
12-308	<p>西倉勇宛領収証等</p> <p>①金銭領収証 ②テープ代会計書綴 ③テープ代会計書綴 ④1月分給料受取書 ⑤2月中人夫賃領収書 ⑥会計書綴 ⑦4月分金銭領収証 ⑧掛矢代金領収証 ⑨ニクロム線代金領収証 ⑩桶工料会計書綴 ⑪3月分給料領収証 ⑫3月分給料領収証 ⑬3月分給料領収証 ⑭3月分諸雑費領収書及び品代書上 ⑮電灯コード等領収書 ⑯4月分諸雑費領収書及び品代書上 ⑰-1木台等代金請求書 ⑰-2金銭仮領収書 ⑱4月分給料領収書 ⑲4月分給料領収書 ⑳4月分給料領収書 ㉑4月分給料領収書 ㉒製塩場機械運搬賃領収書 ㉓2月分給料領収書 ㉔1月分諸雑費領収書及び品代書上 ㉕2月分諸雑費領収書及び品代書上</p>	<p>①河原山小清水徳次→西倉勇 ②能美郡寺井野町字寺井光電社 (印) →西倉 ③能美郡寺井野町字寺井光電社 (印) →西倉 ④倉田岩雄 (印) →西倉 ⑤杉本外栄 (印) →西倉 ⑥寺井野町字寺井光電社 (印) →西倉 ⑦鶴来町大崎弘 (印) →西倉勇 ⑧笠間芳太郎 (印) →西倉 ⑨北菱電興株式会社カ (印) →西倉 ⑩-1根上町役場前橋本実 (印) → ⑩-2能美郡根上町焼釜や橋本実 (印) →西倉 ⑪倉田岩雄 (印) →西倉 ⑫岡崎正一→西倉 ⑬田中武雄→西倉 ⑭倉田岩雄 (印) →西倉 ⑮秋月屋→西倉 ⑯倉田岩雄 (印) →西倉 ⑰-1能美郡寺井野町寺井光電社 (印) →西倉 ⑰-2光電社→西倉 ⑱田中武雄 (印) →西倉 ⑲岡崎正一→西倉 ⑳倉田岩雄 (印) →西倉 ㉑坂居幸治 (印) →西倉 ㉒鶴来通運株式会社 (印) →西倉勇 ㉓倉田岩雄→西倉 ㉔倉田岩雄 (印) →西倉 ㉕倉田岩雄 (印) →西倉</p>	<p>①昭和22年1月13日 ②昭和22年1月 ③昭和22年1月 ④昭和22年2月2日 ⑤昭和22年2月29日 ⑥昭和22年 ⑦昭和22年3月1日 ⑧昭和22年3月13日 ⑨昭和22年3月28日 ⑩年未詳 ⑪昭和22年4月8日 ⑫昭和22年4月8日 ⑬昭和22年4月8日 ⑭昭和22年4月8日 ⑮昭和22年4月18日 ⑯昭和22年4月25日 ⑰-1昭和22年4月2日 ⑰-2昭和22年4月26日 ⑱昭和22年5月5日 ⑲昭和22年5月5日 ⑳昭和22年5月9日 ㉑昭和22年5月10日 ㉒昭和22年8月26日 ㉓昭和23年2月28日 ㉔㉕年未詳</p>	<p>①用紙 ②こより綴 (2丁) ③こより綴 (2丁) ④切紙 ⑤便箋 ⑥こより綴 (2丁) ⑦切紙 ⑧切紙 ⑨用紙 ⑩こより綴 (2丁) ⑪切紙 ⑫切紙 ⑬切紙 ⑭こより綴 (2丁) ⑮用紙 ⑯こより綴 (2丁) ⑰こより綴 (2丁) ⑱切紙 ⑲切紙 ⑳切紙 ㉑切紙 ㉒用紙 ㉓切紙 ㉔切紙 (2枚) ㉕切紙 (2枚)</p>	25	<p>②五百円 ③九百円 ⑤石川県農業会用箋</p>

12-309	<p>製塩業関係請求書等</p> <p>①ハンマー等代金請求書 ②丸太等代金請求書及領収書 ③ドラム貸計算書 ④みかん小箱代金請求書 ⑤単相変圧器代金請求書 ⑥煉瓦等代金請求書 ⑦ドリール等代金書上 ⑧サンドペーパー等納品書 ⑨ヒューズ等代金請求書 ⑩空桶代金請求書 ⑪空桶代金請求書 ⑫溶接等代金請求書 ⑬トリンマポンプ等代金見積書・請求書 ⑭鱒等代金書上 ⑮水槽タンクパイプ溶接等代金請求書 ⑯ストブバルブ代金書上 ⑰杉代金書上 ⑱残金請求書 ⑲1月分・3月分金銭書上 ⑳木材代金書上</p>	<p>①めな金物店→西倉 ②能美郡根上町日本通運株式会社寺井営業所（印）→小堀 ③石川県石油配給株式会社鶴来配給所→白山林業 ④根上町高秀商店（印）→小堀 ⑤金沢市長土堀石川県産業株式会社（印）→小堀定信 ⑥寺井駅前日本通運株式会社小松支店寺井営業所（印） ⑦金沢市武蔵ヶ辻湯浅本店金物部→西倉 ⑧金沢市尾張町小鍛冶総本店→上 ⑨能美郡根上町駅前秋田電機商会（印）→ ⑩日本通運株式会社鶴来支店（印）→小堀定信 ⑪日本通運株式会社小松支店（印）→小堀定信 ⑫能美郡根上町浜山崎鉄器製作所（印）→製塩所 ⑬金沢市白銀町北陸農蠶器商会山崎雄二郎（印）→ ⑭根上町字大釜屋山本忠義→ ⑮能美郡寺井野町寺井野農業会鉄工部（印）→根上製塩所 ⑯（金沢市武蔵ヶ辻湯浅本店金物部）→西倉 ⑰材木製材商小路義之（指印）→小堀定信 ⑱鶴来町山路義之→小堀定信 ⑲北川公衛（印）→小堀定信 ⑳根上馬車組合（印）→上</p>	<p>①昭和22年1月22日 ②昭和22年1月25日 ③昭和22年1月 ④22年2月28日 ⑤昭和22年3月10日 ⑥昭和22年3月20日 ⑦昭和22年3月26日 ⑧22年3月27日 ⑨昭和22年4月4日 ⑩昭和22年4月15日 ⑪昭和22年4月20日 ⑫昭和22年4月28日 ⑬昭和22年4月29日 ⑭5月16日 ⑮昭和22年5月30日 ⑯昭和22年5月 ⑰6月9日 ⑱昭和22年12月25日 ⑲⑳未詳</p>	<p>①～③用紙 ④便箋 ⑤～⑫用紙 ⑬野紙 ⑭用紙（2枚） ⑮～⑳用紙</p>	20	④印文「高輪」
12-310	<p>製塩業関係請求書等</p> <p>①電気器具代受取書 ②変流器巻替代領収証 ③焼魚等代金領収書 ④金銭請求書領収書綴 ⑤金銭領収証 ⑥大工賃領収書及明細書 ⑦金銭領収書及明細書 ⑧金銭受取書 ⑨塩釜等代金請求書領収書綴 ⑩ドライバ等代金領収証 ⑪宿泊代金受取書 ⑫帳簿表紙等代金領収書</p>	<p>①北陸線寺井駅前秋田屋商店（印）→農業製塩所 ②村野電気工業所（印）→ ③寺井駅前小山食品店（印）→ ④能美郡根上町笠間利保→ ⑤北浦文二（印）→小堀松治郎 ⑥永浜外三（印）→ ⑦根上町福島小西大工（印） ⑧仏師田（指印）→報国工業株式会社 ⑨-1電気瓦斯溶接所坂口熊次郎（印）→下本町小堀定信 ⑨-2電気瓦斯溶接所坂口熊次郎（印）→小堀商店 ⑩金沢市武蔵ヶ辻瀬川刃物店（印）→ ⑪北野屋（印）→ ⑫岡崎正一→</p>	<p>①昭和22年1月26日 ②昭和22年2月6日 ③昭和22年3月 ④昭和22年4月1日 ⑤昭和22年4月20日 ⑥昭和22年4月21日 ⑦昭和22年4月28日 ⑧昭和22年8月14日 ⑨昭和22年8月31日 ⑩1月25日 ⑪3月31日 ⑫5月10日</p>	<p>①用紙 ②用紙 ③野紙 ④こより綴（2丁） ⑤切紙 ⑥こより綴（2丁） ⑦こより綴（2丁） ⑧用紙 ⑨こより綴（2丁） ⑩切紙 ⑪便箋 ⑫便箋</p>	12	
12-311	銅母線借用証	石川県農業会根上製塩所小堀定信→日発吉野谷発電所	昭和22年2月1日	野紙	1	

12-312	<p>製塩業関係貨物発送通知書等</p> <p>①根上新聞代金領収証 ②北陸鉄道第二種貨物通知書 ③-1北陸鉄道小荷物切符 ③-2北陸鉄道小荷物切符残欠 ④-1貨物発送通知書 ④-2空桶発送通知書 ④-3空桶発送通知書 ④-4空桶発送通知書 ⑤到着貨物受取書 ⑥北陸鉄道小口扱貨物通知書 ⑦北陸鉄道第一種手荷物切符 ⑧-1小堀定信商店釘送付案内書 ⑧-2小堀定信商店釘到着通知書 ⑨塩引渡通知書 ⑩食塩等着荷案内書 ⑪空樽配達書</p>	<p>①根上新聞共同販売所（印）→ ②荷送人小堀→荷受人本人 ③-1荷送人本人→荷受人小堀 ③-2荷送人（本）人→荷受人（西）倉 ④-1荷送人本人→荷受人小堀定信 ④-2荷送人小堀定信→荷受人西倉勇 ④-3荷送人小堀定信→荷受人西倉勇 ④-4荷送人田中武雄→荷受人西倉勇 ⑤荷送人吉野谷発電所→荷受人西倉勇 ⑥荷送人小堀定信→ ⑦→荷受人小堀 ⑧荷送人小堀定信→荷受人西倉勇 ⑨根上電気製塩工場（印）→鳥越農業会 ⑩保証責任鳥越信用販売購買利用組合→小堀 ⑪日本通運株式会社鶴来支店→小堀定信</p>	<p>①22年2月15日 ②昭和22年3月15日 ③昭和22年3月20日 ④昭和22年3月24日 ⑤昭和22年3月25日 ⑥3月28日 ⑦昭和22年3月30日 ⑧22年4月4日 ⑨昭和22年6月15日 ⑩昭和22年6月17日 ⑪昭和22年9月22日</p>	<p>①切紙 ②用紙 ③用紙（2点） ④用紙（4点） ⑤用紙 ⑥切紙（7点） ⑦用紙 ⑧用紙（2点） ⑨用紙 ⑩用紙 ⑪用紙</p>	22	<p>④⑤小松通運株式会社の用紙を利用 ⑥-4 台紙に貼付されている。</p>
12-313	<p>製塩業関係支払証明書</p> <p>①支払証明書 ②鯛等代金銭支払証明書 ③北陸鉄道小口扱貨物通知書 ④米糠運賃領収書 ⑤貨物賞訂正通知書 ⑥尾口森林組合自動車賃等支払証明書 ⑦鶴来・新寺井間電車賃等支払証明書 ⑧製塩関係会計書 ⑨塩運賃支払証明書</p>	<p>①北浦文二（印）→小堀松治郎 ②鶴来町小堀潔（印）→ ③荷送人西倉→ ④小松通運株式会社寺井営業所→小堀定信 ⑤荷送人西倉→荷受人小堀 ⑥小堀潔→製塩部 ⑦岸喜平（印）→小堀定信 ⑧-1西倉勇→白山林業株式会社社長 ⑨小堀定信（印）→白山林業株式会社社長</p>	<p>①昭和22年3月11日 ②昭和22年4月11日 ③5月11日 ④昭和22年5月13日 ⑤昭和22年5月14日 ⑥⑦昭和22年5月23日 ⑧昭和22年5月28日 ⑨昭和22年6月1日</p>	<p>①切紙 ②野紙 ③用紙（4枚） ④～⑦用紙 ⑧-1用紙 ⑧-2切紙 ⑨用紙</p>	10	
12-314	<p>塩出来高・納入高等差引帳簿</p>		昭和22年4月26日	こより綴（3丁）	1	<p>（裏）金名線敷設時買取坪数等一覧表断簡（2枚。3分割され帳簿として利用）</p>
12-315	<p>白山林業株式会社宛領収証</p> <p>①黒エナメル代領収証 ②7月分給料領収証 ③7月分給料領収証 ④金銭領収証 ⑤10月分給料領収証 ⑥金銭領収書</p>	<p>①金沢市堅町■田商店（印）→鶴来白山林業 ②田中武雄（指印）→白山林業株式会社 ③倉田岩雄（指印）→白山林業株式会社 ④倉田岩雄（指印）→白山林業株式会社 ⑤倉田岩雄（指印）→鶴来町白山林業株式会社 ⑥灯台笹山田雅之（印）→白山林業</p>	<p>①昭和22年5月26日 ②③昭和22年7月28日 ④昭和22年9月27日 ⑤昭和22年11月14日 ⑥3月1日</p>	<p>①・⑤用紙 ②～④⑥切紙</p>	6	

12-316	<p>小堀定信宛領収証等</p> <p>①時間外勤務賞用手当て領収証 ②倉田・岡崎等5月分給料領収証 ③金銭領収証 ④6月分給料領収証 ⑤6月分給料領収証 ⑥竹代領収証 ⑦7月分給料領収証 ⑧垂鉛鉄板等代金領収証 ⑨桶代金領収証 ⑩トエナホシ代金等領収証 ⑪運賃代金領収証 ⑫根上坂井魚店中勘金領収証 ⑬金銭領収証 ⑭給料及び退職金領収証 ⑮8月分給料領収証 ⑯8月分給料領収証 ⑰金銭領収証 ⑱給料領収証 ⑲8月分領収証 ⑳9月分領収証 ㉑金銭領収証 ㉒作業明細書 ㉓7月分給料領収証 ㉔肴代金書上</p>	<p>①小堀潔（印）→小堀定信 ②製塩場代坂居幸治（印）→小堀定信 ③大國町北 ④能美郡鳥越村河原山岡崎正一（印）→小堀定信 ⑤坂居幸治（印）→小堀定信 ⑥梁与三次（印）→小堀定信 ⑦坂居幸治（印）→小堀定信 ⑧笹木久四郎（指印）→小堀定信 ⑨山本與之吉→小堀定信 ⑩笹木久四郎（指印）→小堀定信 ⑪日本通運株式会社鶴来支店（印）→小堀定信 ⑫西倉勇（印）→小堀定信 ⑬田中武敏（印）→小堀定信 ⑭桂川代人西倉勇（印）→小堀定信 ⑮倉田岩雄（指印）→小堀定信 ⑯坂居幸治（印）→小堀定信 ⑰坂居幸治（印）→小堀定信 ⑱倉田岩雄→小堀定信 ⑲能美郡鳥越村岡崎正一（指印）→小堀定信 ⑳岡崎正一→小堀定信 ㉑津田千太郎（指印）→小堀定信 ㉒鶴来町株式会社金山鉄工所（印）→小堀製塩所 ㉓岡崎正一（指印）→小堀 ㉔坂井→小堀</p>	<p>①②昭和22年5月31日 ③昭和22年6月10日 ④昭和22年7月6日 ⑤昭和22年7月15日 ⑥昭和22年7月19日 ⑦昭和22年8月8日 ⑧昭和22年8月14日 ⑨昭和22年8月14日 ⑩昭和22年8月14日 ⑪昭和22年8月14日 ⑫昭和22年8月15日 ⑬昭和22年9月2日 ⑭昭和22年9月2日 ⑮昭和22年9月6日 ⑯昭和22年9月7日 ⑰昭和22年9月7日 ⑱昭和22年9月22日 ⑲昭和22年10月3日 ⑳昭和22年11月30日 ㉑昭和22年12月4日 ㉒昭和22年6月27日 ㉓昭和22年8月10日 ㉔昭和22年8月16日</p>	①～㉔用紙	38	
12-317	<p>㉕人夫賃領収証 ㉖魚代金領収証 ㉗ホッキ・イカ等代金覚 ㉘モツコ代金受取状 ㉙運賃代金領収証 ㉚機械貸出に付領収証 ㉛指針型電力計等代金請求書 ㉜メータ修理代受領書 ㉝6月分給料領収証 ㉞塩田用電気ホルダ一代勘定書 ㉟木材代振替伝票領収書 ㊱ディスク入りパルプ代請求・受領書 ㊲製塩所桶其他運賃領収書 ㊳空桶等代金請求書</p>	<p>㉕鶴来町嶋源次郎（印）→小堀定信 ㉖大釜や→小堀 ㉗大釜や ㉘下本町石田孫治（印）→小堀定信 ㉙北陸貨物自動車株式会社鶴来営業所（印）→小堀定信 ㉚鶴来町角永商店（印）→小堀定信 ㉛金沢市石坂与力町北陸計器商会（印）→北陸鉄道株式会社 ㉜資材課小林与治（印）→小堀定信 ㉝倉田岩雄（印）→小堀定信 ㉞株式会社金山鉄工所（印）→小堀定信 ㉟裏2山路義之（印）→小堀定信 ㊱金沢市上胡桃町北陸鉄道株式会社資材課（印）→小堀定信 ㊲鶴来町日本通運株式会社 ㊳日本通運株式会社鶴来支店（印）→小堀定信</p>	<p>㉕昭和22年1月23日 ㉖昭和22年2月8日 ㉗昭和12年1月17日 ㉘昭和22年4月25日 ㉙昭和22年5月16日 ㉚昭和22年5月24日 ㉛昭和22年7月4日 ㉜昭和22年8月14日 ㉝昭和13年3月4日 ㉞昭和22年5月27日 ㉟昭和22年6月30日 ㊱昭和22年6月25日</p>	<p>㉕用紙 ㉖切紙 ㉗野紙 ㉘～㉛用紙 ㉜～㉝便箋 ㉞～㉟-1用紙 ㊱-2こより綴（2丁） ㊲用紙</p>	1	<p>㊲浅野川電気鉄道株式会社用箋 ㊳白山林業有限公司用箋 ㊴1枚の紙の表が1、裏が2 ㊵-表1連帯運輸支払額振替伝票、㊶-2裏盆の残り木材代領収証 ㊷浅野川電気鉄道株式会社用箋 ㊸-1チスク入りパルプ代請求書 ㊹-2チスク入りパルプ代受領書</p>
	製塩関係記録書類		昭和22年5月	こより綴（6丁）	1	昭和22年5月29日付及び同30日付のもの

12-318	塩送付通知書等一件 ①北陸鉄道小口扱貨物通知書 ②古吹運賃領収書 ③塩送付通知書 ④6月分雑費書上	①荷送人西倉→ ②小松通運株式会社寺井営業所→小堀定信 ③荷送人小堀定信→荷受人小堀定信	①5月29日 ②昭和22年6月8日 ③昭和22年6月15日 ④年未詳	①用紙 ②用紙 ③用紙 ④罫紙	4	
12-319	物品支払証明書	瀬川武之(印)→小堀定信	昭和22年8月5日	切紙	1	新寺井製塩場空吹に関するもの
12-320	製塩場名称変更等に付覚	白山林業←→乙田	昭和25年5月20日	便箋	1	小堀定信商店用箋
12-321	海水含有資源利用促進に付願	小堀定信→国会議員467人	昭和	便箋(2枚)	1	
12-322	酸化マグネシウム製錬法に付説明書		①～③昭和	①～③一紙	3	
12-323	水利使用許可申請に関する陳述		昭和	罫紙綴(6丁)	1	
12-324	停電時製塩作業に付報告書	小堀倅(潔)	5月31日	こより綴(2丁)	1	
12-325	取引先納品数量覚		6月17日	切紙	1	
12-326	尾口農業会への塩発送量覚		6月17日	切紙	1	
12-327	木滑製材所等へ輸送願	西倉→小堀潔	年未詳	切紙	1	
12-328	製塩業関係経費等覚 表(1)合併に関する件に付覚 裏(2)製塩による利益計算覚		年未詳	便箋	1	1枚の紙の表が(1)裏が(2)。金名鉄道株式会社用箋
12-329	計算書綴 ①前渡金計算書 ②旅費計算書 ③雑費計算書		年未詳	こより綴(3丁)	1	
12-330	小堀工場製品支払覚		年未詳	罫紙	1	
12-331	作業工程の問題点に関する覚		年未詳	切紙	1	
12-332	製塩作業工程の問題点に付覚		年未詳	切紙	1	
12-333	作業予定等に付連絡文		年未詳	切紙	1	
12-334	電気機器計測記録覚		年未詳	こより綴(3丁)	1	
12-335	工場生産量覚		年未詳	①②切紙	2	
12-336	工業原料書上覚		年未詳	切紙	1	
12-337	塩輸送に付覚		年未詳	切紙	1	
12-338	製塩業関係出納帳断簡綴		年未詳	断簡綴	1	現品出納1点。現金出納2点
12-339	製塩事業に関する機器等略図		年未詳	①～⑤切紙	5	内1点は今井青年団白山登山に付き覚の裏を利用
12-340	製塩施設略図		年未詳	切紙	1	

12-341	製塩工場間取図		年未詳	一枚 (54.7×77.4)	1	
12-342	塩送り先等覚 ①塩送り先等覚 ②鯛・サバ等送付先覚		年未詳	①②切紙	2	
12-343	サバ代金支払方に付書簡(前欠)		年未詳	切紙	1	
12-344	製塩所関係書整理封筒		年未詳	封筒	1	
温泉						
13-1	尾添鉱泉分析書	石川県技手赤土亮(印)	大正2年9月3日	罫紙綴(2丁)	1	石川県の罫紙使用
13-2	尾添鉱泉医治効用説明書	石川県金沢病院長正五位勲四等長山崎幹(印)	大正2年9月19日	罫紙	1	
13-3	尾添温泉測量に付人夫経費等支払一件 ①宿料等金領収証 ②封筒 ③人夫賃に付代金請求書 ④測量人夫料金領収証 ⑤旅館宿泊代金領収書 ⑥人夫賃金領収証 ⑦宿泊料金領収証 ⑧尾添出張時使用金額計算書	①尾口村字尾添山崎磯右衛門(印)→上様 ②(石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社)→フワサキ・市川・元村 ③ソ代鶴尾伊平(印)→金名鉄道事務所 ④鶴尾さと(印)→小堀定信商店 ⑤辻玖一(印) ⑥人夫総代山崎磯右衛門(印)→上様 ⑦山崎磯右衛門(印)→上様	①大正14年3月10日 ②大正15年7月 ③大正15年7月カ ④大正15年8月3日 ⑤大正15年11月14日 ⑥大正15年11月14日 ⑦大正15年11月14日 ⑧年未詳	①切続紙 ②封筒 ③罫紙 ④用紙 ⑤~⑦切紙 ⑧罫紙	8	経費明細・領収証等「尾添温泉測量実費」なる封筒入り ②表書「尾添温泉測量実費」。金名鉄道株式会社の封筒使用 ③白山水力株式会社の罫紙使用 ④「温泉分」と赤字で記入在り ⑤11月9日ヨリ11月14日迄温泉測 ⑧「尾添磯右衛門に宿料ノ借リアリ」。金名鉄道株式会社の罫紙使用
13-4	潰家売渡証	石川県能美郡尾口村字尾添代表者山崎弥助(印)・同京正源之助・同山崎太吉・同水原弥之藤・山崎磯右衛門(印)→小堀定信	大正14年3月25日	罫紙	1	
13-5	尾添地内引湯井温泉営業に付契約証	能美郡尾口村字尾添甲者京正源之助・同郡同村同字同区甲者山崎弥助(印)・同郡同村同字同区甲者水原弥佐藤(印)・同郡同字同村同区甲者山崎太吉(印)・同郡同字同村同区甲者山崎磯右工門(印) 石川県石川郡鶴来町乙者小堀定信(印)・同県同郡同町立会人松本米吉(印)・同澤岩吉(印)・同西村市三郎(印)	大正14年3月25日	罫紙綴(4丁)	1	代書ス島田祐雄(印)
13-6	尾添地内引湯井温泉営業に付予契約証	能美郡尾口村尾添尾添区代表甲山崎磯右衛門(印) 石川郡鶴来町乙小堀定信(印)	大正14年3月	罫紙綴(4丁)	1	通称湯ノ谷。貼り紙あり
13-7	木管購入代金見積一件 ①木管購入代金見積書 ②木管定価表	東洋水道株式会社→小堀定信 ①大阪市外鷺洲町浦江東洋水道木管株式会社販売係(印文)「谷口」→小堀定信 ②東洋水道木管株式会社	①大正14年4月15日 ②年未詳	用紙	2	②印刷。大正10年1月改正
13-8	木管会社との契約等に付書簡	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋(3枚)	1	

13-9	木管会社温泉工事現場調査に付書簡	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋 (3枚)	1	出張調査式斗もない予算を立てることを提案。裁判：来11月8日午前10時までに現金持参の上出現しなければ連売執行となる
13-10	温泉工事現場踏査に付配慮等願	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋 (2枚)	1	温泉事業工事、木管会社により踏査となるため、人夫等ご手配願。帰阪のため金送付願
13-11	木管会社書類渡方相談等に付書簡	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋 (2枚)	1	
13-12	人夫手配願等に付書簡	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋 (2枚)	1	明日には家財が競売にかけられるため、願いてある金額を送ってほしい
13-13	尾添地内引湯鉱泉営業に付契約証案	能美郡尾口村尾添代表 (甲)・石川郡鶴来町 (乙)	大正	罫紙綴 (4丁)	1	
13-14	尾添地内引湯・温泉営業に付契約証写	(尾添区代表山崎磯右衛門・小堀定信カ)	大正	仮綴 (4丁)	1	
13-15	温泉営業に付蛇谷国有林貸付願並道路工事一件 ①封筒 (中宮関係 (蛇谷川山林) 官林調査表道路拡張工事指令写) ②国有林貸付願書返送通知書 ③蛇谷国有林貸地願 ④石川県吉野谷村大字中宮蛇谷借地附近平面図 ⑤吉野谷村大字中宮字蛇谷借地面積図 ⑥字蛇谷国有林歩道位置図	② 大聖寺営林署長 (印)→金名鉄道株式会社社長 ③石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信 (印)→農林省	①年未詳 ②昭和3年12月28日 ③昭和3年8月24日 ④昭和3年カ ⑤昭和3年カ ⑥年未詳	①封筒 ②~③罫紙 ④一枚 彩色 (43×118) ⑤一枚 (37×80) ⑥一枚 (37×40.5)	7	①表書「中宮関係 (蛇谷川山林) 官林調査表道路拡張工事指令写」 ②大阪営林局による付札。大阪営林局の罫紙使用。印刷 ③-1副本 ③-2控 ④縮尺1/5000。 ⑤縮尺1/5000
13-16	瀬戸野へ温泉引湯計画一件 ①契約書記入方補足依頼に付書簡 ②年賀状 ③管沼式温泉新式引湯学理応用・保温装置並特種湯送管工事説明書 ④温泉引湯計画書 ⑤瀬戸地内温泉事業経営に付土地売買約諾清書案 ⑥売渡土地反別并氏名書上覚 ⑦封筒 ⑧封筒	①錦町金沢本店門田秀→石川郡鶴来町小堀定信 ②新治村地野開発→沼田町瀧坂春田応介 ③温泉技師菅沼利七 ④金名鉄道株式会社	①昭和7年3月9日カ ②昭和26年1月1日 ③~⑧年未詳	①~②葉書 ③冊子 (6丁) ④罫紙綴 (5丁) ⑤仮綴 (4丁) ⑥仮綴 (3丁) ⑦~⑧封筒	8	温泉引湯計画書 (金名鉄道株式会社) 瀬戸野の土地売渡に関する請書 (瀬戸野区長) 売渡土地明細 (反別・所有者) (付)保温装置、湯送管工事説明書 小堀定信あてハガキ・春田応介あて年賀ハガキ ③活版印刷 ④金名鉄道株式会社の罫紙使用。留め具外れかけ ⑤金名鉄道株式会社の罫紙使用 ⑥小堀定信商店の罫紙使用 ⑦表書「瀬戸野土地二関スル書類入」。金名鉄道株式会社の封筒 ⑧表書「瀬戸野用地二関スル書類」。金名鉄道株式会社の封筒
13-17	親谷温泉引湯のため共有地占用に付契約書写	金沢市堅町乙多田豊次郎・金沢市尻垂坂通乙世古数之助 石川郡吉野谷村字中宮区長甲代表者安本辰五郎	昭和6年9月17日	便箋 (3枚)	1	全区総会に於て決議済 『吉野谷村史史料編 (近現代)』にて「親谷温泉引湯に関する契約書写」で掲載在り
13-18	小堀定信宛封筒	石川県能美郡尾口村字尾添山崎金之丞→鶴来町字本町小堀定信	(昭和14年4月10日)	封筒	1	
13-19	道路工事執行許可証写	石川郡吉野谷村長安本辰五郎→石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社 [奥書] 金名鉄道株式会社取締役社長小堀定信	昭和18年4月2日	罫紙綴 (2丁)	1	(1) 奥書なし (2) 奥書有り [奥書] 昭和18年4月20日

13-20	温泉開発会社設立書類 ①温泉開発会社設立に付誓約書 ②温泉開発会社設立趣意書		①昭和35年12月 ②年未詳	①用紙 ②袋綴 (2丁)	2	
13-21	手取温泉開発KK年賀状	手取温泉開発KK会長柴野和喜夫・社長春木盛列・専務取締役林庄太郎→鶴来町小堀定信	昭和38年1月	ハガキ	1	
13-22	温泉開発・造植林事業・木材伐出事業に付契約書草稿	(甲)尾添区長、(乙)小堀定信	昭和前期	便箋 (3丁)	1	封筒あり、表書「尾添区温泉並土地契約書」
13-23	鬼怒川温泉ホテル宿泊に付礼状	鬼怒川温泉支配人藤岡允夫	昭和	用紙	1	封筒あり「日光国立公園 鬼怒川温泉 政府登録国際観光旅館 鬼怒川温泉ホテル」 付1抽選籤案内・付2予約申込書同封
13-24	尾添温泉引受に付報酬金約定書控	石川県石川郡鶴来町小堀定信→尾添邑山崎金之丞(丞カ)	年未詳	罫紙	1	
13-25	尾添鉱泉に付報告書簡	山崎金之丞→小堀定信	年未詳	罫紙	1	
13-26	温泉概要書覚書等綴 (1)妙高温泉概要覚書 (2)有明温泉概要覚書 (3)工事費等計算覚書 (4)一箇所当単価表 (5)制水槽設計書(木造・石造) (6)断崖地木管布設為防護工事設計書 (7)橋梁設計書 (8)源湯ノ湧出量及木管ノ断面決定書 (9)引湯計画書		年未詳	罫紙綴 (33丁)	1	
13-27	名刺	東洋水道木管株式会社谷口熊蔵	年未詳	切紙	1	
13-28	中宮温泉湯涌口=尾谷川発電所上流尾添川沿岸出作間引湯工事設計書		年未詳	罫紙綴 (6丁)	1	
13-29	温泉客数書上		年未詳	切紙	1	裏面には戦後の地方産業発展について書かれている
13-30	蛇谷周辺引湯路図		年未詳	一枚 彩色 (44.3×83.2)	1	
13-31	中宮温泉・中宮集落間道路地図 ①第一号図 ②第二号図		年未詳	一枚 印刷 ①34.3×61.7 ②34.1×56.8	2	
13-32	導湯管敷設実測縦断面図		年未詳	一枚 ①41×42.5 (ハロン紙) ②39×40.5 (印刷)	2	
13-33	引湯管路縦断面図		年未詳	一紙 ①41×106 (ハロン紙) ②37×92 (青焼)	3	②2点あり。縮尺：縦1/200、横1/1000 裏面に「引湯管路」とあり

13-34	蛇谷周辺借地面積図		年未詳	一枚 (41×137) ハロン紙	1	
13-35	木管理設構造図		年未詳	一枚 (41.6× 58.8) ハロン紙	1	
13-36	中宮蛇谷温泉集湯引湯平面図		年未詳	一枚 彩色 (49.5×80)	1	封筒あり.表書「大日川岩石破砕箇所縦断面図」記載用紙使用
13-37	集湯場付近平面図		年未詳	一枚 彩色 (55.5×91.5)	2	中宮親谷周辺。縮尺1/250。やぶれあり。封筒有り。北陸鉄道沿線鶴来通運株式会社白山下営業所→白山林業株式会社尾添出張所小堀潔、表書「中宮山図」
13-38	遊園地旅館部平面図		年未詳	一枚 ①45×70.3 (ハ ロン紙) ②38×52 (印 刷) (2枚)	3	裏面に「温泉 旅館」と記入有り 『吉野谷村史 通史編』に写真在り (小堀定信が 構想した遊園地・旅館平面図)
13-39	引湯施設図面		年未詳	一枚 ①46.3×69.1 (ハロン紙) ②44.5×58 (印刷) (2枚)	3	②青焼。裏面に「温泉」とあり。集湯場隧道定規図 (縮尺20尺)、第1・第3集湯場暗渠定規図 (縮尺 1/20)、第2集湯場暗渠定規図 (縮尺1/20)、普通土 砂引湯管布設定規図 (縮尺1/20)、普通岩盤箇所引 湯管布設定規図 (縮尺1/20)、断崖箇所引湯管布設 定規図 (縮尺1/20)
13-40	引湯管路縦断面図		年未詳	①一枚 (39.6×160) ②39.7×134.4	2	①縮尺：横1/2400、縦1/400 昭和3年か ②2枚に分かれている
13-41	共同浴場及自炊寄宿寮之図		年未詳	一枚 ①46×96.2 (ハロン紙) ②37.5×92 ③37.5×92	3	②③青焼。縮尺1/100。裏面に「共同浴場」と記入あ り
13-42	貸別荘之図		年未詳	一枚 一色 (46×37)	1	青焼。甲号貸別荘之図、乙号貸別荘之図
13-43	引湯路図		年未詳	一枚 (28.5×150)	1	引湯路のものカ
13-44	封筒		年未詳	封筒	1	表書「温泉関係」、「引湯工事参考書」 金名鉄道株式会社株式の封筒
13-45	封筒		年未詳	封筒	1	表書「温泉図」。金名鉄道線実測平面図を再利用
13-46	封筒		年未詳	封筒	1	表書「中宮温泉計画書在中」
13-47	封筒		年未詳	封筒	1	表書「大正14年温泉関係書類」
山林・林業						

14-1	預金借越約定証書并担保差入証（抹消済） ①当座預ヶ金借越約定証書 ②担保品差入証	石川郡蔵山村字月橋窪田市次郎（印）→株式会社北国銀行	大正10年4月20日	罫紙綴（3丁）	1	封筒あり。石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社→表書「山田ノ借用書在中窪田ノ預リ書農林分」
14-2	水車場設立許可状	石川県知事沢田牛麿（印）→大阪市東区備後町大道吉蔵	大正10年7月4日	罫紙	1	申請は大正9年9月1日付。石川県指令収土第五七六号
14-3	尾添川流水引用井工作物設置許可状	石川県知事沢田牛麿（印）→大阪市東区備後町大道吉蔵	大正10年8月12日	罫紙	1	申請は大正10年7月7日付。石川県指令収土第七九九号
14-4	山林立木伐採権等物権売買契約証 ①物件売買契約証 ②金領収書	①契約書 [甲人] 石川県石川郡蔵山村字月橋窪田市次郎（印）、石川県石川郡蔵山村字明島山田新太郎（印）、石川県石川郡蔵山村字森島鎌田秀則（印）、石川県石川郡蔵山村字森島森田貞吉（印）、石川県石川郡林村字和気寺地本次作（印）、石川県石川郡鶴来町小堀定信（印） [乙人] 大阪市北区西野田今開町山田豊次（印） ②金領収書 乙者山田豊治（印）→甲者総代小堀定信	①（大正13年） ②（大正13年12月25日）	罫紙綴（4丁）	1	①山林立木伐採権、借地権、建築物并設置品の物権、価額及支払方法 ②領収額：金五千円
14-5	加賀農林株式会社定款	石川郡鶴来町加賀農林株式会社、石川郡蔵山村字月島取締役山田新太郎、石川郡蔵山村字森島取締役鎌田秀則、石川郡蔵山村字月橋取締役窪田市次郎、石川郡林村字和気地取締役地本次作、石川郡鶴来町監査役小堀定信、石川郡蔵山村字森島監査役森田貞吉、石川郡蔵山村字日御子監査役幸田太郎	大正14年2月9日	罫紙綴（6丁）	1	
14-6	加賀農林株式会社株券 ①乙第31号②乙第32号③乙第33号④乙第34号⑤乙第38号⑥乙第40号	①②加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主倉田太三郎 ③④加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主宮本権太郎 ⑤加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主山田巖 ⑥加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主森田安政	①～⑥大正14年2月28日	①～⑥用紙	6	
14-7	加賀農林株式会社株券 ①丙第1号②丙第2号③丙第3号④丙第4号⑤丙第5号⑥丙第6号⑦丙第7号⑧丙第8号⑨丙第9号⑩丙第10号⑪丙第95号⑫丙第96号⑬丙第97号⑭丙第98号⑮丙第99号⑯丙第100号	①～⑩加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主窪田市次郎（裏書）大正14年9月20日 窪田市次郎→大道吉蔵 ⑪～⑯加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主池本次作（裏書）大正14年9月20日 池本次作→大道吉蔵	①～⑯大正14年2月28日	①～⑯用紙	16	

14-8	<p>加賀農林株式会社株券</p> <p>①甲第1号②甲第2号③甲第3号④甲第4号⑤甲第5号⑥甲第6号⑦甲第7号⑧甲第8号⑨甲第9号⑩甲第10号⑪甲第11号⑫甲第12号⑬甲第13号⑭甲第14号⑮甲第15号⑯甲第23号⑰甲第24号⑱甲第25号⑲甲第26号⑳甲第27号㉑甲第28号㉒甲第29号㉓甲第30号㉔甲第21号㉕甲第22号</p>	<p>①～⑤加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主山田新太郎 ⑥～⑯加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主山田新太郎（裏書）大正14年9月20日 山田新太郎→大道吉蔵 ⑰～㉑加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主鎌田秀則（裏書）大正14年9月20日 鎌田秀則→大道吉蔵 ㉒加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主鎌田秀則 ㉓加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主鎌田秀則（裏書）大正14年9月20日 鎌田秀則→山田豊治 昭和2年4月19日 山田豊治→ ㉔㉕加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主鎌田秀則（裏書）大正14年9月20日 鎌田秀則→大道吉蔵</p>	①～④⑨昭和14年2月28日	①～④⑨用紙	49	
	<p>⑯甲第15号⑰甲第23号⑱甲第24号⑲甲第25号⑳甲第26号⑳甲第27号㉑甲第28号㉒甲第29号㉓甲第30号㉔甲第21号㉕甲第22号</p>	<p>⑯～㉑加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主幸田太郎（裏書）大正14年9月20日 幸田太郎→奥保昌秀 昭和2年4月19日 奥保昌秀→ ㉒加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主幸田太郎（裏書）大正14年9月20日 幸田太郎→奥保昌秀 昭和2年4月19日 ㉓加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主幸田太郎（裏書）大正14年9月20日 幸田太郎→奥保昌秀 昭和2年4月19日 奥保昌秀→ ㉔～㉕加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主森田貞吉 ㉖～㉗加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主森田貞吉（裏書）大正14年9月20日 森田貞吉→新畑六郎</p>				
	<p>⑳甲第55号㉑甲第56号㉒甲第57号㉓甲第58号㉔甲第59号㉕甲第71号㉖甲第72号㉗甲第73号㉘甲第74号㉙甲第75号</p>	<p>⑳～㉑加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主森田貞吉（裏書）大正14年9月20日 森田貞吉→新畑六郎 昭和2年4月19日 新畑六郎→ ㉒加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主森田貞吉（裏書）大正14年9月20日 森田貞吉→山田豊治 昭和2年4月19日 山田豊治→ ㉓～㉔加賀農林株式会社取締役社長山田新太郎（印）→株主小堀定信</p>				
14-9	<p>金領収書</p>	<p>①石川県石川郡鶴来町加賀農林株式会社（印）→山田新太郎 ②石川県石川郡鶴来町加賀農林株式会社（印）→山田巖</p>	<p>①大正14年3月6日 ②大正14年3月7日</p>	用紙	2	<p>①金三千七百五十円、但会社第二回株金払込金参百株分 ②金百五十円、但シ会社第二回株金払込拾株分</p>
14-10	<p>飛州木材株式会社事業一覽写真帳</p>	<p>発行者東京市麴町区富士見町飛州木材株式会社</p>	<p>大正15年9月28日</p>	<p>冊子（55頁）</p>	1	
14-11	<p>出金方話合結果に付書簡</p>	<p>山田豊治→小堀定信</p>	<p>（大正15年）10月8日</p>	<p>便箋（2枚）</p>	1	

14-12	尾口村字瀬戸地内土地賃借契約一件 ①土地賃借契約証 ②手付金領収書	①[乙者]金沢市小尻谷町世古数之助(印) [甲者]石川県能美郡尾口村字瀬戸惣代中出基五郎(印)、奥谷奥十郎(印)、中田熊次郎(印)、本だ(ママ)新蔵(印)、村下孫重郎(印) ②石川県能美郡尾口村字瀬戸惣代中出基五郎→世古数之助	①大正15年11月5日 ②大正15年11月6日	①罫紙綴(2丁) ②罫紙	2	①尾口村瀬戸における土地賃借について ②金壹百五十円
14-13	山林の株券換金等に付書簡	豊治→小堀定信	大正15年12月1日	便箋(3枚)	1	封あり「大阪市此花区今開町山田豊治→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
14-14	借款問題に付書簡	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋(3枚)	1	
14-15	返金延期方難航に付送金額	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋(3枚)	1	端書「第二通信」。裁判所へ出頭し延期方申込みも承知されず。京都方も立腹など
14-16	株券売却願等に付書簡	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋(4枚)	1	山田豊治は借金状態(家財の買い戻しに取り組みたい)
14-17	借金に付株券買取願	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋(4枚)	1	家財が全て競売となる。兄名義の株券の買取を願う
14-18	借金方交渉難航に付送金額	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋	1	帰阪後、弁護士の所へ赴くも容易に聞き入れられず。5日迄に送金を願う
14-19	株券換金願	山田豊治→小堀定信	(大正15年)	便箋	1	小生宅の立場は云うに云われず。忝年も滞り目も当てる事の出来得ざる
14-20	株券買取願(後欠)	(山田豊治→小堀定信)	(大正15年)	便箋	1	木管会社書類小生宅へ持参、小堀方へは送付するか持参するか。御心配相かけた件はほとんど解決に近づいている。株券については小生出場の際に持参、兄の分も半分買い取ってほしい。飛如木材会社との話は良好
14-21	金領収書	大阪市此花区今開町山田豊治(印)→小堀定信	昭和2年4月12日	一紙	1	金拾円・金参百円
14-22	加賀農林株式名義書換等に付委任状一件 ①加賀農林株式名義書換等に付委任状 ②加賀農林株式名義書換等に付委任状 ③加賀農林株式名義書換等に付委任状 ④加賀農林株式名義書換等に付委任状 ⑤加賀農林株式名義書換等に付委任状 ⑥封筒 ⑦株券明細書(加賀農林株)	①大道吉蔵(印) ②京都市上京区大宮通上立売下ル芝大宮町新畑六郎(印) ③石川県石川郡鶴来町小堀定信(印) ④大阪市西江戸堀北通奥保昌秀(印) ⑤大阪市此花区今開町山田豊治(印)	①大正2年5月 ②大正15年 ③昭和2年9月19日 ④昭和2年4月19日 ⑤昭和 ⑥⑦年未詳	①用紙 ②一紙 ③罫紙 ④用紙 ⑤一紙 ⑥封筒 ⑦罫紙	7	①昭和2年カ ⑥表書「加賀農林委任状」。石川県石川郡鶴来町石川電気株式会社鶴来出張所のものを再利用カ
14-23	加賀農林株式会社株券預証	大阪市此花区今開町山田豊治(印)→小堀定信	昭和2年4月19日	罫紙	1	五百円券拾五通(自乙第一号至乙拾五号迄)、五拾円券拾六通(自丙第拾九号至丙第廿四号迄)
14-24	金借用書	大阪市此花区今開町山田豊治(印)→小堀定信	昭和2年4月19日	罫紙	1	金参百円。昭和二年十一月末日迄二返済
14-25	金支払約束手形	石川郡蔵山村字月橋窪田市次郎(印)→株式会社北国銀行	昭和2年6月29日	用紙	1	金七五拾円
14-26	株式名義書換等に関する委任状	①鶴来町小堀定信(印) ②蔵山村森田貞吉(印) ③蔵山村字明嵐山田新太郎(印) ④蔵山村森田安政(印) ⑤蔵山村字明嵐山田巖(印) ⑥大阪市此花区今開町山田豊治(印)	昭和2年7月27日	罫紙	6	⑥のみ年未詳

14-27	鶴来近況に付書簡	金沢市河原町通新保屋旅館山田豊治→東京市下谷区上野駅前井筒屋旅館小堀定信	(昭和3年4月3日)	ハガキ	1	
14-28	中宮部落有林伐採反対意見書	石川県石川郡能美郡手取川七ヶ用水普通水利組合会議長石川県石川郡能美郡手取川七ヶ用水普通水利組合管理者地方事務官戸田吉→石川県知事田寺俊信	昭和6年12月10日	続紙	1	ガリ版印刷
14-29	金渡証	①→深田太郎	①昭和8年8月14日 ②昭和8年8月28日 ③年未詳 ④昭和8年10月20日 ⑤年未詳 ⑥昭和8年11月20日 ⑦年未詳	用紙	7	株式会社名古屋銀行のもの ①金300円 ②1582円 ③4200円 ④2315円32銭 ⑤「本人なし金未入」 ⑥480円 ⑦739円61銭
14-30	中宮山林買取契約に付書簡	藪下成太郎(印)→小堀定信	昭和9年5月18日	罫紙(3枚)	1	矢作水力株式会社の罫紙を使用
14-31	中宮山林売買代金に付念書	(小堀定信→矢作水力株式会社カ)	昭和9年6月5日	罫紙	1	ガリ版印刷
14-32	貸付金精算済通知書	吉本常二(印)→窪田市次郎様代人高田清松	昭和13年7月11日	罫紙	1	金拾五円
14-33	「シタミ」に付電報	→オクノヨスケ	昭和14年5月25日	用紙	1	
14-34	水管に付書簡	金沢市広坂通加賀方奥野与助→鶴来町小堀定信	昭和14年6月23日	ハガキ	1	
14-35	中宮山林売買等に付契約書写	石川県石川郡吉野谷村字中宮林与亮・石川県石川郡吉野谷村字中宮木戸寛二・石川県石川郡吉野谷村字中宮安本辰五郎・石川県石川郡吉野谷村字中宮小川義雄・石川県石川郡鶴来町深田太郎・石川県石川郡鶴来町小堀定信	昭和14年12月13日	罫紙綴(2丁)	1	カーボン転写 中宮区と矢作水力との契約に関するもの 端書「二号契約書」 『吉野谷村史史料編[近現代]』にて「中宮区と矢作水力との山林売却に関する契約書」で掲載あり
14-36	地上権設定契約証	→石川県知事	(昭和15年)	用紙(2枚)	1	印刷。造林について。未使用
14-37	中宮山林払下願書控	小堀定信→矢作水力株式会社	昭和17年1月10日	罫紙綴(3丁)	1	カーボン転写
14-38	中宮山林払下に関する追願	小堀定信→矢作水力株式会社	昭和17年1月26日	罫紙綴(4丁)	1	カーボン転写 『吉野谷村史史料編[近現代]』にて「中宮山林払下に関する追願と山林事業概要」で掲載あり
14-39	中宮山林払下庁許願	小堀定信(印)→矢作水力株式会社清算人 久留島通彦、鹿島国秀	昭和17年6月7日	罫紙綴(5丁)	1	カーボン転写カ

14-40	白山有限会社組織変更等に付書簡一件 ①佐野・良知両氏行動不安等に付面接都合同 ②良知・佐野両氏と面接に付都合書 ③-1鶴来行協議結果報告に付書簡 ③-2名古屋にて面会等に付書簡 ④出張変更付通知書 ⑤出張日決定に付通知書 ⑥組織変更の定款捺印に付通知書 ⑦白山有限会社組織変更の定款捺印に付通知書 ⑧定款捺印承知に付願書 ⑨出張時面接等に付書簡 ⑩会社合併に付意見書	伊藤桂月等→小堀定信 ①桂月→小堀 ②桂月→小堀 ③-1桂月→小堀定信 ③-2桂月→小堀 ④静岡市水落町伊藤桂月→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑤静岡市水落町伊藤桂月→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑥静岡市水落町伊藤幸吉→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑦富士宮市大宮村佐野武治→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑧静岡県榛原郡吉田村吉田良知小太郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑨伊藤→小堀 ⑩（伊藤幸吉）→小堀定信	①昭和17年)8月16日 ②(昭和17年)10月10日 ③-1昭和17年)10月27日 ④昭和17年10月28日 ⑤昭和17年10月30日 ⑥昭和19年8月5日 ⑦昭和19年カ8月6日 ⑧昭和19年8月7日 ⑨10月16日 ⑩昭和19年12月7日	①便箋 (3枚) ②便箋 (2枚) ③-1便箋 (3枚) ③-2便箋 (3枚) ④葉書 ⑤葉書 ⑥葉書 ⑦葉書 ⑧葉書 ⑨罫紙 ⑩便箋	11	白山有限会社組織変更や白山事業株式会社との合併等について。こより有 ①封筒あり「静岡市水落町伊藤桂月→石川県石川郡鶴来町小堀定信」 ②封筒あり「静岡市水落町伊藤桂月→石川県石川郡鶴来町小堀定信」。桂月は良知・佐野と東京にて打ち合わせ、両者出発前に一度面接・打ち合わせを願う ③2点あり ③-1封筒あり「静岡市水落町伊藤桂月→石川県石川郡鶴来町小堀定信」。良知・佐野と協議の結果、了解を得た ③-2電文の打ち間違いについて伺 ④良知からの打電の文章写しあり ⑤来る5日(11月5日か)に米原駅発 ⑥良知は来9日に出張、佐野は来7日に鶴来を出る ⑦来8月7日夕方前、8日朝御伺。御留守など分かる様にしておいてほしい ⑧鶴来へ行く予定あり。その際持参する ⑨封筒「静岡市水落町伊藤幸吉→石川県石川郡鶴来町小堀定信」。白山事業株式会社の罫紙を使用。急用のために帰電する ⑩封筒「静岡市水落町伊藤幸吉→石川県石川郡鶴来町小堀定信」。白山事業株式会社の便箋を使用
14-41	白山林業株式会社給料手当雑給支払要求票	(白山林業株式会社カ)	①～⑤昭和17年	①～⑤用紙	5	①雑給(立替)、7月分、「北鉄倉庫ニワン井■築大工工料」 ②雑給、7月分、「中宮」「瀬戸道路水路箱造」 ③雑給、9月分、「北鉄倉庫建築関係」、2枚 ④給料、昭和17年度、「尾添密谷密(娘)」
14-42	中宮山林譲受に付願状	石川県石川郡鶴来町小堀定信→矢作水力株式会社	昭和18年2月24日	仮綴(2丁)	1	
14-43	中宮山林譲受に付願状	石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)→矢作水力株式会社代表清算人久留島通彦	昭和18年2月25日	こより綴(2丁)	1	
14-44	蛇谷地内立木・地上権譲渡に付見積書送付依頼状	矢作水力株式会社清算事務所(印)→小堀定信	昭和18年2月25日	用紙	1	印刷、矢作水力株式会社の用紙
14-45	中宮山林生立木売買契約至急締結に付了承願状	矢作水力株式会社清算事務所(印)→小堀定信	昭和18年3月12日	用紙	1	印刷、矢作水力株式会社の用紙
14-46	大阪商船七尾造船所との交渉に付取計願状	石崎宗三郎→小堀定信	(昭和18年)3月13日	便箋	1	封筒あり「大阪市西区新町通石崎宗三郎→石川県鶴来町小堀定信」
14-47	生立木売買契約書	甲)名古屋市中区東片端町矢作水力株式会社代表清算人久留島通彦(印) 乙)石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)	昭和18年3月30日	用紙	1	封筒あり「矢作ト小堀契約書」「中宮」 中宮地内のもの 所有を目的として設定した地上権の売渡について
14-48	中宮における造林に付趣意書	発起人	①～④昭和18年3月	①～④一紙	4	印刷。同内容のもの4点 1点破損

14-49	架空索道架設資材配給割当証明願に付関係書類 ①割当証明願書 ②鋼索配給証明書	①石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）→軍需省兵器総局長官遠藤三郎 ②鋼索配給統制協議会→小堀定信	昭和19年1月14日	仮綴（2丁）	1	封筒あり、表書「航木会契約書」、白山林業株式会社の封筒
14-50	ワイヤーロープ譲渡等一件 ①ワイヤーロープ譲渡契約証 ②譲渡契約に付特約証 ③シャフト等送付願 ④シャフト等送付願 ⑤貨車先取の権利に付書簡	①静岡県磐田郡浦川町朝日林業所伊藤茂平（印）→白山林業小堀定信 ②長野市伊藤茂平（印）→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ③高知県高沙屋ニテ伊藤茂平→石川県石川郡鶴来町白山林業会社小堀定信 ④豊橋市西八町朝日林業所→石川県石川郡鶴来町白山林業小堀定信 ⑤高知市駅前高沙屋内伊藤茂平→伊藤茂平	①昭和19年4月7日 ②昭和19年2月5日 ③昭和19年9月22日 ④昭和19年7月6日 ⑤昭和19年6月28日	①②野紙 ③④⑤ハガキ	5	封筒あり 鶴来町金名鉄道株式会社→伊藤茂平、ワイヤー契約書在中 豊橋市朝日林業所
14-51	索道用ワイヤーロープ賃貸借契約書	（賃貸人）伊藤茂平（印） （賃借人）小堀定信（印）	昭和19年2月5日	野紙	1	封筒あり・表書「伊藤茂平関係書」
14-52	什器借用書 ①什器借用書（机・椅子・帳筆筒） ②什器借用書（長机・椅子等4点） ③什器借用書（ロープワイヤー）	①石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎（印）→北陸鉄道株式会社 ②石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎（印）→小堀定信 ③石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎（印）→北陸鉄道株式会社	①昭和19年3月6日 ②昭和19年3月6日 ③昭和19年6月15日	①野紙 ②野紙 ③用紙	3	白山林業（株） 封筒あり（伊藤茂平→小堀）表書「什器借入書」 ②木村の印あり
14-53	伊藤茂平書簡一件 ①事業経過報告に付書簡 ②荷造品前田氏御覧入候義報告等に付書簡 ③荷物駅迄積出候義報告并返電願に付書簡 ④自動車并ガソリンタンク売買等に付書簡 ⑤大岡数衛殿よりの手紙・電信文面通知に付書簡 ⑥ロープ輸送済義立腹に付書簡 ⑦出発日程等通知に付書簡 ⑧荷物所在同等に付書簡	伊藤茂平（長野県下伊那郡）→小堀定信 ①高知市北本町伊藤（印）→石川県石川郡小堀定信 ②高知市駅前高沙屋ニテ伊藤茂平→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ③高知市北本町細木様方伊藤→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ④高知市駅前高沙屋内伊藤茂平→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ⑤長野県下伊那郡岡村満島大平清市様方伊藤茂平→石川県石川郡鶴来町白山林業会社小堀定信 ⑥飯田市箕瀬町新井義夫方ニテ伊藤茂平→石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社小堀定信 ⑦徳島県三好郡三縄駅前土佐屋旅館於伊藤茂平→石川県石川郡白山鶴来町白山林業株式会社 ⑧徳島県三好郡三縄村土佐屋旅館内伊藤茂平→石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社小堀定信	①（昭和19年）4月30日 ②（昭和19年）4月1日 ③（昭和19年）6月24日 ④（昭和19年）6月26日 ⑤（昭和19年）8月28日 ⑥（昭和19年）9月14日 ⑦（昭和19年9月26日） ⑧（昭和19年10月16日）	①～⑧葉書	8	①第二報 ⑥ロープ＝ワイヤーロープのことか
14-54	鋼索線譲渡証并覚書一件 ①入山予定日通知等に付書簡 ②鋼索線譲渡証 ③工事機材代金計算書 ④白髪山事業所への道順覚書 ⑤浅草千代田旅館住所并地図覚書	①和歌山県東牟婁郡三尾川村字洞尾上浦国蔵様方原百馬→石川県能美郡尾口村字尾添白山林業出材部山口林一 ②高知市北本町細木大（印）→白山林業株式会社	①昭和19年7月25日 ②昭和19年5月4日 ③～⑤年未詳	①葉書 ②野紙 ③野紙 ④野紙 ⑤原稿用紙	5	①八月差入頃入山予定 ②封筒あり「高知市北本町諸機械ボイラー鉄管商細木優」。細木の会社カの野紙を使用 ③前欠か。産業用箋を使用 ④前欠カ。「白髪山事務所ニ現品在リ」 ⑤東京都日本橋区江戸橋浅草千代田旅館。裏面に覚書あり
14-55	航空木材搬出日決定に付電文	コウクウモクザイ（航空木材）→ツルキマチハクサンリングウカイシヤコボリテイシン（鶴来町白山林業株式会社小堀定信）	（昭和19年5月10日）	用紙（電報）	1	京橋局発

14-56	白山林業株式会社出納関係手控一件 ①受入金計算書（昭和19年） ②出資金並入金額計算書（深田関係） ③出資金並入金額計算書（小堀関係） ④白山事業株式会社出資金等覚書 ⑤小堀・深田等からの出金に付覚書 ⑥小切手金額計算書 ⑦ブナ清算事業資金調書 ⑧株式清算分並個人への支払分等書上 ⑨受入金並支払金計算書 ⑩土壌検査結果に付覚書		①～③昭和19年 ④～⑩年未詳	①用紙 ②用紙 ③用紙 ④便箋 ⑤罫紙 ⑥用紙 ⑦用紙 ⑧罫紙 ⑨罫紙 ⑩罫紙	10	昭和18年12月1日～昭和19年4月27日 ①白山林業株式会社の用紙使用 ②白山林業株式会社の用紙使用 ③白山林業株式会社の用紙使用 ④北陸鉄道株式会社の便箋裏面使用 ⑤白山林業株式会社の罫紙使用 ⑥北陸鉄道株式会社の用材注文用紙裏面を使用 ⑦北陸鉄道株式会社の用材注文用紙裏面を使用 ⑧白山林業株式会社の罫紙使用 ⑨白山林業株式会社の罫紙使用 ⑩石川県森林組合連合の罫紙使用
14-57	白山林業株式会社工場・倉庫・事務所等工事設計資料一件 ①工場等設計関係書類綴 ②工場等設計書綴 ③工場等図面綴	①-3石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社社長石崎総三郎（印）→石川県知事田中重之 ①-6石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社社長石崎総三郎（印）→石川県知事田中重之 ①-9石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社社長石崎総三郎（印）→石川県知事田中重之 ③小室建築互務所	①昭和19年 ②（昭和19年） ③昭和19年4月	①仮綴（9丁） ②仮綴（6丁） ③仮綴（8丁）	3	設計書、設計及工事計画ノ概要書、図面（尾添に設置） ②石川県出願設計用紙使用 ③1枚欠か ③-1「図面九葉」と記入あり ①-1設計及工事計画概要書（工場） ①-2使用資材使途別品種所要量書（工場） ①-3物資入手見込調書（工場）（昭和19年4月27日） ①-4設計及工事計画概要書（倉庫） ①-5使用資材使途別品種所要量書（倉庫） ①-6物資入手見込調書（倉庫）（昭和19年4月27日） ①-7設計及工事計画概要書（事務所） ①-8使用資材使途別品種所要量書（事務所） ①-9物資入手見込調書（事務所）（昭和19年4月27日） ②-1工場設計書 ②-2倉庫設計書 ②-3事務所設計書 ③-1工場敷地附近図・原動機基礎図 ③-2機械配置図・機械基礎平面図 ③-3建物配置図・同平面図 ③-4工場階平面図 ③-5立面図 ③-6各建物基礎平面図・床伏図・小屋伏図 ③-7倉庫断面図・同詳細図 ③-8工場断面図・同詳細図
14-58	伊藤茂平ニ関スル始末書	白山林業有限公司取締役社長小堀定信→長野警察署長	昭和20年2月14日	罫紙綴（3丁）	1	ワイヤーロープ製作資材取引きに関するトラブル 小堀は明治21年9月1日生
14-59	代金請求書及計算書 ①代金請求書 ②代金計算書	①（白山林業株式会社カ）→航空兵器木材施設組合	①昭和20年4月2日 ②昭和20年2月28日	①罫紙 ②罫紙綴（2丁）	2	①白山林業株式会社の罫紙 ②航空機用木材工業組合の罫紙
14-60	製材業許可書 （1）通知書（2）製材業許可書	①石川県経済部長（印）→小堀定信 ②石川県知事郡祐一→石川郡鶴来町小堀定信	昭和21年2月23日	こより綴 用紙（3丁）	1	

14-61	白山林業株式会社株券 ①～③株券	白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎	①～③昭和21年7月1日	①～③用紙	3	
14-62	白山林業株式会社株券 ①甲第1号②甲第2号③甲第3号④甲第4号⑤甲第5号⑥甲第6号⑦甲第7号⑧甲第8号⑨甲第9号⑩甲第10号⑪甲第11号⑫甲第12号⑬甲第13号⑭甲第14号⑮甲第15号⑯甲第16号⑰甲第17号⑱甲第18号⑲甲第19号⑳甲第20号㉑甲第21号㉒甲第22号㉓甲第23号㉔甲第24号㉕甲第25号㉖甲第26号㉗甲第27号㉘甲第28号㉙甲第29号㉚甲第30号㉛甲第31号㉜甲第32号㉝甲第33号㉞甲第34号	①～⑦白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主小堀潔 ⑧～⑭白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主土谷余所太郎 ⑮～⑰白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主辻玖一 ⑱～⑳白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主石崎次雄 ㉑～㉗白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主小堀定信 ㉘～㉜白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主深田太市	①～(64)昭和21年7月1日	①～(64)用紙	64	
	㉝甲第35号㉞甲第36号㉟甲第37号㊱甲第38号㊲甲第39号㊳甲第40号㊴甲第41号㊵甲第42号㊶甲第43号㊷甲第44号㊸甲第45号㊹甲第46号㊺甲第47号㊻甲第48号㊼甲第49号㊽甲第50号(51)甲第51号(52)甲第52号(53)甲第53号(54)甲第54号(55)甲第55号(56)甲第56号(57)甲第57号(58)甲第58号(59)甲第59号(60)甲第60号(61)甲第61号(62)甲第62号(63)甲第63号(64)甲第64号	㉝～(64)白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主石崎宗三郎				
14-63	白山林業株式会社株券 ①乙第1号②乙第2号③乙第3号④乙第4号⑤乙第5号⑥乙第6号⑦乙第7号⑧乙第8号⑨乙第9号⑩乙第10号⑪乙第11号⑫乙第12号⑬乙第13号⑭乙第14号⑮乙第15号⑯乙第16号⑰乙第17号⑱乙第18号⑲乙第19号⑳乙第20号㉑乙第21号㉒乙第22号㉓乙第23号㉔乙第24号㉕乙第25号㉖乙第26号㉗乙第27号㉘乙第28号㉙乙第29号㉚乙第30号㉛乙第31号㉜乙第32号㉝乙第33号㉞乙第34号㉟乙第35号㊱乙第36号㊲乙第37号㊳乙第38号㊴乙第39号㊵乙第40号	①～⑤白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主小堀潔 ⑥～⑩白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主土谷余所太郎 ⑪～⑮白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主辻玖一 ⑯～⑳白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主石崎次雄 ㉑～㉗白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主小堀定信 ㉘～㉜白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主深田太市 ㉝～㉞白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主深田太市 ㉟～㊱白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 (印) →株主石崎宗三郎	①～④⑩昭和21年7月1日	①～④⑩用紙	40	
14-64	白山林業株式会社株券 ①～③株券	①～③白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎	①～③昭和21年7月1日	①～③用紙	3	
14-65	白山林業株式会社株式台帳	(白山林業株式会社)	昭和21年7月1日	簿冊 (52頁)	1	昭和21年7月11日発行分の株券について

14-66	金請求書	金沢市高岡町下藪内石川県ぶな材林産組合常務理事湧川敏介（印）→白山林業株式会社	昭和21年12月8日	用紙	1	「二十一年度一般賦課金」
14-67	金領収書	金沢市高岡町下藪内石川県ぶな材林産組合（印）→白山林業株式会社	昭和21年12月27日	用紙	1	「二十一年度一般賦課金」
14-68	金領収書一件	①鶴来町大宮町畔道了吉（印） ②加藤為造 ③石川県能美郡尾口村宇尾添西政雄（印） ④大西孝美（印）→小堀定信	①②昭和21年12月31日 ③昭和22年1月28日 ④昭和22年8月9日	①～④用紙	4	①年末賞与金 ③尾添山売与ノ分 ④賞与金
14-69	手数料請求書	石川県ぶな材林産組合常務理事湧川敏介（印）→小堀定信	①②昭和22年1月7日	①②罫紙	2	陸軍の罫紙。同内容のもの2点
14-70	「林業会法関係法規」附録	農林省山林省	昭和22年2月	冊子（63頁）	1	印刷。白山林業株式会社の印
14-71	支払超過金領収証	石川県鶴来町中鶴来駅前白山ベニア工業株式会社（印）→株式会社白山林業	昭和22年5月19日	用紙	1	「マシン油式斗代一、三〇〇円也 内金トス」「小堀様」
14-72	小堀定信辞任届 ①報国工業有限公司取締役辞任届下書 ②白山林業有限公司取締役辞任届下書 ③白山林業株式会社監査役辞任届下書 ④白山林業有限公司取締役辞任届 ⑤報国工業有限公司取締役辞任届 ⑥白山林業株式会社監査役辞任届	①取締役小堀定信→報国工業有限公司取締役小堀孝雄 ②取締役小堀定信→白山林業有限公司取締役良知小三郎 ③監査役小堀定信→白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎 ④取締役小堀定信（印）→白山林業有限公司取締役良知小三郎 ⑤取締役小堀定信（印）→報国工業有限公司取締役小堀孝雄 ⑥監査役小堀定信（印）→白山林業株式会社取締役社長石崎宗三郎	①～⑥昭和22年10月15日	①～⑥罫紙	6	封筒あり 独占禁止法制定により在職困難 大阪市東区高麗橋大阪鉱山監督局→鶴来町小堀定信
14-73	石川県林業会第二回通常総会出席依頼	石川県林業会会長新家熊吉（印）→理事小堀定信	昭和23年5月14日	こより綴（2丁）	1	ガリ版印刷。開催通知、日程
14-74	木材業者登録申請書控 ①登録申請書控（様式一号） ②添付書類（様式二号、「規則第5条による添付書類」）	石川県石川郡鶴来町小堀定信→石川県知事柴野和喜夫	昭和23年5月17日	仮綴（2丁）	1	
14-75	業務案内書	J.F. WALLACE → Hakusan Ringyo K. K.（白山林業株式会社）	昭和23年12月3日	用紙 （タイプ印刷）	1	英文。封筒あり「神戸市生田区西町アメリカ銀行神戸支店→石川県ツルギ町ハクサ林業」、アメリカ銀行のものを使用
14-76	中宮山林地上権譲渡契約書	譲渡人小堀定信（印）・譲受人深田太市（印）	昭和25年2月2日	罫紙綴（2丁）	1	封筒あり「大阪花曲局へ買上げ交渉都合上欲しいとのこと」、深田木材工業株式会社の封筒
14-77	協同組合に対する融資に付懇談会開催通知	日本合板工業会会長小池栄（印）→石川県合板支部	昭和25年3月29日	一紙	1	④カーボン複写。協同組合に対する融資についての懇談会開催。開催地への交通手段（電車）について覚書（簡単な路線図）あり
14-78	工場経営状況報告に付書簡	清水淳一社長（小堀定信カ）	（昭和26年）2月22日	罫紙	1	封筒あり「石川県石川郡鶴来町石川ベニア株式会社→群馬県利根郡沼田駅前見晴館小堀定信」、破損

14-79	中宮山林登記抹消等に付書簡控	石川県石川郡鶴来町本町小堀定信→別宮登記所長宮島新郎	昭和31年5月23日	罫紙	1	封筒あり「(中宮山林)別宮登記所所長ニ対シ念書五月二十三日書留にて発送」書留郵便物受領証(小堀定信→宮島新郎)貼り付け
14-80	エゾトド松売買交渉に付書簡	(深田) 太一郎→叔母様(小堀くに子)	(昭和31年6月) 20日	便箋	1	封筒あり「舞鶴市字松陰深田木材株式会社→石川県鶴来町本町小堀くに子」、深田木材株式会社の封筒 深田木材株式会社の罫紙使用
14-81	不動産仮差押決定正本	金沢地方裁判所裁判官柳原嘉一→金沢市下提町債権者株式会社北国銀行代表取締役長瀬秀忠、石川郡鶴来町本町債権者小堀潔 [奥書] 裁判所書記官本田邦俊(印)	昭和31年10月25日	罫紙綴	1	封筒あり「石川県金沢局区内金沢地方裁判所→石川郡鶴来町本町小堀潔」、昭和31年10月30日付の消印 目録あり
14-82	仮領収書	小堀潔(印)→深田太一郎	昭和31年11月15日	罫紙	1	白山林業株式会社の分と白山林業有限会社の分
14-83	小堀引渡書類控綴 ①引渡書類一覧表(2丁) ②中宮地内土地権限委任状写 ③地上権抹消登記申請書写 ④登記承諾書写 ⑤明細書写 ⑥地上権抹消登記囑託書写 ⑦地上権委任状 ⑧明細書写 ⑨地上権移転登記申請書写 ⑩白山林業株式会社解散に付念書写 ⑪尾添地内土地に付所有権譲渡書写 ⑫書類構成等に付覚書 ⑬議決権等委任状		昭和31年11月15日	罫紙綴(16丁)	1	
14-84	白山林業有限会社解散に付書類一件 ①白山林業株式会社社員総会議事録 ②裁判所届出事項に付書状写	①白山林業有限会社取締役深田太市(印)、同良知小市郎(印)、議長取締役伊藤幸吉(印) ②白山林業有限会社清算人小堀定信→金沢地方法務局民事部	①昭和31年11月15日 ②昭和	①罫紙綴(2丁) ②こより綴(3丁)	2	封筒 ②支出伝票と収入伝票の裏面利用
14-85	深田・小堀間山林約定解決に付書類一件 ①印鑑証明不備に付 ②書類作製意図に付書付 ③鶴来鋼索樹利用事業協同組合解散に付念書 ④協定事項解消に付約定書 ⑤中宮山林内地上権譲受に付書類送付願書 ⑥白山林業株式会社株主土谷余比太郎引受処理に付証書 ⑦石清次雄の件話合に付念書 ⑧書類引渡に付証書 ⑨吉野谷内立木並地上権に付譲渡分証明書	③小堀定信(印)・小堀潔(印)・深田太市(印) ④石川県石川郡鶴来町小堀定信(印)、京都府舞鶴市松陰深田太一郎(印) ⑤深田太市(印)→小堀定信 ⑥深田太市(印)→(未記入) ⑦深田太市(印)→小堀定信、小堀潔 ⑧深田太市(印)→小堀定信、小堀潔	①昭和32年カ ②昭和31年11月15日 ③昭和31年11月15日 ④～⑨年未詳	①②切紙 ③～⑨罫紙	10	封筒「深田干係書類」「重要保管書」うち、メモ2枚、封筒1 ①深田木材鶴来支店振替伝票の裏を利用 ②同内容のもの2点。「深田太市に譲渡したるもの」 ③～⑨まとめられていたクリップ跡あり
14-86	仮受金仮領収証控	小堀潔→深田太市・深田太一郎	昭和31年11月16日	罫紙	1	白山林業株式会社と白山林業有限会社の仮受金

14-87	山林代金請求事件示談成立に付訴取下書	塩田法律事務所（印）	昭和31年11月16日	一紙	1	封筒あり「塩田氏謝礼領収書」 原告：小堀定信、被告：国、原告訴訟代理人弁護士 塩田親雄、示談成立したため訴えを取り下げ
14-88	山林代金請求事件手数料等領収書一件 ①手数料及報酬領収書 ②代金精算証 ③旅費等領収書 ④金領収書	①金沢市石坂角場弁護士塩田親雄（印）→小堀定信 ②村山一二（印）→小堀潔 ③河北郡津幡町南（井末）浅岡勝吉（印）→白山林業 有限会社 ④石川県石川郡鶴来町本町小堀孝雄（印）	①昭和31年11月16日 ②昭和31年11月22日 ③昭和31年11月17日 ④昭和31年11月17日	①罫紙 ②便箋 ③罫紙 ④便箋	4	封筒あり（弁護士塩田親雄→深田太郎） ①塩田法律事務所の罫紙 ④深田木材工業株式会社の便箋
14-89	所有財産処分譲渡決議に付取締役会議事録	（白山林業株式会社取締役） [奥書] 監査役深田太市（印）	昭和31年11月21日	罫紙綴（2丁）	1	封筒あり「京都府舞鶴市字松陰深田木材舞鶴本店→ 石川県石川郡鶴来町本町深田木材工業株式会社内小 堀孝雄」、消印：昭和32年11月23日、昭和31年11月 21日付の印あり 所有財産を譲渡処分とする。譲渡の相手方：舞鶴市 松陰深田太郎、石川郡鶴来町本町小堀定信
14-90	所有財産処分譲渡決議に付白山林業株式会社取締 役会議事録	白山林業株式会社代表取締役小堀潔（印）、取締役小 堀孝雄（印）、同浅岡勝吉（印）、同土谷余所太郎 （印） [奥書] 監査役深田太市（印）	昭和31年11月21日	罫紙綴（2丁）	1	14-89と関連あるか
14-91	地上権移転登記に付念書	深田太市→小堀定信	昭和31年11月21日	便箋	1	中宮地内保安林について
14-92	金領収書控	小堀定信（印）→深田（太郎）	①～③昭和31年11月21日	①～③罫紙	3	①小堀宛 ②白山林業有限会社代人宛 ③白山林業 株式会社代人宛
14-93	山林代金請求事件訴訟取下に付書類一件 ①訴訟取下に付契約書 ②山林売却代金請求事件訴訟取下に付陳情書 ③訴訟取下に付誓約書	①原告 石川県石川郡鶴来町小堀定信、訴訟代理人 弁護士塩田親雄（印）→大阪営林局長臼井俊郎、京都 府舞鶴市松陰深田太郎 ②（小堀定信カ）→大阪営林局長臼井俊郎 ③石川県石川郡鳥越村字別宮小堀定信（拇印）→大阪 営林局長臼井俊郎	①昭和31年11月 ②③昭和31年11月27日	一紙	4	①同一内容のものが2点 ②印刷。控カ。深田太郎と息子（小堀）潔との話 し合いにより和解、太郎の父は太一 ③印刷。今後一切の請求をしない
14-94	白山林業有限会社清算人就職届	白山林業有限会社清算人小堀定信→金沢地方裁判所民 事部	①②昭和31年11月29日	罫紙	2	同内容のもの2点。
14-95	登記費領収書	松田栄松→小堀潔	昭和31年12月	切紙	1	
14-96	中宮山林地上権譲渡移転委任状並明細書	石川郡鶴来町本町小堀定信（印）→金沢地方法務局鳥 越出張所	昭和31年	こより綴（3丁）	1	貼紙あり「三一、一一、一五 深田へ手受書類返却 （一部）不要」。司法書士佐野清久の用紙使用
14-97	白山林業株式会社臨時株主総会並取締役会議事録	白山林業株式会社議長取締役小堀潔（印）、取締役小 堀孝雄（印）、同浅岡勝吉（印）、同土谷余所太郎 （印） [奥書] 監査役深田太市（印）	①②（昭和31年）	①②罫紙綴 （3丁）	2	同内容のもの2点、カーボン転写
14-98	中宮山林地上権移転登記申請書・同委任状（廃棄 分） ①地上権移転登記申請書並明細書（抹消済） ②地上権移転登記に付委任状 ③地上権所得手続委任状 ④表紙	①石川郡鶴来町本町譲渡人小堀定信（印抹消）、石川 郡鶴来町本町代理人窪田章（印）、舞鶴市字松陰深田 太市→金沢地方法務局鳥越出張所 ②石川郡鶴来町本町小堀定信 ③舞鶴市字松陰深田太市（印）	①-1昭和32年2月11日 ①-2（昭和32年）2月11日 ②昭和32年2月11日 ③昭和32年2月12日 ④昭和	①罫紙綴（4丁） ②切紙 ③用紙 ④一紙	5	メモ1あり ①-2申請書はカーボン転写 ②窪田章を代理人とし、委任する ③窪田章ヲ以テ左ノ行為ヲ代理セシム ④表書「小堀定現在住所相違二ツキ不要」

14-99	領収証同封に付書簡一件 ①領収証同封に付書簡 ②白山林業有限公司宛領収証	①伊藤幸吉→小堀定信 ②伊藤幸吉（印）→白山林業有限公司	①昭和32年3月6日 ②年未詳	①切紙（2枚） ②切紙（4枚）	5	封筒あり 静岡市緑町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ②は4点あり
14-100	約束手形未払に付支払督促状	島田英作→小堀定信	（昭和33年）8月9日	便箋	1	昭和30年8月30日、同年9月25日、同年10月15日、同年10月30日の全4通分の支払いを依頼 封筒あり「（八月十二日回答済）富山県井波町島田英作→石川県鶴来町小堀定信」
14-101	江沼郡山中町真砂地内土地登記簿本一件 ①山中町真砂地内山林敷地並面積計算書 ②宮本利吉所有地番地並面積書上 ③真砂地内土地登記簿本 ④封筒	②所有者山中町宮本理吉（印） ③金沢地方務局山中出張所 登記官吏酒井武（印）	①昭和 ②（昭和） ③昭和37年11月21日 ④昭和カ	①用紙 ②仮綴（2丁） ③こより綴（27丁） ④封筒	4	③用紙、カーボン転写カ。石川県江沼郡山中町真砂町内の保安林、畑について。所有権移転 所得者石川県江沼郡山中町真砂町宮本甚吉か、中出惣助 ④日本タイプライター株式会社金沢支店の封筒
14-102	貯水池築造並禁伐保安林に付上申要項		（昭和戦前期）	仮綴（3丁）	1	「貯水池の築造と禁伐保安林に関する石川県知事宛上申要項」 矢作水力株式会社の罫紙 写カ
14-103	三ノ宮木炭処分に付覚書		（昭和）12月27日	用紙	1	
14-104	白山林業株式会社定款	石川県石川郡鶴来町白山林業株式会社	昭和	罫紙綴（8丁）	1	内容年代：昭和18年11月24日 発起人の住所・氏名の記載在り（石崎宗三郎、石崎次雄、深田太市、土谷余所太郎、小堀定信、小堀潔、辻玖一） 認証書（写カ）付（石川県金沢市上胡桃町金沢地方裁判所所属公証人金子鯉吉（印））
14-105	白山林業株式会社役員変更登記委任状	石川県鶴来町本町白山林業株式会社小堀潔（印）	昭和	一紙	1	代理人名は空欄
14-106	白山林業株式会社株主総会議決権委任状	石川県石川郡鶴来町本町深田太市（印）	昭和	便箋	1	議決権・清算結了登記手続完了迄の行為
14-107	白山林業有限公司株主総会議決権等に付委任状	石川県石川郡鶴来町本町深田太市（印）	昭和	罫紙	1	議決権と清算結了登記手続行為の委任。代理人は未記入
14-108	解散決議並清算人選任に付白山林業株式会社臨時株主総会議事録	白山林業株式会社議長代表取締役小堀潔（印）、取締役小堀孝雄（印）、同浅岡勝吉（印）、同土谷余所太郎（印） [奥書] 監査役深田太市（印）	昭和	罫紙綴（2丁）	1	写あり。 封筒あり：貼紙「新任登記の件白山林業株式会社◎白山林業有限公司解散登記」。「中宮山林保証書」の封筒を再利用
14-109	白山林業株式会社解散登記委任状	石川郡鶴来町本町白山林業株式会社代表取締役小堀潔（印）、取締役小堀孝雄（印）、取締役浅岡勝吉（印）、取締役土谷余所太郎（印）、監査役深田太市（印）	昭和	一紙	1	
14-110	債権譲渡状	金沢市上堤町株式会社北国銀行承継者譲渡人株式会社北陸企業銀行取締役→吉本常二	昭和	罫紙	1	債務者：窪田市次郎。金五百四拾壹円（昭和参年九月五日ヨリ年六分ノ利息）
14-111	ブナ材着荷先に付書簡	静岡県磐田建材工業所柴田佐平→石川県石川郡鶴来町金名鉄道株式会社小堀定信	昭和	葉書	1	

14-112	白山林業株式会社新任役員名票		①～⑥昭和	切紙	6	①浅岡勝吉 ②深田太市 ③土谷余所太郎 ④小堀孝雄 ⑤小堀潔 ⑥切紙「(一)新任役員 白山林業株式会社」、①～⑤は氏名・生年月日、印が記載されている
14-113	白山林業有限会社解散関係手控 ①内容証並預り証覚書 ②再評価差額計算書		①②昭和	便箋	2	①東邦電化株式会社の便箋使用。内容証明は小堀孝雄宛、預り証は深田太市の分の写
14-114	木材搬出経路等に付覚書		昭和	便箋(2枚)	1	白山林業株式会社の便箋
14-115	金銭出納表		昭和	こより綴(3丁)	1	乗車券出納月報の裏面利用
14-116	金銭貸借覚書		昭和	封筒	1	封筒表書「中宮、造林・道路ノ趣意書」封筒の表裏を利用。
14-117	ぶな材・金銭・物品等出納簿(前欠)		昭和	簿冊(23頁)	1	白峰自動車株式会社のもの使用 「撫受入」「撫寸検」「金銭」「物品」の付箋あり 封筒あり「白山林業株式会社干係書」
14-118	白山林業株式会社株券 ①～⑳株券	①～㉔白山林業株式会社取締役社長	①～㉔昭和	①～㉔用紙	34	
14-119	白山林業株式会社株券 ①～㉑株券	①～㉑白山林業株式会社取締役社長	①～㉑昭和	①～㉑用紙	18	
14-120	尾添川上流森林伐採反対に付陳情書写	滝漑町村長43名・両用水議員約60名・県会議員4名→石川県知事田寺	年未詳	便箋(3枚)	1	
14-121	国見山林に付覚書		年未詳	罫紙	1	犀川村役場罫紙使用 封筒有「国見書」、白山林業株式会社のもの
14-122	中宮地内造林計画		年未詳	一紙(活版)	4	うち2点破損大
14-123	森林鉄道・索道建設費用に付覚書		年未詳	切紙	1	図面あり
14-124	電報覚書		年未詳	封筒	1	大谷タイプライター営業所の封筒を利用。下記封筒の中にあった。 別に封筒(矢作水力株式会社)あり。表書「中宮尾添山林関係参考」
14-125	重要証書等控		年未詳	ノート(26頁)	1	表書「白山事業 深田干係」 白山事業：借入証書写、領収書写、借用証写、辞任届写、差入証写、譲渡証写、清算済証明証写、覚書、金受取方に付電報写、「深田太市より提案せる事項」書上、石崎よりの領収書写 深田関係：出資財産引渡証写、金保管証明書写、山林売却に付協定書写、土地所有権移転登記嘱託証書写、報告書写、金保管願状、覚書、計算書
14-126	第一期五十町歩造林計画に付費用等書上		年未詳	便箋	2	費用と収入。同内容のものが2点(多少の差異あり)

14-127	中宮山林私下二関シ追願（中欠）	（欠損）→代表清算人久留米道彦	年未詳	便箋（2枚）	1	封筒あり「大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信」、昭和15年11月19日付の印あり 6つに分断
14-128	加賀国石川郡吉野谷村大字中宮字蛇谷国有林借地 区域平面図		年未詳	一枚 彩色 (56×140)	1	縮尺1/500
14-129	中宮地内御添川流域山林開発図一件 ①本社事業場位置図 ②隧道図面		年未詳	①一枚 (26.5×34) ②一枚 一色 (25×36)	2	封筒あり、表書「国有林随道凶鶴米方面」・「日報」と赤文字あり、白山林業株式会社の物ものを使用 ①「国有林」と記入あり。『図説 吉野谷村の歴史』にて「尾添川流域の森林開発構想図」の題で掲載 ②カーボン転写か
14-130	借地面積図		年未詳	続紙 (41×127.5)	1	青焼。縮尺1/500
14-131	航空写真		年未詳	写真 (18.5×23.5)	2	
14-132	田上弥三郎所有山林仮図面		年未詳	一枚 彩色 (48×42.9) 貼紙込 (72×42)	1	三重県一志郡宇気郷村 包封あり「山林図面田上弥三郎」 説明文あり（貼紙）
14-133	絵はがき（深田木材舞鶴支店）		年未詳	葉書	1	「発送ノ実況」「原木貨車積ノ実況」の写真
開発（手取川）						
15-1	手取川七ヶ用水用地図 ①式葉ノ内巻 ②式ノ式		①(昭和14年) ②昭和14年8月21日	一枚	2	
15-2	世帯人員及び耕地面積調査書		昭和25年2月25日	罫紙	1	鳥越村役場用紙。三坂ダム水没地カ
15-3	手取貯水池建設計画実施方決議	石川県議長	昭和25年12月21日	こより綴（2丁）	1	予算書あり
15-4	七ヶ用水関係地形図 ①粟生 ②松任	①著作権所有印刷兼発行者地理調査所	①昭和26年4月30日 ②年未詳	一枚 ①46.3×58.5 ②83×46.2	2	用水路？の書込あり

15-5	<p>大日川三坂ダム関係資料</p> <p>①阿手・三坂ダム比較等覚書 ②ダム落差等覚 ③ダム建設に関し覚前欠 ④ダム設置箇所別利益比率等に付覚 ⑤大日川三坂ダム建設による水没補償案等送付に付書簡 ⑥水没関係地建設費による保障費書上 ⑦只見川・大日川ダムに関し覚 ⑧発電所に関し覚 ⑨東京都営小河内ダムに関し覚 ⑩大日第二ダムの特異性書上 ⑪水力発電量書上 ⑫阿手・三坂ダム地元負担金覚 ⑬発起人覚 ⑭水没関係地営業費による生活保障費書上 ⑮水没関係地保証費書上 ⑯水没関係地保証費綴 ⑰大日川ダム及び発電工事予算覚 ⑱大日第二ダムに関し覚 ⑲計画水量基本表 ⑳大日川ダム建設第一案覚</p>	⑤-1小堀定信→小松市長和田伝二郎	⑤7月7日 ①～④⑥～⑳年未詳	①便箋 ②便箋 ③便箋 ④一紙 ⑤野紙 ⑥野紙 (3枚) ⑦便箋 ⑧野紙 ⑨便箋 ⑩野紙 ⑪便箋 ⑫便箋 ⑬便箋 ⑭野紙 (3枚) ⑮切紙 ⑯こより綴 (3丁) ⑰便箋 ⑱野紙 ⑲便箋 ⑳便箋	52	封筒あり「三坂ダム関係」 ⑤は手書きのもの3点。5-2は5-1の複写、5-3は案 ⑥手書きのもの3枚 ⑭は印刷のものほか2点あり
	⑲水没補償案書上 ⑳三坂ダム建設計画の概要等綴 ㉑鳥越堰堤等机上計画書 ㉒第二大日川ダムに関する地元意志(推定)表示書上 ㉓測量立入りの件承認に付通知 ㉔地区内測量立入りの件承諾方願 ㉕現在戸数等調査表送付通知書 ㉖水没関係地保証費に関し綴 ㉗三坂ダム計画概要に付覚 ㉘大日川阿手ダム地方負担金に付提言 ㉙大日川ダムの設計変更を求める理由書 ㉚河北潟干拓に付提言 ㉛手取川年間総流量十年間統計表 ㉜大日川阿手・三坂ダムの比較説明資料綴 ㉝三坂ダム計画概要に付説明綴 ㉞三坂ダム概要説明書下書 ㉟手取川水系発電所に関し覚 ㊱東京都小河内ダムと三坂ダム比較覚 ㊲愛知用水総工費予算書上 ㊳発電計画第一案の利損覚	㉑-1小堀定信 ㉒鳥越村長春木盛列(印)→小堀定信 ㉓鳥越村長春木盛列(印)→関係地区各世話人 ㉔鳥越村役場(印)→鶴来町小堀定信 ㉕鶴来町小堀定信	㉑～㉔年未詳 ㉒昭和27年5月24日㉓昭和27年6月8日 ㉔昭和27年7月12日 ㉕～㉗年未詳	㉑一紙 ㉒こより綴 (3丁) ㉓方眼紙 ㉔野紙 ㉕野紙 ㉖切紙 ㉗野紙 ㉘こより綴 (2丁) ㉙便箋 ㉚便箋 ㉛便箋 ㉜便箋 ㉝一紙 ㉞こより綴 (2丁) ㉟こより綴 (2丁) ㊱便箋 (5枚) ㊲便箋 ㊳切紙 ㊴切紙 ㊵便箋		㉑2点あり。㉑-2は印刷 ㉒-1は印刷 ㉓㉔2枚に分かれている ㉕㉖印刷 ㉗は「小堀定信氏提出」とあり

	④吉一落差・水量書上 ④計算書 ④仮称大日川第二ダム計画貯水池覚 ④大日川第二ダム計画貯水池・発電所覚 ④仮称大日川第二ダム計画貯水池・発電所覚 ④鳥越ダム建設目的説明書下書 ④大日川阿手ダム建設における金沢市等金銭に関し覚 ④発電力計算書 ④大日川ダム建設費用等覚		④～④年未詳	④切紙 ④便箋 ④便箋 ④便箋 ④便箋 ④野紙 ④便箋 ④便箋 ④封筒		④は北陸電力株式会社石川支店罫紙
15-6	大日川第二ダム築造の提唱		①～⑧昭和27年7月 日	一紙	8	内1点は手書きのものから印刷
15-7	手取川流域写真測量地形図作成代金見積書	東京都文京区湯島株式会社写真測量所取締役社長柴田秀雄（印）→公益事業局	昭和27年11月28日	袋綴（2丁）	1	
15-8	調査費立替に付書簡	龍山組→小堀	昭和27年12月3日	罫紙（3枚）	1	
15-9	手取川中流地帯電源総合開発について	加藤橋	①②昭和27年12月	冊子（13頁）	2	
15-10	ダム建設地視察旅行立案に付礼状	鳥越村長春木盛列（印）→小堀定信	昭和28年2月28日	罫紙	1	封筒あり鶴来町下本町小堀定信
15-11	電源開発促進に付意見書	鶴来町小堀定信	昭和28年5月1日	一紙（19枚）	1	同じもの
15-12	電源開発並森林保存に関する請願覚書	鶴来町小堀定信	昭和28年5月1日	こより綴（4丁）	1	
15-13	大日川ダム書類に付意見願 ①大日川ダム書類に付意見願綴 ②大日川ダム書類に付意見願綴 ③只見川・大日川の比較説明書	鶴来町小堀定信→	①②昭和28年6月10日	①こより綴（3丁） ②切紙（7枚） ③切紙（8枚）	11	印刷 ①は9点あり
15-14	大日川視察に付書簡	（通商産業省公益事業局開発業務課谷内技官→鶴来町小堀定信）	昭和28年9月24日	罫紙	1	封筒あり。通商産業省起案用紙乙号
15-15	計画水路略図		昭和30年3月20日	一枚（24.8×35.7） （2枚）	1	
15-16	大日川三坂ダム建設請願書写	鶴来町本町小堀定信→石川県知事・県議会議長	昭和30年6月	こより綴（5丁）	2	
15-17	県営手取川右岸改良工事地元分担金借入額調		昭和30年12月	罫紙	1	
15-18	水利使用の早期許可申請願	鶴来町小堀定信	昭和30年	一紙（4枚）	1	印刷
15-19	用水使用に関する承認願下書 ①原本 ②下書	鶴来町小堀定信（印）→七ヶ用水改良区理事長兵地栄一	①昭和31年4月22日 ②昭和31年4月15日	①罫紙綴（2丁） ②便箋（2枚）	2	封筒あり野々市町大北工業株式会社野々市工場。1点下書（昭和31年4月15日付）。
15-20	鶴来町日御子から金沢市額谷間測量経費見積書	鶴来町坂垣又吉（印）→	昭和31年6月17日	一紙	1	15-19などと関連カ
15-21	大金沢建設上水道工業用水建設計画案	小堀定信	①②昭和31年6月	①袋綴（3丁） ②こより綴（7丁）	2	

15-22	七ヶ用水水利使用願承認に付議案	手取川七ヶ用水土地改良区理事長兵地栄一 手取川七ヶ用水土地改良区総代会議長総代浜本徳一	昭和31年8月1日	罫紙	1	15-19などと関連カ
15-23	大北工業発電所自家発電所建設許可に関する記事（北国新聞）		昭和31年8月8日	新聞紙	1	15-19などと関連カ
15-24	国土開発法に基づく飛越特定地域に北加賀地方を追加指定方要望書	金沢市	昭和31年8月	袋綴（2丁）	1	
15-25	手取川七ヶ用水図	手取川七箇用水土地改良区	昭和31年8月	一鋪 （144.2×189.6）	1	一万分の一
15-26	手取川七ヶ用水図	手取川七ヶ用水土地改良区	昭和31年8月	一枚 （79×109.2）	1	
15-27	手取川大日川発電増発案に付覚書		昭和31年9月21日	こより綴（9丁）	1	封筒あり金沢市下本多町北陸電力株式会社石川支店
15-28	大日川ダム建設事業概要	石川県農地開拓課	昭和31年10月	袋綴（4丁）	1	
15-29	七箇用水明島発電所計画調査報告書写		昭和31年11月	袋綴（4丁）	1	
15-30	七箇用水額谷発電所計画調査書写		昭和31年12月	袋綴（5丁）	1	
15-31	手取川七ヶ用水土地改良促進同盟会趣意書写	発起人松任町長・〃鶴来町長・〃野々市町長・〃山島村長・〃川北村長・〃美川村長・〃金沢市旧三馬・額・押野	昭和31年12月	こより綴（2丁）	1	
15-32	大日川三坂ダムの有効性に付意見書下書	小堀定信→石川県議会議長西田与作	昭和32年3月13日	便箋（2枚）	1	
15-33	大日川発電計画に付書簡	富山市安住町尾之内庄吉郎→鶴来町小堀大兄	昭和32年6月20日	罫紙	1	封筒あり 尾之内庄吉郎→鶴来町小堀定信
15-34	大日川ダム建設反対に付意見書	手取川七ヶ用水土地改良区総代野々市町字本町岩田栄吉→鶴来町本町小堀定信→東亜合成株式会社社長永滝松之輔	昭和32年8月30日	一紙	1	印刷
15-35	手取川七ヶ用水利用合同自家発電案		昭和32年10月15日	一紙	1	15-19などと関連カ
15-36	大日川発電事業計画概要		昭和32年12月24日	冊子（6頁）	1	
15-37	額谷発電所第二号水路一般予測平面図（其ノ二）		昭和32年	一枚 （78.5×108.5）	1	
15-38	野々市工事自家発電水利権許可問題に関する記事（北国新聞）		昭和33年9月17日	新聞紙	1	野々市工場は大北工業か
15-39	七ヶ用水土地改良区事務所落成式参列願	手取川七ヶ用水土地改良区理事長兵地栄一→	昭和33年10月2日	用紙	1	封筒あり手取川七ヶ用水土地改良区理事長兵地栄一→鶴来町小堀定信
15-40	七ヶ用水における漏水による損失に付意見書（下書）	小堀定信→七ヶ用水分区長	昭和33年10月13日	便箋（2枚）	1	
15-41	手取川七ヶ用水土地改良区第一分区脱退問題に関する説明書	手取川七ヶ用水土地改良区第一分区実行委員会→手取川七ヶ用水土地改良区第一分区所属組合員各位	昭和33年11月	用紙	1	
15-42	七ヶ用水改良計画案に関する説明書	小堀定信	昭和33年	一紙（15枚）	1	7年後が昭和40年
15-43	七ヶ用水路図	北陸電力株式会社 アジア航空測量株式会社製	昭和34年5月	一枚（111×80）	1	「明島其一」七ヶ用水路工事に関係か
15-44	大日川三坂ダム建設請願書	鶴来町本町小堀定信（印）→石川県知事田谷充実・石川県議会議長宮本米吉	昭和36年2月2日	袋綴（4丁）	6	印刷

15-45	大日川三坂ダム建設陳情書 ①大日川三坂ダム建設陳情書下書 ②大日川三坂ダム建設陳情書 ③大日川三坂ダム建設陳情書写	①鶴来町本町小堀定信→ ②鶴来町本町小堀定信→石川県議会議長宮本米吉 ③鶴来町本町小堀定信→石川県議会議長宮本米吉	①②③昭和36年2月12日	①袋とじ(7丁) ②こより綴(3丁) ③こより綴(3丁)	5	②は3点あり ③は手書きのものを印刷 ②③印刷
15-46	大日川三坂ダム建設促進請願処理顛末通知書	①石川県議会議長→鶴来町小堀定信 ②石川県議会議長(印)→鶴来町小堀定信 ③石川県議会議長(印)→鶴来町小堀定信	①昭和36年4月3日 ②昭和36年7月14日 ③昭和37年10月12日	①ハガキ ②ハガキ ③ハガキ	3	①継続審議 ③不採択
15-47	富樫用水計画縦断面図	浜辺技師	昭和36年9月	一枚 (48.3×67.1)	1	
15-48	手取川地区土地改良事業計画変更概要書一件 ①品頂戴に付き礼状 ②手取川地区土地改良事業計画変更概要書 ③手取川七ヶ用水土地改良区総代名簿 ④自石川県鶴来町至月橋七ヶ用水改修縦断面図 ⑤写真	①富山市鹿島町小塩祐正→鶴来町本町小堀定信 ②金沢農地事務局 ③手取川七ヶ用水土地改良区	①昭和36年12月22日 ②～⑤年末詳	①ハガキ ②袋綴(6丁) ③用紙 ④一枚(57×80.3) ⑤写真	7	封あり「用水関係」 ⑤3点あり ⑤-1男性集合写真(2枚) ⑤-2手取川地区遠景。集落鳥居あり(鶴来カ) ⑤-3手取川地区遠景。(鶴来カ)
15-49	発電水力技術者の新使命について	電源開発KK土木計画部調査役横沢富三郎	昭和37年1月	冊子(3頁)	1	
15-50	手取川の水資源開発に関する陳情書	鶴来町本町小堀定信→有志各位	昭和37年2月1日	こより綴(2丁)	7	
15-51	手取川の水資源開発に関する陳情書等一件 ①手取川の水資源開発に関する陳情書 ②大日川第二ダム建設案 ③手取川洪水調整池建設費概算 ④無人小水力発電所建設計画予算書上 ⑤小堀定信宛封筒	①鶴来町本町小堀定信→有志各位 ⑤金沢市上柿木畠百万彦邦→鶴来町小堀定信	①～⑤昭和37年2月1日	①こより綴 ②一紙 ③一紙 ④便箋 ⑤封筒	5	
15-52	農林省道前道後平野農業水利事業概要図		昭和37年2月	一枚(72×51)	1	
15-53	我谷ダム問題に付和解要望書 ①原本 ②下書	①石川県町村会長森茂喜・小松市長・和田伝四郎・加賀市長矢田松太郎・石川県商工会議所連合会長西川外吉・石川県商工会連合会長関友次郎→石川県知事田谷充実・石川県議会議長西川喜作・石川県栢野町内会長中沢吉郎 ②→石川県知事田谷充実・石川県議会議長西川喜作・石川県栢野町内会長中沢吉郎	昭和37年3月15日	①一紙 ②こより綴(2丁)	2	①印刷
15-54	官公吏の遵法精神涵養と人権尊重に関する意見書	石川県江沼郡山中町栢野町栢野町会長中沢吉良(印影)→衆議院議長清瀬一郎・参議院議長松野鶴平・通産大臣佐藤栄作・建設大臣中村梅吉	①②昭和37年4月24日	こより綴(6丁)	1	印刷
15-55	我谷発電所建設問題に関する第四回口頭弁論準備書面	申請人中沢吉良外一名 申請人代理人弁護士吉川大二郎・同重山徳好・同伊藤秀一・同足立昌彦・同原井竜一郎・同田辺照雄・同竹林節治一金沢地方裁判所民事部	昭和37年6月14日	袋綴(24丁)	1	
15-56	明島発電所計画概要	北陸電力株式会社	昭和37年6月	冊子(6頁)	1	
15-57	手取川流域砂防工事平面図	鉄道省北陸地方建設局手取川工事事務所	昭和37年6月	一枚 (55.2×79)	1	

15-58	明島発電所サージタンクおよび発電所基礎設計図	北陸電力株式会社	昭和37年7月	一枚 (51×73.5)	1	
15-59	新我谷発電所工事中止に付再考願	鶴来町小堀定信(印)→石川県知事田谷充実・石川県議会議長百万彦邦・山中町栢野町中沢吉良	昭和37年10月1日	①一紙 ②一紙(3枚) ③野紙	3	①印刷。印があるもの ②印刷
15-60	我谷発電所建設問題に関する第16回口頭弁論調書	裁判所書記官時真巖・裁判所裁判官山田正武	昭和37年10月1日	こより綴(4丁)	1	印刷
15-61	我谷ダム問題書類 ①我谷ダム問題に関する県議会議長提議写断簡 ②我谷ダム問題に関する覚	①石川県議会議長百万彦邦→石川県知事田谷充実・選定当事者中沢吉良・栢野観光協会会長中沢吉良・行政訴訟原告金山法舟	①昭和37年11月	①野紙 ②便箋	2	
15-62	我谷ダムに関する記事(北陸中日新聞)	北陸中日新聞社	昭和37年12月15日	新聞紙	1	
15-63	明島発電所建設・運営に関する契約書案	甲手取川七ヶ用水改良区理事長作本博 乙北陸電力株式会社取締役社長金井久兵衛	昭和37年12月	用紙	1	
15-64	手取川水資源の有効利用に関する意見書	鶴来町本町小堀定信	昭和38年1月8日	袋綴(2丁)	5	
15-65	用水等に関する雑資料断簡 ①石川県山越秘書課長宛封筒 ②小堀定信宛封筒 ③名古屋商工倶楽部中部鉱業相談所封筒 ④久田豊政等人名書上 ⑤広岡謙二住所覚 ⑥竹村康武住所覚 ⑦昭和38年度労務単価一覧表 ⑧谷口・川勝役職覚 ⑨目附谷調整池堆砂量の推定等覚後欠 ⑩陳情書前欠 ⑪日本海等海水濃度覚 ⑫歩数書上 ⑬3月分第1回受入・払出等計算書 ⑭二階本座敷図 ⑮藤田・小柳等人名書上 ⑯小水力設置計画予算表 ⑰借入金計算等覚 ⑱吐水路仮通水承認に付回送願 ⑲数量書上 ⑳佐竹義美住所覚 ㉑隧道及び蓋渠等数量書上 ㉒堰堤・取水口等費用一覧 ㉓議会請願先書上 ㉔汽船のトン数等書上 ㉕水力発電揚水力等覚	①鶴来町小堀定信→金沢市広坂通り石川県山越秘書課長 ②吉野第一第二発電所→鶴来町小堀定信 ③名古屋市中区南外堀町名古屋商工倶楽部中部鉱業相談所代表者倉橋儀一 ⑩鶴来町本町小堀定信 ⑭→小堀定信	①～⑥年未詳 ⑦昭和38年4月4日 ⑧⑨年未詳 ⑩昭和38年1月8日 ⑪⑫年未詳 ⑬昭和38年 ⑭～⑳年未詳	①封筒 ②封筒 ③封筒 ④野紙 ⑤切紙 ⑥便箋 ⑦野紙 ⑧野紙 ⑨切紙 ⑩切紙 ⑪便箋 ⑫野紙 ⑬野紙 ⑭方眼紙 ⑮野紙 ⑯便箋 ⑰野紙 ⑱野紙綴(3丁) ⑲野紙 ⑳便箋 ㉑野紙 ㉒野紙 ㉓野紙 ㉔野紙 ㉕野紙	31	封筒あり 「雑メモ」 ④手取川七ヶ用水土地改良区用箋 ⑬北陸電力株式会社用箋 ⑳佐竹義美は中部電力東京支社長 ㉑2枚に分かれている ㉒㉓通商産業省起案用紙

	㉔水力発電覚 ㉕水害に付懇談したき旨文案 ㉖計算式書上 ㉗手取川ダム建設計画書前欠 ㉘計算式書上 ㉙計算式等書上		㉔～㉓年未詳	㉔切紙 ㉕一紙 ㉖一紙 ㉗切紙 ㉘野紙 ㉙切紙		㉚印刷 ㉛北陸電力株式会社用紙
15-66	我谷発電所建設に対する意見書		昭和38年6月28日	こより綴 (4丁)	1	印刷
15-67	石川県内河川水利用促進に付陳情書 ①原本 ②下書	鶴来町小堀定信	昭和38年9月	①一紙 (7枚) ②一紙	2	
15-68	梯川開発に付願	鶴来町本町小堀定信	昭和38年10月8日	一紙 (10枚)	1	
15-69	手取川洪水調整ダム建設協力願	鶴来町本町小堀定信→	昭和38年10月11日	一紙	1	印刷
15-70	大日川第二ダム開発陳情書下書	小堀定信→	昭和38年10月18日	こより綴 (8丁)	1	
15-71	手取川等県内水資源有効活用推進願	小堀定信→	昭和38年10月11日	一紙	1	印刷
15-72	七ヶ用水の水利用に関する覚等 ①水利用に関する文案後欠 ②明島発電所建設に付書簡下書 ③無人発電所建設等覚 ④小水力発電建設費比較覚 ⑤七ヶ用水等に関する金銭覚 ⑥七ヶ用水管理区域有志発起人覚 ⑦手取川七ヶ用水7分区略図 ⑧用水改良計画による発電出力等覚 ⑨用水改良に付参考意見覚 ⑩手取川洪水調査覚 ⑪七ヶ用水反別覚 ⑫手取川等発電用ダム貯水池容量計算表	⑩手取川工事事務所 ⑪調査責任者小堀定信	①～⑫昭和38年	①切紙 ②便箋 ③便箋 ④便箋 ⑤切紙 ⑥便箋 ⑦切紙 ⑧切紙 ⑨切紙 ⑩野紙 ⑪野紙 ⑫一紙	12	
15-73	大日川ダムに伴う発電計画進む (鳥越村公民館だより)	鳥越公民館	(昭和38年)	一紙	1	大日川ダムに関する内容
15-74	大日川阿手ダム促進等に付願 ①大日川阿手ダム促進等に付願 ②大日川阿手ダム促進等に付願写	①小堀定信→ ②小堀定信→	①②昭和39年1月20日	①野紙 ②一紙	11	②10点あり 印刷
15-75	大日川阿手ダムに付陳情書 ①大日川阿手ダムに付陳情書 ②人名書上	①小堀定信→	①昭和39年1月20日	①こより綴 (3枚) ②便箋	2	封筒あり 東京都新宿区矢来町善谷秀次
15-76	手取川洪水分水並に大日川ダム負担金の概要説明書	小堀定信	昭和39年2月	切紙 (13枚)	1	印刷
15-77	七ヶ用水幹線通水式開催に付案内状	松任町字西新町手取川七ヶ用水土地改良区理事長作本博→	昭和39年5月12日	用紙	1	

15-78	大日川ダムの有効性説明書 ①大日川ダムの有効性説明書 ②大日川ダム建設による利益説明書	①小堀定信→各位	①昭和39年5月 ②年未詳	①一紙（3枚） ②一紙	2	②は①の利益に関する説明部分に類似 ①②印刷
15-79	大日川ダム書類 ①大日川ダム建設に対する所感書上 ②大日川ダムの有効性説明書	②小堀定信→各位	①年未詳 ②昭和39年5月	①罫紙綴（5丁） ②一紙（6枚）	2	②は15-78-①と同様のもの ②は封筒あり「DAINiTi ELECTOR STiTiON」 ②印刷
15-80	大日川第1発電所建設等同意書 ①大日川第1発電所建設同意書 ②発電工事の為土地立入調査及び測量承諾書下書	①石川県知事中西陽一	①昭和39年 ②年未詳	①用紙 ②罫紙	2	
15-81	大日川水系ダム計画に関する新聞記事綴		(昭和39年)	こより綴（6丁）	1	白山ベニヤ工業会社合板生産高表を台紙に使用
15-82	大日川阿手ダム当初予算並に経過書		昭和30年代	①一紙 ②一紙（5枚）	2	①は愛知用水我谷ダム等の参考書を書く
15-83	大日川ダム建設に関する意見書（草稿）	②下書き	昭和30年代	①便箋（7枚） ②便箋（6枚）	2	封筒あり。金沢市石浦町北国新聞地鳴係太田川分水に就て②下書き
15-84	手取川七ヶ用水土地改良区総代名簿	手取川七ヶ用水土地改良区	昭和	用紙	1	
15-85	七ヶ用水の浸透漏水に付意見書	小堀定信	昭和	用紙	2	
15-86	七ヶ用水漏水等損失に対する建言	小堀定信	昭和	用紙	3	①青ペンで修正あり②鉛筆で修正あり③12枚あり
15-87	七ヶ用水漏水対策に付要請書	小堀定信	昭和	①用紙 ②用紙（5枚）	2	
15-88	七ヶ用水分區別反別書上	調査責任者小堀定信	昭和	一紙（7枚）	1	
15-89	用水路利用契約書	甲松任町字西新町手取川七ヶ用水土地改良区理事長作本博 乙富山市桜橋通北陸電力株式会社取締役社長金井久兵衛	昭和	袋綴（4丁）	1	
15-90	菊水貯水池の概要及び水没補償等に関する小堀案 ①菊水貯水池の概要及び水没補償等に関する小堀案 ②愛知用水管理所概要 ③菊水貯水池の概要及び水没補償等に関する小堀案 ④菊水貯水池の概要及び水没補償等に関する小堀案（下書）	①小堀 ③小堀定信	①～③昭和	①一紙・印刷（22枚） ②一紙・印刷 ③一紙（4枚） ④一紙	4	②は①の内容の一部を鉛筆で修正されたもの ④下書き
15-91	北陸電力株式会社明島発電用水路使用契約書案表紙	手取川七ヶ用水土地改良区	昭和	一紙	1	印刷
15-92	大日川（三坂）ダムの価値並に建設費減額説明書	小堀定信	昭和	①便箋（2枚） ②一紙（2枚）	2	①下書き②印刷
15-93	大日川（三坂）ダム請願の理由並に経過に付説明書	小堀定信→石川県議会経済常任委員長浅田勝二	昭和	罫紙	1	
15-94	三坂ダム一部県営化の利点説明書	小堀定信	昭和	一紙（20枚）	1	印刷。（1枚のみ紙質の違うものあり）
15-95	三坂ダム建設促進に付陳情書下書	小堀定信	昭和	切続紙	1	

15-96	三坂ダム説明歌 ①三坂ダム説明歌原稿 ②三坂ダム説明歌	①小堀定信 ②「花咲翁のポチ犬」作	①②昭和	①切紙・便箋 ②切紙（10枚）	10	①9点あり ②印刷（1枚裏に計算式あり）
15-97	我谷ダム問題法的手段外解決申入に付会合開催案内書	加賀市長矢田松太郎・小松市長和田伝四郎・小松商工会議所会頭大川・金沢市長土井登・金沢商工会議所会頭西川外吉・石川県商工会連合会長関友次郎・石川県町村会々々長森茂喜	昭和	一紙	2	印刷
15-98	ダムに関する願状下書	小堀定信→	昭和	便箋（2枚）	1	
15-99	フーバーダム物語	アメリカ文化映画米国国務省提供	昭和	冊子（24頁）	1	
15-100	工場誘致等のため県営発電促進意見書	小堀定信	昭和	一紙（8枚）	1	
15-101	議会への請願に付教示願（草案）	①→目黒区下目黒河野一郎 ②→新宿区南元町高崎達之助	昭和	こより綴（3丁）	2	
15-102	中海地区逆調整池の効果に付書簡下書	小堀定信→	昭和	便箋（3枚）	1	
15-103	犀川改修に付献言	小堀定信	昭和	一紙	8	
15-104	許可水力地点要覧購入申込票	（印文「谷内」）	昭和	用紙	5	
15-105	北陸電力株式会社からの祝儀袋	北陸電力株式会社	昭和	袋	1	
15-106	発電事業のための用水路使用契約書案	甲松任町字西新町手取川七ヶ用水土地改良区理事長・乙富山県富山市桜橋通北陸電力株式会社取締役社長	昭和	袋綴（5丁）	1	
15-107	電力県営のため調査研究費議決に付礼状	①小堀定信→常任委員 ②小堀定信	昭和	①こより綴（5丁） ②こより綴（2丁）	5	①は下書 ②は4点内1枚目のみのもの1点あり ②印刷
15-108	手取川洪水調整及電力開発に関する要望書等綴		昭和	①こより綴（3丁）	1	
15-109	手取川洪水調整と電力開発の急設要望書		昭和	切紙（9枚）	1	印刷
15-110	手取川年間総流量覚		昭和	便箋	1	
15-111	手取川洪水調整池建設費概算		昭和	一紙（2枚）	1	
15-112	手取川七箇用水路損失水量等に関する書類一件 ①手取川水系七箇用水路の損失水量 ②旧鶴来町等部落別反別書上 ③藤木町等部落別反別書上		①②③昭和	①こより綴（4丁） ②こより綴（4丁） ③こより綴（2丁）	3	
15-113	手取川下流域連絡水路に関する構想図		昭和	切紙	1	
15-114	手取川電源開発研究会会則草稿		昭和	罫紙（3枚）	1	北陸電力株式会社用箋
15-115	手取川の水利利用と造林業奨励に関する覚		昭和	切紙	1	
15-116	手取川水系発電所設置構想に関する覚		昭和	一紙	1	
15-117	手取川水利利用による電力開発の可能性に付覚		昭和	一紙	3	

15-118	手取川水利利用発電力向上構想に関する覚		昭和	一紙	1	
15-119	手取川水利有効利用に付追願		昭和	一紙 (2枚)	1	
15-120	手取川水資源開発研究会設立目的と構成員に関する覚		昭和	一紙	1	
15-121	七ヶ用水浸透漏水防止経済比較案		昭和	便箋	1	
15-122	七箇用水々路に於ける漏水 (浸透) 状況図		昭和	一枚 (25×40.6)	1	
15-123	七ヶ用水土地改良区第1分区電源開発促進委員会関係書類一件 ①七ヶ用水土地改良区第1分区委員会会則案 ②委員会会議規則案 ③手取川七ヶ用水土地改良区第1分区電源開発促進委員会収支予算		昭和	①一紙 ②用紙 ③用紙	3	
15-124	七ヶ用水改良と電力開発の現況に付意見書		昭和	こより綴 (2丁)	1	15-19などと関連カ
15-125	七ヶ用水利用発電事業計画等に関する覚		昭和	便箋	1	
15-126	七ヶ用水水路・灌漑地区に関する地図		昭和	一枚 (81.5×56)	1	
15-127	鶴来町等水路関係図		昭和	一枚 (45.3×58)	1	大日本帝国陸地測量部発行地図 (鶴来: 昭和8年10月30日発行) に青線と赤線の書き込みあり。裏面に計算式あり。
15-128	水道水路説明図		昭和	用紙	5	
15-129	明島付近七ヶ用水水路図		昭和	①一枚 (27×38.5) ②一紙 (26.3×36.2)	2	②は2枚
15-130	貯水池容量計算表		昭和	一紙	1	印刷
15-131	大日川第二ダム経閣位置図並説明書一件 ①貯水調整・貯水量・発電説明書 ②堰堤築造地点の地質等説明書 ③大日川第二ダム計画位置図		①～③昭和	①一紙 (63枚) ②一紙 (47枚) ③一紙	4	①②③印刷 ③は手書きのものを複写 ③は2点あり ③-1 (2枚)、③-2 (16枚)
15-132	大日川阿手ダム建設促進に付請願書下書		昭和	罫紙	1	
15-133	大日川分水反対に付陳情書		昭和	一紙	1	印刷
15-134	大日川阿手ダム地元負担に付説明書		昭和	一紙 (2枚)	1	印刷
15-135	大日川開発計画案比較表		昭和	一紙	1	印刷
15-136	大日川ダムに関する県議会質疑覚		昭和	こより綴 (6丁)	1	
15-137	大日川開発に関する資料綴		昭和	綴 (59丁)	1	「電発関係 (往復文書)」

15-138	大日川ダム説明資料		昭和	こより綴 (4丁)	1	印刷「小堀定信氏提出」. 封筒あり「小堀定信氏案電源開発計画」
15-139	大日川流域第二ダム建設費書上		昭和	一紙	1	印刷
15-140	大日川ダム説明書 ①三坂ダム・阿手ダム説明書 ②三坂ダム請願並陳情書に対する説明書 ③三坂ダム請願の説明書		①～③昭和	①袋綴 (4丁) ②袋綴 (4丁) ③こより綴 (2丁)	3	③印刷
15-141	大日川三坂地内ダム建設請願の説明書		昭和	一紙 (3枚)	1	印刷
15-142	大日川第二ダム計画案		昭和	一紙	1	印刷
15-143	大日川発電関係綴		昭和	綴 (46丁)	1	
15-144	大日川ダム関係領収書綴		昭和	綴 (52丁)	1	昭和28年11月以後
15-145	三坂ダム計画概要に付説明書		昭和	一紙 (3枚)	1	印刷
15-146	三坂ダム計画概要に付説明書		昭和	こより綴 (3丁)	2	1点は2丁 (1丁欠く)
15-147	三坂ダム建設促進方請願に関する経過説明書下書		昭和	便箋 (2枚)	1	
15-148	鳥越ダム建設の有効性に付説明書 ①鳥越ダム概要説明に付綴 ②鳥越ダムの価値及び県営の場合説明綴 ③鳥越ダムの価値及び工費等説明に付綴 ④鳥越ダム建設の価値説明書 ⑤手取川水系大日川鳥越ダム計画概況説明書 ⑥電力県営の場合説明書 ⑦大日川ダム建設の工費及び方法説明書		①～⑦昭和	①こより綴 (4丁) ②こより綴 (2丁) ③こより綴 (2丁) ④切紙 (10丁) ⑤-1切紙 ⑤-2切紙 (9丁) ⑥切紙 (5丁) ⑦切紙 (55丁)	9	印刷 ②は2点あり ①②③に1枚目は④と同様のもの ⑤は2点あり。⑤-1手書部分あり
15-149	我谷ダム及び大日川の竣工の状況確認に付献言書		昭和	一紙	1	印刷
15-150	我谷ダム裁判に於ける井上富夫証人調書抜粋摘要		昭和	こより綴 (4丁)	1	印刷
15-151	水没補償案		昭和	①一紙 ②一紙 (11丁)	2	印刷①手書き部分あり
15-152	ダムに関する計算覚		昭和	便箋	1	
15-153	ダム建設関係地形図		昭和	一枚 (83.3×57.8)	1	地理調査所発行地図 (鶴来) 地図上に手書き情報が加えられている 昭和22年5月30日と昭和23年3月30日の地図が繋ぎ合わされている
15-154	世界の著名ダム等比較表		昭和	便箋 (7枚)	1	
15-155	ダム建設に付意見書并海洋資源覚え等綴		昭和	罫紙 (19枚)	1	

15-156	国営附帯県営内改修及関連事業負担表 ①原本 ②案		昭和	用紙	2	
15-157	特別常時6万ボルト大口常時電気料金表		昭和	便箋	1	
15-158	電力需要ト治山治水		昭和	用紙 (65枚)	1	白山国立公園指定されるよう願う
15-159	電源開発を何で叫ぶか		昭和	①一紙 ②一紙 (8枚)	2	①鉛筆書きで昭和27年7月と記されたもの ①②同内容
15-160	鶴来町付近平面図		昭和	一枚 彩色 (39.5×166)	1	縮尺 1/1200
15-161	電源開発株式会社封筒		昭和	封筒	1	東京都千代田区丸ノ内電源開発株式会社の封筒
15-162	電源開発株式会社北山川建設所封筒		昭和	封筒	1	北山川建設所(奈良県吉野郡下)の封筒 手取川流域水路開発等の関する資料一括封入
15-163	大日川ダム計画一読願	小堀定信→	6月1日	①切紙 ②こより綴 (10枚)	2	印刷。昭和30年前後 ①裏面に手書きあり。①②同内容
15-164	手取川貯水池に付陳情書及三坂ダム建築費等覚 ①手取川貯水池に付陳情書 ②三坂ダム建築費等覚	①沿岸民→各位	年未詳	①切紙 ②切紙	2	
15-165	手取川水系ダム建設関係書類 ①七ヶ用水浸透漏水に付願 ②手取川洪水調整並びに電力開発に付要望書 ③石川県手取川水系大日川鳥越ダム計画概況	①小堀定信→七ヶ用水総代	年未詳	①切紙 ②切紙 ③切紙(2枚)	3	③は2枚
15-166	七ヶ用水改良工事に付願	小堀定信→	年未詳	一紙(2枚)	1	
15-167	用水組合との契約に関する書簡下書	→野原	年未詳	便箋	1	
15-168	犀川改修に付意見書	小堀定信→	年未詳	一紙	1	
15-169	電気事業の県営に付書簡	小堀定信→	年未詳	こより綴(2丁)	2	
15-170	手取溪谷写真 ①②飛龍岩写真 ③綿ヶ瀧と蝙蝠瀧写真 ④猿飛の奇峡写真 ⑤⑥小天狗と綿瀧写真 ⑦不老峡写真 ⑧⑨五色ヶ瀧写真 ⑩⑪⑫⑬不明	①～④⑥⑦⑨～⑫金沢市市役所横入米田	年未詳	写真	14	①～⑫台紙あり ⑩⑪は同じ写真 ⑬写真のみ ⑭台紙のみ。裏面に昭和三年三月六日小堀定信四一才・クニ子三四才と記入あり

15-171	手取溪谷大版写真 ①奔馬ヶ淵と垂見瀧写真 ②猿飛写真 ③手取ライン写真 ④黄門峡写真 ⑤不老峡写真 ⑥手取峡谷より白山を望む写真 ⑦五色ヶ瀧と蝙蝠淵写真 ⑧錦ヶ瀧と小天狗写真 ⑨錦ヶ瀧写真 ⑩対山峡写真	金沢市市役所横入米田写真館	年未詳	写真	10	
15-172	対山橋ヨリ白山下駅ヲ望ム写真	金沢市市役所横入米田	年未詳	写真	1	台紙あり。金名鉄道株式会社
15-173	中宮村より飛騨国境の山を望む写真	金沢市市役所横入米田	年未詳	写真	1	台紙あり
15-174	広瀬鉄橋写真	金沢市市役所横入米田	年未詳	写真	1	台紙あり
15-175	大日川付近より河合陶土山を眺む写真	金沢市市役所横入米田	年未詳	写真	1	台紙あり
15-176	手取川水源開発に関する研究会結成趣旨書		年未詳	こより綴 (2丁)	3	断簡2枚あり。15-120と関連あるか
15-177	手取川年間総流水量覚		年未詳	切紙	1	
15-178	手取川流域水路並発電所覚		年未詳	切紙	1	
15-179	手取川治水期成同盟会会則		年未詳	罫紙綴 (3丁)	1	白山林業株式会社の罫紙使用
15-180	七ヶ用水周辺航空撮影費書上		年未詳	便箋	1	
15-181	七ヶ用水改良工事に関する覚		年未詳	便箋	1	
15-182	七ヶ用水図面 ①用水路改修平面図 ②七ヶ用水-尼寺間縦断面図 ③水路縦断面図 ④七ヶ用水周辺平面図		年未詳	①一枚 (49.8×105) ②一枚 (54.3×78) ③一枚 (35.3×39.5) ④切続紙 (28.3×59.4)	4	④2枚あり 封筒あり「明島発電所」
15-183	七箇用水取入口付近水路平面図		年未詳	一枚 (45.7×60.6)	1	
15-184	用水開発に関する書類目録		年未詳	便箋	1	
15-185	大日川発電所等発電概要覚 (断簡)		年未詳	切紙	1	
15-186	大日川ダム建設地に付陳情書		年未詳	①②一紙	2	
15-187	ダム・発電所に関する覚 ①小河内ダム・三坂ダム比較覚 ②黒四発電所覚		年未詳	①便箋 ②便箋	2	封筒あり 野々市町押野堀進

15-188	小水力発電融資法案に関する覚		年未詳	便箋 (2枚)	1	
15-189	石川県の有効資源に付覚書		年未詳	便箋	1	
15-190	上水道布設工事設計概算書		年未詳	①罫紙 ②一枚 (3枚)	2	②青焼き
15-191	天龍川発電計画大要		年未詳	こより綴 (3丁)	1	金名鉄道株式会社用箋
15-192	数量書上		年未詳	便箋	1	
15-193	額谷沢の貯水池に関する図面		年未詳	切紙	1	
15-194	大野川下流第一期工事区域図面		年未詳	一枚 (63.5×38.7)	1	
15-195	水路等図 ①計画水路略図 ②浄水場各地等一般配置図 ③各池水位並静水圧略図		年未詳	一枚 ①30.3×45.5 ②36.3×26 ③26×36.5	3	
15-196	蛇谷写真		年未詳	写真	21	
15-197	立山連邦写真		年未詳	写真	5	封筒あり
15-198	富山県室牧ダム写真		年未詳	写真	2	
15-199	黒部峡谷写真		年未詳	写真	4	封筒あり
15-200	石川県内水資源に付覚		年未詳	便箋	1	
15-201	富樫用水標準断面図後欠		年未詳	切紙	1	印刷
開発 (白山)						
15-202	白山資源開発期成同盟会発会式出席依頼状	白山資源開発期成同盟会発起人鶴来町長・河内村長・吉野谷村長・鳥越村長・尾口村長・白峰村長・其の他発起人一同→小堀定信	昭和22年10月2日	用紙	1	
15-203	昭和二十二年度白山資源開発期成同盟会予算書	白山資源開発期成同盟会長	昭和22年10月6日	用紙	1	
15-204	白山資源開発期成同盟会相談役就任依頼状	白山資源開発期成同盟会々長太田文二 (印) →小堀定信	昭和22年10月7日	用紙	1	
15-205	白山資源開発期成同盟会町内役員会開催通知	白山資源開発期成同盟会長太田文二 (印) →相談役小堀定信	昭和22年10月10日	用紙	1	
15-206	白山資源開発期成同盟会小役員会開催通知	白山資源開発期成同盟会長太田文二 (印) →小堀相談役	昭和22年10月13日	用紙	1	
15-207	白山資源開発期成同盟会役員会開催通知一件 ①白山資源開発期成同盟会役員会開催通知 ②石川県「治山治水道路二関スル調書」	①白山資源開発期成同盟会長太田文二 (印) →相談役小堀定信 ②白山資源開発期成同盟会調	①昭和22年10月20日 ②昭和22年10月	袋綴 (4丁)	1	

15-208	白山資源開発期成同盟会緊急事業（道路）略図	白山資源開発期成同盟会	昭和22年10月29日	一枚 (25.6×36.2)	1	
15-209	相談に付参集願	白山開発期成同盟会会長太田文二（印）→白山林業株式会社小堀定信	昭和22年11月1日	用紙	1	
15-210	白山開発期成同盟会理事会開催通知一件 ①白山開発期成同盟会理事会開催通知に付書簡 ②白山開発期成同盟会昭和22年度収支決算報告書	①白山開発期成同盟会会長太田文二（印）→相談役小堀定信 ②白山開発期成同盟会	①②昭和23年6月7日	①②用紙	2	封筒あり石川県石川郡鶴来町役場内白山資源開発期成同盟会→小堀定信
15-211	白山景勝地帯調査協力に付礼状	東京都豊島区千早町二上兵一→鶴来町（北陸鉄道株式会社内）小堀定信	昭和23年8月30日	ハガキ	1	二上は国立公園部計画課所属
15-212	白山国立公園指定協議会開催通知	石川県土木部長（印）→小堀定信	昭和23年8月30日	用紙	1	
15-213	白山国立公園指定促進に付経過報告一件 ①白山の国立公園指定促進に関する件に付書簡 ②白山国立公園指定方請願陳情経過覚	①白山開発期成同盟会会長太田文二（印）→小堀定信	①②昭和23年9月9日	①②用紙	2	
15-214	厚生省白山視察団歓迎懇談会開催通知	石川県土木部計画課内白山国立公園促進期成同盟会→小堀定信	昭和23年9月11日	用紙	1	
15-215	白山方面調査協力に付礼状	国立公園中央委員会委員三樹樹三・飯島稔→小堀	昭和23年9月15日	用紙	1	封筒あり東京都港区芝白金台町厚生省国立公園部→鶴来町小堀定信
15-216	白山国立公園地図	編纂者金沢市五宝町北日本測量株式会社取締役社長磯野三郎・監修者発行所日本山岳会石川支部	昭和33年	一枚 (79×54.5)	1	
15-217	財団法人白山観光協会役員名簿		昭和35年	用紙	1	
15-218	白山登山案内	金沢市彦三大通り石川交通本社内白山観光協会・金沢市上胡桃町北陸鉄道	昭和35年	パンフレット	1	
15-219	白山国立公園指定記念祝賀会招待状	手取川七ヶ用水土地改良区理事長・宮竹用水土地改良区理事長・手取川流域開発期成同盟会会長・北陸電力株式会社石川支店長→鶴来町小堀定信	昭和37年12月18日	切紙	1	封筒あり 手取川七ヶ用水土地改良区・宮竹用水土地改良区・手取川流域開発期成同盟会・北陸電力株式会社石川支店
15-220	白山国立公園郵便切手発行祝賀式招待状	石川県知事中西陽一→小堀定信	昭和38年2月	用紙	1	封筒あり金沢市広坂通石川県経済部観光課→鶴来町本町小堀定信
15-221	白山を語る座談会出席者名簿		昭和38年5月2日	用紙	1	
15-222	国立公園 白山	白山比咩神社	昭和38年7月1日	冊子（32頁）	1	
15-223	特別保護地域指定予定地境界問題訴訟和解に関する新聞記事等 ①白山の特別保護区所有地係争等に関する新聞記事（北国新聞） ②岩間噴泉塔の境界問題等に関する新聞記事（北陸中日新聞）		①②昭和38年11月12日	①②新聞紙	2	①国と深田太一郎間での訴訟問題（所有地境界線問題）について、県が深田所有地を買収することで和解成立 ②5面と6面。深田太一郎と国の間における境界線問題の和解に関する記事
15-224	東海北陸横断地下連絡道建設促進同盟会結成準備委員会出席依頼状下書	小堀→	昭和38年	便箋	1	

15-225	白山観光協会会計書類 ①昭和37年度財団法人白山観光協会決算書 ②昭和38年度財団法人白山観光協会予算案	①財団法人白山観光協会 ②財団法人白山観光協会	①②（昭和38年）	①袋綴（2丁） ②袋綴（2丁）	2	
15-226	白山観光協会参与委嘱一件 ①白山観光協会参与委嘱依頼 ②白山観光協会参与委嘱状	①財団法人白山観光協会会長鳥皇徳次郎（印）→小堀定信 ②財団法人白山観光協会会長鳥皇徳次郎（印）→小堀定信	①昭和39年5月吉日 ②昭和39年5月7日	①②用紙	2	封筒あり 鶴来町白山比咩神社内財団法人白山観光協会
15-227	路開発書類 ①日本横断道路建設促進之件に付覚 ②東海北陸連絡地下道建設促進同盟会第一回準備委員会に関する覚 ③道路建設促進同盟会準備委員会開催願下書	①小堀定信	①～③昭和	①一紙（2枚） ②野紙（2枚） ③便箋（7枚）	3	
15-228	日本横断地下道構想略図		昭和	便箋	1	
15-229	東海北陸連絡地下道の必要性に付説明書案		昭和	野紙	1	
15-230	東海北陸連絡地下道促進同盟会準備委員会会費に関し覚		昭和	一紙（4枚）	1	
15-231	白山国立公園昇格に付挨拶文（草稿）		昭和	便箋（3枚）	1	1点は発起人、1点は小松市の挨拶文草稿
15-232	白山国立公園祝賀会に関する覚		昭和	野紙（3枚）	1	
15-233	白山国立公園指定祝賀会招待名簿		昭和	こより綴（5丁）	1	
15-234	理事就任承諾書及印鑑証明送付依頼	白山観光協会→小堀定信	9月7日	便箋	1	
15-235	白山資源開発期成同盟会結成準備協議会開催通知	白山資源開発期成同盟会結成準備会発起人→白山林業株式会社社長小堀定信	9月20日	用紙	1	
15-236	白山資源開発期成同盟会役員名簿	白山資源開発期成同盟会	年未詳	一紙（3枚）	1	
15-237	面河溪絵はがき ①面河溪蓬菜溪 ②面河溪霧迫瀧 ③面河溪虎ヶ瀧 ④面河溪紅葉河原 ⑤面河溪もみぢ岩 ⑥面河溪関門通天橋 ⑦面河溪亀腹巨巖 ⑧面河溪パノラマ台 ⑨溪泉亭全景 ⑩溪泉亭玄関 ⑪溪泉亭御客室 ⑫溪泉亭ロビー	愛媛県面河局区内面河溪亀腹溪泉高	年未詳	①～⑫ハガキ	12	未使用。封筒あり
15-238	加賀鶴来節絵はがき	鶴来遊郭事務所	年未詳	ハガキ	8	4枚一組2セット

15-239	白山資源開発期成同盟会々則 ①会則②会則案		年未詳	一紙	2	
15-240	白山資源開発期成同盟会会員名簿		年未詳	一紙	1	
15-241	白山開発計画図		年未詳	一枚 (69.1×79.1)	2	
15-242	鶴来谷方面視察略図		年未詳	一紙	1	
事業一般						
16-1	定置漁業免許願	願人小堀定信（印）→石川県知事太田政弘	大正5年8月30日	こより綴 (2丁) (27.8×79.6)	1	鳥越村定置漁場図 封筒あり。→鶴来町報国工業有限会社(20.11.9)
16-2	株式会社蔵月商会株券 ①甲第19号 ②甲第20号 ③甲第21号 ④甲第22号 ⑤甲第13号 ⑥甲第14号 ⑦甲第15号 ⑧甲第16号 ⑨甲第17号 ⑩甲第18号	①～⑩株式会社蔵月商会（印）・取締役社長窪田市次郎（印）・常務取締役藪田與三松（印）・取締役石野義照（印）・取締役倉田晴光（印）・取締役山田新太郎（印）→株主窪田市次郎	①～⑩大正9年5月2日	用紙	10	
16-3	白鳥・船津間送電線電話柱代金領収一件 ①白鳥・船津間送電線電話柱代金領収証 ②腕木配給表 ③船津・大島間電柱配給表	①領収者鶴来町小堀定信（印）→大同電力株式会社	①大正12年7月1日 ②③年未詳	①用紙 ②罫紙 ③罫紙	3	
16-4	新設会社の件相談に付参集願	鶴来町小堀定信（印）→高田喜之助他16名	大正13年5月4日	罫紙綴（2丁）	1	
16-5	印鑑証明 ①～⑧印鑑証明	①吉野谷村長安本辰五郎（印）→吉野谷村西村市三郎 ②尾口村長北浦源左衛門（印）→尾口村山崎弥助 ③尾口村長北浦源左衛門（印）→京正源之助 ④尾口村長北浦源左衛門（印）→山崎太吉 ⑤尾口村長北浦源左衛門（印）→山崎磯右衛門 ⑥尾口村長北浦源左衛門（印）→水原弥佐藤 ⑦鶴来町長代理助役小石俊治（印）→松本米吉 ⑧鶴来町長代理助役小石俊治（印）→澤岩吉	①大正14年3月21日 ②③④⑤⑥大正14年3月23日 ⑦大正14年3月25日 ⑧大正14年3月25日	①～⑧用紙	8	
16-6	株式に付書簡	（太平生命保険株式会社）岡本次三郎→小堀定信	大正14年9月9日	切続紙	1	封筒あり。東京市麴町区内幸町太平生命保険株式会社岡本次三郎→鶴来町小堀定信
16-7	竹舟砂利代等差引請求書	木炭川石商小山常次郎→鶴来町小堀定信	大正15年1月13日	切続紙	1	

16-8	<p>旅順海軍構内埋設鉛屑発掘事業一件綴</p> <p>①-1旅順鴻芦井付近埋設品払下に付回答写 ①-2旅順鴻芦井付近埋設品発掘許可願写 ①-3旅順鴻芦井付近埋設品許可願回答写 ①-4旅順鴻芦井付近埋設品許可願回答写 ①-5旅順鴻芦井付近埋設品払下御願写 ①-6旅順黄金台地盤掘鑿許可願写 ①-7旅順黄金台地盤掘鑿許可願回答写 ①-8旅順黄金台地盤掘鑿許可証 ①-9旅順黄金台倉庫構内掘鑿期間延長願写 ②-1旅順鴻芦井付近埋設品払下御願写 ②-2旅順海軍構内埋設品買取見積書写 ②-3旅順黄金台掘鑿の件に付回答写 ②-4旅順黄金台地盤掘鑿許可願写 ②-5旅順黄金台地盤掘鑿許可証写 ②-6旅順黄金山掘鑿条件写 ②-7旅順鴻芦井付近埋設品発掘許可願写 ②-8旅順黄金台掘鑿期間延長願写</p>	<p>①-1関東軍經理部長→大連市佐々木徳治 ①-2大連市佐々木徳治→海軍大臣岡田啓介 ①-3佐世保鎮守府副官→大連市佐々木徳治 ①-4旅順海軍無線電信所長→佐々木徳治 ①-5大連市佐々木徳治→関東軍經理部長佐野会輔 ①-6大連市佐々木徳治→旅順要塞司令官安藤紀三郎 ①-7旅順要塞司令部→大連市佐々木徳治 ①-8旅順要塞司令部→大連市佐々木徳治 ①-9大連市佐々木徳治→関東軍經理部長佐野会輔 ②-1大連市佐々木徳治→関東軍經理部長佐野会輔 ②-2大連市佐々木徳治→関東軍經理部長佐野会輔 ②-3関東軍經理部長→大連市佐々木徳治 ②-4大連市佐々木徳治→旅順要塞司令官安藤紀三郎 ②-5旅順要塞司令部→大連市佐々木徳治 ②-6旅順要塞司令部→大連市佐々木徳治 ②-7大連市佐々木徳治→海軍大臣岡田啓介 ②-8大連市佐々木徳治→関東軍經理部長佐野会輔</p>	<p>①-1大正15年7月14日 ①-2昭和4年2月18日 ①-3昭和4年3月28日 ①-4昭和3年4月26日 ①-5昭和7年7月31日 ①-6昭和7年9月22日 ①-7昭和7年9月24日 ①-8昭和7年9月24日 ①-9昭和7年12月12日 ②-1昭和7年7月31日 ②-2昭和7年7月31日 ②-3昭和7年9月15日 ②-4昭和7年9月 ②-5昭和7年9月24日 ②-6昭和7年9月24日 ②-7昭和4年2月18日 ②-8昭和7年12月</p>	<p>①袋綴 (16丁) ②袋綴 (10丁)</p>	2	<p>①-2理由書あり ①-4払下げ願い理由書あり ②-7理由書あり</p>
16-9	<p>平塚砂利採取共同経営に付書類一件</p> <p>①新田郡世良田村大字平塚地先払下許可に付書簡 ②砂利立五百坪売払代領収証 ③平塚砂利採取許可納金として共同経営資金領収書 ④砂利採取平面図</p>	<p>①群馬県知事百済文輔 (印) →新田郡世良田村大字世良田大野道衛 ②太田群馬県支金庫 (印) →大野道衛 ③大野金太郎 (印) →小堀定信</p>	<p>①昭和2年4月2日 ②昭和2年4月15日 ③昭和2年4月13日 ④年未詳</p>	<p>①こより綴 (2枚) ②用紙 ③野紙 ④切紙</p>	4	<p>封筒あり 群馬県新田郡尾島町大字大館利根川砂利株式会社採取事務所大野道衛→東京市浅草区馬道大野金太郎</p>
16-10	<p>利根川砂利株式会社第五回業務報告</p>	<p>利根川砂利株式会社取締役社長松本良七・常務取締役岩本重四郎・取締役橋本太吉・取締役久良知重治・取締役三好徳松 監査役大野金太郎・監査役寛鍊司</p>	<p>昭和2年6月</p>	<p>袋綴 (9丁)</p>	1	
16-11	<p>領収証入れ封筒</p>		<p>昭和2年8月</p>	<p>封筒</p>	1	<p>鶴来銀企業より</p>
16-12	<p>写真受取に付礼状一件</p> <p>①写真受取に付礼状 ②写真受取に付礼状</p>	<p>①福島県石城郡山田村砂子鈴木静→東京市下谷区上野ステーション前井筒屋旅館内小堀定信 ②福島県石城郡豊間浜塩屋町海産物商四家喜七→東京市上野駅前イツツヤ方小堀定信</p>	<p>①昭和3年4月13日 ② (昭和)</p>	<p>ハガキ</p>	2	
16-13	<p>国有未墾地貸付願</p>	<p>平安北道新義妙府真砂町高東啓 (印)・平安北道義妙郡古城面畑下洞宋文正 (印)・東京市芝区白金三光町山路一善・東京府荏原郡大先町上大崎長者丸平井正憲・東京市小石川区三間町中村大作・和歌山市鷺之森南ノ町前田吉次郎・鶴来町小堀定信→朝鮮総督山梨半造</p>	<p>昭和3年4月13日</p>	<p>野紙綴 (11丁)</p>	1	
16-14	<p>株券交換并売却に付証書</p>	<p>大阪市西成区新町通大道吉蔵 (印) →小堀定信</p>	<p>昭和4年5月7日</p>	<p>野紙</p>	1	<p>封筒 (石川県鶴来郵便局の物)。表書「ツルギシモホンマチコボリクニ殿大道契約書」。大道名義の加賀農林株式会社株券と小堀名義の金名鉄道株式会社株券の交換に関して</p>
16-15	<p>酵素化学研究所出資に付書簡</p>	<p>山路一善→小堀定信</p>	<p>昭和6年7月16日</p>	<p>便箋 (3枚)</p>	1	

16-16	酵素化学研究所出資に付書簡一件 ①酵素化学研究所出資に付書簡 ②匿名組合契約書等控	山路一善→小堀定信	①昭和6年8月14日 ②昭和	①便箋 (4枚) ②便箋 (9枚)	2	酵素化学研究所用箋。貸借対照表 (昭和4, 5年) 肥料製造に関する書簡写あり (若林善右衛門→酵素化学研究所)
16-17	小松瓦斯株式会社第十七期営業報告書	小松瓦斯株式会社	昭和6年12月31日	冊子 (21頁)	1	封筒あり。小松町八日市町富岡弥市→鶴来町小堀定信
16-18	昭和7年中に達成を目指す事業覚		昭和7年	便箋	1	
16-19	小堀家所有浚渫船売渡に付書簡	名古屋市中村清商店→鶴来町小堀定信	昭和11年9月4日	ハガキ	1	
16-20	約束手形	鶴来町小堀定信→名古屋市伊藤弥吉	昭和11年11月11日	用紙	1	手形を呈示されたことを示す付紙あり 付紙に小堀定信の署名と印あり
16-21	岩水寺工場敷地予約に付書簡	酒井藤市郎→小堀	昭和14年6月9日	便箋	1	封筒あり。浜松市新町丸鈴自動車運送株式会社酒井藤市郎→鶴来町小堀定信 丸鈴運輸株式会社用箋
16-22	ガソリン唧筒注文一件 ①消防用ガソリン唧筒機注文請書 ②ガソリン唧筒契約手付金領収証	①金沢市尾張町株式会社森田ガソリン唧筒金沢出張所代表者長野三郎 (印) →小堀定信 ②金沢市尾張町株式会社森田ガソリン唧筒製作所金沢出張所 (印)	①②昭和14年12月18日	①用紙 ②用紙	2	
16-23	株式問題に付書簡	岡田常次郎→小堀定信	昭和15年9月20日	便箋 (2枚)	1	封筒あり。静岡県浜松市鍛冶町岡田常次郎→鶴来町小堀定信
16-24	金名産業報国会結成式式辞等一件 ①式辞 ②答辞 ③宣誓 ④祝辞	①金名産業報国会会長小堀定信 ②金名産業報国会 ③金名産業報国会 ④鶴来警察署長警部山崎仁平	昭和15年12月17日	切続紙	4	封筒あり
16-25	昭和15年度石川県産業報国会連合会総会資料	石川県産業報告会	昭和16年6月28日	冊子 (26頁)	1	
16-26	小堀定信宛封筒等 ①小堀定信宛封筒等 ②権利証等入れ封筒	①東京市外入新井町匹田鋭吉→鶴来町金名鉄道小堀定信	①昭和17年9月6日 ②年未詳	封筒	2	
16-27	コンプレッサー製作等に関し書簡 ①モータ代金立替のため自宅へ代金送付願等に付書簡 ②機械代金支払願等に付書簡 ③帰宅後コンプレッサー製作中に付報告等書簡 ④アセトン50カロン都合依頼に付書簡 ⑤コンプレッサーのバルブ取替報告等に付書簡	①斎藤佐衛太→金名鉄道株式会社小堀定信 ②斎藤佐衛太→金名鉄道株式会社小堀定信 ③斎藤佐衛太→金名鉄道株式会社小堀定信 ④斎藤佐衛太→小堀定信 ⑤斎藤佐衛太 (印) →金名鉄道株式会社小堀定信	①昭和17年11月27日 ②昭和17年11月20日 ③昭和17年11月17日 ④昭和18年2月27日 ⑤昭和17年10月15日	①野紙 (3枚) ②野紙 (1枚) ③野紙 (2枚) ④野紙 (2枚) ⑤野紙 (3枚)	5	封筒あり。徳島県板東町斎藤佐衛太→鶴来町金名鉄道株式会社社長小堀定信
16-28	工業土木建築新報 100号	土木建築業組合	昭和18年10月10日	新聞紙	1	金名鉄道株式会社の広告あり

新会社設立等に関し書簡一件

- ① 上京井出鶴に付都合伺
- ② 出張の日取に付伺
- ③ 出鶴に付都合伺
- ④ 鶴来訪問日時問合に付書簡
- ⑤ 出鶴に付三ッ又付近様子通知願
- ⑥ 軍需関係の計画に付書簡
- ⑦ 訪問日時に付書簡
- ⑧ 日程調整等に付書簡
- ⑨ 日程調整結果報告に付書簡
- ⑩ 深田との日程調整に付書簡
- ⑪ 林道拡充の件に付書簡
- ⑫ 出鶴に付都合伺
- ⑬ 出鶴に付在宅願
- ⑭-1 会社設立のため委任状四通送付に付書簡
- ⑭-2 委任状
- ⑮ 委任状
- ⑯ 住友金属工業会社との話合に付書簡
- ⑰ 鶴来出張日時通知に付書簡
- ⑱ 深田との会見に付書簡
- ⑲ 定款認証の創立手続等願に付書簡
- ⑳ 佐野氏母重篤に付訪問日変更通知書簡
- ㉑ 決算及総会日時調整に付書簡
- ㉒ 総会において事業方針決定等に付書簡
- ㉓ 白山林業常務の件に付書簡
- ㉔-1 臨時株主総会開催案内
- ㉔-2 用水設計変更の件等に付書簡

- ① 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信
- ② 静岡県榛原郡吉田村吉田良知小重郎→鶴来町小堀定信
- ③ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ④ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑤ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信
- ⑥ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信
- ⑦ 静岡県富士宮市大宮本町佐野武治→鶴来町小堀定信
- ⑧ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑨ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑩ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑪ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑫ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信
- ⑬ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑭-1 良知小市郎（印）→小堀定信
- ⑭-2 静岡県榛原郡吉田村吉田良知小市郎（印）
- ⑮ 静岡県榛原郡吉田村吉田良知小市郎（印）
- ⑯ 静岡県榛原郡吉田村住吉良知小市郎商店→鶴来町小堀定信
- ⑰ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑱ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑲ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑳ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ㉑ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ㉒ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ㉓ 伊藤→小堀
- ㉔-1 白山事業株式会社専務取締役代表伊藤幸吉→小堀定信
- ㉔-2 鶴来町白山事業株式会社→鶴来町小堀定信

- ① 昭和18年11月29日
- ② 昭和19年6月24日
- ③ 昭和18年12月10日
- ④ 5月28日
- ⑤（昭和18年）12月4日
- ⑥ 昭和18年11月20日
- ⑦ 昭和19年4月22日
- ⑧ 昭和19年1月24日
- ⑨ 1月26日
- ⑩ 昭和19年3月8日
- ⑪ 昭和19年1月17日
- ⑫ 昭和18年11月22日
- ⑬ 昭和19年7月14日
- ⑭-1 昭和19年5月8日
- ⑭-2 昭和19年
- ⑮ 昭和19年
- ⑯ 昭和18年11月28日
- ⑰ 昭和19年2月12日
- ⑱ 昭和19年3月12日
- ⑲ 昭和19年5月26日
- ⑳ 昭和18年12月26日
- ㉑ 昭和18年12月22日
- ㉒ 昭和19年1月4日
- ㉓ 年未詳
- ㉔-1 昭和20年8月23日
- ㉔-2 昭和20年8月28日
- ㉕）

- ①～⑤ ハガキ
- ⑥ 簡易書簡
- ⑦ 野紙
- ⑧ 原稿用紙（2枚）
- ⑨⑩ 罫紙
- ⑪ 原稿用紙（2枚）
- ⑫ 野紙（2枚）
- ⑬ 野紙（3枚）
- ⑭-1 罫紙
- ⑭-2 切紙
- ⑮ 切紙
- ⑯ 野紙綴（4丁）
- ⑰ 原稿用紙（2枚）
- ⑱ 便箋（2枚）
- ㉑ 便箋（2枚）
- ㉒ 切紙（3枚）
- ㉓-1 罫紙
- ㉓-2 切紙（2枚）

- ⑦ 封筒あり。佐野武治→鶴来町小堀定信
- ⑧ 封筒あり。伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑨ 封筒あり。伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑩ 封筒 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑪ 封筒 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑫ 伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信
- ⑬ 封筒 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑭ 封筒 静岡県榛原郡吉田村住吉良知辰雄→鶴来町小堀定信
- ⑭-1 小糸製作所静岡製造所吉田工場用箋
- ⑭-2 は2点あり
- ⑮ 4点あり。封筒 静岡県榛原郡吉田村住吉留置小市郎商店→鶴来町小堀定信
- ⑯ 封筒 良知小市郎商店→鶴来町小堀定信
- ⑰ 封筒あり 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑱ 封筒 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑲ 封筒 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑲ 封筒 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑲ 封筒あり 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信
- ⑲ 封筒あり 伊藤→小堀
- ⑲ 封筒あり 白山事業株式会社→鶴来町小堀定信

<p>②⑤ 鶴来訪問予定に付書簡 ②⑥ 戦災御見舞に付礼状 ②⑦ 定款中事業目的の件に付書簡 ②⑧ 送金とりやめに付通知 ②⑨ 本年度事業方針決定のため来岡願 ③⑩ 定款及び印鑑証明送付等に付書簡 ③⑪ 会社設立の会合のため日程調整書簡 ③⑫ 木工関係有力者と金沢出張に付通知 ③⑬ 名古屋合板会社工場施設所等調査のため出張に付書簡 ③⑭-1 指図の品郵送等に付書簡 ③⑭-2 来名日時電報願に付書簡 ③⑭-3 会談のため来名願書簡 ③⑭-4 会社設立に関し書簡 ③⑭-5 厚情に付礼状 ③⑮ 小堀定信あて封筒 ③⑯ 工場設立のため現地調査に付出張通知等書簡 ③⑰ 蕃野林産支配人漢川と会見に付書簡 ③⑱ 良知・佐野と三栄社において懇談に付書簡 ③⑲ ベニヤ社長急逝に付出張日時延引通知書簡 ④⑩ カーバイトに付斎藤理平に都合通知願 ④⑪ 従兄弟の縁談媒介に付出張日時変更願書簡 ④⑫ 母親病気に付出張出来ない旨通知書簡</p>	<p>②⑤ 良知小市郎→鶴来町小堀定信 ②⑥ 静岡市麻機池ヶ谷伊藤萬作方伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ②⑦ 良知小市郎→鶴来町小堀定信 ②⑧ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ②⑨ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ③⑩ 良知小市郎→鶴来町小堀定信 ③⑪ 静岡県榛原郡吉田村吉田良知小市郎→鶴来町小堀定信 ③⑫ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信 ③⑬ 静岡県大宮市佐野武治・〃榛原郡吉田村良知小市郎→鶴来町白山林業有限会社小堀社長 ③⑭-1 静岡市水落町伊藤→鶴来町小堀定信 ③⑭-2 桂月→小堀 ③⑭-3 桂月→小堀 ③⑭-4 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ③⑭-5 静岡市水落町伊藤秀子→鶴来町小堀定信 ③⑮ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信 ③⑰ 富士宮市大宮佐野武治→鶴来町小堀定信 ③⑱ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信 ④⑩ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ④⑪ 静岡市水落町伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ④⑫ 静岡市榛原郡吉田村良知小市郎→鶴来町小堀定信 ④⑬ 静岡県榛原郡吉田村吉田良知小市郎</p>	<p>②⑤ 昭和20年1月16日 ②⑥ 昭和20年7月1日 ②⑦ 昭和19年7月12日 ②⑧ 昭和18年12月30日 ②⑨ 昭和19年4月12日 ③⑩ 昭和19年4月21日 ③⑪ 昭和19年6月24日 ③⑫ 昭和18年6月16日 ③⑬ 昭和18年7月21日 ③⑭-1 (昭和19年)4月29日 ③⑭-2 年未詳 ③⑭-3 1月30日 ③⑭-4 4月3日 ③⑭-5 昭和18年4月19日 ③⑮ 6月14日 ③⑯ 昭和 ③⑰ 昭和18年6月14日 ③⑱ 昭和7月7日 ④⑩ 昭和18年7月16日 ④⑪ 昭和18年7月5日 ④⑫ 昭和18年6月1日 ④⑬ 昭和6月18日</p>	<p>②⑤ 罫紙 (2枚) ②⑥ ハガキ ②⑦～②⑩ 罫紙 ③⑪ ハガキ ③⑫③⑬ 便箋 (2枚) ③⑭-1 便箋 (2枚) ③⑭-2 罫紙 (2枚) ③⑭-3 罫紙 (4枚) ③⑭-4 簡易書簡 ③⑭-5 ハガキ ③⑮ 封筒 ③⑯ 罫紙 (3枚) ③⑰ 便箋 (2枚) ③⑱ 罫紙 (3枚) ④⑰～④⑲ ハガキ</p>	<p>②⑤ は封筒あり → 鶴来町小堀定信 ②⑥ は昭和東南海地震に関する記述あり → 鶴来町小堀定信 ②⑦ は封筒あり → 鶴来町小堀定信 ②⑧ は封筒あり 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ②⑨ は封筒あり 伊藤幸吉→鶴来町小堀定信 ③⑩ は封筒あり → 鶴来町小堀定信 ③⑫ は封筒あり 伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信 ③⑬ は封筒あり 佐野武治・良知小市郎→鶴来町白山林業有限会社小堀社長 ③⑭ は封筒あり 伊藤桂月→鶴来町小堀定信 ③⑰ は封筒あり 佐野武治→鶴来町小堀定信 ③⑱ は封筒あり 伊藤幸吉→鶴来町白山林業有限会社小堀定信</p>
---	---	---	--	---

<p>16-30</p>	<p>出口株式会社関係売買通知書・約定書等</p> <p>①日発株売買約定通知書 ②大鷹鎖株荷為替案内書 ③北鉄株荷為替組案内書 ④理研工新株約定案内書 ⑤約定案内書 ⑥北鉄関連株式書上 ⑦債券買入票 ⑧大東亜戦争国庫債券書上 ⑨北配株式約定案内書 ⑩北配電株式書上 ⑪荷為替組案内書 ⑫北陸配電株式約定案内書 ⑬北陸配電株式売買約定通知書 ⑭北配株式売買約定通知書 ⑮債券買入票 ⑯北鉄新株式売買手合御案内書 ⑰北鉄株式書上 ⑱日鉱・チッソ株式売買手合御案内書 ⑲北国新株式約定案内書 ⑳北陸配電株式約定案内書 ㉑北陸配電株式荷為替組通知書 ㉒北国銀行新株式等荷為替組通知書 ㉓北配株式荷為替組案内書 ㉔北陸株式書上</p>	<p>①福井市本町益茂両換店益永茂三郎→松任町出口安次株 株式店 ②金沢市南町加能証券株式会社→松任町出口商店 ③富山市古鍛冶町林証券有限会社→出口 ④金沢市上堤町大和証券株式会社金沢支店株式部 (印)→松任町出口商店 ⑤鳥越村河原山東堂一弥→松任町郵便局前出口安治 ⑥坂本証券株式会社→出口安治 ⑦金沢市片町日本勧業証券株式会社金沢支店→出口商 店 ⑧金沢市片町日本勧業証券株式会社金沢支店→松任町 出口商店 ⑨金沢市上堤町大和証券株式会社金沢支店株式部 (印)→松任町出口商店 ⑩金沢市下堤町株式会社寺田商店→松任町字八日市出 口安治 ⑪富山市古鍛冶町林証券株式会社社長林英夫→出口安 治 ⑫七尾市府中町今村証券株式会社七尾出張所小島喜四 郎→松任町郵便局前出口安次株店 ⑬福井市本町益茂両換店益永茂三郎→松任町出口株式 店 ⑭富山市古鍛冶町林証券株式会社社長林英夫(印)→ 松任町出口安治 ⑮金沢市片町日本勧業証券株式会社金沢支店→出口商 店 ⑯金沢市南町野村証券株式会社金沢支店(印)→出口 商店 ⑰坂本証券株式会社→出口安治 ⑱金沢市南町野村証券株式会社金沢支店(印)→出口 商店 ⑲金沢市上堤町大和証券株式会社金沢支店株式部 (印)→松任町出口商店 ⑳七尾市府中町今村証券株式会社七尾出張所小島喜四 郎→松任町出口安次 ㉑福井市本町益茂両換店→松任町出口安次 ㉒金沢市上堤町大和証券株式会社金沢支店→松任町出</p>	<p>①昭和19年5月17日 ②昭和19年8月11日 ③昭和19年9月25日 ④昭和19年12月16日 ⑤昭和19年12月21日 ⑥昭和19年12月27日 ⑦昭和20年4月25日 ⑧昭和20年5月23日 ⑨昭和20年5月28日 ⑩昭和20年5月30日 ⑪⑫⑬昭和20年5月31日 ⑭⑮⑯昭和20年6月1日 ⑰⑱⑲⑳㉑昭和20年6月2 日 ㉒㉓昭和20年6月4日 ㉔昭和20年6月5日</p>	<p>①～⑥ハガキ ⑦⑧用紙 ⑨～⑭ハガキ ⑮～⑰用紙 ⑱～㉔ハガキ</p>	<p>58</p>	<p>封筒あり「六月売買約定証」</p>
--------------	--	--	--	--	-----------	----------------------

16-32	合金鉄工場に付書簡写	金沢市西町三井物産株式会社名古屋支店金沢事務所 (印文「大橋」) →小堀完信	昭和19年12月16日	郵便	1	小堀完信は定信カ 名古屋三井物産株式会社用箋 封筒あり。金沢事務所→鶴来町報告工業有限会社小 堀定信
16-33	大阪電化株式会社持株譲渡金領収書	小堀定信(印) →有限会社東和製作所	昭和20年1月24日	郵便	1	
16-34	大阪電化工業株式買受書		昭和20年3月3日	用紙	1	三谷より買受け 白山林業株式会社の用紙使用
16-35	藤木精太郎との取引に関し書簡一件 ①今後の方策に付沙汰願 ②藤木精太郎戸籍記載事項証明書 ③来阪時の話に付返信願 ④伺日時延引通知 ⑤取引に関し私案通知書簡 ⑥取引に関する申送事項に付結論催促書簡 ⑦炉の件等に付書簡	①大阪府福島区上福島中富士精機藤木清太郎→小堀定 信 ②大阪市浪速区長福井宗二郎(印) → ③大阪府三島郡富田町東岡藤木清太郎→鶴来町小堀定 信 ④兵庫県宍粟郡山崎町鴻ノ町藤木清太郎→鶴来町小堀 定信 ⑤大阪府三島郡富田町東岡藤木清太郎→小堀定信 ⑥大阪府三島郡富田町東岡藤木清太郎→鶴来町小堀定 信 ⑦大阪府三島郡富田町東岡藤木清太郎→小堀定信	①昭和3月28日 ②昭和19年10月30日 ③昭和20年3月17日 ④昭和20年2月23日 ⑤昭和20年4月11日 ⑥昭和20年4月23日 ⑦昭和20年4月29日	①切紙 ②用紙 ③切紙 ④ハガキ ⑤切紙(4枚) ⑥便箋(2枚) ⑦郵便	7	封筒あり。大阪府三島郡富田町東岡藤木清太郎→鶴 来町小堀定信 ①封筒あり。大阪府三島郡富田町東岡藤木清太郎→ 鶴来町小堀定信 ②⑧封筒あり。藤木清太郎→鶴来町小堀定信
16-36	尾口村尾添第四次土地改良事業工事計画書 ①第四次土地改良(小用排水)事業厚次計画書表紙 ②耕地改良施設(隧道)事業計画書 ③尾口村字尾添隧道計画	①施行代表者区長山崎弥助	①②③昭和20年7月15日	①切紙 ②こより綴 (9丁) ③郵便	3	封筒2点あり。能美郡尾口村字尾添蜜谷弥則→鶴来町 白山林業株式会社小堀定信
16-37	水産部新設に付挨拶状	加藤物産(株)札幌出張所→	昭和20年11月28日	用紙(2枚)	1	封筒あり。札幌市南三条加藤物産株式会社札幌出張 所、戸籍謄本在中

16-38	水農公社との取引一件 ①水農公社設立に付挨拶状 ②カワバイトの件に付書簡 ③外産資材協力会出席に付書簡 ④物交の品送付したき旨通知書簡 ⑤カワバイト領収に付お礼等書簡 ⑥カワバイトの計算書至急送付願等に付書簡 ⑦カワバイト入用等に付書簡 ⑧カワバイト・昆布代替の件等に付書簡 ⑨坂板昆布の件に付書簡 ⑩交換物資対照品等の仕切書添付等に付書簡 ⑪カワバイト至急積出し願等に付書簡 ⑫-1昆布引換証送の件に付書簡 ⑫-2カワバイト至急積出願に付書簡	①函館市西浜町水農公社代表者北村新助→鶴来町小堀定信 ②函館市時任町北村新助→鶴来町小堀定信 ③函館市時任町北村新助→鶴来町小堀定信 ④函館市時任町北村新助→鶴来町小堀定信 ⑤函館市時任町北村新助→鶴来町小堀定信 ⑥函館市西浜町水農公社北村新助→鶴来町小堀定信 ⑦北村新助→小堀定信 ⑧函館市時任町北村新助→鶴来町小堀定信 ⑨北村新助→小堀定信 ⑩北村新助→小堀定信 ⑪函館市西浜町水農公社北村新助→鶴来町小堀定信 ⑫-1中水箱館出張所(印)→鶴来町小堀定信 ⑫-2函館市西浜町水農公社北村新助→鶴来町小堀定信	①昭和21年6月日 ②4月28日 ③昭和21年7月1日 ④昭和21年 ⑤昭和21年7月15日 ⑥昭和21年8月2日 ⑦昭和21年6月22日 ⑧昭和21年4月28日 ⑨昭和21年2月22日 ⑩昭和21年4月7日 ⑪昭和21年5月25日 ⑫-1昭和21年4月9日 ⑫-2昭和21年6月8日	①～④ハガキ ⑤便箋(2枚) ⑥罫紙(2枚) ⑦～⑨罫紙(3枚) ⑩罫紙(2枚) ⑪罫紙 ⑫-1切紙(2枚) ⑫-2罫紙	13	①封筒あり。北村新助→鶴来町小堀定信 ⑤封筒あり。北村新助→鶴来町小堀定信 ⑥封筒あり。水農公社→鶴来町小堀定信 ⑧封筒あり。北村新助→鶴来町小堀定信 ⑪封筒あり。水農公社→鶴来町小堀定信 ⑫2点あり。封筒あり。北村新助→鶴来町小堀定信
16-39	トラック譲受に付書簡	①藤木清太郎→小堀定信 ②藤木清太郎→小堀潔	①昭和21年10月20日 ②11月1日	①用紙 ②便箋	2	
16-40	所有物資交換に付覚書	甲札幌市北三条西北北海道水産業界会長真藤慎太郎 乙石川県食糧営団・石川県農業会 立会人北陸鉄道株式会社取締役小堀定信	昭和21年	罫紙綴(2丁)	2	封筒あり。北海道河西郡大正村大正市街山崎友次郎→鶴来町小堀定信 1月2日 同様のもの他1点あり
16-41	組合土地継続貸下許可状並土地貸付命令書綴	七ヶ用水普通水利組合管理者石川県部長鈴木雄市(印)→鶴来町小堀定信	昭和22年12月10日	罫紙綴(3丁)	1	
16-42	鶴来煙草の沿革	鶴来保勝会調査部	昭和22年12月	袋綴(2丁)	1	
16-43	事業目論見に付援助願(草稿)	(小堀定信カ)	昭和22年	便箋(7枚)	1	封筒あり。坂尻事業計画書。冒頭に「林屋氏政府資金を依頼」の朱書
16-44	山本正剛履歴書		昭和24年4月20日	一紙	1	挟紙2枚あり
16-45	アセチリングスコンプレッサー払下願	大阪市西淀川区柏里町飯田龍雄(印)→鶴来町金名鉄道株式会社社長小堀定信	昭和24年9月1日	罫紙(2枚)	1	封筒あり。大阪市西淀川区柏里町飯田龍雄→鶴来町金名鉄道株式会社御中・社長小堀定信
16-46	別宮村近村水力電気事業計画案等送付願	京都市中京区岩上通り三條南池田又三郎→■鉄道専務取締役小堀正信	昭和24年11月23日	便箋	1	封筒あり。池田又三郎→鶴来局区内鶴来町下本町小堀正信印刷
16-47	北陸電工株式会社定期株主総会開催通知書 ①北陸電工株式会社定期株主総会開催通知書 ②委任状	①大阪市西区九條南通り北陸電工株式会社監査役下山二一・坂本兼一(印)→株主鶴来町小堀定信 ②→大阪市西区九條南通り北陸電工株式会社大坂営業所	①昭和25年2月28日 ②昭和25年3月日	①一紙(印刷) ②ハガキ	2	封筒あり。大阪市西区九條南通り北陸電工株式会社大坂営業所→鶴来町小堀定信
16-48	家屋買受等に付書簡	金沢市下本多町北陸配電株式会社石川支店三田常信→小堀定信	昭和25年11月16日	罫紙	1	
16-49	中央開発株式会社(調査設計部)概要	東京都千代田区神田仲町中央開発株式会社	昭和28年1月	冊子(16頁)	1	

16-50	鋼索代金支払方法問合に付書簡	川口市飯塚町岡田索道株式会社川口工場岡田保雄→鶴来町小堀定信	昭和28年5月6日	ハガキ	1	
16-51	富山県営片貝川沿岸用水合口事業計画概要書		昭和29年2月	一枚	1	裏は事業計画図
16-52	作業の見通しに付書簡	東京都中央区日本橋室町北陸ビル8階日本工営株式会社室町分室吉田良三→鶴来町小堀定信	昭和30年8月24日	ハガキ	1	
16-53	機械等の売却に付書簡	名古屋忠治→鶴来町本町小堀定信	昭和31年2月14日	便箋(4枚)	1	封筒あり。忠治→鶴来町小堀定信「深田との問題中」
16-54	保険料延滞に付店頭通知書	金沢市下本多町石川民生労働部保健課→鶴来町石川ベニヤ(株)	昭和31年5月14日	ハガキ	1	
16-55	中央通商株式会社決算報告書 ①第17期決算報告書 ②第18期決算報告書	①東京都中央区京橋中央通商株式会社 ②東京都中央区京橋中央通商株式会社	①昭和31年5月1日 ②昭和31年11月5日	①冊子(6頁) ②冊子(7頁)	2	
16-56	ダイナポンパンフレット等 ①ダイナ・ポンプ定価表(昭和31年7月) ②ダイナ・ポンプ概要冊子(昭和32年1月) ③ダイナ・ポンプ定価表(昭和32年2月) ④ダイナ・ポンプ販売店価格表(昭和32年2月) ⑤ダイナポンプポスター(昭和36年2月15日) ⑥「特許」水力自動揚水機ダイナ・ポンプ製造発売の趣意書(昭和) ⑦ダイナポンパンフレット(昭和) ⑧サンヨーダイナポンパンフレット(昭和) ⑨ポータブルダイナ・ポンパンフレット(昭和) ⑩ムラットポンプチラシ(昭和) ⑪「ダイナ・ポンプ」使用者の声(昭和)	①東京・京橋 製造発売元中央通商株式会社 ②鶴来町本町特約店小堀定信 ③東京・京橋 製造発売元中央通商株式会社 ④東京・京橋 製造発売元中央通商株式会社 ⑤発売製造元 三葉工業株式会社 東京・神田・司町 ⑥東京都中央区京橋中央通商株式会社 ⑦製造発売元東京都中央区京橋中央通商株式会社 ⑧本社製造発売元東京都中央区銀座東宏和ビル三葉工業株式会社 ⑨製造発売元中央通商株式会社 ⑩東京都中央区日本橋本町野口ビル三葉工業株式会社	①昭和31年7月 ②昭和32年1月 ③昭和32年2月 ④昭和32年2月 ⑤昭和36年2月15日 ⑥⑦⑧⑨⑩⑪昭和	①用紙 ②冊子(9頁) ③用紙 ④用紙 ⑤ポスター ⑥用紙 ⑦～⑨パンフレット ⑩チラシ ⑪一紙	11	③10枚あり ④23枚あり ⑦21枚あり ⑧2枚あり ⑪24枚あり
16-57	中央通商株式会社大株主名簿	東京都中央区京橋中央通商株式会社株式課	昭和31年9月30日	袋とじ(3丁)	1	
16-58	ダイナポンプ特約販売店契約書	東京都中央区京橋中央通商株式会社代表取締役社長山口輝一(印)・鶴来町本町小堀潔(印)	昭和32年1月19日	こより綴(5丁)	1	

<p>16-59</p>	<p>ダイナポンプに関する往復書筒控</p> <p>①ダイナポンプ書筒控綴</p>	<p>①-1→中央通産CO. ①-2→半田市亀崎上河原明地尚敏 ①-3小堀潔→中央通産CO. ①-4→長野県小県郡神科村字伊勢山白石静 ①-5小堀定信→本田新造・中出甚蔵 ①-6小堀潔→福井県坂井郡三国町三国土木出張所防災協会世古数之助 ①-7小堀定信→国見村長 ①-8小堀潔→中央通産CO. ①-9小堀潔→中央通商CO. ポンプ部 ①-10小堀潔→三宅庸夫 ①-11鶴来町本町小堀潔→中央通産株式会社 ①-13小堀潔→中央通商株式会社 ①-14鶴来町本町小堀潔→株式会社日本オルガノ商会 ①-15→香川県坂出市横江町井上清三郎 ①-16鶴来町本町小堀潔（印）→津山干城 ①-17小堀潔→中央通商株式会社 ①-18鶴来町本町小堀潔→中央通商CO. ポンプ部 ①-19小堀潔→津山干城</p>	<p>①-1昭和32年1月25日 ①-2昭和32年1月30日 ①-3昭和32年2月1日 ①-4昭和 ①-5昭和32年2月14日 ①-6昭和32年2月14日 ①-7昭和32年2月14日 ①-8昭和32年3月1日 ①-9昭和32年3月6日 ①-10昭和32年3月13日 ①-11昭和32年3月18日 ①-12（昭和）3月13日 ①-13昭和32年3月31日 ①-14昭和32年4月2日 ①-15昭和 ①-16昭和32年5月22日 ①-17昭和32年6月1日 ①-18（昭和）6月6日 ①-19昭和32年6月8日</p>	<p>①綴（34丁）</p>	<p>3</p>	<p>①封筒あり。東京都中央区銀座東不二ビル中央通商株式会社→鶴来町本町小堀潔 「往復書筒」 ①-10下書き2点あり①-11は3枚①-15は2枚 ①-16書き直し含め6枚①-17は2枚①-18は2枚 ①-19書き直し含め3枚</p> <p>①-1 鳴門市向ポンプ注意点に関し書筒 ①-2無動力ポンプ購入に関し登録要請書筒 ①-3県内自治体より受注見込に付書筒 ①-4ポンプ見学願に付書筒 ①-5ポンプ見学会勧誘書筒 ①-6福井県三国町へポンプ発送に付書筒 ①-7国見村へポンプ発送に付書筒 ①-8ポンプ発送問合に付書筒 ①-9D1型ポンプ問合等に付書筒 ①-10ポンプ仕様問合に付書筒 ①-11ポンプ再照会に付書筒 ①-12ポンプ取付に関し書筒 ①-13村落への営業等近況報告に付書筒 ①-14製塩方法問合に付書筒 ①-15ポンプ売込に付書筒 ①-16取次店問合等に付返書 ①-17瀬戸灌漑用水の分に関し書筒 ①-18徳島小堀潔宛ポンプ発送願に付書筒 ①-19徳島へポンプ発送願に付書筒下書</p>
--------------	---	--	---	----------------	----------	--

	<p>②ダイナポンプ書簡写綴 ③ダイナポンプパンフレット</p>	<p>①-1中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-2東京都中央区銀座東中央通商株式会社ポンプ部→各位 ②-3中央通商株式会社（印）→金沢市新野町松田農業株式会社 ②-4中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-5-1中央通商株式会社（印）→小堀潔 ②-5-2東京都中央区銀座東不二ビル2階中央通商株式会社ポンプ部（印） ②-6中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-7中央通商株式会社ポンプ部（印）→輪島市曾々木町松風館内小堀潔 ②-8中央通商株式会社ポンプ部（印）→三国土木出張所世古技師 ②-9中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-10中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-11中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-12中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-13中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-14中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-15中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-16東京都中央区京橋京ニビル中央通商株式会社（印）→小堀潔 ②-17中央通商株式会社ポンプ部→鶴来町本町小堀潔 ②-18中央通商株式会社ポンプ部（印） ②-19中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-20ポンプ部（印）→小堀潔 ②-21（中央通商株式会社）（小堀） 株式会社北國銀行鶴来支店（印）→石川ベニヤ内小堀定信</p>	<p>②-1昭和32年12月3日 ②-2昭和32年11月 ②-3昭和32年11月26日 ②-4昭和33年10月3日 ②-5年未詳 ②-5-1昭和32年10月2日 ②-5-2昭和32年10月1日 ②-6昭和32年8月16日 ②-7昭和32年8月13日 ②-8昭和32年8月9日 ②-9昭和32年8月6日 ②-10昭和32年7月30日 ②-11昭和32年7月15日 ②-12昭和32年6月27日 ②-13昭和32年4月25日 ②-14昭和32年6月7日 ②-15昭和32年3月22日 ②-16昭和32年3月20日 ②-17昭和32年6月10日 ②-18（昭和32年） ②-19昭和32年2月6日 ②-20（昭和32年） ②-21昭和32年4月4日 ②-22昭和32年6月日 ③年未詳</p>	<p>②綴（46丁） ③パンフレット</p>		<p>②-1は2枚②-3は3枚②-4は2枚②-6は3枚 ②-7は3枚②-8は2枚②-9は3枚②-11は2枚 ②-12は2枚②-14は2枚②-15は4枚 ②-16は2枚②-22は3丁</p> <p>②-1揚水量不足の件に付書簡 ②-2ダイナポンプD1二分の一型発売お知らせ書簡 ②-3ダイナポンプ問合の件に付書簡 ②-4特約契約継続願等に付書簡 ②-5見積書等綴 ②-5-1書類送付案内書 ②-5-2エタニットパイプ等見積書 ②-6川端鉄工所送のポンプ等に関し書簡 ②-7ポンプ等発送通知書簡 ②-8ポンプ設置運転条件等問合の件に付書簡 ②-9預かり金精算等に付書簡 ②-11西佐良水道敷設予定の事に付書簡 ②-12輪島市におけるポンプ実演等に付書簡 ②-13ポンプ販売現況報告書提出願等に付書簡 ②-14ポンプの性能問合に付き書簡 ②-15揚水量等問合に付書簡 ②-16ダイナポンプ設置費見積書 ②-17ポンプ発送通知書 ②-18前渡金残金計算書 ②-19伊勢山見学等に付き書簡 ②-20D12型ポンプ周り資材の件計算書 ②-21ダイナポンプD12型の事に付書簡 ②-22澄屋商事有限公司との販売取次契約書扣</p>
16-60	手形金支払督促状	昭和32年1月31日	用紙	1		

16-61	<p>ダイナポンプに関する会計一件</p> <p>①ダイナポンプチラシ等納品書 ②ポンプ運賃請求書 ③ダイナポンプD-2型発送御案内書 ④ダイナポンプD-1型発送御案内書 ⑤ダイナポンプD-1型荷物受取書 ⑥ダイナポンプ価格表等納品書 ⑦ダイナポンプ定価表等受領書 ⑧ダイナポンプD-1型発送御案内書 ⑨ダイナポンプカタログ等納品書 ⑩ダイナポンプD2型発送御案内書 ⑪ダイナポンプD-2型発送御案内書 ⑫ダイナポンプ関係会計書綴</p>	<p>①東京都中央区京橋中央通商株式会社（印）→小堀潔 ②北陸（社）線鶴来駅鶴来支店→小堀定信 ③東京都中央区京橋中央通商株式会社ポンプ部→輪島本町八井文吉 ④東京都中央区京橋中央通商株式会社ポンプ部→輪島市河井本町八井文吉 ⑤→東京都中央区京橋中央通商株式会社ポンプ部 ⑥東京都中央区京橋中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑦小堀潔→中央通商株式会社 ⑧東京都中央区京橋中央通商株式会社ポンプ部（印）→小堀潔 ⑨東京都中央区銀座東不二ビル二階中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑩東京都中央区京橋中央通商株式会社ポンプ部（印）→鶴来町本町小堀潔 ⑪東京都中央区京橋中央通商株式会社ポンプ部 ⑫-1中央通商株式会社→小堀潔 ⑫-2東京都中央区銀座東中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑫-3中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑫-4中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑫-5鳴門市撫養町南浜字東浜大東機工株式会社（印）→小森 ⑫-6郵便局→小堀潔 ⑫-7中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑫-9東京都中央区銀座東不二ビル二階中央通商株式会社（印）→小堀潔 ⑫-10北陸（社）線鶴来駅鶴来支店→中央通商 ⑫-11東京都中央区銀座東中央通商株式会社（印）→小堀潔</p>	<p>①昭和32年2月6日 ②昭和32年2月15日 ③昭和32年2月25日 ④昭和32年2月25日 ⑤昭和32年2月25日 ⑥昭和32年3月8日 ⑦昭和32年3月8日 ⑧昭和32年4月17日 ⑨昭和32年5月4日 ⑩昭和32年6月8日 ⑪昭和32年8月3日 ⑫-1昭和32年8月3日 ⑫-2昭和32年8月3日 ⑫-3昭和32年8月13日 ⑫-4昭和32年8月13日 ⑫-5昭和32年4月26日 ⑫-6昭和32年11月12日 ⑫-7昭和32年11月14日 ⑫-8昭和32年11月12日 ⑫-9昭和32年11月14日 ⑫-10昭和32年10月17日 ⑫-11昭和32年12月3日</p>	<p>①～⑪用紙 ⑫こより綴 （11丁）</p>	12	<p>封筒あり「受取書納品書在中 中央通商00-」 ⑫-6は⑫-7に貼られている ⑫-8は⑫-9に貼られている</p> <p>⑫-1書類送付御案内書 ⑫-2ダイナポンプD-2型御注文請書 ⑫-3書類送付御案内書 ⑫-4ダイナポンプD-2型御注文請書 ⑫-5ビニールパイプ外工賃共領収証 ⑫-6書留郵便物受領証 ⑫-7書類送付御案内書 ⑫-8普通為替金受領証書 ⑫-9D-2型一台残金領収証 ⑫-10ポンプ運賃請求書 ⑫-11D-3型緩衝ゴム納品書</p>
16-62	内灘地区代行開墾建設事業計画概要書	内灘地区代行開墾建設事業所	昭和32年3月	袋綴（15丁）	1	
16-63	<p>中央通商株式会社との書簡等一件</p> <p>①中央通商株式会社新事務所案内書 ②ダイナ・ポンプ販売のため後援願書簡 ③空封筒</p>	<p>①東京都中央区銀座東不二ビル二階中央通商株式会社 ②東京都中央区銀座東不二ビル二階中央通商株式会社ポンプ部→ ③東京都中央区銀座東不二ビル二階中央通商株式会社→鶴来町本町小堀潔</p>	<p>①昭和32年4月12日 ②（昭和32年） ③（昭和33年■月29日）</p>	<p>①用紙 ②切紙（3枚） ③封筒</p>	3	<p>②は3枚あり。内2枚は差出が切り取られたもの</p>
16-64	売掛金返済催告書	大阪市浪速区西円手町天塩川木材工業株式会社大坂支店取締役支店長川岸正幸→鶴来町小堀定信	昭和32年6月1日	一紙	1	封筒あり。川岸正幸→鶴来町小堀定信

16-65	<p>ダイナポンプ関係通信文複写簿</p> <p>①ダイナポンプ実演等に付書簡 ②ダイナポンプ実演等に付書簡 ③ダイナポンプ営業に付書簡 ④柳田村農業品評会出品要請に付書簡 ⑤輪島市公報掲載等に付書簡 ⑥穴水開拓団等ポンプ取付のため出張依頼書簡 ⑦福井県庁河港課より照会に付書簡 ⑧福井県三国土木出張所から照会に付書簡 ⑨ポンプ設置方法等問合に付書簡 ⑩D4型ポンプ変更願等に付書簡 ⑪特約期間延長願いに付き書簡 ⑫誤送につき再送願書簡 ⑬鳥越村西佐良設置ポンプ揚水量に関し問合書簡 ⑭D1二分の一ポンプカタログ・価格表請求等に付書簡 ⑮ウカワ・ヤマモトに対し送付依頼電報 ⑯中央通商からの紹介者に対しポンプ説明に付書簡 ⑰中央通商からの紹介者に対しポンプ説明に付書簡 ⑱ダイナポンプの説明に付書簡 ⑲西佐良設置ポンプ不調につき解決方法問合せ等に付き書簡 ⑳珠洲市飯田町に出張等に付近況報告書簡 ㉑大野市役所へ営業に付書簡 ㉒古美術品買受に付書簡</p>	<p>①→中央通商CO. ②→中央通商CO. ③鶴来町本町小堀潔→洲衛区長 ④→柳田役場梅 ⑤→中央通商CO. ⑥→高袖伊三郎 ⑦→世古数之助 ⑧鶴来町本町小堀潔→中央通商CO. ⑨→中央通商株式会社 ⑩→中央通商ポンプ部 ⑪→中央通商株式会社 ⑫→中央通商ポンプ部 ⑬鶴来町本町小堀潔→中央通商株式会社 ⑭鶴来町本町(小堀)潔→中央通商ポンプ部 ⑮→西太美開拓農業協同組合高田秀吉 ⑯→富山県下新川郡宇奈月黒部川冷水地帯土地改良区 ⑰→富山県下新川郡立山町千垣西田作儀 ⑱鶴来町本町小堀潔→中央通商ポンプ部 ㉑大野市役所農務課技師金巻啓一 ㉒鶴来町本町小堀潔→齊藤佐衛太</p>	<p>①昭和32年7月3日 ②昭和32年7月4日 ③昭和32年7月4日 ④昭和32年7月4日 ⑤昭和32年7月11日 ⑥昭和32年7月16日 ⑦昭和32年7月18日 ⑧昭和32年7月19日 ⑨昭和32年8月26日 ⑩昭和32年9月5日 ⑪昭和32年9月末日 ⑫昭和32年11月12日 ⑬昭和32年11月29日 ⑭昭和32年12月6日 ⑮23日 ⑯昭和33年2月1日 ⑰昭和33年2月1日 ⑱昭和33年2月9日 ⑲昭和33年2月19日 ⑳(昭和33年)4月9日 ㉑(昭和) ㉒昭和34年9月26日</p>	<p>綴 (43丁) ① (3枚) ② (3枚) ③ (2枚) ④ (2枚) ⑤ (2枚) ⑥ (2枚) ⑦ (2枚) ⑧ (2枚) ⑨ (3枚) ⑩ (3枚) ⑪ (3枚) ⑫ (3枚) ⑬ (3枚) ⑭ (3枚) ⑮ (2枚) ⑯ (2枚) ⑰ (3枚) ⑱ (3枚) ⑲ (3枚) ⑳ (2枚) ㉑ (3枚)</p>	1	⑮付1あり
16-66	<p>早場米奨励に関する書類一件</p> <p>①早場米奨励金に関する表 ②早場米の奨励金に依る註旨の必要上調査の結果報告</p>		<p>①昭和33年1月25日 ②(昭和)</p>	<p>①用紙 (3枚) ②便箋</p>	2	封筒あり。東京都千代田区霞ヶ関食糧庁
16-67	<p>ダイナポンプ書簡</p> <p>①ダイナポンプ問合に付書簡写 ②ダイナポンプ問合に付書簡写</p>	<p>①東京都中央区銀座東中央通商株式会社ポンプ部(印)→富山県西砺波郡福光町西太美開拓農業協同組合 ②東京都中央区銀座東中央通商株式会社ポンプ部(印)→富山県下新川郡立山町千垣西田作儀</p>	<p>①昭和33年1月29日 ②昭和33年2月1日</p>	<p>①②罫紙綴 (2丁)</p>	2	封筒あり。東京都中央区銀座東中央通商株式会社→鶴来町小堀潔 昭和33年2月7日
16-68	<p>製茶取引に関する書簡等</p> <p>①交渉経過報告に付書簡 ②-1茶定価表並見本送付に付書簡 ②-2茶定価表 ③白形伝四郎商店見本送付に付書簡</p>	<p>①伊藤幸吉→小堀潔 ②-1静岡市上沓谷町白形伝四郎商店→小堀潔 ②-2静岡市上沓谷町白形伝四郎商店 ③静岡市緑町伊藤幸吉→鶴来町小堀潔</p>	<p>①昭和33年11月7日 ②-1昭和33年11月8日 ②-2昭和 ③昭和33年11月8日</p>	<p>①便箋 (2枚) ②-1便箋 ②-2用紙 ③簡易書簡</p>	4	①封筒あり。静岡市緑町伊藤幸吉→鶴来町本町小堀潔 ②封筒あり。静岡市上沓谷町白形伝四郎商店→鶴来町本町小堀潔。2点あり。 ②注文申込みハガキ同封
16-69	<p>神戸・大阪出張に付通知書簡</p>	<p>静岡市緑町伊藤幸吉→鶴来町本町小堀潔</p>	<p>昭和33年11月16日</p>	<p>簡易書簡</p>	1	

16-70	尾沢山林北配交渉状況に付き伺等一件 ①尾沢山林における北配交渉状況伺 ②簡易旅館計画に付資金援助願下書 ③手形残金等支払督促書	①小堀潔→深田太一郎 ②小堀潔→深田太一郎 ③株式会社北國銀行鶴来支店（印）→石川ペニヤ様社長小堀定信	①昭和34年1月25日 ②1月12日 ③3月7日	①野紙（2枚） ②切紙（3枚） ③野紙	3	封筒あり。鶴来町本町小堀潔→舞鶴市松陰深田太一郎 ①白山林業有限公司用箋 ③北國銀行用箋・封あり 株式会社北國銀行鶴来支店→鶴来町本町小堀定信・石川ペニヤK.K
16-71	中央物産株式会社との書簡等一件 ①中央物産株式会社発足に付挨拶書簡 ②中央物産株式会社発足に付挨拶書簡	①-1東京都千代田区有楽町津田ビル二階中央物産株式会社取締役会長花村四郎（前法務大臣）・代表取締役津田正治（津田合名会社社長）・常務取締役田原房一（元中央通商（株）管財部長）・常務取締役坂口斉之助（元中央通商（株）物資部長）・常務取締役中村健吉（元千葉銀行常務取締役）・取締役勝倉元（富国実業（株）取締役）・取締役笹本武一（前中野区議長）・取締役本間平作（ダイナポンプ製造元福島造機工業（株）社長）・取締役沢根正（東京鉄鋼（株）専務取締役）・監査役伊藤昇七（興和商事（株）顧問）・監査後（役カ）藪松五郎（東芝顧問弁護士）→ ②東京都千代田区有楽町津田ビル二階中央物産株式会社取締役会長花村四郎（前法務大臣）・代表取締役津田正治（津田合名会社社長）・常務取締役田原房一（元中央通商（株）管財部長）・常務取締役坂口斉之助（元中央通商（株）物資部長）・常務取締役中村健吉（元千葉銀行常務取締役）・取締役勝倉元（富国実業（株）取締役）・取締役笹本武一（前中野区議長）・取締役本間平作（ダイナポンプ製造元福島造機工業（株）社長）・取締役沢根正（東京鉄鋼（株）専務取締役）・監査役伊藤昇七（興和商事（株）顧問）・監査後（役カ）藪松五郎（東芝顧問弁護士）→	①-1昭和34年8月5日 ①-2昭和 ②昭和34年8月5日	①-1切紙 ①-2パンフレット ②切紙	3	①-1中央物産株式会社発足に付挨拶書簡 ①-2COMET. PUMP. パンフレット ①封筒あり。東京都千代田区有楽町津田ビル内中央物産株式会社→鶴来町小堀商店 ②封筒あり。東京都千代田区有楽町津田ビル中央物産株式会社→鶴来町小堀潔
16-72	ダイナ工業株式会社との書簡等一件 ①ダイナ工業株式会社設立に付挨拶書簡等一件 ②ポンプ故障箇所問合に付書簡等一件 ③空封筒	①-1輪島市水道課→立岩 ①-2東京都中央区日本橋蛸殻町松下ビルダイナ工業株式会社取締役社長武田良平→ ②-1東京都中央区新富町ダイナ工業株式会社（印）→鶴来町本町小堀潔 ②-2（印文「田原」）→鶴来町本町小堀潔 ②-3東京都中央区新富町ダイナ工業株式会社（印）→鶴来町本町小堀潔 ③東京都中央区日本橋蛸殻町松下ビルダイナ工業株式会社→鶴来町小堀潔	①-1昭和32年9月25日 ①-2昭和34年9月1日 ②-1昭和35年4月1日 ②-2昭和35年4月2日 ②-3昭和35年5月7日 ③昭和34年3月25日	①-1野紙 ①-2切紙 ②-1ハガキ ②-2用紙 ②-3便箋 ③封筒	6	①は封筒あり東京都中央区日本橋蛸殻町松下ビルダイナ工業株式会社→鶴来町小堀潔 ②は封筒あり東京都千代田区有楽町津田ビル内中央物産株式会社→鶴来町本町小堀潔 ①-1 100耗パイプ他の売却代金について通知 ①-2 ダイナ工業株式会社設立に付挨拶書簡 ②-1ポンプ故障箇所問合に付書簡 ②-2ポンプ高圧三型用放水弁部一式の件に付書簡 ②-3ダイナポンプ部品見積の件に付書簡
16-73	農林省道前道後平野農業水利事業用地買収補償関係の妥結に至る迄の経過		昭和34年	袋綴（4丁）	1	45.12--132「道前道後総合開発事業計画概要図」と関連あり
16-74	三葉工業株式会社との書簡等一件 ①アフターサービス部門新設に付挨拶書簡 ②品名番号通知依頼書簡 ③ポンプ部品送付依頼に付ハガキ ④小堀潔宛封筒	②東京都中央区日本橋本町野口ビル三葉工業株式会社（印）取締役社長村田省三（印） ②東京都千代田区神田区三葉工業株式会社→鶴来町本町小堀潔 ③鶴来町本町小堀潔→東京都神田区司町三葉工業株式会社 ④東京都中央区銀座東宏和ビル三葉工業株式会社→鶴来町本町小堀潔	①昭和36年5月25日 ②昭和36年10月13日 ③8月25日 ④昭和	①こより綴（3丁） ②③ハガキ ④封筒	4	
16-75	数量書上前欠		昭和36年7月下旬	切紙	1	

16-76	柿到着に付報告書簡	輪島八井貞子→鶴来町小堀潔	昭和36年12月4日	ハガキ	1	
16-77	川重の橋梁	神戸市生田区東川崎町川崎重工業株式会社	昭和36年	冊子 (28頁)	1	
16-78	チューブラータービンに関する概算見積書	神戸市生田区東川崎町川崎重工業株式会社第一機械営業部機械課 (印) → 石川県農業協同組合	昭和37年6月22日	用紙 (2枚)	2	
16-79	愛知用水公団工費分担金覚		昭和37年7月12日	一紙 (2枚)	1	写し1点あり
16-80	石材事業概況資料提供願 ①石材事業概況資料提供願 ②事業概要調書用紙	東京都中央区銀座西日本石材振興会会長高瀬順平 (印) → 小堀定信	①②昭和37年8月4日	①一紙 ②用紙 (2枚)	2	封筒あり。東京都中央区銀座西建築会館二階日本石材振興会→鶴来町小堀定信
16-81	冷温倉庫収入分配案		①②昭和37年8月24日	切紙	1	封筒あり。金沢市彦三石川交通本社内財団法人白山観光協会→鶴来町本町小堀定信
16-82	三葉工業株式会社田原房一書簡一件 ①ダイナポンプ問合に付回答 ②豪雪に付見舞	①田原房一 (印) → 小堀潔 ②三葉工業株式会社田原房一→小堀潔	①昭和38年1月9日 ②(昭和38年)1月26日	①用紙 (2枚) ②用紙	2	封筒あり。東京都中央区銀座東三葉工業株式会社→鶴来町本町小堀潔
16-83	正徳ポンプ工業株式会社設立に付挨拶書簡	神奈川県小田原市町田正徳ポンプ工業株式会社取締役会長武田安・取締役社長中谷正二	昭和3■年3月3日	用紙	1	封筒あり
16-84	BUDA ENGINES	BUDA COMPANY	(昭和)10月20日	パンフレット	1	
16-85	日記 (断簡)		(昭和)4月21日	帳面 (5枚)	1	
16-86	ビール工場等誘致願に付書簡	鶴来町小堀定信→佐藤栄作	(昭和)6月12日	切続紙	1	封筒あり。鶴来町小堀定信→佐藤栄作 6月12日
16-87	日向開拓物産会社の真価	日向開拓物産会社	昭和初期	冊子 (10頁)	1	宮崎県木城村広谷用水関係
16-88	事業構想に関する覚		昭和前期	一枚	1	
16-89	洞穴利用の冷温倉庫に就而		昭和前期	罫紙綴 (4丁)	1	額谷洞穴見積あり
16-90	石川県発展のため協力願控	(小堀定信)	昭和	便箋 (6枚)	1	
16-91	川重の鋼管構造	加古川市平岡町新在家平池川崎重工業株式会社鉄構事業部	昭和	冊子 (20頁)	1	
16-92	川崎重工の鋼管構造	神戸市生田区東川崎町川崎重工業株式会社	昭和	冊子 (27頁)	1	
16-93	住友生命保険相互会社代理店契約書綴	大阪市北区中之島住友生命保険相互会社取締役社長芦田泰三 (印)	昭和	こより綴 (4枚)	1	
16-94	能登における海水工業に付書簡下書	爺とボチ→川崎先生	昭和	便箋 (2枚)	1	
16-95	日米金属カタログ附録	東京都千代田区永田町日米金属建物株式会社	昭和	パンフレット	1	
16-96	水力自動揚水機ダイナポンブパンフレット	東京都中央区京橋京二館ビル一階中央通商株式会社	昭和	パンフレット	1	
16-97	品物在庫に付通知	永井長三郎→小堀定信	昭和	便箋	1	鶴島製作所の便箋使用
16-98	小堀宛封筒	財団法人白山観光協会→小堀理事	昭和	封筒	1	

16-99	ダイナポンプ図面 ①ダイナポンプ基礎寸法図 ②ダイナポンプ各部名称説明図		①②昭和	①一枚 (38.6×26) ②一枚 (20.5×33)	2	封筒あり「ダイナポンプ機械ノ原図」
16-100	導水管直径等覚書		昭和	一紙	1	「ダイナ・ポンプ」使用者の声の裏面を利用
16-101	D3型ポンプ等覚書		昭和	切紙	1	
16-102	D4型実演に付案内前欠		昭和	切紙	1	
16-103	ダイナポンプ等に関する通信文控綴		昭和	綴(73丁)	1	
16-104	中央通商株式会社経歴書		昭和	一紙(2枚)	1	
16-105	東蚊爪埋立土地改良区借入金償還計画表案		昭和	一紙	1	
16-106	開墾助成法		昭和	こより綴(3丁)	1	
16-107	早場米奨励金第一期供出都道府県成績覚		昭和	便箋	1	
16-108	早場米奨励金第一期供出道府県成績表		昭和	用紙(2枚)	1	
16-109	白雲楼ホテルパンフレット		昭和	パンフレット	1	湯涌温泉
16-110	日向開拓物産株式会社に関する覚		昭和	切紙	1	
16-111	書類構成に付覚書		昭和	一紙	1	事業開始計画カ
16-112	件名書上覚		昭和	罫紙	1	白山林業株式会社の罫紙
16-113	小堀定信宛封筒	川北村字舟場島川原与三右衛門→鶴来町小堀定信	2月16日	封筒	1	
16-114	酵素科学研究所創設に付書簡	→山路一善	年未詳	便箋(2枚)	1	(下書)
16-115	壁用糊ウォールパストンの説明	石川郡旭村窪川農産工業所	年未詳	用紙	1	
16-116	大阪住宅経営株式会社田辺町松原住宅間取図	大阪住宅経営株式会社	年未詳	一枚(31×46)	1	印刷。大正10年頃カ
16-117	昭和型防空号腕用ポンプカタログ	小倉市古船場町防空號四人押腕用唧筒発売元中川ポンプ商会	年未詳	一紙	1	
16-118	地下足袋等価格見積書	金沢市新塲町黒川商店黒川隆(印)→手取川農業水利事業所長	年未詳	用紙	1	
16-119	青銅鑄物処分に付伺	河原多助→小堀定信	年未詳	罫紙	1	
16-120	硝子戸修繕代等書上	北鉄次→小堀	年未詳	切紙	1	
16-121	肥料熟成素に就て	酵素科学研究所	年未詳	冊子(31頁)	1	
16-122	廃石抑止並二攪拌池・沈殿池・濾過池設計図	出願人鶴来町小堀定信	年未詳	一枚(46×81)	1	印刷
16-123	久弥式生更水車購入願	水力利用普及会	年未詳	用紙	1	
16-124	月賦建築の体験(金沢市内版)	東京都千代田区神田東福田町第二太平ビル太平住宅株式会社宣伝部	年未詳	カタログ(4頁)	1	
16-125	資産再評価法解説書購入案内に付書簡	松任税務署法人係→鶴来町白山林業(株)	年未詳	ハガキ	1	
16-126	小堀定信宛封筒	松任町勝島安次郎→鶴来町小堀定信	年未詳	封筒	1	

16-127	山中湖梁山荘キャンプ場パンフレット	山中湖畔梁山荘キャンプ場	年未詳	パンフレット	1	
16-128	小松市浜佐美町海岸砂丘地帯振興対策土地改良事業等に関する説明書	名古屋市東区長塚町名古屋通商産業局→鶴来町日本原素株式会社	年未詳	こより綴 (3丁)	1	
16-129	ライスセンターと冷温倉庫に関し協力依頼書		年未詳	袋綴 (3丁)	1	
16-130	商品流通経路等覚書		年未詳	切紙	1	
16-131	河北潟干拓趣意に付覚		年未詳	便箋 (2枚)	1	
16-132	長野県神科村伊勢山簡易水道図		年未詳	一枚 (25×35)	1	
16-133	地方競馬関係図面 ①地方競馬設計図 ②馬見所之図其二		年未詳	一枚 ①41.6×75.3 ②39×68.5	2	
16-134	分区長研修旅行日程表		年未詳	切紙	1	
16-135	茨城県新治郡関川村大字石川水面埋立計画平面図		年未詳	一枚 (54×79)	1	
16-136	茨城県新治郡関川村公有地に関し覚		年未詳	便箋 (2枚)	1	
16-137	大村・竹中式砂利採取船組立図		年未詳	一枚 (54.5×78.8)	1	
16-138	事業に関する覚書 ①尾添川流域の発電所事業等に関する覚書前後欠 ②ホール・赤白旗等数量書上 ③除雪債書上		年未詳	①便箋 ②用紙 ③便箋	3	
16-139	椎茸栽培に関する覚		年未詳	切紙	1	
16-140	毛利製作所に関する覚		年未詳	便箋	1	
16-141	海外企業に関する覚		年未詳	切紙	1	大正13年1月4日付東京日日新聞号外の裏面を使用。 鉱業や製塩業等
16-142	株式払込済分書上		年未詳	切紙	1	
16-143	仮称ふんどし会設立覚		年未詳	便箋 (2枚)	1	
16-144	名簿		年未詳	罫紙綴 (3丁)	1	
16-145	空封筒		年未詳	封筒	1	北陸鉄道(株) 大坂・加藤・精算書
金融						
16-146	小堀定信宛封筒	石川県土木課→石川県鶴来町小堀定信	(昭和9年9月4日)	封筒	1	
16-147	当座勘定決算書	株式会社名古屋銀行堀川支店(印)→小堀定信	昭和10年12月13日	用紙	1	

16-148	借入金返済に関する証書綴	小堀定信→加能合同銀行	昭和14年	こより綴 (18丁)	1	付1、2あり。封筒あり。「加能合同(田ノ分)解決 スミ此外森田庄一登記シタ」 印鑑証明あり 小堀定信
16-149	当座勘定決算書 ①②当座勘定決算書	①株式会社加能合同銀行鶴来支店(印)→報国工業有 限会社 ②株式会社加能合同銀行鶴来支店(印)→小堀定信	①②昭和17年6月1日	①②用紙	2	
16-150	当座勘定受入副報告書	大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川郡鶴来町小堀 定信	昭和17年7月8日	葉書	1	三和銀行の葉書。小堀の口座へ笹井より振り込み
16-151	約束手形代支払に関し書簡	松田周三→小堀定信	昭和22年8月12日	便箋	1	封筒あり西宮市和上町松田周三→鶴来町小堀定信 8 月12日
16-152	株式申込書	金沢市下堤町山一証券株式会社金沢支店→鶴来町下本 町小堀定信	昭和25年7月14日	ハガキ	1	往復ハガキ
16-153	福井無尽金銭借用一件 ①金銭借用証書 ②金銭領収証 ③約束手形 ④動産差押費用支払に付書状 ⑤福井無尽明細覚書	①債務者小堀潔 債権者福井無尽株式会社 ②鶴来町小堀潔→福井無尽株式会社金沢支店 ③鶴来町小堀潔→福井無尽金沢支店 ④金沢市長町福井相互銀行(印)→小堀潔	①~③昭和26年2月1日 ④昭和27年3月20日	①~③用紙 ④罫紙 ⑤一紙	5	封筒あり。 ③手形返戻したことを示す付紙あり 福井相互銀行は福井無尽株式会社と同じ(商号変更による09-112)
16-154	債務承認弁済契約公正証書謄本	債務者 鶴来町小堀潔、債権者 株式会社福井相互銀 行支配人白川吉應	昭和27年3月4日	罫紙綴(8丁)	1	債権者代理人加納昇 連帯保証人窪田吉衛 債権 者・連帯保証人代理人亀田康一 公証人鈴木喜市 (印)
16-155	富山相互掛金通帳写		(昭和28年2月10日)	便箋(3枚)	1	昭和28年2月10日~昭和32年12月6日分 控カ。白山林業有限会社の便箋 封筒あり「ベニヤ」「富山(相互)通帳写三四・ 六・一〇」
16-156	当座口受入副報告書	株式会社北陸銀行名古屋支店(印)→鶴来町石川ベニ ヤ株式会社	昭和29年12月25日	ハガキ	1	
16-157	差押調書(謄本)	松任税務署大蔵事務官坂井吉雄(印)・佐々木克一 (印)	昭和33年7月28日	用紙	1	封筒あり。「一万円分税務所へ深田手形渡ス」
16-158	金沢信用金庫普通預金通帳	金沢信用金庫本店営業部(印)→小堀定信	昭和35年6月15日	通帳	1	袋あり
16-159	保険料払込案内状	住友生命保険相互会社直接収納課→ツルギミト町コボ リキヨシ	昭和36年3月8日	用紙	1	封筒あり。大阪市北区中之島住友生命
16-160	ダイナポンプ必要水量に付問合書簡案	東京都中央区銀座東三葉工業株式会社代表田原房一	昭和38年1月5日	罫紙(2枚)	1	
16-161	約束手形半券	金沢信用金庫→小堀定信	昭和38年2月20日	用紙	1	
16-162	約束手形	鶴来町本町小堀定信→金沢信用金庫	昭和38年4月22日	用紙	1	5月10日付決済
16-163	借金に関する計算書	金沢信用金庫→小堀定信	昭和38年4月22日	用紙	1	16-162 約束手形の半券
16-164	手形に関する計算書	北国証券金融株式会社→小堀定信	昭和38年4月22日	用紙	1	
16-165	第56期昭和37年度配当金通知書	金沢市南町金沢信用金庫(印)→鶴来町小堀定信	昭和38年5月2日	用紙	1	
16-166	貸出金計算書	金沢信用金庫→小堀定信	昭和38年5月10日	用紙	1	16-162と関連か。

16-167	手形期日案内状	北國証券金融株式会社	昭和39年1月13日	用紙	1	封筒あり。金沢市西町北國証券金融株式会社→鶴来町小堀定信
16-168	金沢信用金庫第57期事業報告書	金沢信用金庫	昭和39年5月	冊子（10頁）	1	
16-169	入交友良名刺	入交友良	昭和	名刺	1	入交友良は関西相互銀行宮津支店支店長 封筒あり「石川県石川郡鶴来町本町深田木材工業株式会社→舞鶴市松陰深田太市」、深田木材工業株式の封筒
16-170	手形利子計算分元金二線入書換調書		昭和	便箋	1	北陸鉄道株式会社の便箋使用
16-171	手形決済交渉方に付書簡	間島憲三→小堀定信	9月12日	便箋	1	間島の矢作水力辞職を伴い、改めて篠原氏と交渉してほしい
16-172	預金証書封筒	富山相互銀行	年未詳	封筒	1	「石崎氏山代金」
16-173	特別当座預金通帳	名義小堀定信←安田銀行鎧橋支店	年未詳	通帳	1	袋あり。株式会社安田銀行鎧橋支店
16-174	垂鉛引手編蛇籠価格表	金沢市二口町金沢金網株式会社	年未詳	切紙	1	
16-175	資金借入条件書上		年未詳	切紙	1	国民たすけあい共同募金運動感謝状の裏面を利用
社会						
20-1	日清戦争軍資献納感謝状	石川県知事従四位勲四等古沢滋（印）→鶴来町田中浩治	明治30年6月1日	一紙	1	
20-2	大正14年郡上郡高鷲村統計一覧表	西濃印刷株式会社	大正15年8月	一枚	1	
20-3	石川県石川郡鶴来町治一覧表及び鶴来町全図	③鶴来町役場	①大正15年・昭和元年 ②昭和10年度 ③昭和11年度	①～③一枚	3	活版印刷 ②裏面：鶴来町全図 ③裏面：鶴来町全図。表紙（カ）付き
20-4	石川県石川郡蔵山村治一覧表		昭和2年8月	一枚	1	活版印刷。裏面：蔵山村案内。取扱い注意。大正15年・昭和元年
20-5	山陰地方震災に付書簡等一件 ①山陰地方震災状況に付書簡 ②第五十二回帝国議会衆議院議員一覧表 ③衆議院議員名等覚書	①曾根忠兵衛→小堀定信	①昭和2年3月11日 ②昭和2年1月19日	①便箋（2枚） ②一紙 ③便箋	3	①封筒あり「神戸市兵庫長田村細溪山曾根忠兵衛→石川県鶴来町金名鉄道会社小堀定信」、昭和2年3月14日付の金名鉄道株式会社受付印あり。見山荘の便箋使用 ②活版印刷。衆議院公報附録。I-464-1の封筒に入り？ ③中橋、牧野良三、佐々木文一、井上孝哉、高木音蔵。

20-6	石川県石川郡吉野谷村治一覧表及び石川県石川郡吉野谷村全図		①昭和2年 ②昭和10年	一枚	2	①活版印刷 ②活版印刷。裏面：石川県石川郡吉野谷村全図（縮尺1/50000）
20-7	恐るべき議会中心主義	東京市赤坂区新町黒龍会本部黒龍会主幹内田良平	昭和3年3月13日	一紙	1	印刷
20-8	大礼記念絵葉書	良橋→（小堀定信）	（昭和3年）大礼6日	葉書	1	封筒入「京都有馬良橋→石川県鶴来町小堀定信」、昭和3年11月10日付の消印
20-9	石川県能美郡尾口村治一覧表及び石川県能美郡尾口村全図		①昭和3年 ②昭和10年	①②一枚	2	①活版印刷。裏面：石川県能美郡尾口村全図（縮尺1/50000） ②活版印刷。裏面：石川県能美郡尾口村全図（縮尺1/50000）
20-10	満蒙朝鮮人ニ対スル献議書	著者金健中	昭和3年	冊子（46頁）	1	
20-11	最近世界各国人民一日所得一覧表	①神田区栄町松本幸盛堂 ②編輯兼発行印刷人東京市神田区栄町松本幸吉	①昭和4年9月5日 ②昭和5年6月10日	①②一枚	2	印刷
20-12	多額納税者一覧鑑	松本幸盛堂	昭和5年4月5日	一枚	1	印刷
20-13	法学論叢会会員名簿	編輯兼発行人京都市左京区田中大久保町牧健二・印刷所京都市左京区夷川通川端東入新先斗町弘文堂印刷部・印刷人京都市左京区夷川通川端東入新先斗町佐藤静	昭和5年7月1日	一紙	1	印刷
20-14	石川県能美郡山上村治一覧表		昭和5年	一枚	1	活版印刷
20-15	血盟団一味起訴に付新聞記事		（昭和7年3月29日）	新聞	1	血盟団事件関係者起訴の報道記事
20-16	大日本帝国報国会設立趣旨書	大日本帝国報国会	昭和9年9月	①～⑩一枚	1	印刷
20-17	石川県能美郡鳥越村治一覧表及び鳥越村全図		昭和10年	①②一枚	2	裏面に鳥越村全図あり 活版印刷。2点あり。裏面：能美郡鳥越村全図
20-18	第七十回帝国議会貴族院・衆議院議員議席表并席次表 ①貴族院②衆議院	発行人川口市本町国峰実司、発行所衆議院内議員和食堂岩井館 印刷人村沢憲、印刷所文昭堂	昭和12年2月	①②一紙	2	活版印刷。
20-19	総理大臣就任祝に付礼状	林銃十郎→小堀定信	昭和12年2月	切紙	1	印刷。祝いの品へ御礼。封筒あり「東京市麴町区永田町官舎林銃十郎→石川県鶴来町小堀定信」
20-20	節米の方法と栄養献立の作り方	石川県	（昭和16年）	冊子（10頁）	1	印刷。支那事変から5年
20-21	生活改善協議会実施要項・青年産業研究協議会実施要項	石川県教育委員会社会教育課	昭和26年	冊子（12頁）	1	

20-22	青年産業研究の歩み（二）	石川県教育委員会社会教育課	昭和27年3月	冊子（84頁）	1	
20-23	協同募金依頼状 ①共同募金依頼状 ②総和27年度共同募金明細表	鶴来町長太田文二→小堀忠治	昭和27年11月22日	こより綴（2丁）	1	印刷
20-24	公民館報告書（昭和27年）	石川県石川郡鶴来町公民館	昭和27年	冊子（60頁）	1	公民館行事一覧表（昭和25年度・同26年度）
20-25	政界ジープ陽春特別号	発行所東京都中央区銀座西株式会社精魂社	昭和28年3月1日	冊子（134頁）	1	
20-26	公民館報つるぎ9号	発行所鶴来町鶴来町公民館・印刷所鶴来町山守有文堂	昭和28年6月25日	一紙	1	印刷。小堀定信「電源開発」掲載。
20-27	民主政治と選挙	石川県選挙管理委員会	（昭和20年代後半）	冊子（30頁）	1	印刷
20-28	森脇メモ第3号	編集兼発行人森脇将光・発行所東京都中央区日本町室町安全投資株式会社出版部	昭和30年4月17日	冊子（51頁）	1	
20-29	石川県議会議員名簿	石川県議会	昭和30年6月	切紙	1	印刷。封筒あり「県議員町村長名簿」
20-30	深田太市告訴事件に付意見書案	（小堀定信）→大野伴睦、益谷秀次	（昭和30年）	こより綴（7丁）	1	裏面に覚書あり。「昨年五月施行せられた保安林警備臨時措置法」は昭和29年5月施行
20-31	石橋湛山宛書簡下書	→東京都新宿区下落合石橋湛山	（昭和31年12月）	便箋（2枚）	1	石橋内閣成立時か。 裏面に鉛筆で「オメレトウ ゴシンニンヲオイワイモウシマス コホリテイシン」とある。
20-32	衆議院議員宿所一覧表		昭和33年10月8日	1枚	1	印刷
20-33	石川県町村議会議長名簿	石川県町村議会議長会	昭和34年5月27日	一紙	1	印刷
20-34	石川県議会議員名簿	石川県議会	昭和34年5月	切紙	1	印刷
20-35	石川県町村長名簿	石川県町村会	昭和34年6月20日	一紙	1	印刷
20-36	石川県議会議員名簿	石川県議会	昭和36年7月	切紙（2枚）	1	印刷
20-37	石川県町村長名簿	石川県町村会	昭和37年3月1日	一紙	1	印刷
20-38	いしかわ県政九十周年記念	発行石川県・印刷明治印刷株式会社	昭和37年10月	冊子（40頁）	1	
20-39	鶴来町長政策説明書	鶴来町長谷本与三次郎→町民各位	昭和37年12月20日	一紙	1	印刷。「三タビ町政にのぞんで」
20-40	石川県議会議員名簿	石川県議会	昭和38年5月	切紙	1	印刷
20-41	全日本無名戦歿者合葬墓建設会趣意書	東京都文京区大塚坂下町全日本無名戦没者合葬墓建設会総裁内閣総理大臣吉田茂・会長（運輸大臣）村上義一・副会長厚生大臣吉武恵市・同（日銀総裁）一万田尚登・同（経団連会長）石川一郎・同（関経連会長）関柱三	昭和	切紙	1	印刷
20-42	第九派遣隊行動ノ概要書		昭和	一紙	1	印刷。封筒あり「他喜二の戦死暦」
20-43	北海道選出国會議員一覧新聞記事		昭和	新聞紙	1	
20-44	大日本帝国報国会々則下書		昭和	便箋（5枚）	1	

20-45	地籍図		昭和	一枚 彩色 (29×76.5)	1	地番、反別、所有者の記載あり ※2つに分断しかけ
20-46	青年産業研究協議会資料(三) 産業関係図書目録	石川県教育委員会社会教育課	年未詳	冊子(21頁)	1	
20-47	リーダーズダイジェスト7月号案内書	東京都千代田区竹平町リーダーズダイジェスト→	年未詳	パンフレット	1	印刷。封筒あり東京都千代田区竹平町リーダーズダイジェスト→
20-48	大日本帝国報国会用封筒	大日本帝国報国会	年未詳	封筒	2	
20-49	軍事扶助二就テ		年未詳	冊子(8頁)	1	
20-50	田村組・辰村組金銭書上		年未詳	切紙	1	
宗教						
30-1	相馬霊場手引図面 ①相馬霊場八十八ヶ所手引図面 ②相馬霊場八十八ヶ所絵図面	①纂著者千葉県東葛飾郡流山町秋元房太郎・発行者兼印刷人千葉県東葛飾郡流山町秋元佐太郎・発行所千葉県流山町自盛堂	①大正6年2月1日 ②年未詳	①切紙 ②切紙	2	印刷。 ①大鹿山長禅寺略縁起。大正3年5月15日初版発行。
30-2	天津教神拝詞覚	竹内源経基	大正12年7月15日	切続紙	1	第3版。明治41年3月20日初版、大正2年4月1日第2版発行。
30-3	遠州奥山半僧坊・浜名湖案内	浜名湖巡航船株式会社・浜松鉄道株式会社	大正15年	切紙	1	大正15年7月1日より9月30日まで
30-4	官幣大社香椎宮御由緒略記		大正	切続紙	1	印刷。裏面に官幣大社香椎宮参拝案内略図
30-5	八坂神社略縁記	八坂神社社務所	昭和2年7月	冊子(26頁)	1	2色刷。前書1頁・写真3頁・本文と奥付26頁
30-6	白山比咩神社に関する冊子前欠	河内村国幣中社白山比咩神社・印刷者鶴来町山守九萬・印刷所鶴来町山守有文堂	昭和2年11月5日	冊子(8丁)	1	41頁～55頁まで。 「国幣中社白山比咩神社略史」(本館:K175-902)か
30-7	子タニューム鉦及皇祖皇太神宮に対し尽力に付宣誓書	神奈川県鎌倉町小町神林啓太郎(印)・立会人栃木県上都賀郡日光町稲荷町渡辺哲三郎(印) 一 小堀定信	昭和3年3月1日	一紙	1	

30-8	<p>電信為替金受領書等一件</p> <p>①宿料等書上 ②特製弁当5本代金領収書 ③茨城県出代議士書上 ④裁判問題等に付書簡 ⑤電信為替金受領書 ⑥電信為替金受領書 ⑦電信為替金受領書 ⑧電信為替金受領書 ⑨電信為替金受領書 ⑩電信為替金受領書 ⑪電信為替金受領書 ⑫朝食等代金請取書綴 ⑬果物籠詰代金受取書 ⑭額仕立代後金請取証 ⑮古銭等代金請取証 ⑯天然石置物等代金請取証 ⑰泊等差引代金書上 ⑱四切判焼増代等代金領収証 ⑲家根尾手間代等代金受取書 ⑳請取証等綴</p>	<p>②水戸市上市停車場前水戸ホテル芝田屋支店（印）→上様 ④前原勉→小堀定信 常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館小松屋（印）→小堀 ⑬齋藤（印）→上様 ⑭太弘堂（印）→小堀 ⑮竹森佳吉（印）→上様 ⑯竹森佳吉（印）→小堀 ⑰井筒屋旅館（印）→小堀 ⑱常陸磯原駅前磯原写真館（印）→ ⑲野口亥五吉（印）→小堀定信 ⑳-1常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館小松屋→小堀 ⑳-2常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館小松屋→小堀 ⑳-3石重夫商店（印）→上殿 ⑳-4隠田→小松屋 ⑳-5多賀郡磯原駅前杉目徳助（印）→小堀 ⑳-6東部電力株式会社茨城支店→小松屋 ⑳-7磯原町豊田自動車部（印）→上様 ⑳-8高松謙三郎（印）→上 ⑳-9大友自動車部（印）→上様 ⑳-10大友自動車部（印）→上様 ⑳-11常州磯原茨城無煙炭特約販売店山名浅次郎（印）→上様 ⑳-12寺口→野口 ⑳-13寺口→野口大工 ⑳-14茨城県磯原町田中捨次郎（印）→小堀定信 ⑳-15茨城県磯原町田中捨次郎→小松屋扱小堀 ⑳-16大黒屋分店（印）→</p>	<p>①年未詳 ②昭和3年4月19日 ③年未詳 ④4月5日 ⑤昭和3年3月13日 ⑥昭和3年4月9日 ⑦昭和3年4月10日 ⑧昭和3年4月13日 ⑨昭和3年4月20日 ⑩昭和3年4月30日 ⑪昭和3年5月19日 ⑫昭和3年3月30日 ⑬昭和3年4月23日 ⑭⑮⑯3月25日 ⑰4月27日 ⑱昭和3年4月8日 ⑲昭和3年3月30日 ⑳昭和3年4月8日</p>	<p>①便箋 ②用紙 ③原稿用紙（2枚） ④野紙 ⑤用紙 ⑥用紙 ⑦用紙 ⑧用紙 ⑨用紙 ⑩用紙 ⑪用紙 ⑫こより綴（5丁） ⑬用紙 ⑭切紙 ⑮切紙 ⑯切紙 ⑰切紙 ⑱切紙 ⑲切紙 ⑳こより綴（17丁）</p>	29 <p>封筒あり。常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館小松屋藤田栄八→小堀 ⑯-20-15は2枚</p> <p>⑳-1差引金銭請取書（昭和3年4月8日） ⑳-2足洗青年等金銭請取書（昭和3年4月8日） ⑳-3銅手洗タンク1ヶ代金受取証（3月28日） ⑳-4鑑師人夫代金書上（3年3月27日） ⑳-5襪八尺等代金受取書（3年4月2日） ⑳-6臨時取付1ヶ等代金領収証（昭和3月31日） ⑳-7磯原・足洗間往復2台代金受取書（昭和3年3月29日） ⑳-8男5人女2人分代金受取証（3月28日） ⑳-9磯原より足洗迄3回代金受取書（昭和3年3月28日） ⑳-10磯原より足洗往復1回等代金受取書（昭和3年3月30日） ⑳-11赤釘等代金受取証（大正3年3月28日） ⑳-12ス硝子代等代金受取書（3年3月28日） ⑳-13便所戸開二本等代金受領書（3年7月2日） ⑳-14木材代金領収証（昭和3年3月28日） ⑳-15杉四分板等代金選球書（昭和3年3月28日） ⑳-16カラス代等代金受取書（昭和3年3月30日）</p>
	<p>⑳支那赤色香口等代金受取書 ㉑泊四人等代金書上綴 ㉒宿料及電話料請取書 ㉓モーニング代金領収証 ㉔半泊等代金請取書 ㉕受領書送付に付通知書簡 ㉖白川書の額等代金受取書 ㉗皇国振興会に関する覚 ㉘中山道大宮町等に付覚</p>	<p>㉑松原→上様 ㉒上野駅前井筒屋旅館→小堀 ㉓常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館小松屋（印）→小堀 ㉔池原商会（印）→小堀 ㉕常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館小松屋→小堀 常磐線磯原駅前鉄道省指定旅館 ㉖磯原町駅前小松屋旅舎→小堀 ㉗折原→上様</p>	<p>㉑昭和3年3月20日 ㉒昭和3年4月3日 ㉓昭和3年9月24日 ㉔昭和3年8月25日 ㉕昭和3年9月22日 ㉖9月24日 ㉗㉘㉙年未詳</p>	<p>㉑便箋 ㉒綴（4丁） ㉓用紙 ㉔用紙 ㉕用紙 用紙 ㉖便箋 ㉗便箋 ㉘切紙 ㉙切紙</p>	
30-9	<p>河村日勝覚書</p> <p>①社寺の鳥居や仁王門をくぐらんとせらるる人々に下書 ②日本の兒等に</p>	<p>①沙門日勝（略押）</p>	<p>①昭和3年3月18日 ②年未詳</p>	<p>①原稿用紙（3枚） ②一紙（3枚）</p>	2 <p>封筒あり（昭和3年3月18日）東京渋谷町中通前田常蔵方五恩会河村日勝（略押）→小堀</p>

30-10	朝鮮出発に付渡辺氏書簡 ①朝鮮出発の準備に付報告ハガキ ②近況報告に付ハガキ	①下の関伊藤館渡辺→東京市下谷区上野駅前井筒屋旅館内小堀定信 ②渡辺→茨城県磯原町駅前小松旅館内小堀定信	①3年3月19日 ②昭和3年3月21日	①ハガキ ②ハガキ	2	
30-11	天津教との関係忠告に付書簡	美忠→小堀定信	昭和3年3月22日	切続紙	1	封筒あり。河内村高原美忠→茨城県多賀郡磯原町小松屋旅館気付小堀定信
30-12	小冊子落手等に付書状	佐波古直胤→小堀定信	昭和3年3月23日	切続紙	1	封筒あり(昭和3年3月18日)河内村佐(波)古直胤→茨城県多賀郡磯原町磯原駅前小松屋気付小堀定信
30-13	再会日時一報願に付書簡	東京市四ッ谷区坂町北村正栄方酒井甚一郎→小堀定信	昭和3年3月24日	便箋	1	封筒あり
30-14	天津教大祭典出席願書簡等一件 ①天津教大祭典出席願書簡 ②近火に付書簡 ③来光願書簡 ④直訴及び請願令に関する新聞記事切り抜き ⑤山梨県忍野村における遺跡発見に関する新聞記事切り抜き ⑥高島君へ伝達に付書簡 ⑦日仏会館等住所書上 ⑧河村日勝名刺	①竹内宮万→小堀園子 ②茨城県多賀郡磯原町天津山竹内巨麿→東京麻布区筧町國友千代造方小堀定信 ③磯原町天津山→東京麻布区筧町國友千代造方小堀定信 ④竹内→小堀定信 ⑤五恩会・大陸調査会主事日本宗教新聞社総務川村日勝	①(昭和3年)4月2日 ②(昭和)6年1月21日 ③(昭和)6年2月2日 ④昭和3年7月5日 ⑤年未詳 ⑥4月23日 ⑦年未詳 ⑧年未詳	①便箋 ②ハガキ ③ハガキ ④新聞紙 ⑤新聞紙 ⑥切紙(2枚) ⑦切紙 ⑧切紙	8	封筒あり 茨城県多賀郡磯原停車場前天津山天津教大教院総本部竹内宮万→東京上野駅前井筒屋方小堀園子 ⑧印刷
30-15	竹内経基所蔵品調査に付問答書簡等一件 ①竹内経基所蔵品調査に付書簡 ②茨城県多賀郡南中郷村大字足洗氏名書上 ③高野倉祖先に付覚 ④天津教における月の呼称等覚	①吉川真学→竹内経基	①昭和3年4月7日 ②③④年未詳	①便箋 ②切紙 ③切紙 ④切紙	4	封筒あり。大阪府北河内郡磐船村私市岩屋獅子窟寺→茨城県多賀郡磯原町天津山竹内経基
30-16	お宝献上に付面会願等一件 ①お宝献上に付面会願下書 ②借入金償還方法並びに将来の経営に関する意見書(下書) ③年賀状 ④常陸名所霊泉 ⑤神代文字書上 ⑥古事記研究に関する新聞記事切り抜き ⑦天津教職員規定 ⑧コボリ宛電報 ⑨コボリサダノ宛電報	①加賀国白山下住小堀定信→大学総長小野塚博士 ③兵庫県川辺郡川西町花屋敷村治広祐→鶴来町小堀定信 ④常陸長寿井戸及古文書持主紀氏竹内経基 ⑧→クヤクショマイ「カワナミニサプロカタ」コボリ ⑨→アザブクヤクショマエ「カワナミニサプロカタ」コボリサダノ	①②年未詳 ③(昭和)5年1月1日 ④年未詳 ⑤年未詳 ⑥昭和3年4月9日 ⑦年未詳 ⑧(昭和)3年5月22日 ⑨(昭和)3年6月2日	①便箋(2枚) ②便箋(3枚) ③ハガキ ④一紙 ⑤切紙 ⑥新聞紙 ⑦切紙 ⑧用紙 ⑨用紙	9	封筒あり 村治広次→小堀定信 ④印刷 ⑦印刷
30-17	瓦葺一棟平家奉納に付礼状	茨城県多賀郡磯原町天津山竹内巨麿(印)→鶴来町小堀定信	昭和3年4月15日	②用紙	1	

30-18	日本仏教博覧会創立目論見書	東京市小石川区雑司ヶ谷町創立仮事務所	昭和3年4月18日	冊子 (14頁)	1	日本仏教博覧会主唱者頭山満他3名
30-19	天津教宝物殿工事代金請求書一件 ①天津教宝物殿工事代金請求書綴 ②宝物拝観通路出来代金内金受領等に付書簡 ③領収書等綴	①茨城県多賀郡磯原町合名会社小倉組→小堀定信 ②小倉兼次郎→小堀定信 ③-1東京荏原町小倉末吉 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-2多賀郡関南村根本熊次郎 (指印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-3多賀郡磯原町渡辺捨吉 (指印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-4多賀郡助川町山形光夫 (指印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-5多賀郡平潟町石川西蔵→合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-6多賀郡関本町佐藤茂 (指印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-7多賀郡松原町鈴木吉之助 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-8多賀郡磯原町生駒喜作 (指印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-9多賀郡磯原町田所清之助 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-10磯原町大黒屋宗田重郎 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-11大黒屋→ ③-12多賀郡南中郷村足洗大友量店 (印) →上様 ③-13多賀郡磯原町石重夫 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-14多賀郡松原町加藤満次郎 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎	①昭和3年4月21日 ② (昭和) 3年6月8日 ③-1昭和3年4月19日 ③-2昭和3年4月19日 ③-3昭和3年4月19日 ③-4昭和3年4月19日 ③-5昭和3年4月19日 ③-6昭和3年4月19日 ③-7昭和3年4月19日 ③-8昭和3年4月20日 ③-9昭和3年4月20日 ③-10昭和3年4月日 ③-11昭和3年4月日 ③-12昭和3年4月21日 ③-13昭和3年4月19日 ③-14昭和3年4月19日	①こより綴 (2丁) ②便箋 ③こより綴	3	封筒あり。茨城県多賀郡磯原町合名会社小倉組→小堀 ③-1大工請求・賃領収書 ③-2大工請求・賃領収書 ③-3大工賃請求・領収書 ③-4大工賃請求・領収書 ③-5大工賃請求・領収書 ③-6大工賃請求・領収書 ③-7賦力工賃請求・領収書 ③-8土工賃金請求・領収書 ③-9柱口石2個代金請求・領収書 ③-10波ガラス58枚代金請求・領収書 ③-11波ガラス等明細書 ③-12新床後表付共21量代金受取書 ③-13日分ホール等代金請求・領収書綴 ③-14宮硝子戸6本代金請求・領収書
		③-15茨城県多賀郡磯原町小倉家具店 (印) →小倉組 ③-16多賀郡磯原町諏訪町佐藤昇 (印) →合名会社小倉組代表社員小倉兼次郎 ③-17常磐線磯原駅前磯原製材所田中捨次郎→小倉組 ③-18茨城県磯原町田中捨次郎 (印) →小倉兼次郎 ③-19〇久商店→小倉兼次郎 ③-20茨城県磯原町田中捨次郎 (印) →小倉組 ③-21茨城県磯原町澤井利平→小倉兼次郎	③-15昭和3年4月20日 ③-16昭和3年4月19日 ③-17昭和3年4月20日 ③-18昭和3年4月20日 ③-194月19日 ③-20昭和3年4月20日 ③-21昭和3年4月19日			③-15廊下出入口硝子戸等代金領収証 ③-16壁紙等代金請求・領収書綴 ③-17小倉組宛封筒 ③-18天津教会支用材ノ分代金領収証 ③-19小倉兼次郎宛封筒 (差出は〇の中に久之字あり) ③-20天津教会支用材代金請求書 ③-21杉二十二尺等代金請求書綴
30-20	朝野新聞	編輯兼発行兼印刷人渡辺嘉蔵・発行所東京芝区愛宕下町朝野新聞社	昭和3年5月5日	新聞紙	1	

30-21	天津教宝品など調査より除名通告書等一件 ①天津教宝品等調査より除名通告書綴 ②天津教宝品等調査より除名通告書綴 ③写真 ④大坂毎日新聞7・8面 ⑤東京日日新聞夕刊1～4面 ⑥東京日日新聞1・2・11・12面 ⑦東京日日新聞夕刊1～4面 ⑧国民新聞5・■面	①東京渋谷町中通前田常蔵(印)→東京市下谷区下谷町井筒屋旅館方小堀定信 ②東京渋谷町中通前田常蔵(印)→鶴来町小堀定信 ③麴町区有楽町東京日日新聞発行所 ④麴町区有楽町東京日日新聞発行所 ⑤麴町区有楽町東京日日新聞発行所	①昭和3年6月1日 ②昭和3年6月1日 ③年未詳 ④昭和5年12月22日 ⑤昭和5年12月12日 ⑥昭和5年12月10日 ⑦昭和5年12月9日 ⑧昭和5年12月22日	①袋綴(2丁) ②袋綴(2丁) ③写真(5枚) ④～⑧新聞紙	8	①封筒あり。東京渋谷町中通前田常蔵→東京市下谷区下谷町井筒屋旅館方小堀定信 発信第170号 ②封筒あり。東京渋谷町中通前田常蔵→鶴来町小堀定信 発信第171号 ③封筒あり。茨城県多賀郡磯原町天津山天津教大司庁→小堀定信「竹内関係」
30-22	官幣中社生田神社誌要	輯人神戸市下山手通生田神社内生田長浩・発行所神戸市下山手通生田神社社務所・印刷人神戸市多聞通志知宗太郎・印刷所神戸市多聞通三八堂印刷所	昭和3年7月15日	冊子(25頁)	1	
30-23	真宗大谷派改正宗憲及大谷家改正家範に付意見書	東京市本郷区森川町求道会館近角常観	昭和3年8月15日	冊子(16頁)	1	
30-24	仮歴史調査会設立決議録綴	木村矩晟(印)・小堀定信(印)・川波仁三郎(印)・鱧正蔵(印)・國友千代造(印)・長谷部一郎兵へ(印)	昭和3年9月1日	綴(3丁)	1	
30-25	長慶天皇御陵之儀二付上申書関係書類綴 ①長慶天皇御陵之儀二付上申書案 ②第一号証写 ③第二号証写「大奥秘蔵巻」 ④第三号証写 ⑤第四号証写 ⑥第五号証写、巻物 ⑦第六号証写 ⑧第七号証写 ⑨第八号証写、第十三号証 ⑩第九号証写 ⑪第十号証写 ⑫第十一号証写 ⑬第十二号証写 ⑭第十四号証写 ⑮第十五号証写	①→宮内大臣 ②(内容:正五位紀氏竹内宗義) ③(内容:雲之(花押)、武内宿称正孫三十七代竹内越中守三郎右工門尉、[奥書]従五位紀氏義豊(花押))	昭和3年	こより綴	1	付①～③写真 付④絵図あり ②尊治帝御崩後の経過 ③長慶天皇落行後の経過 ④御宸筆の写真 ⑤御宸筆の写真 ⑥鯉魚之御絵の写真、巻物(絵図)の写真3枚挟み込み ⑦御袈裟の写真 ⑧御茶器・御鈴の写真 ⑨御歯壺・御頭髪・御神体の写真、大阪府北河内郡磐船村私市実地見取図、53×51cm挟み込み ⑩愛刀君萬歳の写真 ⑪観音像の写真 ⑫茶器カの写真 ⑬御陵ト碓信スル二重丸塚 ⑭獅子窟寺上の五輪寺の写真 ⑮焼場からの発掘品の写真
30-26	大自然景気高低概見表	霊報社	昭和3年	切紙	1	印刷
30-27	獅子窟寺の菜	編輯兼発行者大阪府北河内郡磐船村私市岩屋獅子窟寺吉川真学・印刷者大阪市西区江戸堀下通中本定吉	昭和5年10月3日	冊子(15頁)	1	

30-28	白山敬宮会設立に付書簡一件 ①白山の振興に付書簡 ②白山敬宮会発起人依頼状 ③白山敬宮会設立に付援助願い	①鶴来町小堀定信 ③小堀定信（印）	①昭和6年5月7日 ②昭和6年5月18日 ③昭和6年5月31日	①罫紙（3枚） ②罫紙 ③罫紙	3	封筒あり 河内村国幣中社白山比咩神社々務所 ①1枚目のみのもの1点あり
30-29	天津教大司庁開店報告祭招待に付書簡等一件 ①天津教幣帛料及年金表 ②親子井等差引代金書上 ③日本におけるモーゼの十戒碑文石に関する英字新聞記事切り抜き ④天津教大司庁開店報告祭招待に付書簡 ⑤照会依頼の巻物売却済に付回答書簡 ⑥筆塚・志留丸塚位置変更付書簡 ⑦天津教報告祭等に付光来願書簡 ⑧出庁陳述に付同志のこと伺状 ⑨急用に付来光願書簡 ⑩清久様・現金屋等代金精算書 ⑪天武天皇新名字体似梵字に付覚	①茨城県多賀郡磯原町天津山天津教大司庁 ④竹内巨磨→小堀定信 ⑤京都吉村→鶴来町小堀定信 ⑥富山県富山市五艘町呉羽公園桜谷長慶寺福田泰仙→鶴来町小堀定信 ⑦茨城県多賀郡磯原町天津山天津教管長竹内巨磨→鶴来町小堀定信 ⑧大阪府北河内磐船船市吉川真学→東京市麻布区寛町國友千代造・小堀定信 ⑨竹内巨磨→東京麻布区寛町國友千代造方小堀定信	①～④年未詳 ⑤（昭和）6年2月15日 ⑥（昭和）6年1月28日 ⑦昭和6年8月23日 ⑧（昭和）5年12月27日 ⑨（昭和）6年1月16日 ⑩昭和4年9月18日	①切紙 ②綴（13丁） ③新聞紙 ④便箋（2枚） ⑤ハガキ ⑥ハガキ ⑦ハガキ ⑧ハガキ ⑨ハガキ ⑩便箋（2枚） ⑪原稿用紙	11	封筒あり（9月18日）天津教皇祖皇太神宮神務所茨城県多賀郡磯原町駅前天津山竹内巨磨→鶴来町小堀定信 ①印刷
30-30	再興幹事相談役員任命状	天津教管長竹内巨磨（印）→小堀定信	昭和6年10月3日	用紙	1	
30-31	北國新聞	発行金沢市南町北國新聞社	昭和6年11月30日	新聞紙	1	
30-32	道路改良会代13回定時会員総会開催に付通知ハガキ	社団法人道路改良会会長水野錬太郎→鶴来町金名鉄道株式会社取締役小堀定信	昭和7年6月17日	ハガキ	1	
30-33	最新版西国巡礼案内記	編輯兼発行所西国礼所連合会編輯部・代表兵庫県加東郡鴨川清水寺清水谷善照・印刷人名古屋市中区鶴舞町小島末重・印刷所名古屋市中区鶴舞町コジマ南陽社	昭和8年3月18日	冊子（36頁）	1	
30-34	経典・御文等 ①御文 五帖目 ②御文 ③讃阿弥陀仏偈 ④正信念仏偈 ⑤新板改正阿弥陀経片カナ付 ⑥高僧和讃 ⑦一枚起請文写 ⑧改悔文	①発行所 京都市下京区新町通花屋町大八木興文堂	①昭和10年7月25日	①袋綴（35丁） ②袋綴（52丁） ③冊子（68丁） ④冊子（17丁） ⑤折本 ⑥冊子（64丁） ⑦一枚 ⑧一紙	8	箱有り ⑦建暦2年正月23日付、源空
30-35	弥彦神社概要	新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦神社々務所	昭和11年7月	一紙	1	印刷・リーフレット

30-36	キリスト教関連書籍 ①ヨハネ伝福音書 ②神様は語り給ひぬ	①発行者日本聖書協会代表者松井米太郎・発行所東京市京橋区銀座日本聖書協会・印刷者東京市小石川区戸崎町大熊新造・印刷所東京市小石川区戸崎町株式会社大熊整美堂 ②著作権者兼発行者東京市赤坂区氷川町ジョージ・パーナム・プレスウエート・印刷者東京市王子区堀船町折坂友之・印刷所東京市王子区堀船町英光印刷株式会社・発行所東京市京橋区銀座基督教書類会社	①昭和16年3月28日 ②昭和13年12月30日	①冊子（39頁） ②冊子（16頁）	2	②は①の32・33頁に挟まっていた ②昭和11年9月5日初版発行。
30-37	神武天皇詔勅謹解	国幣中社白山比咩神社・文学博士武田佑吉謹述	昭和15年2月	冊子（24頁）	1	
30-38	建武義会関係資料一件 ①建武義会ノ栞 ②建武義会会員申込書 ③金払込証 ④挨拶状 ⑤封筒 ⑥封筒	①財団法人建武義会 ②石川県石川郡鶴来町小堀定信（印）→財団法人建武義会会長有馬良橋 ③→品川区上大崎中丸財団法人建武義会 ④東京市渋谷区大山町有馬良橋→小堀賢老 ⑤東京市渋谷区大山町有馬家→石川県鶴来町	①昭和15年7月18日 ②～④年未詳 ⑤11月7日	①一紙 ②用紙 ③用紙 ④名刺 ⑤封筒 ⑥封筒	6	①印刷。リーフレット ③払込票と払込通知票 ④封筒あり「→石川県鶴来町小堀定信」、（昭和）14年2月6日付の消印 ⑥洋型
30-39	新仏教に関する覚 ①新仏教の祈願 ②新仏教救世教の主張覚	①新仏教救世教高倉東天 ②目黒区洗足町新仏教同心会員合掌の東天	①昭和20年6月17日	①一紙 ②一紙	2	①昭和26年9月28日印刷
30-40	白山比咩神社称宜辞職問題解決に付書簡	白山教役員一同・白山比咩神社総代一同→小堀定信	昭和22年9月25日	切紙	1	印刷
30-41	白山講大祭日変更連絡并に講員勸募協力願	白山比咩神社白山講→小堀定信	昭和22年10月5日	一紙	1	印刷
30-42	新嘗祭執行に付案内書	白山比咩神社々務所→小堀定信	昭和22年11月17日	切紙	1	印刷
30-43	白山教役員会決議事項への同意依頼書	白山教々長紀俊嗣（印）→小堀定信	昭和22年11月19日	切紙	1	印刷
30-44	神社総代会開催通知書	白山比咩神社宮司紀俊嗣（印）→神社総代小堀定信	昭和22年12月4日	切紙	1	印刷
30-45	白山比咩神社年末年頭諸祭典執行に付案内書	白山比咩神社々務所→小堀定信	昭和22年12月25日	切紙	1	印刷
30-46	白山講の趣意と規約	河内村白山比咩神社社務所内白山講事務所	昭和22年	切紙	4	印刷
30-47	白山講々役員拡張計画表		昭和22年	一紙	1	印刷
30-48	白山講々員の加入申込書	河内村白山比咩神社	昭和22年	ハガキ	1	
30-49	白山比咩神社宮司問題に関する書簡	宮川宗徳→小堀定信	昭和23年1月11日	郵便紙（3枚）	1	封筒あり 東京渋谷区荒木町神社本庁宮川宗徳→鶴来町小堀定信
30-50	国有境内地譲与申請に関する調査委員依頼状	白山比咩神社宮司前田勝也（印）→総代小堀定信	昭和23年2月20日	郵便紙	1	封筒あり。河内村白山比咩神社→神社総代小堀定信。白山比咩神社用箋
30-51	白山比咩神社総代会々議要項	白山比咩神社総代会	昭和23年3月22日	こより綴（4丁）	1	
30-52	白山講現況綴		昭和3年4月9日	郵便紙綴（3丁）	1	
30-53	白山講幹事会開催通知書	白山講々頭建部守治（印）→小堀定信	昭和23年11月28日	切紙	1	印刷。封筒あり。石川県土木部計画課→小堀定信

30-54	社報「白山さん」 ①社報「白山さん」16号 ②社報「白山さん」17号 ③社報「白山さん」43号	①鶴来局区内一ノ宮村白山比咩神社文化部・編輯兼発行人太田雅巳・印刷所山守有文堂 ②鶴来局区内一ノ宮村白山比咩神社文化部・編輯兼発行人太田雅巳・印刷所山守有文堂 ③鶴来局区内白山本宮加賀一宮白山比咩神社文化部・編輯兼発行人太田雅巳・印刷所金沢市松ヶ枝町大進印刷工業株式会社	①昭和28年1月1日 ②昭和28年5月1日 ③昭和34年1月1日	冊子 ①12頁 ②8頁 ③24頁	4	②は2部あり
30-55	御鎮座二千五十年祭奉賛白山講趣意書	一ノ宮村白山比咩神社白山講事務局	昭和28年5月吉日	切紙	1	印刷
30-56	昭和32年度白山比咩神社歳入出決算書	白山比咩神社	昭和32年	こより綴(5丁)	1	印刷
30-57	白山比咩神社氏子崇敬者総代総会会議資料		昭和34年3月21日	こより綴(3丁)	1	印刷
30-58	白山比咩神社氏子崇敬者総代総会開催通知書等一件 ①氏子崇敬者総代総会開催通知書 ②追加更正予算書	①白山本宮加賀一宮白山比咩神社宮司前田勝也(印) →小堀定信	①昭和34年3月吉日 ②年未詳	①一紙 ②こより綴(2丁)	2	印刷
30-59	白山比咩神社総代就任依頼書	白山本宮加賀一宮白山比咩神社宮司前田勝也(印) →小堀定信	昭和34年3月吉日	一紙	1	印刷
30-60	白山比咩神社例大祭並びにみにえ祭り開催案内書	白山本宮白山比咩神社宮司前田勝也→	昭和34年4月吉日	ハガキ	1	
30-61	白山比咩神社昭和34年度歳出予算案説明書	白山比咩神社	昭和34年	こより綴(6丁)	1	印刷
30-62	白山比咩神社祭事暦		昭和34年	切紙	1	印刷
30-63	鴨長明に関し報告書簡	有馬→小堀	(昭和)7月6日	①切紙 ②便箋	2	①書簡②鴨長明について書上(国史大辞典から)
30-64	確信し得へき御陵発見等に付書簡	有馬→小堀	(昭和)7月13日	切紙	1	貼り紙あり「此処より来ました 東京市外渋谷町大山有馬良橋」、「此処より来ました」は異筆 長慶御陵に関するものか
30-65	天津教に関する案内書	天津教大祖天津教総本部大教正竹内紀氏臣麿→教師信徒信者・取子	昭和	切紙	1	印刷。同じもの2点。
30-66	白山比咩神社支社分社教府県別一覧		昭和	切紙(16枚)	1	印刷
30-67	小堀定信に関する「予告書」		昭和	袋綴(22丁)	1	
30-68	六字の心数え歌		昭和	一紙	1	封筒あり。六学の心 数うた
30-69	忠成会氏名書上	忠成会会長斉田→小堀・木村	4月1日	切続紙	1	
30-70	電報に付見舞書簡	福島県石城郡草野村大字泉崎猪狩清次→小堀定信	5月15日	切続紙	1	封筒あり。福島県石城郡草野村大字泉崎字京塚猪狩清次→加賀国石川郡劔ギ町小堀定信
30-71	暑中見舞等一件 ①近況報告に付暑中見舞 ②北部会社より不良材運送伺等に付書簡	①長谷部天夫→小堀定信 ②千代恒夫→小堀定信	①7月22日 ②11月20日	①罫紙 ②切続紙	2	封筒あり。下戸塚長谷部天夫→鶴来町小堀定信
30-72	日蓮聖人御尊像普及会趣意書	東京市日本橋区芳町日蓮聖人御尊像普及会	年未詳	切紙(2枚)	2	

30-73	高尾山略縁起	東京府南多摩郡浅川町高尾山薬王院	年未詳	冊子 (8頁)	1	印刷。付1あり(電報頼信紙)
30-74	白山教・白山講役員氏名一覧表		年未詳	一紙	1	印刷
30-75	別格官幣社久能山東照宮宝物陳列目録		年未詳	一紙	1	
30-76	官幣中社井伊谷宮パンフレット ①官幣中社井伊谷宮一覧 ②官幣中社井伊谷宮略紀		年未詳	①切紙 ②切紙	2	印刷
30-77	比叡山名所とケーブルカー		年未詳	封筒	1	
30-78	明応4年竹内家文書		年未詳	一紙(印刷)	1	明応4年正月21日付で「従五位紀氏義豊」が記すという。
30-79	神代天皇系図		年未詳	切紙	1	
30-80	人名書上		年未詳	罫紙	1	
30-81	天津教・竹内家関係資料整理封筒		年未詳	封筒	1	ひもあり
学芸						
40-1	天則全集 二	大日本帝国国体擁護会会長岡部治平・副会長岡部勇松・婦人会副会長岡部直居	大正7年	袋綴 (46丁)	1	池田仁三郎所持カ
40-2	廻転式歴代年数早繰表	著作者東京市牛込区原町中川庄太郎・発行人東京市牛込区若松町大森清太郎・印刷所大阪市東区横堀森本印刷所・発行所東京市牛込区原町博陽堂出版所	大正14年1月5日	一枚	1	袋あり 印刷
40-3	盛花と投入の写真集	編纂者主婦之友社編集部・発行者東京市神田区駿河台南甲賀町石川武美・印刷所東京市牛込区榎町竹内喜太郎・発行所東京神田駿河臺主婦之友社 (印)	昭和3年6月21日	冊子 (87頁)	1	
40-4	小楠公御墓誌	編輯兼発行人大阪府北河内郡甲可村大字南野宇多川昇・発行所大阪府北河内郡甲可村大字南野四條畷神社々務所・印刷人大阪府北河内郡寝屋川村大字堀構安井信三・印刷所大阪府北河内郡寝屋川村大字堀構安井印刷所	昭和3年9月28日	冊子 (15頁)	1	
40-5	富山県案内	富山県高岡市栄町富山県及県人社	昭和4年5月1日	冊子 (84頁)	1	
40-6	官公立高等専門学校入学試験要項綜覧表	編纂兼発行人東京市神田区錦町服部桐・印刷人東京市小石川区原町小池清彦・発売所東京市神田区錦町三重県津市西裏町弘道閣	昭和4年8月30日	一枚	1	印刷
40-7	映画男女優人気給料合併大番付	版元東京市赤坂区青山北町国際映画クラブ・発売元神田区栄町松本幸盛堂	昭和5年5月5日	一枚	1	印刷。裏面「鉄道小荷物運賃早見表」
40-8	お国自慢大日本人傑出生地番付	東京市神田区栄町松本幸盛堂	昭和5年5月5日	一枚	1	印刷。石川県は銭屋五兵衛等がみられる
40-9	帝国金満家一覧鑑	編輯兼発行印刷人東京市神田区栄町松本幸吉	昭和5年6月1日	一枚	1	印刷
40-10	天橋立等解説書 ①天橋立 ②丹後国一の宮籠神社御由緒略記	①著者兼発行人天橋山智恩寺 ②著者兼発行人京都府与謝郡府中村宇大垣海部毅定	①昭和5年8月25日 ②昭和8年4月10日	①冊子 (108頁) ②パンフレット	2	

40-11	野々市盆踊じょんがら節の由来	野々市町環翡翠林居書屋木村素堂	昭和6年8月1日	切紙	1	印刷
40-12	函館市学事一覧 ①函館市学事一覧 ②函館案内パンフレット ③函館市勢要覧	①函館市役所 ③函館市役所	①②③昭和6年	①冊子(42頁) ②パンフレット ③一枚	3	封筒あり「贈呈 函館市」
40-13	東郷元帥記念展覧会関係新聞 ①大阪毎日新聞朝刊1面・2面 ②東郷元帥記念展覧会目録	①発行所大阪市北区堂島上株式会社大阪毎日新聞社 ②大阪市・大阪毎日新聞社	①昭和9年6月5日 ②昭和9年9月	①新聞紙 ②一枚	2	②印刷
40-14	水害は果たして天災か	大日本山林会副会長森林治水事業全国期成同盟会理事 林学博士佐藤銀五郎 社団法人全国山林会連合会森林治水事業全国期成同盟 会刊行	昭和10年12月	冊子(8頁)	1	印刷。「(代謄写)」。裏面に地図の覚書あり。 昭和10年11月11日J O A Kより放送せる講演
40-15	鶴来小学校記念会名簿 ①鶴来小学校大正13年尋常科大正15年高等科卒業 30周年記念会名簿 ②鶴来小学校大正13年尋常科大正15年高等科卒業 40周年記念会名簿	①盈親会(男子)・若葉会(女子) ②盈親会(男子)・若葉会(女子)	①昭和31年8月17日 ②昭和40年6月20日	①冊子(8頁) ②冊子(6頁)	2	
40-16	人造蛋白と脂肪クロレラピレノイドサに関する解 説文		昭和(32年)	罫紙綴(6枚)	1	封筒あり。野々市町大北工業株式会社野々市工場→ 「人造蛋白と脂肪クロレラヒレノイドサ」
40-17	白山の歴史と伝説	著者兼発行者金沢市十三間町玉井敬泉・印刷者飯尾龍 三郎・印刷所金沢市高岡町明治印刷株式会社	昭和33年1月1日	冊子(210頁)	1	
40-18	安宅閑跡由来弁慶勸進帳	編集人藤森了然・発売所中川常次郎・印刷所広田印刷 舎	昭和33年4月	冊子(9頁)	1	附:加賀百万石記 初版発行:昭和31年4月7日
40-19	鶴来商工会七十年史	編集若林喜三郎・矢ヶ崎孝雄 発行所石川県鶴来商工 会 代表者角永豊治 70年史編集部長大屋正 印刷所 鶴来町本町山守有文堂	昭和43年5月1日	冊子(323頁)	1	
40-20	学校百年	編集者村上昭二郎・発行者庄村栄啓・発行所鶴来町日 吉町鶴来町立朝日小学校内学校創設百周年朝日小学校 開校十周年実行委員会	昭和48年11月4日	冊子(54頁)	1	
40-21	各界名士に聴く 山を治める対策は!	社団法人日本治山治水協会	昭和	冊子(18頁)	1	
40-22	『日本及日本国民之起源』内容と読者の声	厚生閣書肆記念発行	昭和	冊子(35頁)	1	
40-23	月刊雑誌『青年』購入依頼	東京都新宿区明治神宮外苑絵図館内日本青年館需品部 「青年」係	年未詳	切紙	1	印刷
40-24	群書類従		年未詳	袋綴(73丁)	1	

40-25	大日本帝国陸地測量部発行地図（2万分の1） ①上金石 ②辰口 ③白尾・竹橋	①②③大日本帝国陸地測量部	①②③明治43年5月30日	①一紙 (46×58) ②一紙 (46×58) ③一紙 (82.3×103.5)	3	③2枚の地図を貼り合わせてある
40-26	大日本帝国陸地測量部発行地図（5万分の1） ①和田（長野県） ②水窪（静岡県） ③森（大分県） ④津幡 ⑤津幡 ⑥伯母子岳（奈良県） ⑦石動（富山県） ⑧敦賀（福井県） ⑨白川村（岐阜県） ⑩中之条（群馬県） ⑪龍神（和歌山県） ⑫四萬（群馬県） ⑬吉野山（奈良県） ⑭高崎・深谷（群馬県） ⑮碓ヶ関（秋田県） ⑯中津（大分県） ⑰耶馬溪（大分県） ⑱花巻（岩手県） ⑲西赤尾・鶴来・白川村・白峰・白山・経ヶ岳 ⑳大聖寺	①～⑳大日本帝国陸地測量部	①明治44年7月30日 ②明治44年7月30日 ③大正元年12月28日 ④大正2年1月30日 ⑤大正2年1月30日 ⑥大正2年11月30日 ⑦大正2年4月30日 ⑧大正2年10月30日 ⑨大正2年3月30日 ⑩大正3年12月28日 ⑪大正3年4月30日 ⑫大正4年7月30日 ⑬大正15年2月28日 ⑭大正6年6月30日 ⑮大正6年3月30日 ⑯大正7年12月28日 ⑰大正7年9月30日 ⑱大正7年7月30日 ⑲大正8年8月30日 ⑳大正9年3月30日	①～⑬一紙 (46×58) ⑭一紙 (46×103) ⑮一紙 (81.5×58) ⑯⑰一紙 (46×58) ⑱一鋪 (118×102) ⑳一紙 (46×58)	49	⑭⑮2枚の地図を貼り合わせてある ⑲6枚の地図を貼り合わせてある
	㉑新宮（和歌山県） ㉒湯平（大分県） ㉓豊岡（大分県） ㉔西赤尾（富山県） ㉕保原（宮城県） ㉖小松 ㉗邑知瀧 ㉘沼田（群馬県） ㉙神子元島（静岡県） ㉚浜松（静岡県） ㉛大阪東北部（大阪府） ㉜下田（静岡県） ㉝京都西南部（京都府） ㉞小浜（福井県） ㉟鶴来・下梨 ㊱⑳鶴来 ㊲白山 ㊳十津川（奈良県） ㊴釈迦ヶ岳（奈良県）	㉑～㊴大日本帝国陸地測量部	㉑大正10年10月30日 ㉒大正10年1月30日 ㉓大正12年11月30日 ㉔大正2年11月30日 ㉕大正15年9月30日 ㉖昭和2年8月30日 ㉗昭和2年4月30日 ㉘昭和2年7月30日 ㉙昭和3年8月30日 ㉚昭和3年12月28日 ㉛昭和4年6月30日 ㉜昭和4年4月30日 ㉝昭和5年9月30日 ㉞昭和5年6月30日 ㉟昭和7年11月30日 ㊱昭和7年11月30日 ㊲昭和7年8月30日 ㊳昭和7年6月30日 ㊴昭和7年6月30日	㉑一紙 (46×58) ㉒～㉓一紙 (46×58) ㉔一枚 (46×58) ㉕一鋪 (117×100.7) ㉖一紙 (119.7×57.3) ㉗一紙 (119×58) ㉘～㉙一紙 (46×58)		㉗2枚の地図を貼り合わせてある

	④①秋葉山（静岡県） ④②見付（静岡県） ④③京都西北部（京都府） ④④沼津（静岡県） ④⑤五百石（富山県） ④⑥鶴来・白峰 ④⑦白川村・白峰 ④⑧吉原（静岡県） ④⑨三河大野（愛知県）	④①～④⑨大日本帝国陸地測量部	④①昭和7年4月30日 ④②昭和7年3月30日 ④③昭和7年6月30日 ④④昭和8年5月30日 ④⑤昭和8年3月30日 ④⑥昭和8年1月30日 ④⑦昭和8年1月30日 ④⑧昭和9年4月30日 ④⑨昭和7年5月30日	④①～④⑤一紙 (46×58) ④⑥一鋪 (82×58) ④⑦一鋪 (46×101) ④⑧④⑨一紙 (46×58)		④①④③同様のもののほか1点あり ④⑥④⑦2枚の地図を貼り合わせてある
40-27	最近実測京都新地図	著作兼印刷発行者京都市上京区黒門通中立売上小林寿・発兌所京都市寺町通竹屋町下中沢明盛堂	大正元年10月15日	一枚 (54×78.7)	1	印刷。裏面に「京都名所案内」
40-28	大日本帝国陸地測量部発行地図（5万分の1） ①②白峰 ③鶴来 ④白峰 ⑤鶴来 ⑥鶴来 ⑦⑧白峰	①～⑧大日本帝国陸地測量部	①②大正2年 ③～⑧昭和8年	①②一枚 (46×58) ③～⑤一枚 (46×58.5) ⑥一枚 (46×57) ⑦一枚 (46×58) ⑧一枚 (45.5×58.5)	8	①印刷。裏面に「白峯」と記入あり ②印刷。裏面に「白峯」と記入あり、メモ書きあり ③印刷。裏面に「鶴来」と記入あり ④印刷。裏面に「白峯」と記入あり ⑤印刷。裏面に「鶴来」と記入あり ⑥印刷。裏面に「鶴来」の記入。図中等にメモ記入 ⑦⑧印刷
40-29	能登半島周辺海域水路図	印刷者発行者水路部・販売所東京市麴町区有楽町日本郵船株式会社	大正3年12月22日	一枚（109×78）	1	印刷。明治20年測量

40-30	大日本帝国陸地測量部発行地図（20万分の1） ①宇都宮・甲府・東京・静岡・横須賀（栃木県・埼玉県・山梨県・東京都・静岡県・神奈川県） ②金沢・高山（石川県・岐阜県） ③京都及び大坂（京都府・大阪府） ④姫路（兵庫県） ⑤甲府・飯田（山梨県・長野県） ⑥尻屋崎（北海道・青森） ⑦野辺地（青森県） ⑧苫小牧（北海道） ⑨青森（青森県） ⑩高山（岐阜県） ⑪金沢 ⑫函館（北海道） ⑬室蘭（北海道） ⑭静岡（静岡県） ⑮金沢 ⑯剣山（徳島県） ⑰中津（大分県） ⑱徳島（徳島県） ⑲小倉（福岡県） ⑳京都及び大坂（京都府・大阪府） ㉑金沢	①～㉑大日本帝国陸地測量部	①大正11年9月30日 ②大正6年10月30日 ③大正8年6月30日 ④大正8年11月30日 ⑤大正8年3月30日 ⑥大正10年4月30日 ⑦大正10年9月30日 ⑧大正12年10月30日 ⑨大正13年5月30日 ⑩大正13年8月30日 ⑪大正13年12月28日 ⑫大正14年6月30日 ⑬大正14年7月30日 ⑭大正14年6月30日 ⑮昭和10年1月30日 ⑯大正9年7月30日 ⑰大正9年8月30日 ⑱大正10年3月30日 ⑲大正10年5月30日 ⑳昭和7年10月30日 ㉑昭和10年1月30日	①一鋪 (118×103) ②一鋪 (82×101) ③一紙 (46×58) (2枚) ④一紙 (46×58) ⑤一鋪 (46×103) ⑥～㉑一紙 (46×58)	21	①彩色。5枚の地図を貼り合わせてある ②4枚の地図を貼り合わせてある ③彩色。同様のものほか1枚あり ④彩色 ⑤彩色。2枚の地図を貼り合わせてある ⑥～㉑彩色
40-31	大正12年9月1日震災焼失図（最新東京市全図）	大販売所文展堂書展東京市四谷区忍町相川治平・発売元東京市四谷区左門町本原定次郎・著作兼発行印刷者東京市四谷区南町本原政吉	大正12年9月	一枚 (54.5×78.1)	1	印刷
40-32	大震災被災被害明細東京市全図並最新横浜図	著者兼発行印刷者 東京市神田区美土代 安達豊吉、発行所 便覧社	大正12年10月15日	一枚 彩色 (55×79)	1	裏面に「大正大震災記」
40-33	東宮御成婚記念日本交通分県地図（広島県）	大阪毎日新聞	大正12年11月20日	一枚 (53.5×78.1)	1	印刷
40-34	帝国府県地図（広島県）	著作印刷兼発行者大阪市西区新町通日下伊兵衛・発行所大阪市新町通和楽路屋	大正13年5月10日	一枚 (40×54)	1	印刷。裏面に「広島県地誌」
40-35	福井県熊川付近地図	大日本帝国陸地測量部		一枚 (46×57.7)	1	五万分の一
40-36	朝鮮新地図	①②編輯兼発行者大阪市南区末吉橋通大淵善吉・発行所大阪市中心齋橋北詰駈々堂旅行案内所・大売捌所大阪市内南区塩町通服部文貴堂	①大正14年1月10日 ②昭和5年4月1日	一枚 ①79.2×55.6 ②79×54.6	2	②は再販。印刷

40-37

地理調査所発行地図（5万分の1）

- ① 帝国府県地図（岡山県）
- ② 徳島・川島・脇町・池田（徳島県）
- ③ 城端（富山県）
- ④ 金沢
- ⑤ 田之島
- ⑥ 邑知湯
- ⑦ 宝達山
- ⑧ 鶴来
- ⑨ 馬縹
- ⑩ 七尾
- ⑪ 能登飯田
- ⑫ 輪島
- ⑬ 宝達山
- ⑭ 八尾（富山県）
- ⑮ 諏訪（長野県）
- ⑯ 城端・金沢・鶴来・小松・白峰・大聖寺（石川県・富山県）
- ⑰ 宝達山等
- ⑱ 鳴門海峡（徳島県・兵庫県）
- ⑲ 穴水

- ① 大阪市新町通和楽路屋
- ②～⑱ 地理調査所

- ① 大正15年3月10日
- ② 昭和26年7月30日
- ③ 昭和27年10月30日
- ④ 昭和28年6月30日
- ⑤ 昭和28年6月30日
- ⑥ 昭和23年3月30日
- ⑦ 昭和28年8月30日
- ⑧ 昭和28年8月30日
- ⑨ 昭和28年1月30日
- ⑩ 昭和28年5月30日
- ⑪ 昭和28年2月28日
- ⑫ 昭和28年4月30日
- ⑬ 昭和28年8月30日
- ⑭ 昭和28年12月28日
- ⑮ 昭和29年8月30日
- ⑯ 昭和29年4月30日
- ⑰ 昭和30年5月30日
- ⑱ 昭和30年6月30日
- ⑲ 昭和30年5月30日

- ① 一紙
(55×39.4)
- ② 一舗
(46×181)
- ③ 一紙
(46×58)
- ④ 一枚
(39×53)
- ⑤ 一紙
(39.3×97.8)
- ⑥ 一舗
(116.8×133.2)
- ⑦～⑱ 一紙
(46×58)
- ⑬ 一紙
(46×52)
- ⑭ 一紙
(46×58) (3枚)
- ⑮ 一紙
(46×58)
- ⑯ 一舗
(118×145)
- ⑰ 一舗
(114×116)
- ⑱ 一紙
(46×58)
- ⑲ 一枚
(46×58)

19

- ① 彩色
- ② 4枚の地図を貼り合わせてある
- ④ 欠あり
- ⑬ 右欠
- ⑭ 同様のものほか2枚あり
- ⑯⑰ 6枚の地図を貼り合わせてある

40-38	<p>地形図等</p> <p>①実測九州最新地図（九州地方） ②最新福岡市街及郊外地図（福岡県） ③熊本市街地図（熊本県） ④尾口村全図（昭和2年） ⑤尾口村全図（昭和3年） ⑥経ヶ岬至常神崎（京都府・福井県） ⑦鉄道線路図 ⑧河北村略図 ⑨予定鉄道線路図（昭和9年） ⑩予定鉄道線路図（昭和10年） ⑪尾口村全図 ⑫支那事変第一年戦闘経過図 ⑬福岡県 ⑭金沢</p>	<p>①②大阪市心齋橋北詰駈々堂旅行案内 ③中島旅館内地図研究社 ⑤⑥明喜堂印刷 ⑦⑨⑩鉄道省 ⑪明喜堂印刷 ⑫陸軍省新聞班海軍省海軍軍事普及部</p>	<p>①②大正15年4月15日 ③昭和2年1月25日 ④昭和2年 ⑤昭和3年 ⑥昭和5年2月13日 ⑦昭和7年11月1日 ⑧昭和8年 ⑨昭和9年10月1日 ⑩昭和10年10月1日 ⑪昭和10年 ⑫昭和13年6月下旬現在 ⑬昭和15年3月10日 ⑭年未詳</p>	<p>①一紙・彩色 (79.5×55) ②一紙 (54×79) ③一紙 (55×40) ④⑤一紙 (39.5×55) ⑥一紙 (75×107) ⑦一枚 (46×57) ⑧一紙 (39.5×55) ⑨一枚 (47×58.4) ⑩一紙 (47×58.4) ⑪一紙 (39.5×55) ⑫一紙 (73×52) ⑬一紙 (55×79.3) ⑭一紙 (79.1×120)</p>	<p>18</p> <p>②③⑦⑧⑨⑩⑫⑬⑱彩色 ⑯⑰2枚の地図を貼り合わせてある</p>
	<p>⑮磐田・浜松等（静岡） ⑯浜名等（静岡県） ⑰豊橋・蒲郡（愛知県） ⑱三多摩全図（東京都）</p>	<p>⑩東京都千代田区神田神保町日本地図株式会社</p>	<p>⑮⑯⑰⑱年未詳</p>	<p>⑮一紙 (78.5×92.7) ⑯一鋪 (80.3×89.4) ⑰一鋪 (64×94.6) ⑱一紙 (54.5×76.5)</p>	
40-39	<p>神戸市地図</p>	<p>著作印刷兼発行者神戸市御幸通向永虎吉・発売所神戸市御幸通向永書房</p>	<p>大正15年5月5日</p>	<p>一枚 (35×78)</p>	<p>1 印刷</p>
40-40	<p>陸地測量部発行地図区域一覧表</p>	<p>陸地測量部発行地図販売店東京市麹町区飯田町神戸書店神戸国太郎</p>	<p>昭和2年1月</p>	<p>一枚</p>	<p>1 印刷。地図索引</p>
40-41	<p>大日本輿地図</p>	<p>発行著作権所有伊礼兼発行者大日本帝国陸地測量部</p>		<p>一鋪 (109×153)</p>	<p>1 印刷 彩色</p>
40-42	<p>参謀本部発行地図（5万分の1）</p> <p>①鶴来 ②白川村 ③白山 ④鶴来</p>	<p>①～④参謀本部</p>	<p>①～④昭和5年</p>	<p>①～③一枚 (44×58) ④一枚 (44×57.5)</p>	<p>4</p> <p>①印刷。裏面に「鶴来」と記入あり 明治42年測量、昭和5年修正。「秘」と記載あり ②③④印刷。「秘」と記載あり</p>

40-43	東京府全図	著者安藤力之助・著作兼所有発行兼印刷者東京市神田区東福田町金井直三・発行所東京市神田区東福田町合資会社雄文館	昭和6年3月10日	一枚 (39.5×54)	1	印刷 彩色。大日本分県地図
40-44	満蒙大地図	製図者忠誠堂編集部・発行兼印刷者東京市神田区今川小路高倉嘉夫・印刷所東京市神田区今川小路忠誠堂印刷所・発行所東京市神田区今川小路合資会社忠誠堂	昭和6年10月10日	一枚 (79×109)	1	印刷 彩色
40-45	支那全図	著者・印刷・発行者賤藤勝藏	昭和6年10月15日	一枚 (78×108)	1	印刷。彩色。裏面は満蒙地図
40-46	帝国府県地図 (京都府)	発行所大阪西区新町通日下わらぢ屋	昭和7年6月25日	一枚 (40×55)	1	印刷 彩色。裏面に「京都府地誌」
40-47	大日本帝国陸地測量部発行地図 (2万5千分の1) ①笠井 (静岡県) ②新居 (静岡県) ③三ヶ日 (静岡県) ④森 (静岡県) ⑤三河富岡 (愛知県) ⑥伊平 (静岡県) ⑦二俣 (静岡県) ⑧金沢 ⑨松任 ⑩二俣・気賀 (静岡県) ⑪城端 (富山県) ⑫津幡等 ⑬松任 ⑭金石 ⑮粟生	①～⑮大日本帝国陸地測量部	①昭和7年6月30日 ②大正8年5月30日 ③大正8年12月28日 ④大正9年3月30日 ⑤昭和2年5月30日 ⑥昭和2年7月30日 ⑦昭和7年9月30日 ⑧⑨昭和8年5月30日 ⑩昭和3年11月30日 ⑪昭和8年6月30日 ⑫昭和8年5月30日 ⑬昭和9年7月30日 ⑭昭和9年1月30日 ⑮昭和9年7月30日	①～⑤一紙 (46×58) ⑥一紙 (46×58) (2枚) ⑦⑧一紙 (46×58) ⑩一鋪 (119×103) ⑪一紙 (46×58) ⑫一鋪 (117×100) ⑬一紙 (81.3×57.2) ⑭一紙 (45.9×85) ⑮一紙 (46×58)	15	彩色 ⑥同様のものほか1枚あり ⑩2枚の地図を貼り合わせてある ⑫5枚の地図を貼り合わせてある
40-48	帝国国防地図	大阪毎日新聞	昭和8年1月1日	一枚 (78.5×54)	1	印刷 彩色
40-49	金沢・松任・鶴来付近地図 (合成図)	著作権所有印刷兼発行者大日本帝国	昭和8年5月30日	一鋪 (82×100.6)	1	昭和五年測量図4枚はりつけ。二万五千分の一鶴来図著作権所有印刷兼発行者地理調査所 (S 22.11.30)
40-50	大日本陸地測量部発行地図 (2万5千分の1) ①松任 ②金沢 ③鶴来 ④粟生	①～④大日本帝国陸地測量部	①②昭和8年 ③④昭和9年	①③④一枚 (46×58) ②一枚 (46×58.5)	4	①印刷。裏面に「松任」と記入あり ②印刷。「仮製本」の記載。裏面に「金澤」と記入あり ③印刷。取扱注意。裏面に「鶴来」と記入あり、メモ書きあり ④印刷。裏面に「粟生」と記入あり、メモ書きあり
40-51	兵庫県地図	編輯兼印刷発行者大阪南区東清水町大淵善吉・発行所大阪市南区東清水町駈々堂旅館案内部	昭和15年7月5日	一枚 (54.7×39.5)	1	印刷 彩色
40-52	中央沿線の山々、富士山、五湖、御坂、道志山塊案内地図	編輯兼印刷発行人東京都八王子市元横山町賀淵薫・印刷所東京都下谷区御徒町柴田金華堂・発行所東京都八王子市元横山町武相観光社	昭和18年10月15日	一枚 (54×76.5)	1	印刷 彩色

40-53	<p>地理調査所発行地図（5万分の1）</p> <p>①下梨 ②鶴来 ③経ヶ嶽 ④⑤鶴来 ⑥金沢</p>	①～⑥地理調査所	<p>①昭和22年 ②昭和23年 ③昭和24年 ④昭和27年 ⑤⑥昭和28年</p>	<p>①一枚 （46×58） ②一枚 （46×58.5） ③④一枚 （46×58） ⑤一枚 （46.5×58） ⑥一枚 （46.5×58.5）</p>	6	<p>①～⑥印刷。 ②裏面に「鶴来」と記入あり ③裏面に計算書あり ④裏面に「鶴来」と記入あり ⑤「応急修正版」の記載。裏面に「鶴来」の記入。 ⑥「応急修正版」と記載あり</p>
40-54	<p>地形図その他</p> <p>①白峰・白川村図（五万分一） ②鶴来・白峰図（五万分一） ③④白川・白峰図（五万分一） ⑤白峰・白川村図（五万分一） ⑥自動車路線図</p>		<p>①昭和7年～昭和8年 ②昭和22年～23年 ③～⑥(昭和)</p>	<p>①一枚 （68×58.5） ②続紙 （83×58） ③続紙 （46×103） ④続紙 （45.5×101） ⑤続紙 （46×102） ⑥続紙 （68×121） （貼り紙含）</p>	6	<p>①～⑥印刷。 ①裏面に「白峯 白山」と記入あり。 白峰図（昭和8年、大日本帝国陸地測量部）と白川村図（昭和7年、同左）を貼り付けた物 ②裏面に「鶴来 白峯」と記入あり。鶴来図（昭和23年、地理調査所）と白峰図（昭和22年、同左）を貼り合わせたもの ③裏面に「白川 白峯」と記入あり。 白川村図と白峰図（昭和2年、大日本帝国陸地測量部）を貼り合わせた物。ペンで記入あり。 ④裏面に「白川 白峯」と記入あり 白川村図と白峰図（昭和2年、大日本帝国陸地測量部）を貼り合わせたもの。白山工業や国有林などの範囲を記入。 ⑤裏面に「白峯・白川」と記入あり。白峰図（昭和8年、大日本帝国陸地測量部）と白川村図を貼り合わせたもの。 ⑥鶴来図（昭和7年、大日本帝国陸地測量部、五万分一）と白峰図（昭和8年、同左）を貼り合わせ、自動車道を赤ペンでなぞってある。貼り紙あり：「自動車路異動状況略図」（手書き）。裏面に「鶴来 白峯」「自動車路線図 金名鉄道」と記入あり</p>
40-55	<p>二万五千分の一金沢福光地図（昭和5年修正測図・同22年資料修正）</p>	著作権所有印刷兼発行者地理調査所	昭和23年2月28日	一枚（46×102）	1	印刷 彩色。2枚の地図を貼り合わせてある
40-56	<p>地理調査所発行地図（2万5千分の1）</p> <p>①金沢 ②鶴来 ③小松 ④松任 ⑤粟ヶ崎・石動 ⑥粟生</p>	①～⑥地理調査所	<p>①③昭和23年2月28日 ②昭和23年3月30日 ④昭和30年3月30日 ⑤昭和29年8月30日 ⑥昭和33年4月30日</p>	<p>①一紙 （45.8×58） ②一紙 （46×58.2） ③④一紙 （46×58） ⑤一紙 （82×102.4） ⑥一紙 （45.7×57.2）</p>	6	⑤2枚の地図を貼り合わせてある
40-57	<p>地理調査所発行地図七尾（20万分の1）</p>	地理調査所	昭和25年3月30日	一紙（46×58）	1	彩色

40-58	建設省中部地方建設局管内図	建設省中部地方建設局塵調査書	昭和24年8月	一枚 (109×78.5)	1	印刷 彩色
40-59	高尾山写真 ①高尾山航空写真 ②高尾山近傍図写真	①株式会社写真測量所	①昭和27年11月8日 ②年未詳	写真	2	
40-60	松任付近地図		昭和30年3月30日	一枚 (46.2×58)	1	二万五千分の一。地理製作所
40-61	鳴門市全図	大阪市天王寺区伶人町富士測量株式会社	昭和31年2月	一枚 (79×54.5)	1	印刷 彩色
40-62	新日本分県地図 ①香川県 ②岡山県 ③徳島県 ④岐阜県 ⑤福井県 ⑥長野県	①～③編集者和楽路屋編集部・発行所大阪市西区新町通東京都千代田区西神田株式会社和楽路屋 ④⑤著作兼発行者日地出版株式会社代表者小林八洲男・印刷所新村印刷株式会社代表者新村長次郎・発行所本社東京都千代田区西神田日地出版株式会社 ⑥発行所東京都千代田区西神田日地出版株式会社・著作兼発行者東京都千代田区西神田日地出版株式会社代表者小林八洲男・印刷所東京都中央区築地熊谷印刷株式会社代表者上田茂正	①昭和31年9月5日 ②昭和31年10月30日 ③昭和31年11月15日 ④⑤⑥(昭和)	①一枚(彩色) (38×54) ②一枚(彩色) (53.5×38) ③一枚(彩色) (38×53.5) ④一枚(彩色) (52.8×36) ⑤一枚(彩色) (36.3×52) ⑥一枚(彩色) (52.5×37)	6	⑤内側に分度器あり
40-63	郷土の新天地図 ①静岡県 ②岐阜県 ③愛知県	中部日本新聞	①昭和32年2月14日 ②昭和32年3月7日 ③昭和32年3月28日	新聞紙	3	
40-64	国土地理院発行地図(5万分の1) ①金沢 ②金沢・小松	①②国土地理院	①昭和35年7月30日 ②昭和37年7月30日	①一紙 (46×58) ②一紙 (83×88)	2	②2枚の地図を貼り合わせてある
40-65	近畿観光地図	発行所大阪市西区新町通・東京都千代田区神田神保町株式会社和楽路屋	昭和38年4月	一枚(54×76)	1	印刷 彩色
40-66	アジア州地図右欠		年未詳	一枚(115×81)	1	印刷 彩色
40-67	大阪都市計画図		年未詳	一枚(79.5×56)	1	印刷 彩色
40-68	アメリカ合衆国主要地方資源産物及び風景絵入地図	発行者アメリカ合衆国ワシントン市国務省	年未詳	一枚(61×81)	1	印刷 彩色
40-69	石川県内の干拓事業に関する新聞記事 ①金沢新報 ②③④⑤⑥⑦北国新聞		①昭和4年12月22日 ②昭和5年5月29日 ③昭和5年6月10日 ④昭和7年12月15日 ⑤昭和7年12月15日 ⑥昭和28年1月21日 ⑦昭和40年1月11日	①～⑦新聞紙	7	

40-70	<p>庄川水力問題に関する新聞記事</p> <p>①富山タイムス ②富山実業新聞 ③北国新聞 ④大阪毎日新聞 ⑤高岡新報 ⑥大阪毎日新聞 ⑦富山実業新聞 ⑧富山タイムス ⑨大阪毎日新聞 ⑩北陸タイムズ ⑪越中新聞切り抜き ⑫岐阜日日新聞 ⑬大阪毎日新聞 ⑭富山日報社 ⑮日本山林新聞 ⑯大坂毎日新聞 ⑰大阪毎日新聞 ⑱⑳富山実業新聞</p>	<p>①富山タイムス社 ②富山実業新聞社 ③北国新聞社 ④高岡新報社 ⑤富山実業新聞社 ⑥富山タイムス社 ⑦富山タイムス社 ⑧北陸タイムス社 ⑨岐阜日日新聞社 ⑩富山日報 ⑪日本山林新聞社 ⑫⑬⑭富山実業新聞社</p>	<p>①昭和6年1月14日 ②昭和6年2月25日 ③昭和5年6月25日 ④昭和5年10月22日 ⑤昭和5年10月23日 ⑥昭和5年10月24日 ⑦昭和5年12月25日 ⑧昭和5年12月27日 ⑨昭和6年1月27日 ⑩昭和6年1月29日 ⑪昭和6年2月25日 ⑫昭和6年2月26日 ⑬昭和6年3月6日 ⑭昭和6年3月8日 ⑮昭和6年3月11日 ⑯昭和6年3月14日 ⑰昭和6年3月17日 ⑱昭和6年3月25日 ⑲昭和6年4月25日 ⑳昭和6年6月25日</p>	①～⑳新聞紙	30	⑬⑰大阪毎日富山版
	<p>㉑㉒㉓昭和日日新聞 ㉔読売新聞 ㉕大阪朝日新聞夕刊 ㉖日本山林新聞 ㉗大阪朝日新聞夕刊 ㉘㉙大坂毎日新聞 ㉚都新聞切り抜き</p>	<p>㉔読売新聞社 ㉕株式会社朝日新聞社大阪朝日新聞 ㉖日本山林新聞社 ㉗株式会社朝日新聞社大阪朝日新聞</p>	<p>㉑昭和6年7月19日 ㉒昭和6年7月21日 ㉓昭和6年7月23日 ㉔昭和7年5月10日 ㉕昭和7年5月11日 ㉖昭和7年5月11日 ㉗昭和7年5月12日 ㉘昭和7年10月1日 ㉙昭和7年10月1日 ㉚8月9日</p>	㉑～㉓新聞紙		㉔埼玉読売新聞
40-71	<p>金沢築港に関する新聞記事</p> <p>①②北国新聞 ③北陸毎日新聞 ④⑤大阪朝日新聞 ⑥北国新聞 ⑦北陸中日新聞 ⑧⑨⑩北国新聞 ⑪新聞記事切り抜き</p>		<p>①昭和5年6月17日 ②昭和5年12月27日 ③昭和5年6月25日 ④昭和5年7月5日 ⑤昭和5年7月5日 ⑥昭和7年10月10日 ⑦昭和38年10月5日 ⑧昭和39年3月8日 ⑨昭和39年6月30日 ⑩年未詳 ⑪年未詳</p>	①～⑪新聞紙	11	③飛行家東善作の記事あり ⑤大阪朝日石川版
40-72	<p>金名線に関する新聞記事</p> <p>①②北国新聞</p>		<p>①昭和7年12月15日 ②昭和8年6月15日</p>	①②新聞紙	2	①邑知湯干拓記事あり
40-73	<p>石川電気株式会社に関する新聞記事</p> <p>①名古屋新聞 ②新愛知</p>		①②昭和10年7月13日	①②新聞紙	2	

40-74	<p>衆議院議員選挙結果に関する新聞記事</p> <p>①北陸新聞 ②産業経済新聞 ③④⑤北国新聞</p>		<p>①②③昭和28年4月21日 ④昭和28年4月22日 ⑤昭和33年5月23日</p>	①～⑤新聞紙	5	⑤28回総選挙結果記事
40-75	<p>大日川ダムに関する新聞記事</p> <p>①石川新聞 ②毎日新聞 ③石川新聞 ④北国新聞 ⑤毎日新聞 ⑥北国新聞 ⑦産業経済新聞 ⑧北陸新聞 ⑨産業経済新聞 ⑩北国新聞 ⑪北陸新聞 ⑫⑬⑭⑮⑯⑰北国新聞 ⑱⑳北陸新聞</p>		<p>①昭和27年6月21日 ②昭和27年10月22日 ③昭和27年10月23日 ④昭和27年11月7日 ⑤昭和27年11月29日 ⑥昭和27年12月13日 ⑦昭和27年12月14日 ⑧昭和27年12月14日 ⑨昭和28年1月22日 ⑩昭和28年2月8日 ⑪昭和31年3月18日 ⑫昭和30年4月7日 ⑬昭和30年11月24日 ⑭昭和31年6月28日 ⑮昭和31年9月20日 ⑯昭和31年10月9日 ⑰昭和32年12月25日 ⑱昭和32年4月14日 ⑲⑳昭和32年8月27日</p>	①～⑳新聞紙	40	<p>⑫大日川ダム問題記事 ⑰ダイナポンプ設置記事・大日川ダム問題記事あり ⑱大日川ダム問題記事 ⑲大日川ダム記事あり ⑳2点あり</p>
	<p>⑳⑲⑳㉑北国新聞 ㉒北陸中日新聞 ㉓北国新聞 ㉔新聞記事切り抜き ㉕㉖北国新聞 ㉗読売新聞 ㉘朝日新聞 ㉙㉚㉛北国新聞 ㉜北陸中日新聞 ㉝㉞㉟北国新聞</p>	㉝金沢市南町北陸中日新聞社	<p>㉑昭和32年8月28日 ㉒昭和32年9月28日 ㉓昭和32年9月29日 ㉔昭和36年7月29日 ㉕㉖昭和38年10月23日 ㉗昭和38年カ ㉘昭和39年4月22日 ㉙昭和39年7月1日 ㉚㉛昭和39年7月1日 ㉜昭和39年7月2日 ㉝昭和39年7月8日 ㉞昭和39年7月26日 ㉟昭和39年8月30日 ㊱昭和39年9月9日 ㊲昭和39年10月9日 ㊳昭和39年10月16日 ㊴昭和39年10月30日 ㊵昭和39年11月12日</p>	㉑～㉕新聞紙		<p>㉖4点あり ㉗㉘2点あり</p>

40-76	内灘闘争に関する新聞記事 ①②北国新聞		①昭和28年5月28日 ②昭和28年6月29日	①②新聞紙	2	
40-77	北国新聞 ①夕刊（1～4面） ②（1・2面） ③④⑤夕刊（1～4面） ⑥夕刊（1・2面） ⑦夕刊（1～4面） ⑧夕刊（1・2面） ⑨（1・2・5・6面） ⑩夕刊（1～4面） ⑪（3・4面） ⑫（3・4・7・8面） ⑬（3・4面切抜） ⑭（1・2・11・12面） ⑮（5・6・7・8面）		①昭和5年9月2日 ②昭和5年12月27日 ③昭和7年10月22日 ④昭和28年2月3日 ⑤昭和28年3月11日 ⑥昭和28年5月18日 ⑦昭和28年8月18日 ⑧昭和28年8月31日 ⑨昭和29年3月1日 ⑩昭和30年9月9日 ⑪昭和33年10月6日 ⑫昭和35年11月5日 ⑬昭和38年10月23日 ⑭昭和39年2月17日 ⑮昭和39年6月30日	①～⑮新聞紙	15	②3～4面欠く。直訴事件における国会対応記事。 ⑧⑨3～4面欠く。 ⑪石川県経協十年を顧みる記念座談会記事。 ⑫ロンドン金相場高騰に関する新聞記事。 ⑬鶴来町文化賞受賞記事。
40-78	北陸毎日新聞 ①②夕刊（1～4面） ③（3・4面）		①昭和5年10月15日 ②昭和7年10月22日 ③昭和11年6月17日	①②③新聞紙	3	③小堀定信が一条公爵を案内。
40-79	大阪毎日新聞 ①（1～16面） ②夕刊（1・2面）		①昭和7年12月17日 ②昭和5年10月31日	①②新聞紙	3	①2点あり（1点は付録） ②教育勅語換発記事。
40-80	東京日日新聞 ①（1・2・11・12面） ②（5・6面） ③夕刊（1・2面）		①昭和5年12月13日 ②昭和5年12月22日 ③昭和5年12月28日	①②③新聞紙	3	①天津教事件他記事。 ②犯罪を避ける秘法記事。（下部欠く） ③多賀神社改築に下賜金記事他。
40-81	電気河川新聞	発行所東京市麹町区元園町電気河川新聞社	昭和6年12月8日	新聞紙	1	
40-82	朝日新聞 ①②（1～8面） ③（3・4面） ④夕刊（1～4面） ⑤（1・2・9・10面） ⑥（9・10面）		①昭和28年5月13日 ②昭和28年7月12日 ③昭和28年9月8日 ④昭和32年3月30日 ⑤昭和33年4月16日 ⑥昭和32年8月28日	①～⑥新聞紙	6	①首班指名記事他。 ②スト規制法案採決記事他。 ③熊本農地実態調査結果記事等。（下部欠く） ⑤ダイナポンプ記事

40-83	毎日新聞 ①夕刊（1～6面） ②（1・2面） ③（5・6面）		①昭和30年9月25日 ②昭和31年8月25日 ③昭和32年8月28日	①②③新聞紙	3	
40-84	大坂毎日新聞夕刊記事切り抜き ①講話記念式典・植樹記事切り抜き（北国新聞） ②合理化・開発を現地に見る切り抜き ③東久邇夜話切り抜き（北日本新聞） ④日本開発銀行融資記事切り抜き（北国新聞） ⑤新予算の焦点記事切り抜き（毎日新聞） ⑥中部横断道路に関する新聞記事切り抜き（北国新聞） ⑦中部横断道路に関する新聞記事切り抜き ⑧北国新聞記事切り抜き ⑨北陸中日新聞切り抜き ⑩毎日新聞 ⑪ニチヨ一のページ鳥の貞操記事 ⑫治山なき治水の不安社説切り抜き（富山新聞） ⑬浜口熊嶽事務所広告記事 ⑭⑮新聞切り抜き	発行所大阪市北区堂島上株式会社大坂毎日新聞社	①昭和27年4月29日 ②昭和28年1月3日 ③昭和28年3月17日 ④昭和35年5月18日 ⑤昭和38年1月15日 ⑥昭和38年3月23日 ⑦昭和38年3月30日 ⑧昭和38年3月23日 ⑨昭和39年1月27日 ⑩3月10日 ⑪⑫⑬⑭⑮年未詳	①～⑮新聞紙	16	⑩土地記事
40-85	北陸政経新報（1～2面）	発行所金沢市横安江町株式会社北陸政経新報社	昭和27年10月13日	新聞紙	1	
40-86	産業経済新聞 ①②3～6面 ③夕刊（1～8面）		①昭和27年12月14日 ②昭和28年5月19日 ③昭和30年9月27日	①～③新聞紙	3	①②大坂株式最終値記事他。
40-87	中部日本新聞 ①3～6面 ②1・2面 ③3・4面 ④1～6面		①昭和28年1月8日 ②昭和28年9月6日 ③昭和30年3月14日 ④昭和30年9月25日	①～④新聞紙	4	①外資による電源開発記事。 ②防衛問題記事。 ③草津における地熱発電特集記事。
40-88	読売新聞 ①夕刊（1～4面） ②7・8面		①昭和28年7月12日 ②昭和31年8月25日	①②新聞紙	2	①朝鮮戦争休戦交渉記事。 ②三重県泉宮川電源開発事業記事。
40-89	木材新聞（1・2面）		昭和28年7月13日	新聞紙	1	中小企業金融公庫特定事業者指定申入記事
40-90	日本青年新聞（4・5・6・8面）		昭和29年2月5日	新聞紙	1	
40-91	北陸新聞（5・6面）		昭和32年8月28日	新聞紙	1	金沢市上水道施設勧告記事
40-92	北陸中日新聞（9・10面）		昭和39年2月2日	新聞紙	1	
40-93	朝鮮半島・満州に関する新聞記事スクラップ手帳		昭和	手帳（34枚）	1	

交際						
50-1	松沢鷹之助戸籍抄本	東京府北豊島郡日暮里町長岡田鎌市（印）→東京府日暮里町大字金杉松沢鷹之助	大正13年2月25日	一紙	1	
50-2	喪中ハガキ	大邱府鳳山町徐佑祺→東京市赤坂区青山斎藤吉次	昭和2年12月29日	ハガキ	1	
50-3	小堀定信父死去に付弔慰文	加藤正人→小堀定信	昭和3年6月3日	切継紙	1	封筒同封：「兵庫県武庫郡精道村打出翠ヶ丘加藤正人→石川県鶴来町小堀定信」
50-4	天然芋送付に付礼状	有馬良橋→小堀くに子	(昭和3年)11月4日	便箋	1	封筒入「東京市外渋谷町大山有馬良橋→石川県鶴来町小堀くに子」
50-5	病気快気に付礼状	有馬→小堀	(昭和5年)6月27日	便箋	1	封筒あり。「東京市外渋谷町大山有馬良橋→石川県鶴来町小堀定信」
50-6	玉置家系図調査に付書簡一件 ①宝物調査予定に付書簡 ②面会出来ずに付詫状 ③訪問時系図不見等に付詫状 ④系図のことに付お越し願 ⑤系図等の件調査に付書簡 ⑥系図の由来等に付書簡 ⑦系図に付お越し願	①山口県萩町河添玉置綾子→鶴来町小堀定信 ②山口県萩町河添玉置綾子→鶴来町小堀定信 ③山口県萩町河添玉置あや子→鶴来町小堀定信 ④山口県萩町河添玉置綾子→鶴来町小堀定信 ⑤山口県萩町河添玉置綾子→鶴来町小堀定信 ⑥山口県阿武郡萩町河添村玉置愛子→鶴来町小堀定信 ⑦山口県萩町河添玉置綾子→鶴来町小堀定信	①昭和6年1月24日 ②昭和6年1月25日 ③昭和6年2月12日 ④昭和6年2月20日 ⑤昭和6年2月23日 ⑥昭和6年2月23日 ⑦22日	①ハガキ ②切続紙 ③便箋（5枚） ④切続紙 ⑤便箋（4枚） ⑥一紙（3枚） ⑦便箋（4枚）	7	封筒あり。「玉置家の分」 ②④⑤⑦封筒あり。玉置綾子→鶴来町小堀定信 ③封筒あり。玉置あや子→鶴来町小堀定信 ⑥封筒あり。玉置愛子→鶴来町小堀定信
50-7	飛行機の交渉先に付書簡	有馬→小堀	(昭和6年)5月23日	切紙	1	封筒入「東京市外渋谷町有馬良橋→石川県鶴来町小堀定信」
50-8	勘定書送付等に付書簡	加賀国粟津温泉所法師善五郎→小堀定信	昭和7年10月25日	罫紙	1	
50-9	新庄直右衛門書簡一件 ①御機嫌伺に付書簡 ②羽咋訪問時面倒見願に付書簡	①戸下温泉にて新庄直右衛門→石川県鶴来町金名鉄道株式会社小堀定信 ②さぬき琴平にて新庄直右衛門→石川県石川郡鶴来町金名鉄道会社小堀定信	①(昭和9年)4月14日 ②(昭和10年)6月16日	絵葉書	2	①阿蘇神社樓門の絵葉書。[内容]阿蘇山登山、願置申候品について、六月下旬頃来訪 ②讃岐金刀比羅馬場の絵葉書
50-10	モーゼの墳墓捜索に付書簡	酒井勝軍→小堀定信	昭和9年8月31日	切紙（2枚）	1	
50-11	レール荷捌願に付書簡	富山県高岡市中島町紺政商店（印）→小堀定信	昭和13年2月8日	切紙	1	
50-12	小堀定信宛電報	→コポリテイシン（小堀定信）	昭和14年5月15日	用紙	1	「至急私報」、下谷局着、カガツルギ発
50-13	高田三次郎改印届	高田三次郎（印）→鶴来郵便局	昭和14年	罫紙	1	印刷、高田商事株式会社の罫紙 封筒あり「金沢市味噌蔵町喜寧勸人→石川郡鶴来町下本町小堀定信」
50-14	贈物御礼並計画進捗伺に付書簡	宮坂謹一郎→小堀定信	(昭和16年)2月14日	便箋（2枚）	1	封筒あり「宮坂理一郎→石川県鶴来町小堀定信」
50-15	干柿送付に付礼状	橋谷花子→小堀様、奥様	(昭和18年)1月8日	便箋（2枚）	1	封筒あり「釧路市仲浜町橋谷花子→石川県鶴来町下本町小堀定信」
50-16	送付品受取に付書簡	(高木様方中田こと子→定信様方奥様)	(昭和18年)1月14日	便箋	1	封筒あり「東京市芝区白金猿町高木様方中田こと子→石川県鶴来町小堀定信様方奥様」、第42回卒業生二組級会（宮市大丸社交室）

50-17	白山様参詣に付自動車等斡旋依頼書	(笹井繁次郎→小堀定信)	(昭和18年8月4日)	便箋 (2枚)	1	千代田旅館の用箋 封筒あり「大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎→石川県石川県石川郡鶴来町小堀定信」
50-18	出発見送御礼に付書簡	坂井吉雄→鶴来下本町小堀定信	昭和19年3月	ハガキ	1	印刷 昭和19年3月25日の消印
50-19	航空機用械材搬出督励に付書簡	笹井繁次郎→小堀定信	昭和19年5月3日	便箋 (3枚)	1	封筒あり「大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎→石川県石川県石川郡鶴来町小堀定信」
50-20	面談に付都合伺	笹井繁次郎→小堀定信	昭和19年5月11日	便箋 (2枚)	1	封筒あり「大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎→石川県石川県石川郡鶴来町小堀定信」
50-21	病気見舞いに付書簡	大阪市住吉区阿部野筋笹井繁次郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信	(昭和19年7月25日)	葉書	1	
50-22	栗送付依頼状	新田(与一)→小堀仁甚	昭和19年10月3日	切続紙	1	封筒あり。富山市千石町新田与一→鶴来町小堀定信
50-23	白山神社参拝に付礼状	富山市千石町新田与一→加賀国鶴来町小堀定信	昭和19年10月12日	ハガキ	1	
50-24	鶴来訪問時の礼状	航空兵器木材施設組合桐原栄一郎→小堀	昭和19年11月28日	郵便紙 (2枚)	1	封筒あり。東京都京橋区銀座航空兵器木材施設組合桐原栄一郎→鶴来町小堀定信
50-25	鶴来訪問に付案内書簡	伊丹市新伊丹板ノ木内田秀→鶴来町小堀定信	昭和20年1月16日	ハガキ	1	
50-26	履歴書 ① 浦田順吉履歴書 ② 喜多孝恭履歴書 ③ 北浦文二履歴書 ④ 田野育男履歴書	① 金沢市卯辰下町浦田順吉(印)→ ② 金沢市川上新町喜多孝恭(印)→ ③ 鶴来町北浦文二(印)→ ④ 仙台市北阿部幸作方田野育男(印)→	① 昭和21年1月23日 ② 昭和21年1月25日 ③ 昭和21年2月6日 ④ 昭和23年1月	① 一紙 ② 一紙 ③ 一紙 ④ 郵便紙	4	② 男性写真貼付あり
50-27	新年祝賀会名簿		昭和21年12月28日	冊子 (204頁)	1	印刷。編輯兼発行人金沢市役所秘書係内村田重行発行所金沢市役所
50-28	日本発送電株式会社総裁拝命に付書簡	大西英一→小堀定信	昭和22年11月5日	切紙	1	
50-29	胸像除幕式参列願	金名線電化促進期成同盟会長鳥越村長大岩藤麿(印)→小堀定信・同御婦人	昭和24年9月21日	郵便紙	1	封筒あり。石川郡鳥越村役場→鶴来町小堀定信
50-30	幸福の鎖	名古屋鉄道局金沢機関区機関士堀畑信一→(小堀潔)	昭和24年10月8日	切紙	1	封筒あり。鳥越村三坂堀畑信一→鶴来町下本町小堀潔
50-31	織作定吉延滞金整理具体策協議に付書簡	金沢市石浦町日本勧業銀行金沢支店(印)→小堀定信	昭和25年4月13日	郵便紙	1	封筒あり。金沢局区内金沢市石浦町株式会社日本勧業銀行金沢支店→鶴来町小堀定信
50-32	暑中見舞	株式会社北國銀行鶴来支店支店長辻守義→鶴来局区内小堀定信	昭和25年7月14日	ハガキ	1	
50-33	出張案内書簡	金沢市古道石川日産自動車販売株式会社(印文「大場」)→鶴来町駅前白山林業(株)小堀定信	昭和25年7月14日	ハガキ	1	
50-34	小堀定信あて電報	フルカワマチナオブヨシキ→モクザイキョウドウクミアイコポリテイシ	昭和25年12月11日	用紙	1	封筒あり。(ナ)ンブヨシキ→モクザイカイシャキツケコポリテイシ
50-35	小堀定信宛て電報	→シモホンマチコポリテイシ	昭和27年5月30日	用紙	1	
50-36	鶴来局区内電話番号表	鶴来貨物運送株式会社鶴来タクシー	昭和27年11月	一枚	1	

50-37	金沢市鶴来郷友会会員名簿（昭和27年度）	事務所金沢市野町金沢市鶴来郷友会	昭和27年	冊子（24頁）	1	印刷
50-38	宿料残金送金願状	東京都台東区仲御徒町小島館橋本藤太郎→鶴来町小堀定信	昭和28年3月28日	ハガキ	1	
50-39	入院に付見舞状	大阪市東住吉区駒川町石崎隆子→鶴来町小堀定信	昭和28年10月11日	ハガキ	1	
50-40	辻喜一あて書簡 ①品未到着に付催促ハガキ ②困り事等に付ハガキ	①三重県阿山郡柘植町野村富井金三郎方岡嶋勇一鶴来町古町辻善一 ②三重県阿山郡柘植町野村富井金三郎方岡嶋勇一鶴来町古町辻喜一	①昭和29年4月20日 ②昭和29年4月22日	ハガキ	2	善一は喜一のことか
50-41	援助願に付書簡	平能（印）→小堀定信	昭和29年6月18日	切紙	1	封筒あり。金沢市南町弘進ゴム株式会社平能一小堀定信
50-42	取締役引退に付報告書簡	東京都北多摩郡狛江町岩戸電力技術研究所社宅松尾滋方松尾百一郎→鶴来町本町小堀定信	昭和29年8月30日	ハガキ	1	
50-43	立替金に関する書簡	金沢市泉昭和町山口常松→鶴来町駅前通り小堀定信	昭和31年4月3日	ハガキ	1	
50-44	坂出工場転勤に付書簡	香川県善通寺市木徳町谷本勝→鶴来町小堀定信	昭和31年5月30日	便箋（2枚）	1	封筒あり。谷本勝→鶴来町小堀定信
50-45	督促手数料納額告知書	鶴来町長谷本与三次郎（印）→石川ベニヤ	昭和31年7月5日	用紙	1	
50-46	手取川開発計画解説に付礼状	福井県大野市富田土地改良区松田彦市郎→鶴来町小堀定信	昭和31年12月10日	便箋（2枚）	1	封筒あり。松田彦市郎→鶴来町小堀定信
50-47	弔問に付礼状	東京都大田区南千束町宮地徳恵→鶴来町小堀定信	昭和31年12月24日	ハガキ	1	
50-48	鶴来出向時饗応に付礼状	鎌倉市大町土屋尚亮→鶴来町小堀定信	昭和32年4月24日	ハガキ	1	
50-49	来鳴心待ちに付書簡	鳴門市瀬戸町堂浦多田甚助→鶴来町小堀定信	昭和32年5月29日	便箋	1	封筒あり。多田甚助→鶴来町小堀定信
50-50	鶴来行き中止に付書簡	長野県軽井沢町千ヶ滝中区土屋尚亮→鶴来町小堀定信	昭和32年7月30日	便箋（2枚）	1	封筒あり。土屋尚亮→鶴来町小堀定信
50-51	借金返済等援助に付願	金沢市普正寺町同の浜竹田幸男→鶴来町小堀定信	昭和33年3月21日	罫紙（2枚）	1	封筒あり。竹田幸男→鶴来町小堀定信
50-52	岡良一短歌	上鶴間町岡良一（印）→鶴来町小堀定信	昭和33年5月23日	切紙	1	封筒あり。岡良一→鶴来町小堀定信
50-53	農林省京都農地事務局官房長着任に付挨拶状	京都市北区大將軍西町野間収→鶴来本町小堀定信	昭和33年10月10日	切紙	1	封筒あり。京都市北区大將軍西町野間収→鶴来本町小堀定信
50-54	令闈御逝去に付お悔やみ状	金沢市茨木町国友孝→鶴来町小堀定信	昭和33年10月24日	切続紙	1	封筒あり。国友孝→鶴来町小堀定信
50-55	年賀ハガキ		昭和33年	ハガキ	7	未記入
50-56	蓮如上人像の件に付書簡	金沢市長土塀水野朗→鶴来町駅前小堀定信	昭和34年2月12日	ハガキ	1	
50-57	参議院議員当選に付挨拶状一件 ①参議院議員選挙当選に付挨拶状 ②参議院議員選挙立候補に付挨拶状 ③近火に際し見舞いに付礼状 ④石川県議会選挙再選に付挨拶状	①参議院議員鳥嶋徳次郎→小堀定信 ②鳥嶋徳次郎→鶴来町下本町小堀定信 ③金沢市高岡町金田一次→鶴来町小堀定信 ④金沢市長町浅田勝二→鶴来町小堀定信	①昭和34年6月 ②昭和34年5月7日 ③昭和34年5月19日 ④昭和34年5月吉日	①切紙 ②ハガキ ③ハガキ ④ハガキ	4	封筒あり。金沢市彦三鳥嶋徳次郎→鶴来町本町小堀定信
50-58	暑中見舞	徳島県板野町新田片山工作所→鶴来町小堀定信	昭和34年7月22日	ハガキ	1	
50-59	粘土用途同等に付書簡	金沢市二俣町山路東蔵→鶴来町小堀定信	昭和34年7月27日	ハガキ	1	
50-60	暑中見舞	三島市小山谷島通彦→通儀町小堀定信	昭和34年8月7日	ハガキ	1	

50-61	公正証書作成通知書	①金沢市上胡桃町金沢公証人合同役場公証人鈴木喜市→鶴来町字本町小堀潔 ②金沢市上胡桃町金沢公証人合同役場公証人鈴木喜市→鳥越村別宮小堀定信	昭和34年8月10日	ハガキ	2	
50-62	暑中見舞	坂出市松風町竹内保三→鶴来町小堀定信	昭和34年8月11日	ハガキ	1	
50-63	残暑見舞	北住かた山本善治→鶴来町小堀定信	昭和34年8月15日	ハガキ	1	
50-64	残暑見舞	富山市総曲輪金井久兵衛→鶴来町小堀定信	昭和34年8月16日	ハガキ	1	
50-65	残暑見舞	養通寺方谷本勝→鶴来町小堀定信	昭和34年8月18日	ハガキ	1	
50-66	残暑見舞	辻政信→鶴来町小堀定信	昭和34年8月22日	ハガキ	1	
50-67	残暑見舞	大阪府堺市西花田町清宮和歌	昭和34年9月5日	ハガキ	1	
50-68	敬老会名簿		昭和34年9月15日	こより綴 (2丁)	1	封筒あり。鶴来町役場→小堀定信
50-69	古美術品売却に付進捗伺等一件 ①古美術品買取に付書簡 ②錠剤服用の効果伺等書簡 ③古美術品お尋方に付書簡 ④古美術品お尋等に付書簡 ⑤困却に付大助願	①徳島県板野郡大麻町板東斎藤佐衛太→鶴来町本町小堀潔 ②徳島県大麻町板東斎藤佐衛太→鶴来本町小堀潔 ③徳島県板野郡大麻町板東斎藤佐衛太→鶴来町本町小堀潔 ④徳島県板野郡大麻町板東斎藤佐衛太→鶴来町本町小堀潔 ⑤徳島県板野郡大麻町板東斎藤佐衛太→鶴来町小堀潔	①昭和34年10月3日 ②昭和34年11月13日 ③昭和34年12月12日 ④昭和34年12月12日 ⑤30日	①便箋 (5枚) ②便箋 (2枚) ③便箋 (2枚) ④便箋 (2枚) ⑤ハガキ	5	①②③封筒あり。斎藤佐衛太→鶴来町本町小堀潔 古美術品買取金500万円
50-70	風水被害害見舞状に付礼状	名古屋市昭和区川名町西川芳一→鶴来町小堀潔	昭和34年10月4日	ハガキ	1	
50-71	伊勢湾台風被害見舞状に付礼状	名古屋市昭和区菊園町足立正俊→鶴来町本町小堀定信	昭和34年10月7日	ハガキ	1	
50-72	水害時世話に付礼状	輪島市河井小堀由紀子→鶴来町本町小堀外喜子	昭和34年10月9日	便箋 (2枚)	1	封筒あり。輪島市字河井小堀由紀子→鶴来町本町小堀外喜子
50-73	会社操業再開見込等に付書簡	忠治→鶴来町本町小堀潔	昭和34年10月11日	ハガキ	1	
50-74	帰着予定日時連絡等に付書簡	熱田駅にて定信→鶴来町小堀潔	昭和34年10月11日	ハガキ	1	
50-75	訪問時世話に付礼状 ①訪問時世話に付礼状 ②由紀子世話に付礼状	①輪島市河井町杵崎いそ→鶴来町小堀御一同様 ②輪島市河井町杵崎いそ→鶴来町本町小堀定信	①昭和34年10月14日 ②11月9日	①便箋 (3枚) ②便箋 (2枚)	2	①封筒あり。杵崎いそ→鶴来町小堀定信・潔 ②封筒あり。杵崎いそ→鶴来町本町小堀定信
50-76	洋服送付願	三吉町高田屋方忠治→鶴来町本町小堀外喜子	昭和34年10月17日	ハガキ	1	
50-77	ハニベ温泉案内書簡	小松市立明寺町ハニベ温泉→鶴来町小堀定信	昭和34年10月	ハガキ	1	
50-78	石川労働基準局退職に付挨拶状	金沢市池田町木尾一雄→	昭和34年10月	切紙	1	
50-79	面会日に付伺書簡	金沢市高岡町加藤虎一→鶴来町小堀定信	昭和34年11月16日	ハガキ	1	
50-80	鶴来別院参上に付書簡	滋賀県東浅井郡虎姫町酢淨国寺渡辺徳風	昭和34年11月26日	ハガキ	1	
50-81	医院建築尽力に付礼状	七尾市府中町松下医院	昭和34年12月22日	ハガキ	1	
50-82	石川県農林試験場勤務に付挨拶状	石川県庁総務部企画県民課安達瀧雄→鶴来町小堀定信	昭和35年4月	ハガキ	1	
50-83	小堀宅訪問に付在宅願	田中健太郎→小堀定信	昭和35年5月30日	切紙	1	封筒あり。田中健太郎→小堀定信

50-84	欧米諸国自治行政視察壮行会挙行に付礼状	鶴来町長谷本与三次郎→	昭和35年7月	ハガキ	1	封筒あり。谷本与三次郎→鶴来町本町小堀定信
50-85	年賀状	会津若松市上二ノ町二瓶清→鶴来町小堀定信	昭和36年1月1日	ハガキ	1	
50-86	年賀状	長野県下伊那郡龍江村天龍峡伊藤医院伊藤龍雄・伊藤恵→鶴来町小堀定信	昭和36年1月1日	ハガキ	1	
50-87	年賀状	金沢市中本多町西口愛子→鶴来町本町小堀潔	昭和36年1月1日	ハガキ	1	
50-88	年賀状	静岡県榛原郡吉田町住吉良知製菓株式会社良知小市郎・良知辰雄→鶴来町小堀定信	昭和36年1月4日	ハガキ	1	
50-89	年賀状	東京都新宿区四谷坂町杉山誠→鶴来町小堀定信	昭和36年1月9日	ハガキ	1	
50-90	鶴来地区高齢者名簿		昭和36年	一紙(2枚)	1	印刷
50-91	主人在職中世話等に付礼状	東京都大田区石川町升村操→鶴来町小堀定信	昭和37年6月25日	ハガキ	1	
50-92	北陸電力株式会社取締役副社長退任に付挨拶状	東京都杉並区荻窪山本善次→鶴来町小堀定信	昭和38年7月	切紙	1	封筒あり。山本善次→鶴来町小堀定信
50-93	胸像の件に付書簡	金沢市大平町野間三郎→鶴来町本町小堀定信	昭和37年9月27日	便箋(3枚)	1	封筒あり。野間三郎→鶴来町本町小堀定信
50-94	村山和雄履歴書	野々市町字本町村山和雄(印)→	昭和37年10月17日	一紙	3	封筒あり。野々市町字本町野々市町役場→野々市町字本町村山一男
50-95	御令息様縁談に付書簡	金沢市中央通り金田一次→鶴来町小堀定信	昭和37年12月14日	ハガキ	1	
50-96	石川県農林部耕地課長補佐着任に付挨拶状	金沢市早道町林孜方吉松雄太郎→鶴来町本町小堀定信	昭和37年10月	ハガキ	1	
50-97	金沢ビル株式会社ビルディング完成に付挨拶状	金沢市木ノ新保金沢ビル株式会社取締役社長西田儀一郎→	昭和37年12月	ハガキ	1	封筒あり。金沢ビル株式会社→鶴来町小堀定信
50-98	こぼりていしん宛封筒	金沢市上胡桃町宣教師慈延泉朗偉→鶴来町本町こぼりていしん	昭和37年	封筒	1	
50-99	寒中見舞	東京都世田谷区玉川上野毛町平野三郎代平野章子→鶴来町小堀定信	昭和38年1月14日	ハガキ	1	
50-100	大雪に付御機嫌伺	小堀定信→今井久兵衛	昭和38年1月28日	便箋	1	
50-101	北陸電力株式会社定年退職に付挨拶状并記念品贈呈報告書簡 ①北陸電力株式会社定年退職に付挨拶状 ②松原周太郎定年退職記念品贈呈報告書簡	①富山県入善町新屋松原周太郎→鶴来町本町小堀正義 ②発起人一同→各位	①昭和38年1月 ②年未詳	①②切紙	2	封筒あり。松原周太郎→鶴来町小堀正義
50-102	石川県知事選挙に付土井氏応援願	愛子→潔	(昭和38年)2月1日	便箋	1	封筒あり。金沢市中本多町西口愛子→鶴来町本町白山林業株式会社小堀潔。土井は土井登カ
50-103	大雪に付見舞状	東京都三鷹市牟礼岩沢正一→鶴来町小堀定信	昭和38年2月10日	ハガキ	1	
50-104	鶴来訪問時世話に付礼状	三重県鈴鹿郡関町加太藤岡孝子→鶴来町本町小堀のおば様	昭和38年3月1日	ハガキ	1	
50-105	尾口村長就任に付挨拶状	尾口村長佐藤清志→鶴来町本町小堀定信	昭和38年5月1日	切紙	1	封筒あり。佐藤清志→鶴来町本町小堀定信
50-106	北陸綜合学術調査に付書簡	金沢市大手町金沢大学法文学部地理学研究室内北陸綜合学術調査団本部野間三郎→鶴来町本町小堀定信	昭和38年7月20日	ハガキ	1	
50-107	暑中見舞	徳島県板野郡大麻町板東アスフェリン医薬研究所齋藤佐衛太→小堀定信・外御一同	昭和38年7月	ハガキ	1	

50-108	池の尾発電所建設所在任中世話に付書簡	岐阜県吉城郡神岡町本町上城光憲→鶴来町本町小堀正義	昭和38年10月	ハガキ	1	
50-109	石川県産業功勞碑集発刊に付挨拶状	金沢市松寺町北陸往來社代表北村三郎→山守保太郎	昭和38年11月	一紙	1	印刷
50-110	小堀松次郎あて電報	①マ→ツルギマチ コボリマツジロ ②マ→ツルキ コホリマツジロ ③マ→ツルギ コボリマツジロウ ④マ→ツルキマチ コホリマツジロ ⑤ト→コホリマツジロウ ⑥マツ→ツルキマチ コボリマツジロ ⑦トク→ツルギ コボリマツジロウ ⑧マ→ツルキマチ コボリマツジロ ⑨チ→ツルギ コボリマツジロウ ⑩ト→ツルギマチ コボリマツジロ ⑪マツ→ツルキマチ コボリマツジロウ ⑫マツ→ツルギマチ コボリマツジロウ ⑬マツ→ツルギ コボリマツジロウ ⑭ →ツルギマチ (コ)ホリマツジロ ⑮マツモト→ツルギマチ コホリマツジロウ ⑯マツ→ツルギマチ コボリマツジロ ⑰マ→ツルキマチ コホリマツジロ ⑱ト→ツルキマチ コホリマツジロ ⑲ト→ツルギマチ コホリマツジロウ ⑳マ→ツルキマチ コホリマツジロウ	①39年2月28日 ②③④39年3月5日 ⑤39年3月8日 ⑥⑦39年3月9日 ⑧39年3月19日 ⑨39年3月20日 ⑩39年3月24日 ⑪39年3月25日 ⑫39年3月26日 ⑬39年3月30日 ⑭⑮39年4月5日 ⑯39年4月14日 ⑰39年4月24日 ⑱⑲39年4月27日 ⑳39年4月28日	用紙	24	
		㉑ →ツルキマチ コボリマツジロ ㉒マ→ツルキマチ コボリマツジロ ㉓マツ→ツルキ コボリマツジロ ㉔マツ→カカツルキマチ コホリマツジロウ	㉑39年5月14日 ㉒㉓39年6月24日 ㉔3月16日	用紙	1	
50-111	体調不良に付見舞状	松任町字出合島角田久治→鶴来町小堀定信	昭和39年4月22日	ハガキ	1	
50-112	昆布送付等に付書簡一件 ①昆布送付等に付書簡 ②東京昆布海藻特報大2輯	①富山市永楽町荒井武治→鶴来町小堀定信 ②東京都荒川区尾久町東京昆布海藻株式会社	①昭和39年6月18日 ②昭和	①便箋 (2枚) ②切紙	2	封筒あり。荒井武治→鶴来町小堀定信 ②は印刷
50-113	鶴来町立朝日小学校同窓会々員名簿		昭和43年11月10日	冊子	1	
50-114	電報頂戴に付礼状	笹井繁次郎 (印) →小堀定信	(昭和)1月13日	便箋 (2枚)	1	封筒あり「大阪市住吉区阿倍野筋笹井繁次郎→石川県石川県石川郡鶴来町小堀定信」 旅館厚生館の便箋使用
50-115	愚息結婚祝頂戴に付礼状	石田精作→小堀貞信 (定信)	(昭和)4月2日	切続紙	1	
50-116	祝品頂戴に付礼状	中野由郎→小堀定信	(昭和)4月11日	切続紙	1	封筒入「石川郡米村字村井中野由郎→石川郡鶴来町小堀定信」
50-117	釈教令様一周忌贈物に付礼状	小山柳一→小堀定信	(昭和)5月17日	切続紙	1	
50-118	貴電謝礼に付書簡	有馬良橋→(小堀定信)	(昭和)5月28日	名刺	1	有馬の名刺に書付 封筒あり「→石川県鶴来町小堀定信」

50-119	永井柳太郎発翰封筒	永井柳太郎→①麻生区桜田町古屋慶隆 ②麴町区有楽町水明館河崎助太郎 ③神田区錦町峽陽館奥村千藏 ④市外千駄ヶ谷原宿山田道兄 ⑤芝区白金今里町青木知四郎	(昭和)	封筒	5	切手貼付なし 青木四郎(芝区白金今里村)
50-120	書簡下書	小堀定信→金井久兵衛	1月28日	便箋	1	
50-121	佐伯社長宅訪問等に付書簡一件 ①佐伯社長宅訪問等に付書簡 ②二瓶清名刺 ③イスズ・日産等企业名書上	①富山市千歳町二瓶清→鶴来町小堀定信 ②富山市千歳町鉄道工業株式会社富山出張所所長二瓶清	①5月15日 ②③年未詳	①便箋(2枚) ②③切紙	3	封筒あり。二瓶清→鶴来町小堀定信
50-122	暑中見舞に付書簡	有馬良橋→(小堀定信)	(7月17日)	名刺	1	有馬良橋の名刺に書付 封筒入「→石川県鶴来町小堀定信」
50-123	忠治結婚に付祝状	名古屋市瑞穂区下山町西村郁郎→鶴来町小堀定信・御令室	7月28日	切続紙	1	封筒あり。西村郁郎→鶴来町小堀定信
50-124	地震被害に付連絡書簡	鹿島国秀→小堀定信	12月17日	罫紙(2枚)	1	封筒あり。名古屋市瑞穂区石川町鹿島国秀→鶴来町小堀定信
50-125	品々送付に付礼状	舞鶴市松陰深田太市内→鶴来町下本町小堀国子	年未詳	罫紙(2枚)	1	深田用箋 封筒あり。深田太市内→鶴来町小堀国子
50-126	来訪に付礼状	大窪さよ子→小堀定信	年未詳	切紙	1	封筒あり。大窪清子→小堀定信
50-127	暑中見舞	金沢市助九郎町野根長太郎→鶴来町小堀定信	年未詳	ハガキ	1	
50-128	謝近火御見舞	新町々内一同	年未詳	一紙(印刷)	1	
50-129	名刺 ①小堀定信名刺 ②石野清兵衛名刺 ③佐藤十五郎名刺 ④横沢富三郎名刺 ⑤田中健太郎名刺 ⑥鈴木釦郎名刺 ⑦小樽康雄名刺 ⑧徳野武名刺 ⑨三島慶三名刺 ⑩若尾璋八年賀名刺 ⑪美谷篤名刺 ⑫鈴木篁名刺 ⑬ランドリー名刺 ⑭齋藤佐衛太名刺 ⑮林田栄作名刺 ⑯嵯峨六合美名刺	①金名鉄道株式会社社長鶴来町小堀定信 ②富山市桜橋通北陸電力株式会社管財部用地課課長石野清兵衛 ③東京都千代田区丸ノ内電源開発株式会社水力調査部部長佐藤十五郎 ④東京都千代田区丸ノ内電源開発株式会社土木計画部調査役横沢富三郎 ⑤金沢市広坂通金沢電々ビルディング五階金沢湯涌国際カントリー倶楽部田中健太郎 ⑥東京都千代田区丸の内電源開発株式会社水力調査部次長鈴木釦郎 ⑦農林省農地局計画部技術課長小樽康雄 ⑧東京都港区芝田村町日本政府メコン河ナムガム調査団団長徳野武 ⑨通商産業省公益事業局水力課長三島慶三 ⑩若尾璋八 ⑪手取川発電株式会社代表取締役美谷篤 ⑫経済企画庁水資源局水資源課総理府技官鈴木篁 ⑬藤沢市南仲通りドライクリーニング染色・洗張・防水加工ランドリー ⑭元板野郡町村議会議長会々長・元徳島町村議会議長会副会長・カテコールリンク研究所長・徳島県板東町齋藤佐衛太 ⑮東京市本所区中之郷竹町世界商会林田栄作 ⑯北国新聞社理事嵯峨六合美	年未詳	切紙	16	印刷 ⑯裏面に書付あり「出口(王仁三郎力)先生・・・」

50-130	地区別割当調書前欠	飯田耕地事務所	年未詳	切紙	1	印刷
50-131	松本住所覚		年未詳	切紙	1	
50-132	鳥越村婦人会氏名書上		年未詳	罫紙 (2枚)	1	封筒あり 西倉せつ→金清水田村・桜茶屋
50-133	人名・住所録		年未詳	綴 ① (102丁) ② (16丁)	2	
50-134	田中一男との対談予定覚		年未詳	便箋	1	
家計						
51-1	領収証帳	鶴来町小堀定信→	大正10年	冊子 (101丁)	1	未使用 印刷
51-2	金領収証綴 ①金仮領収証 ②金領収証 ③金領収証 ④賞金書上	①倉田太三郎 (印) →小堀定信 ②戸田庄八 (印) →小堀松次郎 ③北本徳八 (印) →窪田市次郎 ④戸田庄八→小堀松次郎	①大正11年7月14日 ②大正12年3月6日 ③大正14年11月5日 ④12月5日	罫紙綴 (4丁)	1	④鶴来雑穀肥料商
51-3	金銭領収書	小堀酒造店 (印) →小堀定信	大正12年9月13日	用紙	1	
51-4	市原行自動車賃領収証	鶴来本町目名自動車商会昭和貨物自動車部 (印) →小堀定信	昭和6年11月20日	便箋	1	
51-5	写真代金領収書	金沢市香林坊停留場所前金沢写真院 (印) →小堀	昭和6年11月27日	用紙	1	
51-6	白峰・白山等24枚代金領収証	金沢市片町宇都宮書店 (印) 上様	昭和6年12月7日	用紙	1	
51-7	本美濃紙等代金請求書	金沢市片町田井屋紙店→上殿	昭和6年12月7日	用紙	1	
51-8	小島館代金書上綴 ①宿泊料等代金書上 ②夕食等代金書上	①東京市下谷区仲御徒町上野駅前小島館→永井 ②東京市下谷区仲御徒町上野駅前小島館→永井	①②昭和6年12月14日	こより綴 (2丁)	1	
51-9	法師善吾楼領収書等綴 ①金銭書上 ②自動車賃受取書 ③花代等代金受取書 ④花代等代金受取書 ⑤入浴料等代金受取書	①加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様 ②加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様 ③加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様 ④加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様 ⑤加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	①~⑤昭和7年5月16日	こより綴 (5丁)	1	
51-10	花代等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→上様	昭和7年10月3日	用紙	1	
51-11	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→上様	昭和7年10月4日	用紙	1	
51-12	精算書送付に付書簡	加賀国粟津温泉所善吾楼事法師善五郎→小堀定信	昭和7年10月12日	罫紙	1	
51-13	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→上様	昭和7年10月24日	用紙	1	
51-14	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→上様	昭和8年4月24日	用紙	1	
51-15	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→上様	昭和8年4月24日	用紙	1	

51-16	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→上様	昭和8年4月25日	用紙	1
51-17	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和8年5月28日	用紙	1
51-18	料理等代金勘定表	金沢市香林坊魚半→上様	昭和8年11月6日	用紙	1
51-19	宿泊料等代金書上	金沢駅前安井屋事金沢ホテル→小堀	昭和8年11月6日	用紙	1
51-20	タイプライター印書料金領収証	大谷タイプライター出張所（印）→石川電気	昭和8年11月22日	用紙	1
51-21	神饌料受領証	国幣中社白山比咩神社宮司→小堀定信	昭和8年11月28日	用紙	1
51-22	朝食等代金書上	金沢駅前安井屋事金沢ホテル→小堀	昭和8年11月30日	用紙	1
51-23	入浴料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和9年1月9日	用紙	1
51-24	ストーブ等代金領収書	大阪市西区北堀江上サヌキホテル→小堀	昭和9年2月23日	用紙	1
51-25	当座勘定決算書	株式会社名古屋銀行堀川支店（印）→小堀定信	昭和9年3月10日	用紙	1
51-26	夕食等代金領収書	名古屋駅前丸屋旅館（印）→上殿	昭和9年3月22日	用紙	1
51-27	宿泊等代金書上	名古屋駅前丸屋旅館（印）→小堀	昭和9年3月28日	綴（2丁）	1
51-28	夕食等代金領収書	名古屋駅前丸屋旅館（印）→小堀	昭和9年3月30日	用紙	1
51-29	料理等代金領収書	かたやー御客様	昭和9年4月2日	用紙	1
51-30	宿泊等代金書上	名古屋駅前丸屋旅館（印）→小堀	昭和9年4月21日	綴（2丁）	1
51-31	朝食等代金領収書	名古屋駅前丸屋旅館→上殿	昭和9年4月24日	用紙	1
51-32	達磨形鉄付本焼色薄端代金領収書		昭和9年5月9日	罫紙	1
51-33	衣料等代金書上	大阪市西区北堀江上サヌキホテル→小堀	昭和9年6月29日	用紙	1
51-34	金銭領収証	金沢市玉川通り橋本洋服店→小堀	昭和9年10月3日	用紙	1
51-35	小島館請求書綴 ①宿泊料等代金請求書 ②宿泊料等代金請求書	①東京市下谷区仲御徒町上野駅前小島館→小堀 ②東京市下谷区仲御徒町上野駅前小島館→小堀	①昭和9年10月12日 ②昭和9年10月6日	こより綴（2丁）	1
51-36	金領収書	愛宕山下通川崎銀行前角精華堂印刷所（印）→大日本帝国報国会	昭和9年10月9日	用紙	1
51-37	朝食等代金領収書	名古屋駅前丸屋旅館→上殿	昭和9年10月13日	仮綴（2丁）	1
51-38	盛花代金領収書	森交助商店→小堀	昭和9年10月24日	用紙	1
51-39	茶器等代金書上	能美郡佐野町田中商店→上殿	昭和9年10月25日	用紙	1
51-40	青九谷付牡丹唐草代金書上	加賀国佐野石崎商会→能み電鉄会社	昭和9年10月26日	用紙	1
51-41	料理等代金勘定表	金沢市香林坊魚半→上様	昭和9年10月27日	用紙	1
51-42	火鉢一對代金領収書	金沢市尾張町佐野銅器店→小堀	昭和9年10月28日	用紙	1
51-43	料理代等代金領収書	金沢市下今町茶屋松本→上様	(昭和)9年10月28日	用紙	1
51-44	朝食等代金領収書	名古屋駅前丸屋旅館（印）→小堀	昭和10年1月12日	用紙	1

51-45	桐火鉢等代金領収書	金沢市尾張町加藤義一郎商店（印）→上殿	昭和10年7月19日	用紙	1	
51-46	花代等代金受取書	金沢市尾張町佐野銅器店→小堀	昭和10年7月19日	用紙	1	
51-47	朝食等代金領収書	名古屋駅前丸屋旅館→上殿	昭和10年8月12日	用紙	1	
51-48	宴会費請求書	手取川水力電気株式会社（印）→石川電気株式会社	昭和10年10月28日	罫紙	1	手取川水力電気株式会社用箋
51-49	花代等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼（印）→御上様	昭和11年3月4日	用紙	1	
51-50	諸費立替金領収証	手取川水力電気株式会社（印）→石川電気株式会社	昭和11年4月25日	罫紙	1	手取川水力電気株式会社用箋
51-51	宿料等代金受取書	加賀国山代温泉旅館山下家→上様	昭和11年4月26日	用紙	1	
51-52	金銭領収証	大阪市西区新町西玉水（印）→御上様	昭和11年5月7日	用紙	1	
51-53	酒等代金領収書	大阪市西区新町通西玉水（印）→御上様	昭和11年5月7日	用紙	1	
51-54	料理等代金領収書	割烹向陽館（印）→上様	昭和11年5月12日	用紙	1	
51-55	料理等代金領収書	麻布区桜田町御茶料理興都庵竹内宇助（印）→上殿	昭和11年5月18日	用紙	1	
51-56	酒等代金領収書	大阪市西区新町通西玉水（印）→御上様	昭和11年6月29日	用紙	1	
51-57	タクシー代金請求書	金沢市広坂通り河内家タクシー反圃与三吉→小堀	昭和11年7月28日	用紙	1	
51-58	差入代金領収証	金沢刑務所前沢田差入屋→小堀定信	昭和11年9月10日	用紙	1	
51-59	料理等代金勘定書	金沢市香林坊魚半→上様	昭和11年10月15日	用紙	1	
51-60	料理等代金領収書	加賀松任かさや本店	(昭和)11年10月15日	用紙	1	
51-61	打杭代金受取証	鶴来駅前深田製材所→紡績会社	昭和11年12月	用紙	1	
51-62	無地金額面代及送料領収証	金沢市竪町中越屏風店（印）→大西	昭和12年1月15日	用紙	1	
51-63	酒等代金請取書	名古屋市西区小田原町扇陽軒→馬島	昭和12年2月2日	用紙	1	
51-64	料理等代金領収書	久松町割烹菊乃家（印）→上様	昭和12年2月4日	用紙	1	
51-65	遊興税等代金領収書	犀與亭→御客様	昭和12年2月17日	用紙	1	
51-66	領収証等綴d ①-1金銭書上 ①-2市内電話代金書上 ①-3板西電話代金書上 ①-4鶴来電話代金書上 ②宿泊等料金領収書	①心齋橋ホテル ②大阪市北区小松原町大阪ステーション本館棚橋亀一→小堀	昭和12年2月19日	綴（5丁）	1	
51-67	長生殿等代金領収書	金沢市尾張町長生殿本舗森八本店→小堀	昭和12年2月19日	用紙	1	
51-68	宿料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和12年2月28日	用紙	1	
51-69	宿料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和12年2月28日	用紙	1	
51-70	料理等代金勘定書	金沢香林坊魚半→上様	昭和12年3月20日	用紙	1	
51-71	敷物等代金領収書	卯辰山公園共同茶屋→上様	昭和12年4月16日	用紙	1	

51-72	お茶等代金受取書	鳥居亭（印）→上様	昭和12年4月16日	切紙	1	
51-73	宿泊料請求書	上野駅前小島館（印）→小堀	昭和12年4月28日	用紙	1	
51-74	金銭領収証	高瀬典吉（印）→石川電気株式会社	昭和12年6月27日	用紙	1	
51-75	金名鉄道慰安会場等金銭書上	尾張町電停前相川写真館→米田トナリ矢作発電所・金名鉄道会社	昭和12年6月	用紙	1	
51-76	料理等代金領収書	かたや→御客様	昭和12年7月12日	用紙	1	
51-77	砂利採取船一隻残金領収書	松岡政数（印）→小堀定信	昭和12年7月13日	用紙	1	
51-78	心付金銭受取証	金沢市上菊橋法島町別府鉱泉菊橋館→	昭和12年7月19日	用紙	1	
51-79	宿泊料等代金領収書	金沢市犀川上菊橋詰法島町別府温泉菊橋館→御客様	昭和12年7月19日	用紙	1	
51-80	金銭領収証	鶴来町日詰仏師田（印）→矢作会社	昭和12年8月12日	用紙	1	
51-81	遊興税等代金領収書	犀与亭→御客様	昭和12年8月28日	用紙	1	
51-82	金銭書上綴 ①三度桜代金書上 ②三度桜代金書上 ③料理代金等金銭書上	①鶴来町汐井商店→石川電気株式会社 ②鶴来町汐井商店→石川電気株式会社 ③金沢市犀川下菊橋詰割烹金茶寮→御上様	①②昭和12年8月31日 ③7月19日	こより綴（3丁）	1	
51-83	金銭書上	鶴来駅前深田製材所→石川電気会社	昭和12年8月	用紙	1	
51-84	遊興税等代金領収書	犀与亭→御客様	昭和12年10月14日	用紙	1	
51-85	宿泊料等代金受取書	東京市麹町区有楽町水明館（印）→小堀	昭和12年12月7日	用紙	1	
51-86	宿料等代金受取書綴	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和12年12月26日	こより綴（3丁）	1	
51-87	法師善吾楼受取書綴 ①宿料等代金受取書 ②宿料等代金受取書	①加賀粟津温泉所法師善吾楼→小堀 ②加賀粟津温泉所法師善吾楼→小堀	①②昭和12年12月	こより綴（2丁）	1	
51-88	打杭代金領収書	鶴来駅前深田製材所→紡績会社	昭和12年12月	用紙	1	
51-89	フルーツ等代金書上	金沢駅前安井屋事金沢ホテル→上様	昭和13年1月8日	用紙	1	
51-90	料理等代金領収書	加賀松任かさや本店→上様	(昭和)13年1月12日	用紙	1	
51-91	料理等代金領収書	加賀松任かさや本店→上様	(昭和)13年1月13日	用紙	1	
51-92	大阪毎日新聞石川版広告料領収証	金沢市石浦町大阪毎日新聞社金沢支局（印）代表者高田誠治（印）→石川電気株式会社	(昭和13年1月)	用紙	1	1月8日分
51-93	金銭拝受証	能登和倉温泉加賀屋→御上様	昭和13年2月5日	用紙	1	
51-94	宿泊料等代金受取書	和倉温泉所加賀屋→御上様	昭和13年2月5日	用紙	1	
51-95	朝食等代金請求書	東京市下谷区仲御徒町上野駅前小島館（印）→小堀	昭和13年2月8日	こより綴（2丁）	1	
51-96	残金請求書	金沢市香林坊河内家タクシー反圃与三吉→矢作会社小堀	昭和13年2月21日	用紙	1	

51-97	料理等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和13年4月16日	用紙	1	
51-98	万歳米一升瓶詰六本ケース入代金領収書	鶴来町万歳楽醸造元小堀酒造本店→小堀	昭和13年4月22日	用紙	1	
51-99	阪急ホテル室料勘定書	大阪阪急ホテル→上様	(昭和)13年4月28日	用紙	1	
51-100	酒等代金領収書	麻布区桜田町御茶料理興都庵竹内宇助(印)→上様	昭和13年4月30日	用紙	1	
51-101	半泊等代金受取書	東京市渋谷区豊沢町旅館志満家→上様	昭和13年4月30日	用紙	1	
51-102	宿料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和13年5月12日	用紙	1	
51-103	宿料等代金受取書	加賀粟津温泉所法師善吾楼→御上様	昭和13年5月22日	用紙	1	
51-104	朝食等代金請求書	東京市下谷区仲御徒町上野駅前小島館(印)→小堀	昭和13年5月26日	用紙	1	
51-105	酒等代金書上	白山神社駅前喜多楼→小堀	昭和13年5月	用紙	1	
51-106	金銭領収証	山口楼(印)→石川電気株式会社	昭和13年10月11日	用紙	1	
51-107	金銭領収証	山口楼(印)→石川電気株式会社	昭和13年10月11日	用紙	1	
51-108	金銭領収証	山口楼(印)→石川電気株式会社	昭和13年10月11日	用紙	1	
51-109	金銭領収証	山口楼(印)→石川電気株式会社	昭和13年10月12日	用紙	1	
51-110	金銭領収書	犀与亭一御客様	昭和13年10月27日	用紙	1	
51-111	料理等代金領収書	加賀松任かさや本店(印)→鶴来小堀	(昭和)13年11月15日	用紙	1	請求日は10月29日
51-112	瑞浪日吉往復料金請求書	明智自動車株式会社(印)→小堀	昭和13年12月7日	用紙	1	
51-113	半泊等代金書上	堀内町桜通り名古屋駅前旅館大野屋本店→小堀	昭和13年12月12日	用紙	1	
51-114	四分板等代金書上	鶴来駅前深田製材所→小堀定信	昭和13年12月	用紙	1	
51-115	牛肉口一ス等代金領収書	松任中町犀与亭(印)→小堀	昭和13年12月	用紙	1	
51-116	宿料等代金受取書	堀内町桜通り名古屋駅前旅館大野屋本店→小堀御上様	昭和14年1月18日	用紙	1	
51-117	御茶料等代金受取証	堀内町桜通り名古屋駅前旅館大野屋本店→上様	昭和14年1月18日	用紙	1	
51-118	戸籍証明手数料領収証書	鶴来町収入役柿清(印)→辻玖一	昭和14年4月27日	用紙	1	
51-119	国防献金領収証	金沢連隊区司令部国防献金出納官吏陸軍大尉石井豊碩(印)→鶴来町小堀くに	昭和16年1月30日	用紙	1	
51-120	金預り証	小堀定信→笹井繁次郎	昭和16年5月11日	便箋	1	
51-121	領収書並に弁当包装紙 ①金領収証 ②西玉水弁当包装紙	①大阪市西区新町通り西玉水→上様 ②(西玉水)	①昭和17年2月10日 ②昭和	①用紙 ②切紙	2	②裏に覚書あり
51-122	株券代金受領証 ①株券代金領収証 ②株券仮領収証	①②三谷祇賀(印)→小堀定信	①昭和17年2月28日 ②昭和17年3月4日	便箋	2	大阪電化工業株式会社の株券について
51-123	大阪電化工業(株)株券名義書換手数料領収証	大阪電化工業株式会社(印)→小堀定信	昭和17年2月28日	用紙	1	大阪電化工業株式会社の領収証使用

51-124	宿泊代領収書	下谷区仲御徒町上野駅前小嶋館→小堀	昭和17年5月5日	用紙	1	東京財務局認定用紙使用
51-125	大野(屋)旅館勘定書綴 ①②③宿泊料等代金勘定書	① ②→上様 ③ 名古屋(駅前)大野(屋)旅館→上様	①昭和17年7月23日 ②昭和17年9月21日 ③昭和17年9月24日	こより綴(3丁)	1	
51-126	宿泊料等遊興飲食料金領収・請求書	小松市粟津町法師善吾楼→御上様	昭和17年8月20日	用紙	1	
51-127	電流計等納品伝票	金沢市玉川町共立電機製作所→上様	昭和17年11月5日	用紙	1	
51-128	すき焼き等料金領収書	松任町字中町犀与亭(印)→勝島様外二人	昭和17年12月24日	用紙	1	
51-129	料理等料金領収書	金沢市古寺町割烹北間楼→小堀	昭和17年12月26日	用紙	1	
51-130	宿泊料等代金領収書	金沢市郊外湯涌温泉内湯旅館かなや(印)→御上様	昭和18年3月14日	用紙	1	
51-131	定食等料金領収書	田村町二楽→小森	昭和18年4月6日	用紙	1	
51-132	料理代金領収書	金沢香林坊魚半→小森	昭和18年4月15日	用紙	1	
51-133	大阪ステーション本館領収書綴 ①電話代金書上 ②宿泊料等料金領収書	大阪市北区小松原町大阪ステーション本館棚橋亀→小堀定信	昭和18年5月8日	こより綴(2丁)	1	
51-134	宿泊料等料金領収書	大阪市北区小松原町大阪ステーション本館棚橋亀→小堀定信	昭和18年7月31日	用紙	1	
51-135	料理等料金領収書	かわ新→	(昭和)17年8月29日	用紙	1	
51-136	宿泊料等料金領収書	静岡駅前ミユキ旅館→小堀	昭和18年8月30日	用紙	1	
51-137	宿泊料等料金領収書	静岡駅前御幸通り松の旅館(印)→三島	昭和18年8月30日	用紙	1	
51-138	遊興飲食料金領収・請求書	小松市粟津町法師善吾楼→御上様	昭和18年8月	用紙	1	
51-139	料理等代金勘定書	登美家→上様	昭和18年9月1日	用紙	1	
51-140	宿泊料等料金領収書	→小堀定信	昭和18年9月2日	用紙	1	
51-141	宿泊料等代金領収書	大阪市西区北堀江上通サヌキホテル(印)→小堀	昭和18年9月2日	用紙	1	
51-142	銀座資生堂パーラー領収書	109:銀座資生堂パーラー→小堀	昭和18年9月4日	用紙	1	
51-143	半泊料等料金領収書	(下)谷区仲御徒町上野駅前小嶋館→小堀	昭和18年9月6日	用紙	1	
51-144	夕食等料金請求・領収書	辰口温泉松崎旅館→上様	昭和18年9月9日	用紙	1	
51-145	宿泊料等料金領収書	大阪市北区小松原町大阪ステーション本館棚橋亀→小堀定信	昭和18年9月11日	用紙	1	
51-146	梅料金領収書	芝区新橋中村泰基→	昭和18年9月20日	用紙	1	
51-147	朝食等料金領収書	上野駅前竹屋旅館→小堀	昭和18年9月21日	用紙	1	
51-148	宿泊料等料金領収書	金沢市下堤町三竹屋旅館	昭和18年9月26日	用紙	1	
51-149	宿泊料等料金領収書	辰口温泉松崎旅館→上様	昭和18年9月27日	用紙	1	宛所は括弧書きで「小堀様」とある

51-150	金沢ホテル会計書 ①宿泊料等代金請求書並領収書 ②夕食料金領収証	①金沢駅前金沢ホテル→小堀 ②金沢ホテル→	①②昭和18年9月27日	①②用紙	2	
51-151	夕食料金領収書	秋田県由利郡平沢町駅前目黒旅館→上様	昭和18年9月28日	用紙	1	
51-152	すき焼等料金領収書	松任町字中町厚与亭→勝島	昭和18年	用紙	1	
51-153	保険料領収書一件 ①②日本生命保険株式会社保険料領収証 ③千代田生命保険相互会社保険料領収証 ④千代田生命保険相互会社保険料預り証 ⑤⑥日本生命保険株式会社保険料領収証 ⑦日本生命保険株式会社保険料領収証 ⑧千代田生命保険相互会社保険料領収証 ⑨明治生命保険株式会社保険料受取証 ⑩千代田生命保険相互会社保険料領収証	①日本生命保険株式会社白山代理店主高田良平（印）→小堀潔 ②日本生命保険株式会社郷代理店郷村字番匠水野米作（印）→小堀定信 ③千代田生命保険相互会社北陸営業課長（印）→小堀潔 ④千代田生命保険相互会社支社長江口万尋（印）→鶴来町小堀定信 ⑤日本生命保険株式会社鶴来代理店塩村与三吉（印）→小堀忠治 ⑥日本生命保険株式会社鶴来代理店塩村与三吉（印）→小堀定信 ⑦日本生命保険株式会社鶴来代理店塩村与三吉（印）→小堀潔 ⑧千代田生命保険相互会社取締役社長土井正司（印）→鶴来町小堀定信	①昭和21年4月25日 ②昭和21年5月7日 ③昭和21年6月25日 ④昭和21年8月20日 ⑤昭和21年8月26日 ⑥昭和21年8月31日 ⑦昭和21年8月31日 ⑧昭和21年2月27日 ⑨昭和21年7月12日 ⑩昭和21年4月30日	①～⑩用紙	10	封筒あり「保険収取入」
51-154	宿泊費等領収書綴	石川県鶴来町月橋屋旅館→上様	①昭和22年4月9日 ②昭和22年4月11日 ③昭和22年4月18日	用紙綴(3丁)	1	端がのり付けされている。宿泊者名書上。
51-155	旅費等領収証	瀬川武之（拇印）→小堀定信	昭和22年6月28日	用紙	1	運賃日計の裏面を再利用。「(支払大西)」
51-156	御用立金完済領収証一件	①金沢市堅町枝外間→小堀定信 ②枝外間→小堀定信	①②昭和23年4月15日	①罫紙 ②用紙	2	封筒(4月16日 金沢市堅町枝外間→小堀定信)あり
51-157	領収書発行に関し返書	安田正一（印）→小堀定信	昭和26年8月30日	切紙	1	
51-158	金銭書上	金沢市かわ新→小堀	昭和28年5月6日	便箋	1	封筒あり 金沢市下川除町聚楽園ホテルかわ新→鶴来町小堀定信
51-159	ラワン等代金請求書	鶴来町中鶴来駅前石川ベニヤ株式会社→山口弘	昭和28年8月13日	用紙	1	
51-160	債務金支払督促通知	金沢市上松原町株式会社富山相互銀行金沢支店→鶴来町小堀定信	昭和31年6月28日	ハガキ	1	
51-161	農山漁村電気導入施設集一冊代金領収証	東京都千代田区永田町治山会館内全国農山漁村電気協議会会長野原正勝（印）→小堀	昭和37年6月25日	用紙	1	封筒あり東京都千代田区永田町治山会館内全国農山漁村電気協議会
51-162	二級酒五本代金領収証	鶴来町本町なべや百貨店（印）→小堀定信	昭和37年8月14日	用紙	1	破損。
51-163	二級酒納品書	鶴来町なべや百貨店→小堀定信	昭和37年8月23日	用紙	1	
51-164	宿泊料金請求書	→きくの間	昭和37年10月27日	用紙	1	
51-165	電話代立替票	聴泉閣→	昭和37年11月4日	用紙	1	
51-166	宿泊料等代金領収書	山中温泉内湯橋本旅館→上様	昭和37年12月10日	用紙	1	

51-167	治療代金請求書	鶴来町今町牧野医院→小堀定信	昭和38年4月6日	用紙	1	
51-168	火葬場使用手数料金領収書	桶皮→小堀潔	昭和39年9月28日	用紙	1	
51-169	買物支払明細綴		昭和39年9月30日	仮綴(4丁)	1	
51-170	請求書等綴 ①二級(酒)代金請求書 ②白鶴茶代金請求書 ③ローソク立一本代金請求書 ④ビニールコード外代金請求書 ⑤モナカ・ラクガン代金請求書 ⑥白紙等代金請求書 ⑦2級酒代金請求書 ⑧レンコン等代金請求書 ⑨モツソ代金請求書 ⑩額縁等代金請求書 ⑪茶菓子等代金請求書 ⑫油あげ等代金書上 ⑬モ中等代金書上	①種類販売高田酒店→小堀定信 ②小山店→小堀 ③鶴来町本町塩村古物店→小堀潔 ④鶴来町本町通り南戸電気商店→小堀 ⑤鶴来町本町四ツ木屋→小堀 ⑥本町佐野商店(印)→小堀潔 ⑦鶴来町本町石垣屋酒店→小堀 ⑧鶴来下本町早森商店→小堀 ⑨本町今西仏具店→小堀 ⑩ソジキカメラ店→小堀 ⑪鶴来古町坂井商店→小堀 ⑫橋店→小堀 ⑬鶴来町本鶴来駅前通廣野菓子店→小堀	①昭和39年9月30日 ②年未詳 ③昭和39年9月30日 ④昭和39年9月30日 ⑤昭和39年9月切 ⑥昭和39年9月30日 ⑦昭和39年9月30日 ⑧昭和39年9月 ⑨昭和39年9月30日 ⑩昭和39年9月30日 ⑪昭和39年9月 ⑫9月30日 ⑬昭和39年9月29日	仮綴(13丁)	1	
51-171	請求書等綴 ①白米等代金請求書 ②インク代金書上 ③三味往復3台分代金書上 ④西乗寺・三味間中型2台等代金請求書 ⑤盛花代金請求書 ⑥花代金請求書 ⑦色粉等代金書上 ⑧葬具代等代金請求書 ⑨座布トンカパー等代金請求書 ⑩なべや百貨店電報等代金請求書綴	①鶴来町下東町橋爪商店→小堀 ②鶴来町下東町東元文具店→小堀 ③鶴来町駅前日詰町金谷タクシー→小堀 ④鶴来町鶴来タクシー(印)→小堀 ⑤徳田屋→黒田 ⑥徳田屋→小堀 ⑦坂野→小堀 ⑧米林為次(印)→小堀 ⑨神田→小堀 ⑩鶴来町なべや百貨店→小堀潔	①昭和39年9月日 ②年未詳 ③9月29日 ④昭和39年9月30日 ⑤⑥9月30日 ⑦年未詳 ⑧昭和39年9月30日 ⑨年未詳 ⑩昭和39年9月30日	仮綴(11丁)	1	
51-172	宿泊料請求・明細書	山中温泉たまや旅館	昭和39年9月30日	用紙	1	
51-173	かご盛代金請求書	中西菓子店(印)→小堀	昭和39年9月	用紙	1	
51-174	郵便料金受領証	鶴来郵便局→小堀潔	昭和39年10月1日	用紙	1	
51-175	ピース代金請求書	鶴来駅前小堀商店→本家	昭和39年10月1日	用紙	1	
51-176	金銭領収証	鶴来町本町山守有文堂(印)→	昭和39年10月1日	用紙	1	
51-177	砂糖箱入代金請求書	鶴来町本鶴来駅前通廣野菓子店→小堀	昭和39年10月1日	用紙	1	
51-178	砂糖箱入代金等請求書	鶴来町本鶴来駅前通廣野菓子店→小堀	昭和39年10月1日	用紙	1	
51-179	郵便料金受領証	鶴来郵便局→小堀潔	昭和39年10月2日	用紙	1	
51-180	不幸告知代金領収書	北陸中日新聞専属代理店株式会社北中広告(印)→小堀	昭和39年10月8日	用紙	1	
51-181	宿泊等代金受取書	名古屋駅前大野屋旅館→上様	昭和	用紙	1	
51-182	金銭受取書	西新井丸御旅館三よし家(印)→上様	昭和	用紙	1	

51-183	神饌料受領証	国幣中社白山比咩神社（印）→小堀定信	昭和	用紙	1	
51-184	金銭領収書	→白山水力株式会社	昭和	用紙	1	
51-185	金銭領収証	鶴来町和田栄二（印）→矢作水力株式会社	昭和	用紙	1	
51-186	白山比咩神社宮司阪本作之助宛領収証用紙	→白山比咩神社宮司阪本作之助	昭和	用紙	1	
51-187	金銭領収証	→石川電気株式会社	昭和	用紙	1	
51-188	金銭書上	あみだ池北二葉（印）→	昭和	用紙	1	
51-189	夕飯等代金書上	金沢市上今町北千代徳市旅館→山浦	昭和	用紙	1	
51-190	宿泊料等代金書上	金沢市松ヶ枝町中村屋旅館→上々様	昭和	用紙	1	
51-191	宿泊料金請求・明細書并領収証	山中温泉富士見荘（印）→上様	昭和	用紙	1	11月5日から
51-192	酒等料金領収書	西区松島橋西詰とり菊西店→上様	昭和	用紙	1	
51-193	宿泊料等代金書上	金沢市松ヶ枝町中村屋旅館→上々様	昭和	用紙	1	
51-194	金銭領収証	金沢市深川町高瀬与吉（印）→石川電気株式会社	昭和	用紙	1	
51-195	金銭受取書	万松楼→石川電気小堀	昭和	用紙	1	
51-196	金領収証用紙	→小堀定信	昭和	用紙	1	印刷、未使用
51-197	米代金納入請求に付書簡	食糧公団石川県尾口配給所（印）→白山林業小堀定信	昭和	便箋	1	農業会、協同組合に移行に際し、未整理分の整理を始めたため
51-198	橋本旅館会計書綴 ①宿泊料等代金領収証 ②お茶料等金銭受取証	①金沢市仙石町橋本旅館→御上様 ②金沢市仙石町橋本旅館→御上様	1月10日	仮綴（2丁）	1	
51-199	御茶料受取書	名古屋駅前丸屋旅館（印）→上様	1月12日	用紙	1	
51-200	料理等代金勘定書	大森海岸割烹楽園→上様	1月18日	用紙	1	
51-201	料理代等代金書上	和田屋→御上様	1月30日	用紙	1	
51-202	入用品々等代金領収書	松よし→小堀	2月19日	用紙	1	
51-203	御茶等代金受取書	金沢市郊外湯涌温泉内湯旅館かなや（印）→御上様	3月14日	用紙	1	
51-204	料理等代金受取書	浅野川大橋詰しろや→上様	3月17日	用紙	1	
51-205	料理代等代金受取	金沢東山夢香園→上様	3月17日	用紙	1	
51-206	酒等代金領収書	鶴来町仏師田楼→桜井町長他11人	4月10日	用紙	1	
51-207	料理等代金受取書	浅の川ごりや→上様	5月2日	用紙	1	
51-208	料理代等代金受取書	金沢東山夢香園→上様	5月13日	用紙	1	
51-209	料理等代金領収書	大名料理辻の茶屋→小堀	5月13日	用紙	1	
51-210	料理等代金領収書	松原町大友楼→上様	5月18日	用紙	1	
51-211	花等代金書上	穴須八千久→上様	5月26日	用紙	1	

51-212	料理等代金領収書	北間楼→小堀	5月30日	切継紙	1	
51-213	料理等代金受取書	金沢東山夢香園→上様	7月13日	用紙	1	
51-214	料理等代金受取書	浅野川大橋詰しろや→上様	7月16日	用紙	1	
51-215	料理等代金領収書	金沢市古寺町割烹北間楼（印）→上様	7月29日	用紙	1	
51-216	料理等代金領収書	金沢市桜島望月（印）→御上様	7月29日	用紙	1	
51-217	料理等代金領収書	金沢市桜島望月（印）→御上様	8月9日	用紙	1	
51-218	御茶料受取書	名古屋駅前丸屋旅館→上様	8月12日	用紙	1	
51-219	絹等代金書上	金沢な辺や呉服店→鶴来小堀	8月	切紙	1	
51-220	料理等代金書上	加賀松任かさや本店→小堀他2名	9月3日	用紙	1	
51-221	食事料金領収書	レストラン・リドー→小堀	9月6日	用紙	1	
51-222	煙草等代金受取証	東京市神田区須田町蔦家（印）→上様	10月9日	用紙	1	
51-223	金銭書上	粟津温泉所法師覚→小堀	10月10日	封筒	1	
51-224	花かご代金受取書	東京市小石川区指ヶ谷町花省（印）→	10月12日	用紙	1	
51-225	料理等代金受取証	金沢東山夢香園→上様	10月18日	用紙	1	
51-226	料理等代金受取書	並木町梅の湯→上様	10月19日	用紙	1	
51-227	酒等代金書上	一松（印）→上様	10月20日	用紙	1	
51-228	宿泊等代金領収書	鶴来町室山旅館→御上様	11月1日	用紙	1	
51-229	泊等代金領収書	山陰線玉造温泉内湯旅館鶴乃湯（印）→御上様	11月1日	用紙	1	
51-230	帯〆等代金領収書	山陰線玉津黒温泉内湯旅館鶴乃湯（印）→御上様	11月2日	用紙	1	
51-231	料理等代金書上	鶴来本町山口楼→下本町小堀	11月20日	用紙	1	
51-232	料理等代金領収書	鶴来本町山口楼（印）→御上様	12月6日	用紙	1	
51-233	宿泊料等代金領収書	中央線釜戸白狐温泉内湯旅館今井屋→上様	12月8日	用紙	1	
51-234	半泊等代金受取書	堀内町桜通り名古屋駅前旅館大野屋本店→上様	12月10日	用紙	1	
51-235	自動車等代金受取書	富士屋→木田・小堀	12月21日	切紙	1	
51-236	御飯等代金書上	松任町字中町かさや本店→小堀	12月22日	用紙	1	
51-237	白木障子唐紙等代差引請求書	奥村建具屋→小堀	12月	切続紙	1	
51-238	ビール等代金受取書	大松（印）→小森	12月	切続紙	1	
51-239	平岩為吉住所覚書		年未詳	切紙	1	白山水力株式会社宛請求用紙の裏面を利用
51-240	買上票	米屋→	年未詳	用紙	1	

51-241	めし・パート等代金書上綴 ①めし代金等書上 ②パート代金書上 ③エアシブノフソク代金書上	①鳥越村北出吉次→小堀 ②鳥越村北出吉次→小堀 ③鳥越村北出吉次→火ヤ	年未詳	仮綴 (3丁)	1	北出吉次 (鳥越村字川合) →小堀
51-242	鶴来へ電話に付覚	→岸	年未詳	用紙	1	
51-243	ザーピシウクリ代金書上綴	①鈴木組・石本組→小堀 ②吉田組 (印) →小堀 ③吉田組→小堀	年未詳	罫紙綴 (3丁)	1	鳥越村北出吉次の判あり
51-244	自動車等代金書上	㊹本一樓→上様	年未詳	切紙	1	
51-245	宿料等代金領収証	大阪市北区曾根崎上大坂駅前洋式旅館大坂寮→上様	年未詳	用紙	1	
51-246	大坂ステーションホテル宿泊に付覚	大坂ステーションホテル→小堀	年未詳	用紙	1	
51-247	朝食等代金計算書	加賀国粟津温泉法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-248	宿泊料等代金計算書	加賀国粟津温泉法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-249	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-250	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-251	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-252	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-253	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-254	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-255	御茶料代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-256	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-257	御茶料代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-258	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-259	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-260	御茶料代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-261	御茶料等代金受取書	加賀国粟津温泉所法師善吾楼→御上様	年未詳	用紙	1	
51-262	料理等代金領収書	加賀白山比咩神社前三納屋→御上様	年未詳	用紙	1	
51-263	金銭書上	神田須田町ぼたん	年未詳	切紙	1	
51-264	金銭領収書	兼六園割烹三芳庵→上様	年未詳	切紙	1	
51-265	沓下・現金袋等代金書上	小林旅かん→本村	年未詳	切続紙	1	
51-266	料理代等代金受取書	小松町丸屋楼→	年未詳	用紙	1	

51-267	花代等代金受取書	鶴廓万松楼→上様	年未詳	用紙	1	
51-268	七ヶ用水内発電運動用金銭預り証		年未詳	便箋	1	
51-269	宇都宮・田井屋等金銭書上		年未詳	用紙	1	電報頼信紙の裏を利用。電報頼報紙には下谷区仲御徒町上野駅前小嶋館橋本喜太郎のスタンプがある。
51-270	数量書上		年未詳	切紙	1	
51-271	旅費等覚		年未詳	切紙	1	
51-272	米エリキカイのこと覚		年未詳	用紙	1	
51-273	「領収書」封筒		年未詳	封筒	1	
51-274	米一升五合立替書		年未詳	切紙	1	
51-275	金銭書上		年未詳	仮綴(11丁)	1	小堀経営金名鉄道用箋
家一般						
52-1	染品送り状	輪島中学校小堀深→鶴来町小堀定信	大正2年10月12日	用紙	1	(品名) 染品毛布包
52-2	地所売渡証	坂井長七(印)→窪田市次郎	大正8年4月7日	郵便紙	1	大正9年5月小堀定信に所有権移転
52-3	小堀家家族関係写真等一件 ①写真帳 ②写真帳 ③写真(安田・石浦等写真一件) ④写真(小堀孝雄等集合写真) ⑤写真(神輿前集合写真) ⑥写真(船上集合写真) ⑦学校生徒集合写真 ⑧白山比咩神社本殿前集合写真	④金沢市市役所横入米田 ⑤鶴来辻写真院山崎幸雄 ⑥百貨店(○の中に喜)写真部山崎幸雄 ⑧鶴来辻写真院山崎幸雄	①~③年未詳 ④昭和2年8月16日 ⑤~⑧年未詳	①写真帳(18丁) ②写真帳(5丁) ③写真 ④写真 ⑤写真 ⑥写真 ⑦写真 ⑧写真	24	②は株式会社新井組冊子に貼付(写真貼付部分が5丁) ③16点あり。封筒あり「忠治・由紀子」鶴来町古町武幸陽写真場 ④⑤⑥⑦⑧は台紙あり ⑧2点あり
52-4	不動産抵当金銭消費貸借契約証書謄本	債権者太平生命保険→債務者鶴来町小堀定信	昭和3年3月22日	郵便紙綴(8丁)	1	債権者太平生命保険株式会社 同法定代理人岡本次三郎 同代理人矢田次郎 債務者小堀定信 同保証人幸田太郎 同代理人相沢文次郎 公証人東京地方裁判所佐竹巳之松(印)
52-5	小堀定信あて封筒	→麻布区東鳥居坂町川波氏小堀定信	昭和3年8月31日	封筒	1	
52-6	返付受納に付書送付に付書簡一件 ①返付受納に付書送付に付書簡 ②電信為替金受領証書 ③電信為替金受領証書	有馬→小堀	①9月9日 ②③3年6月7日	①便箋 ②③用紙	3	封筒あり「東京府渋谷町大山有馬良橋→石川県鶴来町小堀定信」 ②500円 ③400円
52-7	土地分筆に付登記申請書	申請人小堀定信→金沢区裁判所鶴来出張所	昭和3年11月26日	こより綴(3丁)	1	代人植田太三郎(印)

52-8	不動産競売手続開始決定通知 ①不動産競売手続開始決定通知 ②不動産競売手続開始決定通知	①金沢区裁判所判事伊部栄治・裁判所書記富野繁之（印） ②金沢区裁判所判事伊部栄治・裁判所書記富野繁之（印）	①昭和4年8月20日 ②昭和4年10月23日	①袋綴（3丁） ②袋綴（5丁）	2	①債権者臈山村有限責任月橋信用販売購買利用組合、債務者臈山村窪田市次郎 ②債権者株式会社北陸企業銀行、債務者兼所有者鶴来町小堀定信 法律上代理人取締役糟屋七兵衛、代理人弁護士乾亮
52-9	明治生命保険株式会社受取証綴 ①②明治生命保険株式会社受取証綴	①-1～①-7明治生命保険株式会社酒井甚一郎（印）→鶴来町小堀定信 ①-8～①-13明治生命保険株式会社鶴来代理店酒井甚太郎（印）→小堀定信 ①-14～①-17明治生命保険株式会社鶴来酒井甚太郎（印）→小堀定信 ①-18明治生命保険株式会社鶴来酒井甚太郎 ①-19～①-24明治生命保険株式会社鶴来代理店酒井甚太郎（印）→小堀定信 ②-1～②-3明治生命保険株式会社酒井甚一郎（印）→鶴来町小堀定信 ②-4～②-7明治生命保険株式会社鶴来代理店酒井甚一郎（印）→小堀定信 ②-8～②-10明治生命保険株式会社酒井甚一郎（印）→鶴来町小堀定信	①-1～①-21昭和 ①-22昭和4年8月22日 ①-23、①-24昭和 ②-1～②-6昭和	①綴（24丁） ②綴（10丁）	2	封筒あり「保険証」 ①-22年月日は鉛筆書き
52-10	モーセノ裏十戒回送に付書簡	有馬良橋→小堀定信	(昭和4年)10月1日	便箋	1	封筒あり「東京市外渋谷町大山有馬良橋→石川県鶴来町小堀定信」
52-11	土地売渡証	石川県鶴来町秋田佐太郎→米田好松	昭和5年10月23日	罫紙	1	封筒あり「中鶴来近秋田ヨリ買入タル地」、北陸鉄道株式会社設立事務所→宮崎久二のものを再利用
52-12	満州より近況報告に付書簡	小堀他喜二→小堀久子	(昭和8年)4月1日	便箋（4枚）	1	封筒あり「北安省慶城県城東大街路甫徳学禅局貸店内小堀他喜二→石川県石川県鶴来町小堀定信」
52-13	羅津港・雄基港・清津港の不動産売買覚書并念書 ①覚書 ②覚書写 ③念書	東京市蒲田区鎌田町森島治（印）・鶴来町小堀定信（印）	①～③昭和8年5月24日	①②罫紙綴（3丁） ③罫紙	3	念書あり 写あり
52-14	元帥重病に付電報	サイトーツルキマナコウメイテツトワカフシキガイインヤコボリサダノブ（鶴来町合名鉄道株式会社小堀定信）	昭和9年5月28日	用紙	1	発信局：コマゴメ
52-15	事業隆昌に付書簡	有馬→小堀賢老	(昭和12年)3月21日	便箋（2枚）	1	封筒あり「東京市渋谷区大山町有馬良橋→石川県鶴来町小堀定信」
52-16	小堀潔改印届	石川県石川県鶴来町本人小堀潔（印）・保証人西川作造・保証人小堀孝雄→鶴来町長松尾佐久郎	昭和13年9月	一紙	1	封筒あり「昭和拾三年九月拾日小堀潔改印届写」、金名鉄道株式会社の封筒。追書あり：9月5日ヨリ紛失届を警察書に届出
52-17	小堀定信宛電報	キムラーコボリテイシロ（小堀定信）	昭和14年5月15日	用紙	1	下谷局着、トヤマ発
52-18	袋		昭和14年	袋	1	表書「重要書類」
52-19	石川酒造との土地売買一件 ①土地売買契約証 ②売買土地図 ③石川酒造裏旧長森喜作ノ土地関係書類写	①買主鶴来町石川酒造店（印）売主鶴来町小堀定信（印）	①昭和15年5月15日 ②③年未詳	①罫紙綴（2丁） ②切紙 ③こより綴（6丁）	3	封筒あり。鶴来町小堀定信石川酒造二譲渡シタ田登記済ミ

52-20	<p>日本生命保険会社領収証綴</p> <p>①日本生命保険株式会社保険料領収証 ②～④日本生命保険株式会社領収証綴 ⑤日本生命保険株式会社領収証綴 ⑥⑦日本生命保険株式会社保険料領収証 ⑧日本生命保険株式会社領収証綴</p>	<p>①日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町小堀定信 ②-1日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町小堀潔 ②-2日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町小堀潔 ③-1日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→ 鶴来町下本町小堀定信 ③-2日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町小堀定信 ③-3日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→小堀定信 ③-4日本生命保険株式会社(印)→小堀定信 ④-1日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→ 小堀定信 ④-2日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→ 鶴来町下本町小堀定信 ④-3日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→ 鶴来町下本町小堀定信 ④-4日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→ 鶴来町下本町小堀定信 ④-5日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→ 鶴来町下本町小堀定信 ④-6大阪市東区今橋日本生命代理店原票係・日本生命 保険株式会社代理店→鶴来町下本町小堀定信 ④-7日本生命保険株式会社小松出張所長徳市武志 (印)→小堀定信</p>	<p>①昭和18年8月18日 ②-1昭和18年10月4日 ②-2昭和17年10月5日 ③-1、③-2 昭和17年7月24日 ③-3昭和20年8月21日 ③-4昭和16年6月26日 ④-1昭和19年8月9日 ④-2昭和18年7月23日 ④-3昭和16年7月22日 ④-4昭和15年7月31日 ④-5昭和14年8月2日 ④-6昭和 ④-7昭和13年7月5日</p>	<p>①用紙 ②綴(2丁) ③綴(4丁) ④綴(7丁)</p>	8	
		<p>⑤-1日本生命保険株式会社代理店主高田良平(印)→ 小堀潔 ⑤-2日本生命保険株式会社(印)→小堀潔 ⑥日本生命保険株式会社代理店主高田良平(印)→小 堀潔 ⑦日本生命保険株式会社代理店主水野米作(印)→小 堀定信 ⑧-1日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町下本町小堀定信 ⑧-2日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町下本町小堀定信 ⑧-3日本生命保険株式会社鶴来代理店塩村与三吉 (印)→小堀定信 ⑧-4日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→小堀定信 ⑧-5日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町下本町小堀定信 ⑧-6日本生命保険株式会社鶴来代理店主塩村与三吉 (印)→鶴来町下本町小堀定信</p>	<p>⑤-1昭和20年1月13日 ⑤-2昭和17年2月27日 ⑥昭和20年4月18日 ⑦昭和15年9月25日 ⑧-1昭和18年10月4日 ⑧-2昭和17年10月5日 ⑧-3、⑧-4昭和19年10月 4日 ⑧-5昭和16年10月8日 ⑧-6昭和15年10月7日</p>	<p>⑤綴(2丁) ⑥用紙 ⑦用紙 ⑧綴(6丁)</p>		
52-21	<p>支那事变行賞賜金国庫債券</p> <p>①300円 ②60円</p>	<p>大蔵大臣(印)→小堀他喜二</p>	<p>①②昭和15年</p>	<p>用紙</p>	2	

52-22	メモ帳		昭和16年1月	ノート (13丁)	1	
52-23	徴兵保険証券及び領収書 ①徴兵保険証券 ②徴兵保険領収証綴	①東京市麴町区内幸町富国徴兵保険相互会社取締役社長吉田義輝 (印) → 保険契約者小堀定信 (印) ②-1富国徴兵保険相互会社鳥島役社長吉田義輝 (印) → 契約者鶴来町小堀定信・被保険者小堀正義 ②-2富国徴兵保険相互会社取締役社長吉田義輝 (印) → 小堀定信 ②-3富国徴兵保険相互会社取締役社長吉田義輝 (印) → 小堀定信 ②-4富国徴兵保険相互会社取締役社長吉田義輝 (印) → 小堀定信 ②-5富国徴兵保険相互会社 (印) → 契約者小堀正義・被保険者同定信	①昭和16年4月10日 ②-1昭和20年12月15日 ②-2昭和 ②-3昭和18年6月3日 ②-4昭和19年4月4日 ②-5昭和16年3月10日	①用紙 ②用紙綴 (5丁)	2	
52-24	交詢社日本紳士録原稿依頼に付郵便物一件 ①日本紳士録原稿蒐集に付依頼状 ②個人重要カード ③御投函に付注意書 ④新版日本紳士録購入申込はがき ⑤封筒 ⑥返信用封筒	①東京市京橋区銀座財団法人交詢社日本紳士録編集部 ② (金名鉄道 小堀定信) ④→東京市京橋区銀座財団法人交詢社日本紳士録編集部 ⑤東京市京橋区銀座財団法人交詢社日本紳士録編集部→石川県石川郡鶴来小堀定信 ⑥→東京市京橋区銀座財団法人交詢社日本紳士録編集部	①昭和16年 ②③④昭和 ⑤昭和16年12月17日 ⑥昭和	①一紙 ②用紙 ③切紙 ④葉書 ⑤封筒 ⑥封筒	6	封筒 (発信) 原稿依頼チラシ はがき 注意チラシ カード 封筒 (返信) ①印刷。組版見本あり ②印刷。職官名及職業の欄に「小堀定信」のシール貼付け。住所欄に「石川」の判。原稿投稿に関係する物か ③印刷。臨時郵便物取締令に関連して ④印刷 ⑤交詢社日本紳士録編集部の封筒 ⑥「原稿在中」。切手貼付け
52-25	服寸法に付書簡	(小堀他喜二→小堀定信)	(昭和17年)1月1日	便箋 (2枚)	1	軍服の寸法書在中 封筒あり「北安省綏化満州第二五七部隊真鍋隊小堀他喜二→石川県石川郡鶴来町小堀定信」
52-26	大東亜戦争国庫債券 ①50円利付債 ②50円割引債		①②昭和17年	①②用紙	3	②は2点あり。封筒あり。三重県新鹿局区内新鹿喜田柳松→石川県鶴来局区内下本町白山林業小堀千枝子、29年期日
52-27	山本外吉に売渡す土地関係書類綴		昭和18年5月27日	こより綴 (10丁)	1	当該土地賃貸借契約時の契約書及び診断書あり (昭和15年6月25日) 封筒あり
52-28	小堀定信あて電報	→コポリテイシン (小堀定信)	昭和19年2月26日	用紙	1	印刷。文章は貼付け 「ホリエ」発、下谷局着
52-29	金受領証書一件 ①電信為替金受領証書 (断簡) ②小為替金受領証書 (断簡)		①昭和19年3月12日 ②昭和19年6月6日	①②用紙	2	①金参百円 ②金拾貳円
52-30	宅地売渡一件 ①宅地売渡証 ②土地絵図	①売人鶴来町森田庄一 (印) → 小堀定信	①②昭和19年4月8日	①こより綴 (2丁) ②用紙 (2枚)	3	①明細書あり ②2点 (18.2×25.8) (25.7×18)。森田氏へ譲り渡す

52-31	<p>千代田生命保険相互会社領収書綴</p> <p>①千代田生命保険相互会社保険証券及び添書 ②千代田生命保険相互会社保険証券 ③④⑤千代田生命保険相互会社領収証綴 ⑥千代田生命保険相互会社領収証等綴</p>	<p>①②千代田生命保険相互会社取締役社長土井正司 (印) → 保険契約者小堀定信 ③-1~3千代田生命保険相互会社取締役社長土井正司 (印) → 鶴来町小堀他喜二 ④-1~⑤-3千代田生命保険相互会社取締役社長今井利喜三郎 (印) → 鶴来町小堀定信</p>	<p>①昭和21年8月31日 ②昭和21年3月11日 ③-1昭和 ③-2昭和18年1月28日 ③-3昭和17年7月28日 ④-1昭和18年4月26日 ④-2昭和 ④-3昭和18年10月26日 ④-4昭和17年10月26日 ⑤-1昭和 ⑤-2昭和17年12月31日 ⑤-3昭和17年7月4日</p>	<p>①②用紙 ③綴 (3丁) ④綴 (4丁) ⑤綴 (3丁)</p>	6	①付あり
		<p>⑥-1~⑥-7千代田生命保険相互会社取締役社長今井利喜三郎 (印) → 鶴来町小堀定信 ⑥-8千代田生命保険相互会社金沢支店長原田辰男 (印) → 鶴来町小堀定信 ⑥-9、⑥-11千代田生命保険相互会社取締役社長今井利喜三郎 (印) → 鶴来町小堀定信 ⑥-12千代田生命保険相互会社鶴来代理店主幹大屋正 (印) → 小堀定信 ⑥-13千代田生命保険相互会社取締役社長今井利喜三郎 (印) → 鶴来町小堀定信</p>	<p>⑥-1昭和18年7月4日 ⑥-2昭和16年7月4日 ⑥-3昭和17年1月4日 ⑥-4昭和15年12月31日 ⑥-5昭和15年7月4日 ⑥-6昭和15年1月3日 ⑥-7昭和14年7月4日 ⑥-8昭和21年2月18日 ⑥-9昭和13年7月4日 ⑥-10昭和 ⑥-11昭和12年12月31日 ⑥-12昭和12年5月5日 ⑥-13昭和12年5月5日</p>	⑥綴 (13丁)		
52-32	<p>他喜二妻知恵子離籍関係書類一件</p> <p>①戸籍手続契約書発送願等に付書簡 ②多喜二戦死に付智恵子離籍関係書一件 ②-1手切金支払確約証書 ②-2戸籍抄本 ②-3特殊郵便物受領証 ②-4通常為替金受領証書 (半券) ②-5封筒 ③婚姻届綴 ④封筒</p>	<p>①塩原与三松→小谷潔 ②-1石川県鶴来町小堀定信、石川県鶴来町保証人小堀潔、石川県蔵山村字日御子立会人小谷潔 (拇印) → 小堀智恵子 [奥書] 小谷潔 (拇印) ②-2石川県小松市長和田伝四郎 (印) ②-3小堀定信→塩原知恵子 (智恵子か) ③届出人小堀他喜二 (印) ・ 同上塩原智恵子・証人石川県石川県鶴来町小堀孝雄→証人鶴来町々々長酒井甚一郎 [奥書] 同意者小堀定信 (印) ・ 同意者小堀そよ (印) ・ 同意者塩原与三松・同意者塩原リカ</p>	<p>①昭和25年10月7日 ②-1昭和25年10月2日 ②-2昭和25年10月17日 ②-3、4昭和26年1月5日 ②-5昭和 ③昭和17年8月 ④昭和</p>	<p>①便箋 ②-1罫紙 ②-2~②-4用紙 ③-5封筒 ③こより綴 (4丁) ④封筒</p>	8	<p>小堀他喜二 (戸主・定信二男) 婚姻届。妻智恵子 (塩原) 戸籍 (昭和25年10月17日付) 婚縁手切金証封あり ①戸籍手続きに関連 ②智恵子是小堀定信二男小堀他喜二妻 ②-1 [奥書] 昭和25年10月13日 ②-2智恵子について ②-4 「かいき式四〇参番」 ②-5 「智恵子関係書在中」 K501-3-1~4入 ③小堀定信二男小堀他喜二と塩原与三松三女塩原智恵子の婚姻について。同内容の物2点、内1点はこより綴・付け札 ④表書「他喜二関係書」。石川電気株式会社のもの。</p>
52-33	<p>小堀家所有資産譲渡関係手控一件</p> <p>①地上権登記簿抄本作成代金計算書 ②閲覧調書送付に付覚書 ③深田太郎との契約に関する覚書 ④衣料店広告</p>	<p>①別宮代書林作次郎→小堀定信 ④鶴来町バキサ</p>	<p>①昭和31年12月3日 ②③④昭和</p>	<p>①②罫紙 ③④用紙</p>	4	
52-34	<p>住居移転に付道路一時占用願一件</p> <p>①住居移転に付道路一時占用願 ②住居間取等図面綴</p>	<p>①石川県石川県鶴来町本町小堀定信 (印) → 町長警察署長</p>	<p>①昭和32年10月30日 ②昭和32年10月30日</p>	<p>①仮綴 (2丁) 彩色 (26×36) ②仮綴 (2丁) ②-1 (25.5×28.5) ②-2 (49×27.7)</p>	2	<p>封筒あり「(根本情四郎宅) 鶴来町役場御中 建築願・道路占有願」、裏面に覚書あり ①移転住居周辺地図付</p>

52-35	川波仁三郎書簡一件 ①面会並相談申上度に付都合伺書 ②水の問題等面談致度に付返答願状 ③神社の件打合せ様子等報告に付書簡	①愛知県知多郡武豊町玉鉾神社内旭（牧）亀之助様ニテ（欠損）→小堀定信 ②川波仁三郎→小堀定信 ③川波仁三郎→小堀定信	①（昭和）9月4日 ②（昭和）9月12日 ③昭和カ	①便箋（2枚） ②便箋（2枚） ③便箋（2枚）	3	②封筒（9月12日）あり 東京市目黒区洗足町川波仁三郎→石川県石川郡鶴来町小堀定信 ③林閣下一条公、奉賀会
52-36	電話加入譲渡書類 ①加入譲渡承認請求書 ②電話機械移転請求書		①②昭和	①②用紙	2	印刷 ②設置場所に「石川郡ツルギ」と記入あり
52-37	土地売渡証及委任状下書 ①田畑売渡証下書 ②委任状	①鶴来町辻玖一→小堀定信	年未詳	①用紙綴（2丁） ②用紙	2	
52-38	地籍図		年未詳	切紙 （27×39）	1	
52-39	宅地図		年未詳	一紙 （38.8×50.9）	1	
52-40	宅地畑地等歩数書上		年未詳	こより綴（14丁）	1	小堀経営金名鉄道用箋
52-41	メモ帳		年未詳	①～⑧メモ帳	8	付あり（ばらばらになっている物あり）
地券						
52-42	地券一件 ①～④鶴来町耕地 ⑤鶴来町 ⑥鶴来町耕地 ⑦鶴来町林 ⑧鶴来町宅地 ⑨～⑮鶴来町耕地 ⑯⑰鶴来町宅地 ⑱～㉓鶴来町耕地 ⑳鶴来町宅地 ㉔鶴来町耕地 ㉕鶴来町宅地 ㉖～(52)鶴来町耕地 (53)鶴来町宅地 (54)(55)鶴来町耕地	①～④石川県（印）→持主鶴来町小堀太兵衛（裏書） 明治18年10月9日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎 ⑤石川県（印）→持主鶴来町小堀太兵衛 ⑥～⑮石川県（印）→持主鶴来町小堀太兵衛（裏書） 明治18年10月9日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎 ⑱～㉓石川県（印）→持主鶴来村辻次助（裏書） 明治16年5月18日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎 (51)～(55)石川県（印）→持主鶴来町小堀太兵衛（裏書） 明治18年10月9日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎	①～(55)明治10年7月	①～(55)用紙	55	⑤上部欠損
52-43	地券（鶴来町宅地）	石川県（印）→持主鶴来町小堀太兵衛（裏書） 明治18年10月9日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎	明治12年10月	用紙	1	

52-44	<p>地券一件</p> <p>①～⑨鶴来町山林 ⑩鶴来村柴草山 ⑪鶴来村山林 ⑫鶴来町荒蕪地 ⑬～⑮鶴来町畑</p>	<p>①～④石川県（印）主事石川郡長安達敬之（印）→持主鶴来町小堀太兵衛（裏書）明治18年10月9日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎 ⑤～⑪石川県（印）主事石川郡長安達敬之（印）→持主鶴来村梶與三兵衛（裏書）明治22年2月2日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎 ⑫⑬石川県（印）主事石川郡長安達敬之（印）→持主鶴来町辻次助（裏書）明治16年5月18日 主事石川郡長安達敬之（印）→鶴来町小堀松次郎 ⑭⑮石川県（印）主事石川郡長安達敬之（印）→持主鶴来町小堀松次郎</p>	<p>①～⑪明治14年11月10日 ⑫⑬明治16年5月18日 ⑭明治18年10月9日 ⑮明治20年1月22日</p>	①～⑮用紙	15	
52-45	<p>地券一件</p> <p>①鶴来町畑 ②鶴来町郡村宅地 ③～⑧鶴来町畑 ⑨鶴来町郡村宅地 ⑩～⑫鶴来町畑</p>	<p>①～⑫石川県（印）主事石川郡長安達敬之（印）→持主鶴来町小堀松次郎</p>	<p>①明治22年2月2日 ②明治22年2月21日 ③④⑤明治22年2月2日 ⑥明治22年3月22日 ⑦明治22年2月2日 ⑧明治22年3月22日 ⑨明治22年2月2日 ⑩明治22年3月28日 ⑪⑫明治22年3月22日</p>	①～⑫用紙	12	